

投資信託に関するアンケート調査 (子育て世代調査)

報告書

2026年3月

<目 次>

	ページ
1. 調査計画の概要	3
2. 調査結果の考察と総括	6
3. 回答者のプロフィール	11
(1)親（回答者）の属性〔F1～F4〕	11
(2)子どもの属性〔F5・F6〕・親と第1子の年齢関係〔F1/F2・F5〕	12
(3)その他の回答者の属性〔Q1～Q3〕	13
4. 子育て世代の生活・お金の状況	14
(1)金銭的支援をしてくれる親族の有無〔Q4〕	16
(2)1カ月あたりの生活費・子育て関連費用〔Q5A①②〕	18
(3)1カ月あたりの子どもの将来資金〔Q5B〕	23
(4)子育てでの一番大きな金銭的負担〔Q16〕	25
(5)資金面の外部支援・制度の利用〔Q17〕	27
(6)お金に対する決定権〔Q18①～⑥〕	29
(7)時間面の状況〔Q30①～⑤〕	42
5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況	48
(1)保有金融資産の種類〔Q7〕	51
(2)金融関連制度の利用状況〔Q8〕	53
(3)月額貯蓄額と投資額〔Q9①②〕	55
(4)自身の資産の状況〔Q10〕	60
(5)取り崩している資産〔Q11①②〕	62
(6)取り崩しの理由〔Q12〕	66
(7)増やしている資産〔Q13①②〕	69
(8)増やしている資産の用途〔Q14〕	73
(9)借入れの状況〔Q15〕	76

<目 次>

	ページ
6. 子育て世代のライフプランと投資の状況	78
(1)ライフプラン検討状況〔Q19①～⑦〕	81
(2)ライフプランを考えたタイミング〔Q20 ①～⑦〕	89
(3)第1子に行いたいと考えている経済的支援〔Q21〕	97
(4)情報源〔Q22①②〕	99
(5)投資に対する興味〔Q6〕	104
(6)増やしたい金融資産〔Q23〕	106
(7)第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化〔Q24①～⑥〕	108
(8)子育て資金における貯蓄、学資保険、投資の重要度〔Q25①②〕	121
(9)金融リテラシーの状況〔Q26〕	126
(10)子育てにあたっての保有資産に対する充足感〔Q27〕	128
(11)子育て資金を投資で調達することへの意見〔Q28〕	130
(12)資産形成におけるWebツールの活用状況〔Q29〕	133
<参考資料> 調査票	135

1. 調査計画の概要

調査の目的	子育て世代におけるライフプラン、投資に関する意識・行動を調査し、子育て世代の資産形成・投資信託の利用促進に資する資料とする。																																					
調査手法	インターネット調査（抽出フレーム：NRCネットワークパネル）																																					
調査地域	全国																																					
調査対象	25～54歳男女個人で、第1子の年齢が0～22歳の人																																					
サンプル数	<p>総計3,000サンプル</p> <p>* 第1子の年齢と親（回答者）の性別で均等割付</p> <p>* 職業条件による除外は実施していない。</p> <p><回収数詳細></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">親（回答者）</th> <th colspan="2">第1子</th> <th rowspan="2">回収数</th> </tr> <tr> <th>性別</th> <th>年齢</th> <th>学齢</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">男性 1500s</td> <td></td> <td>0-5歳</td> <td>乳幼児期</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6-14歳</td> <td>義務教育期</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15-22歳</td> <td>高校・大学期</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">女性 1500s</td> <td></td> <td>0-5歳</td> <td>乳幼児期</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6-14歳</td> <td>義務教育期</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15-22歳</td> <td>高校・大学期</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計</td> <td>3,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>（エリアでの割付は行わない）</p>	親（回答者）	第1子		回収数	性別	年齢	学齢	男性 1500s		0-5歳	乳幼児期	500		6-14歳	義務教育期	500		15-22歳	高校・大学期	500	女性 1500s		0-5歳	乳幼児期	500		6-14歳	義務教育期	500		15-22歳	高校・大学期	500	計			3,000
親（回答者）	第1子		回収数																																			
	性別	年齢		学齢																																		
男性 1500s		0-5歳	乳幼児期	500																																		
		6-14歳	義務教育期	500																																		
		15-22歳	高校・大学期	500																																		
女性 1500s		0-5歳	乳幼児期	500																																		
		6-14歳	義務教育期	500																																		
		15-22歳	高校・大学期	500																																		
計			3,000																																			
調査時期	2025年10月22日（水）～ 10月28日（火）																																					
調査主体	一般社団法人 投資信託協会																																					
調査実施機関	株式会社日本リサーチセンター																																					

<グラフ・表・コメントについて>

- ・ 本報告書の回答割合等の数値(%)は、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、数値を足上げた際に内訳の合計が100%ちょうどにならない場合がある。また、小計においても、内訳を足上げた数値と誤差が生じる場合がある。
- ・ グラフ、数表上の数値は特に断りがない限りは%値となる。また“n”は各属性の実数(サンプル数)を表しており、n数が少ない属性(30未満)のデータを見る際は、あくまで参考値として捉えるように注意する必要がある。
- ・ 回収を各セル均等割付で行っているため、全体の数は人口の縮図にはならない点に注意。

1. 調査計画の概要

<分析軸の内容>

3～6章では、①第1子・親（回答者）等の属性別、②子育て状況、投資意識・実態別の分析軸によりクロス分析を実施。必要なクロス集計データのみを掲載している箇所もある。

①第1子・親（回答者）等の属性別

分析軸		カテゴリー		備考
第1子等の属性	第1子の年齢	1 乳幼児期（0-5歳） 2 義務教育期（6-14歳） 3 高校・大学期（15-22歳）		F5の調査結果から作成
	親の性別 ×第1子の年齢	1 男性 乳幼児期（0-5歳） 2 義務教育期（6-14歳） 3 高校・大学期（15-22歳） 4 女性 乳幼児期（0-5歳） 5 義務教育期（6-14歳） 6 高校・大学期（15-22歳）		F1・F5の調査結果から作成
	子どもの人数	1 1人 2 2人 3 3人以上		F4の調査結果から作成
親の属性	親の性別・年齢別	1 男性 2 女性		F1の調査結果から作成
		1 25-29歳 2 30-34歳 3 35-39歳 4 40-44歳 5 45-49歳 6 50-54歳	1 男性 25-29歳 2 男性 30-34歳 3 男性 35-39歳 4 男性 40-44歳 5 男性 45-49歳 6 男性 50-54歳 7 女性 25-29歳 8 女性 30-34歳 9 女性 35-39歳 10 女性 40-44歳 11 女性 45-49歳 12 女性 50-54歳	年齢別はF1の調査結果から作成 性別×年齢別F1・F2の調査結果から作成

1. 調査計画の概要

②子育て状況、投資意識・実態別

分析軸		カテゴリー		備考
子育て状況	働き方	1 夫婦ともにフルタイム	1 男性 夫婦ともにフルタイム	Q2の調査結果から作成 *パート・アルバイト、専業主婦・夫は、女性が多くを占める点に注意
		2 フルタイム+パート・アルバイト	2 フルタイム+パート・アルバイト	
		3 フルタイム+専業主婦・夫	3 フルタイム+専業主婦・夫	
	4 女性 夫婦ともにフルタイム			
	5 フルタイム+パート・アルバイト			
	6 フルタイム+専業主婦・夫			
	金銭的支援	1 支援してくれる親族あり 2 なし		F4で親族等を回答した人（選択肢1～5）と「6 金銭的な支援をしてくれる親族は特にいない」に区分して作成
	時間的状况	1 仕事で時間がない 2 子育てで時間がない 3 お金のことを考える時間がない 4 自分の将来設計を考える時間がない 5 子どもの将来設計を考える時間がない		Q30①～⑤それぞれで「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した人で作成
投資意識・実態	投資興味度	1 興味がある・計		Q6の調査結果から作成
		2 どちらともいえない		
		3 興味がない・計		
	投資信託保有・意向状況	1 投資信託保有層		Q7の調査結果から作成
2 投資信託非保有層・計				
		1 保有意向層 2 保有非意向層		Q7とQ23の調査結果から作成

2. 調査結果の考察と総括

本調査では、子育て世代のうち、「0～22歳の第1子を持つ人」に注目し、第1子を中心としたライフプランニングやお金、投資への意識・行動の傾向を分析した。

調査結果のポイント（各章サマリーより）

【子育て世代の生活・お金の状況】（4章）

教育費は、高校・大学期で特に負担が大きい。女性に子育ての時間的負荷がかかり、ライフプランを考える時間がない状況。大型支出、貯蓄や投資等の決定権はやや男性に比重がありつつも、共働き女性では大型支出、教育費は夫婦で相談する様子も。

- 金銭的支援をしてくれる親族がいない層が8割強にのぼる。支援してくれる親族がいない層は、いる層に比べ生活費が月平均2.6万円多いなど、親族の支援有無が家計の余裕を左右している模様。（P14）
- 1か月あたりの平均支出額24.9万円のうち、子どもの保育・教育費は約3割（7.5万円）を占める。第1子が高校・大学期になると、平均支出は27.4万円（全体平均比+2.5万円、教育費も9.1万円（同比+1.6万円）と負担が増加。（P14）
- 子どもの将来に備える資金は平均月7.2万円。親の性別（男性8.1万円、女性6.3万円）や共働き状況（夫婦フルタイム8.7万円、フルタイム+専業主婦・夫6.3万円）による差がみられる。（P14）
- お金に関する家庭での決定権は、生活費は男女同程度だが、大型支出、貯蓄、投資、借入れは男性が決定権を持つ割合が高い。一方で夫婦ともフルタイム勤務者の家庭の女性では、大型の支出、教育費を中心に「夫婦で相談」する割合が高い傾向。（P15）
- 女性は男性に比べて、子育てで時間がない、お金や将来設計といったライフプランを考える時間がないと感じる割合が顕著に高い。特に乳幼児期の子を持つ女性の3割強は、子育てに時間を取られているという制約意識が高い。（P15）

【子育て世代の貯蓄・資産の状況】（5章）

新NISAを軸に若年層の制度活用が進む一方、保有資産には男女差があり、多忙な層ほど資産形成に心理的障壁がある可能性も。

- 金融資産保有率は男性87.6%に対し女性74.8%と開きがある。国内株式や投資信託の保有率も、男性が女性を11ポイント以上上回っている。（P48）

2. 調査結果の考察と総括

調査結果のポイント（各章サマリーより）

- 新NISA等の金融関連制度利用率は5割超で、特に新NISA（39.7%）が活用を中心。第1子が乳幼児期～義務教育期の男性（5割半ば）など、子育て早期の層ほど制度を積極的に活用している様子が見える。（P48）
- 仕事や子育てで多忙な層に比べ、「お金や将来設計を考える時間がない」と回答した層は投資信託の保有率がやや低い。また、「仕事・子育てで時間がない、お金のことを考える時間がない人」では、増やしている資産でも投資信託の選択率がやや低い。時間の欠如が資産形成の心理的ハードルとなっていることが推察される。（P48～49）
- 増やしている資産がある人で、増額幅が大きい資産は預貯金（28.7%）と投資信託（27.3%）が拮抗している。投資信託は「将来のための貯蓄」、預貯金は「普段の生活費」という明確な目的の差が見られる。（P49～50）
- 全体の半数超が何らかの借入れ（主に住宅ローン48.6%）を抱えている。特に第1子が義務教育期の男性で住宅ローンの比率が高まるなど、負債管理と資産形成が並行している。（P50）

【子育て世代のライフプランと投資の状況】（6章）

学費・出産費用は具体的なプラン検討があるが、計画がないとみられる層も一定数みられる。投資への関心は高いものの、依然として貯蓄・保険を優先する層が多い。デジタルツールの活用が進む一方で金融リテラシーの二極化が課題。

- ライフプラン検討内容とタイミングについては、学費や出産費用は2割台が具体的に検討している。一方、住宅費用や医療費は「まったく考えたことがない」という具体的計画がない人も多く、各ライフイベントにおいて2割強～4割強と一定数存在。（P78）
- 投資への関心は高く、全体の約6割が投資に興味を持っている。特に「仕事や育児で時間がない」層では投資興味率がやや高く、将来の経済的不安が背景にある可能性も考えられる。（P79）
- 子育て資金の準備方法としては、投資よりも「貯蓄」（7割弱）や「学資保険」（約6割）を優先する傾向が強い。第1子の年齢が上がるほど、この保守的な傾向が強まる。（P80）
- 金融リテラシーについては、預貯金の元本保証や金利の低さを理解する層が半数を超える。その一方で、回答者の約4分の1は「知っている知識は1つもない」としており、基本的な金融知識の浸透に課題がある。（P80）
- 資産形成におけるWebツールの活用は、ポイント運用やWeb通帳の利用が上位。第1子の年齢が低い親ほどポイント運用・投資や家計簿アプリを活用しており、若年層におけるデジタルツールの親和性が高い模様。（P80）

2. 調査結果の考察と総括

(1) 考察：第1子の年齢別での特徴（生活、ライフプランニングなど）

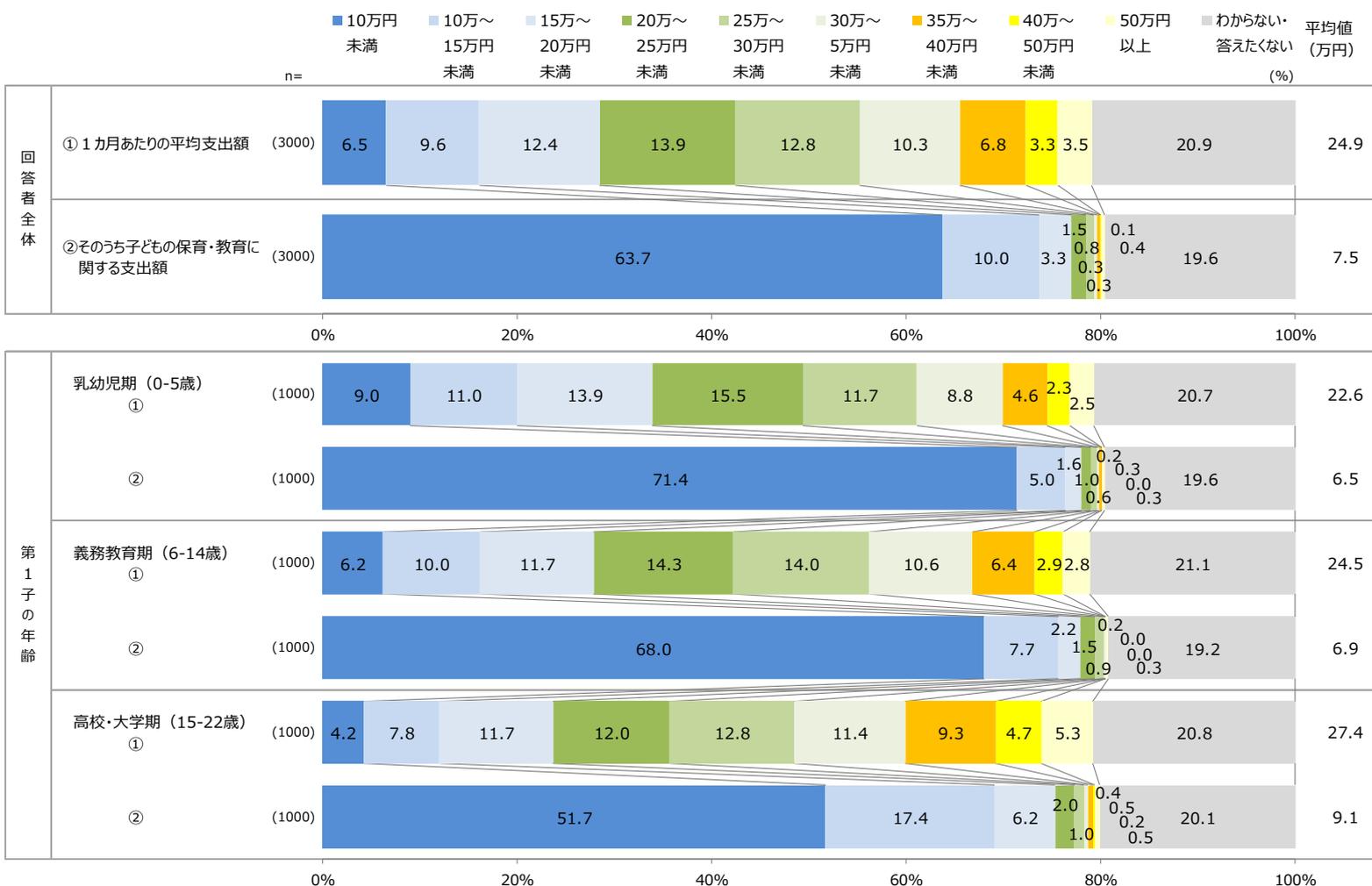
第1子の成長ステージ（乳幼児期、義務教育期、高校・大学期）によって、家計構造と資産形成への向き合い方は大きく変容する。各ステージ別に、生活・家計と投資・資産形成の状況をまとめると以下のとおり。

		生活・家計の特徴	投資・資産形成
第1子の成長ステージ ↓	乳幼児期 資産形成の「土台作り」と「親族支援」の活用	<p>生活費は、このステージではまだ抑制されているものの、女性（母親）を中心に育児等の「時間的制約」を強く感じている時期といえる。（P9 図2-1-1、P15⑦）</p> <p>金銭的支援をしてくれる親族としては実親を挙げる人が2割弱。支援してくれる親族がいる人の35.6%が「両方の実家から支援あり」と回答し、この時期は金銭的に親のサポートを受けながら家計を維持している側面が強い。また、夫側の実家からの支援の比率が高い。（P9 図2-1-2）</p>	<p>新NISA等の制度利用に最も積極的な層であり、「将来に向けた準備」への意識が高い可能性も考えられる。（P48②）</p> <p>時間の不足をカバーするため、ポイント運用や家計簿アプリ等のデジタルツールの活用も進んでいる。（P80⑫）</p>
	義務教育期 住宅ローン負担と「教育費準備」の本格化	<p>乳幼児期と比較し、生活費の中でも食費と習い事・塾等の教育費の負担が増加。住居費（住宅ローン）の負担がピークに達する。（P14④、P50⑨）</p> <p>塾や習い事などの教育関連費が膨らむが、必要な支援と考えている様子。（P14④、P79③）</p>	<p>男性を中心に投資への興味は維持されるものの、住宅ローン返済と教育費の負担も背景にあつてか、投資増額は抑制的な傾向にある。（P79⑤、P80⑧）</p>
	高校・大学期 資産「取り崩し」局面への移行と負担感の最大化	<p>教育費が家計支出の約3割を占め、金銭的負担感は全ステージで最大となる。（P14②④）</p> <p>親族からの支援は乳幼児期に比べて減少する傾向にあり、家計の自立性が求められる一方で、余力は最も乏しくなるとみられる。（P14①）</p>	<p>これまで蓄積してきた資産（預貯金・投資信託等）の「取り崩し」が現実のものとなる。（P49④⑤）</p> <p>この時期の投資行動は、投資よりも学資保険の方が重要であるという選択が多く、「増やす」から「教育費への充当」にシフトすると想定される。（P80⑧）</p>

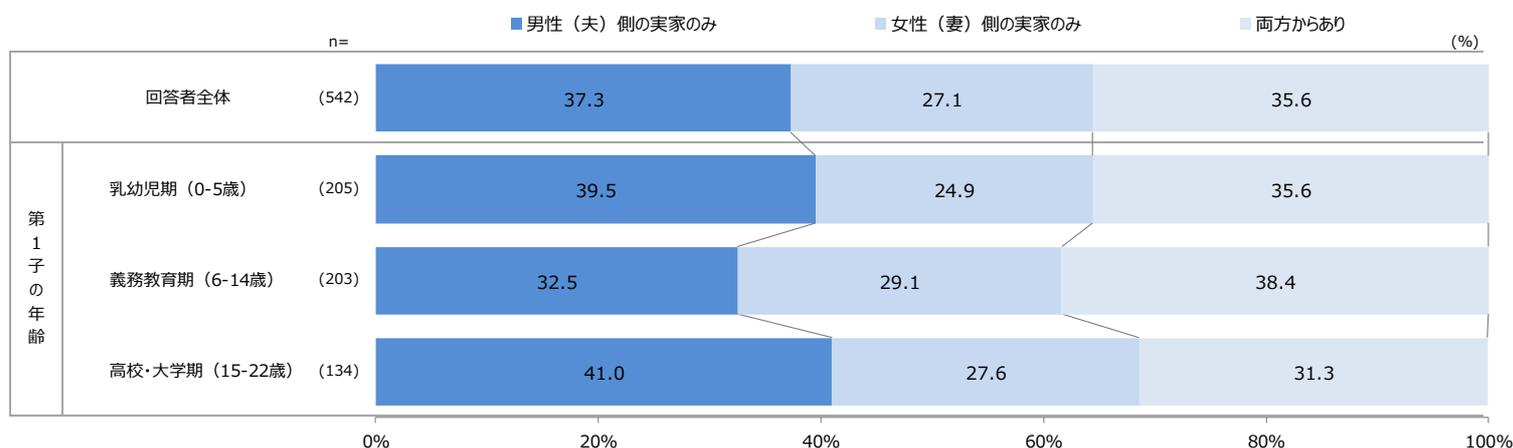
2. 調査結果の考察と総括

(1) 考察：第1子の年齢別での特徴（生活、ライフプランニングなど）

〔図2-1-1〕 第1子の成長ステージ別での1か月あたりの平均支出額と保育・教育関連支出額



〔図2-1-2〕 金銭的支援をしてくれる実親・義親の状況（支援してくれる実親・義親がいる人ベースで再集計）



2. 調査結果の考察と総括

(2) 総括：子育て世代に向けた施策の方向性

調査結果からみえてきた子育て世代における「生活費・教育費の負担」「時間の不足」「男女間の投資状況・時間意識の違い」等の課題を踏まえ、以下のような子育て世代に向けた投資関連施策が考えられる。

① 第1子が乳幼児期の若年層に対する新NISA活用呼びかけの強化

この層では、「新NISA」の高い認知・利用意向や、デジタルツールへの親和性が高い層が一定数存在する。第1子が義務教育期以上となるにつれて、貯蓄重視となっていく状況もみられることから、子育てに入る早い段階からの投資行動の有無が、子育て層のその後の経済力を左右する。

子育て資金を投資で調達することについては「余裕のある資産でやるべき」と考える人も多いが、確実に貯めなければならない資金であることから、新NISAのつみたて投資枠の活用による子育て資金作りの有用性を伝えることも必要と考えられる。

② 「ちよいく（貯育）プロジェクト」の一層の推進

同プロジェクトでは、投資に馴染みのない高校生等の若年層を主なターゲットとし、キャラクターや若年層向けのコンテンツを通じて、「投資＝身近なもの」へのイメージ転換を図っている。「成人したら投資が当たり前」と捉えてもらえるよう、成人以前の段階から投資やライフプランについて知る機会を設け、お金を考えるきっかけを広く提供する取り組みを継続することが重要である。

③ 子どもを対象にした資産形成支援の推進

2026年4月から開始される「子ども・子育て支援金制度」では、子育て世代も含めた健康保険に加入する全世代が、保険料を通じて支援金の拠出を行うことになる。子育て世代にとっても実質的な生活費の負担増となり、生活費や教育費の捻出も厳しさを増す可能性も考えられる。子育ての経済的負担に対する施策としては、2024年10月から児童手当の拡充、2025年4月からは出生後休業支援給付（産後パパママ育休）引き上げも行われ、生活費支援の拡充が進んでいる。一方、教育資金は特に高校卒業後の大学・専門学校等の進学費用での負担が大きく、現行の新NISAや2027年に開始予定の「こどもNISA」（18歳未満を対象とした、年間60万円、最大600万円の投資益が非課税）等を活用した早期からの資産形成も重要となる。

④ 女性の投資実行を阻む心理的・物理的ハードルの解消

調査結果からも女性の「時間のなさ」が浮き彫りとなった。また、金融資産保有率やNISA利用率における男女格差もみられる。これらの解消に向け、職場や育児コミュニティを通じた「少額・短時間」で学べるリテラシー向上の機会提供が考えられる。また、女性の「将来設計を考える時間がない」という課題に対し、AIを活用した家計診断や、設定後のメンテナンスが不要な「おまかせ運用」の普及促進等の方策も考えられる。

3. 回答者のプロフィール

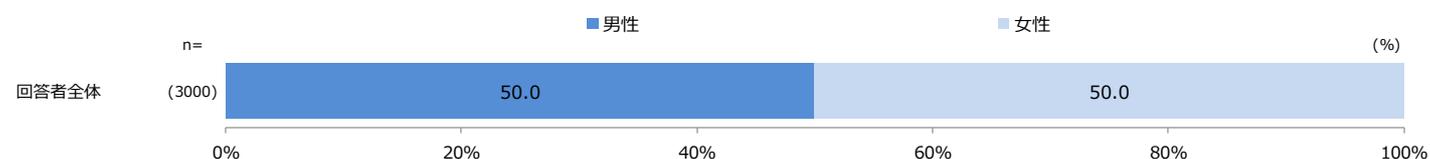
(1) 親（回答者）の属性〔F1～F3:単数回答・F4：数値回答〕

回答者の属性・構成について

25～54歳男女個人で、第1子の年齢が0～22歳の人を対象に、第1子にフォーカスした調査を実施。第1子の年齢（乳幼児期：0-5歳、義務教育期：6-14歳、高校・大学期：15-22歳）別に、親を男女同数ずつ割当回収している（p3「サンプル数」参照）。

そのため、「全体」の数値は今回の回答者（第1子が0-22歳の親）全体平均のような形となっている点に注意（親もしくは子の人口構成比にはなっていない）。

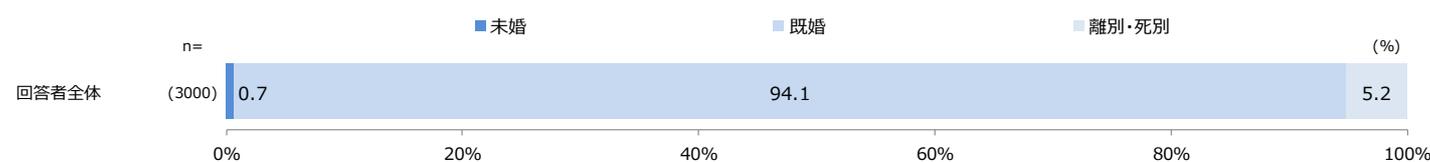
〔図 3-1-1〕 親（回答者）の性別〔F1:単数回答〕



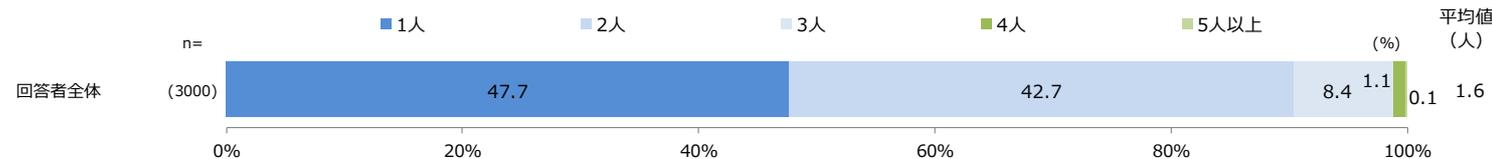
〔図 3-1-2〕 親（回答者）の年齢〔F2:単数回答〕



〔図 3-1-3〕 未既婚〔F3:単数回答〕



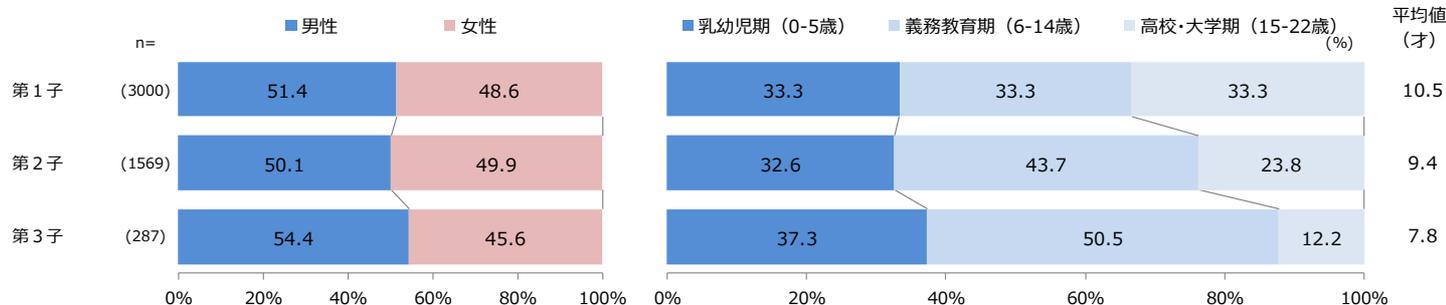
〔図 3-1-4〕 子どもの人数〔F4:数値回答〕



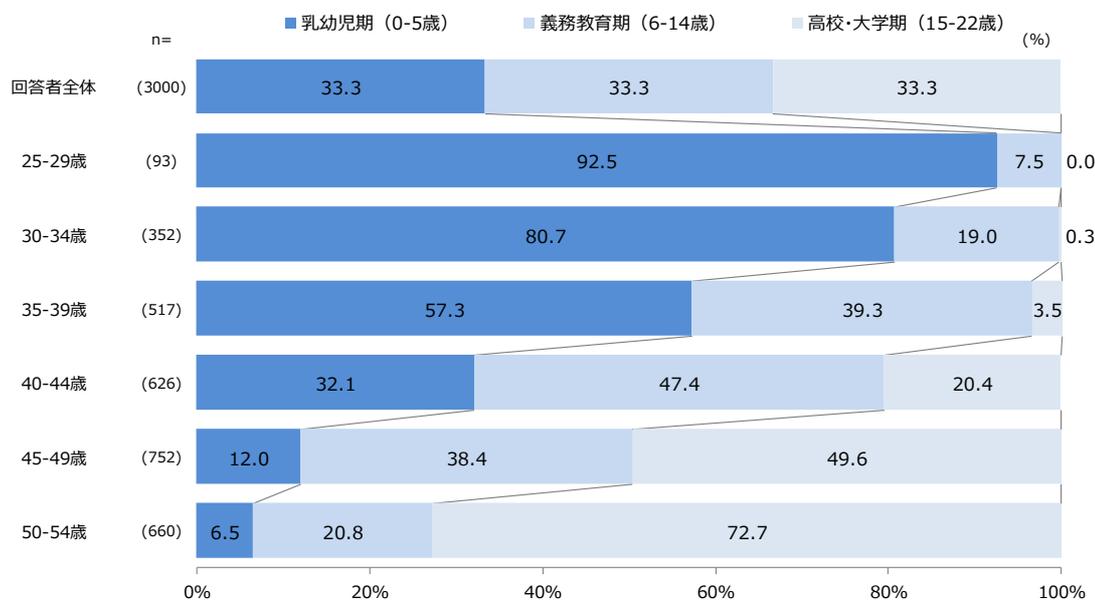
3. 回答者のプロフィール

(2) 子どもの属性〔F5・F6:単数回答〕・親と第1子の年齢関係〔F1/F2・F5〕

〔図 3-2-1〕 子どもの性別・年齢〔F5・F6:単数回答／第3子まで〕



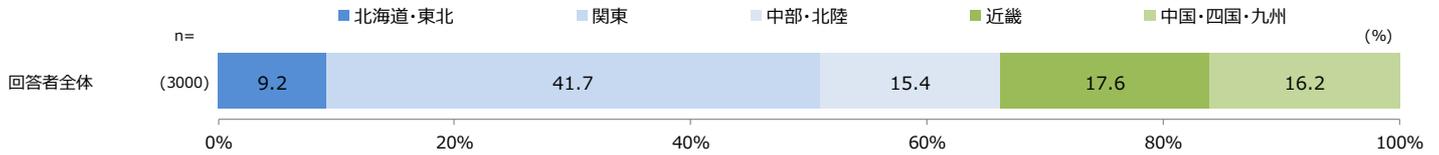
〔図 3-2-2〕 第1子年齢と親の性×年齢〔F1・F2・F5〕



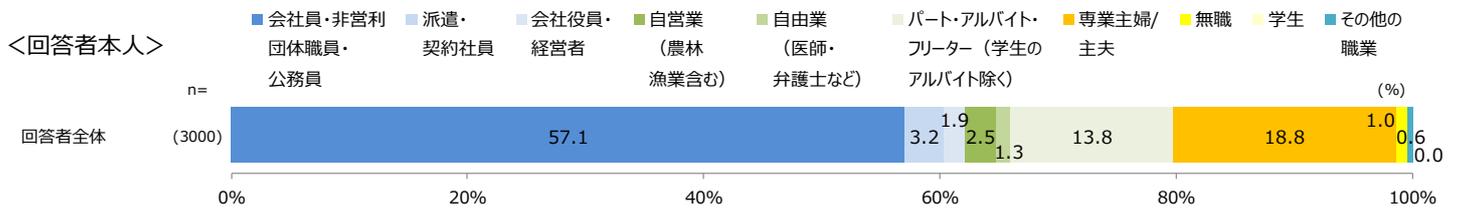
3. 回答者のプロフィール

(3) その他の回答者の属性〔Q1・Q2・Q3 :単数回答〕

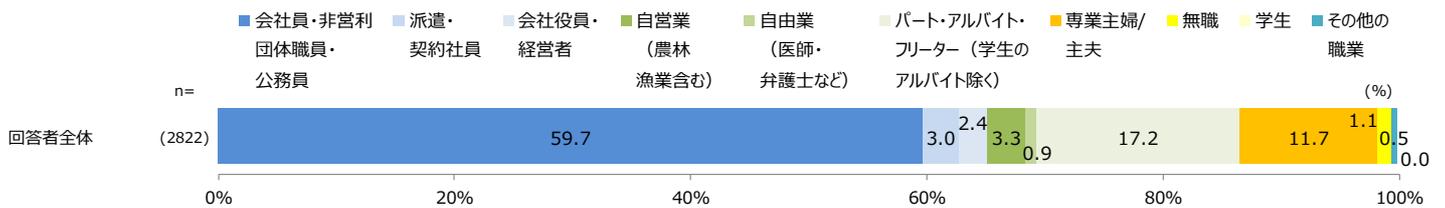
〔図 3-3-1〕 居住地〔Q1:単数回答〕



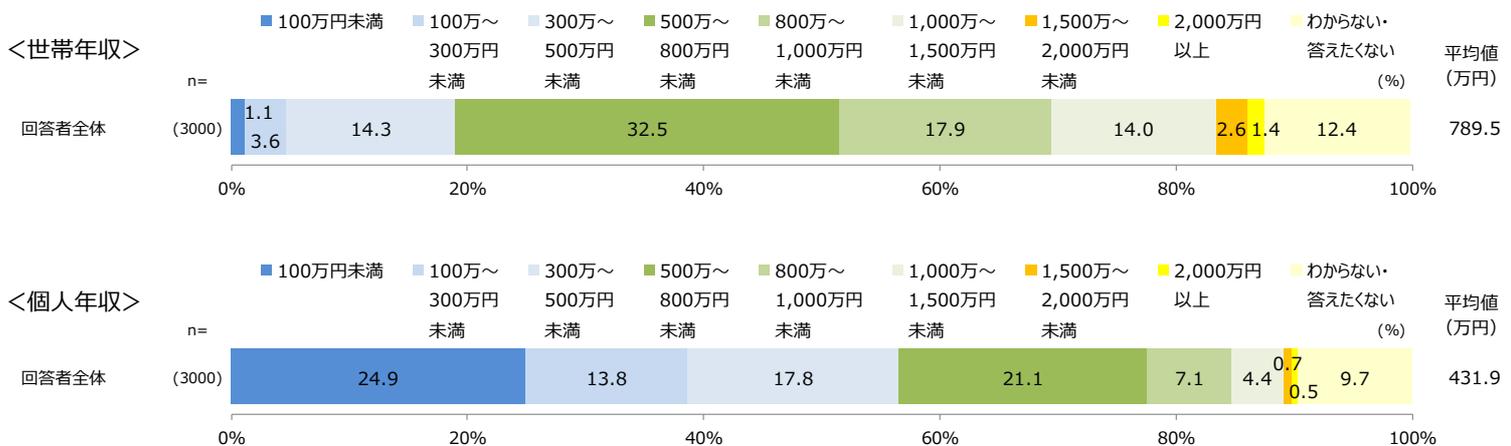
〔図 3-3-2〕 回答者と配偶者の職業〔Q2①②:単数回答〕



<配偶者/既婚者ベース>



〔図 3-3-3〕 世帯年収・個人年収〔Q3①②:単数回答〕



4. 子育て世代の生活・お金の状況

【サマリー】

① 親族の金銭的支援（Q4）

・仕送りや大きな出費といった「金銭的な支援をしてくれる親族は特にいない」が回答者の81.6%を占める。支援してくれる親族が「実父・実母」と回答した人は15.8%、「義父・義母」は8.7%。第1子が義務教育期以前の人では「実父・実母」は2割弱で、第1子が高校・大学期の人に比べてやや高い。(図4-1-1)

② 1か月あたりの生活費・子育て関連費用（Q5A）

- ・回答者の1か月あたりの平均支出額は24.9万円。うち、子どもの保育・教育関連支出は平均7.5万円、支出額の約3割を占める。平均支出額が増加するにつれ、保育・教育関連支出も増加。(図4-2-1・2)
- ・生活費は第1子の年齢が上がるにつれて平均支出額が増加。第1子が高校・大学期の人では、27.4万円と全体平均24.9万円より2.5万円高い。また、子どもの人数が増えるほど平均額も高くなる。(図4-2-3)
- ・保育・教育関連支出も、第1子が高校・大学期の人では平均9.1万円で、義務教育期以下の人が平均6万円台に対して高め。(図4-2-5)
- ・金銭的支援をしてくれる親族がいる人では生活費は1か月あたり平均22.8万円に対し、いない人では25.4万円と2.6万円多い。一方、子育て関連費用については、支援をしてくれる親族がいる人で7.8万円、いない人で7.4万円と生活費に比べて差は小さい。(図4-2-4・6)

③ 1か月あたりの子どもの将来資金（Q5B）

- ・預貯金・投資・保険等、世帯での子どもの将来に備える資金は、1か月あたり平均7.2万円。子どもが3人以上の世帯では7.7万円。子どもの年齢別では大きな違いはないが、親の性別では男性8.1万、女性6.3万円と差が見られる。また、夫婦ともにフルタイム勤務者では平均8.7万円に対し、フルタイム+専業主婦・夫では6.3万円と、2.4万円の差が生じている。(図4-3-1・2)
- ・金銭的支援をしてくれる親族がいる人では1か月平均で8.5万円に対し、いない人では平均6.9万円と1.6万円下回る。(図4-3-2)

④ 子育てでの一番大きな金銭的負担（Q16）

・「食費」が27.1%と最多。子どもの人数が増えるにつれて高くなり、3人以上では33.4%にのぼる。学費や習い事・塾等を合わせた『教育費・計』は37.8%で、食費を上回る。特に高校・大学期の第1子を持つ人では57.1%にも達し、中でも大学・専門学校、留学等の教育費が35.9%と他の第1子年齢層に比べて特に高い。また、義務教育期では「食費」「教育費（習い事、塾などの費用）」が最も高い。(図4-4-1)

⑤ 資金面の外部支援・制度の利用状況（Q17）

・子育ての資金面の外部支援の利用については「支援・制度の利用はない」（55.1%）が半数超を占める。利用があるものでは「国・自治体からの助成・給付」（33.7%）が最多。第1子の年齢が低いほど、また子どもの人数が3人以上の人で利用率がやや高い。(図4-5-1)

4. 子育て世代の生活・お金の状況

【サマリー】

- ・金銭的支援をしてくれる親族がいる人では、いない人に比べて、「会社からの助成・給付」「国・自治体の減税」等、親族の支援以外にもさまざまな制度等の利用率が高い。また、投資に興味がある層、投資信託非保有のうち保有意向層でもさまざまな制度を利用している様子がみられる。(図4-5-2)

⑥ お金に対する決定権 (Q18①～⑥)

- ・生活費については「自分と配偶者で相談する」人が男女ともに18%台でほぼ同率だが、その他の支出については、女性は男性より「自分と配偶者で相談する」と回答する人が多く、特に大型のまとまった支出で10ポイント、子どもの教育に関する支出では6ポイントほど上回る。また、女性では第1子の年齢があがるにつれて「主に自分自身」の比率が上がる（借入れを除く）。(図4-6-2・3・5・7・9・11)
- ・特にフルタイム+専業主婦のケースでは、大型の支出、貯蓄、投資、借入れの自己決定率は、男性に決定権がある状況。一方、女性の夫婦ともにフルタイム勤務者では、いずれの支出に関しても「自分と配偶者で相談する」が他に比べて高く、中でも大型の支出、教育費は4割弱と特に高い。(図4-6-4・6・8・10・12・14)

⑦ 時間面の状況 (Q30)

- ・「仕事で時間がない」での「あてはまる」は男女ともに20%前後で差は小さいが、「子育てで時間がない」は女性で「あてはまる」が20.3%に対して男性は12.0%と約8ポイントの差がある。特に子どもの年齢が低いほど高く、第1子が乳幼児期の女性では33.8%に達するが、同じく第1子が乳幼児期の男性では17.4%と女性の比率の半分程度。(図4-7-2～4)
- ・また、女性は、お金のこと、自分・子どもの将来設計を考える時間がないといった各項目でも「あてはまる計」がいずれも50%台半ば～後半を占め、男性より6～7ポイント前後高く、ライフプランを考える時間がないという認識が男性より強いとみられる。また、子どもの人数が増えるにつれて、仕事・育児で時間がなく、お金や将来設計等を考える時間もないという傾向が強まる。(図4-7-2・5～7)

4. 子育て世代の生活・お金の状況

(1) 金銭的支援をしてくれる親族の有無〔Q4:複数回答〕

〔図 4-1-1〕

		実父・実母	義父・義母	実の兄弟・姉妹	義理の兄弟・姉妹	その他	金銭的な支援をしてくれる親族は特にいない	親族からの金銭的支援あり・計 (%)
回答者全体		n=(3000) 15.8	8.7	0.9	0.3	0.2	81.6	18.4
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(1000) 17.1	10.7	0.9	0.3	0.2	79.0	21.0
	義務教育期 (6-14歳)	(1000) 18.8	9.3	1.6	0.4	0.2	79.3	20.7
	高校・大学期 (15-22歳)	(1000) 11.6	6.0	0.3	0.2	0.2	86.5	13.5
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(500) 18.4	9.0	1.0	0.4	0.0	79.4	20.6
	男性 義務教育期 (6-14歳)	(500) 22.8	12.6	2.0	0.2	0.0	74.6	25.4
	男性 高校・大学期 (15-22歳)	(500) 13.0	5.6	0.2	0.4	0.0	86.0	14.0
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(500) 15.8	12.4	0.8	0.2	0.4	78.6	21.4
	女性 義務教育期 (6-14歳)	(500) 14.8	6.0	1.2	0.6	0.4	84.0	16.0
	女性 高校・大学期 (15-22歳)	(500) 10.2	6.4	0.4	0.0	0.4	87.0	13.0
子どもの人数	1人	(1431) 17.4	8.9	1.1	0.1	0.3	80.0	20.0
	2人	(1282) 14.4	8.3	0.6	0.3	0.1	83.1	16.9
	3人以上	(287) 14.3	9.4	1.4	1.0	0.3	82.9	17.1
親の性別・年齢別	男性	(1500) 18.1	9.1	1.1	0.3	0.0	80.0	20.0
	女性	(1500) 13.6	8.3	0.8	0.3	0.4	83.2	16.8
	25-29歳	(93) 31.2	20.4	2.2	1.1	0.0	64.5	35.5
	30-34歳	(352) 19.0	12.5	3.1	0.9	0.0	77.3	22.7
	35-39歳	(517) 16.4	9.9	0.8	0.4	0.2	79.9	20.1
	40-44歳	(626) 17.4	8.8	0.6	0.0	0.3	80.7	19.3
	45-49歳	(752) 13.4	6.8	0.7	0.3	0.1	84.3	15.7
	50-54歳	(660) 12.7	6.1	0.3	0.2	0.3	85.5	14.5

4. 子育て世代の生活・お金の状況

(1) 金銭的支援をしてくれる親族の有無〔Q4:複数回答〕

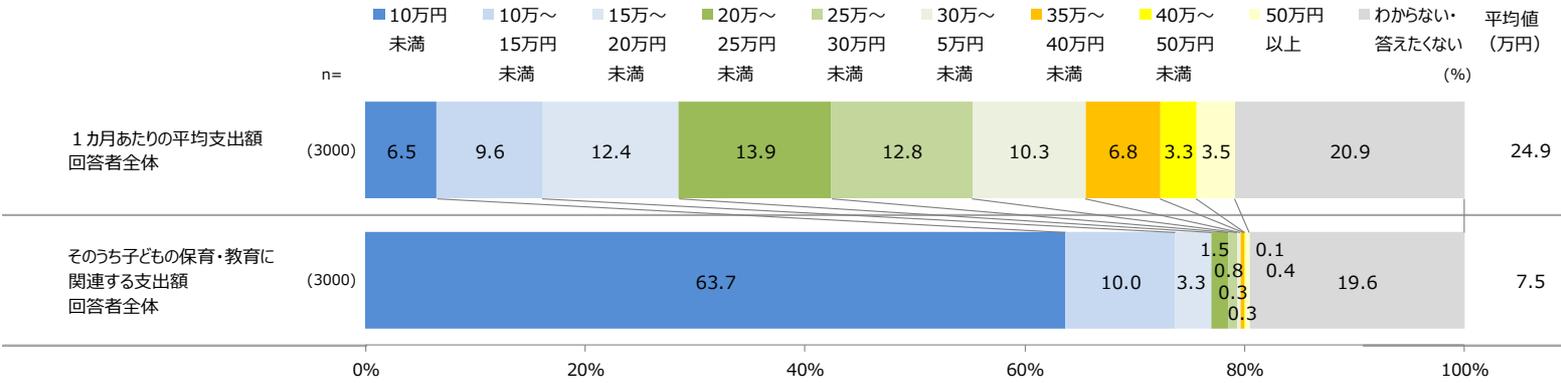
〔図 4-1-2〕

		実父・実母	義父・義母	実の兄弟・姉妹	義理の兄弟・姉妹	その他	金銭的な支援をしてくれる親族は特にいない	親族からの金銭的支援あり・計 (%)
回答者全体		n=(3000) 15.8	8.7	0.9	0.3	0.2	81.6	18.4
働き方	夫婦ともにフルタイム	(1029) 17.3	10.1	1.4	0.5	0.1	79.8	20.2
	フルタイム+パート・アルバイト	(835) 15.7	8.0	0.5	0.1	0.1	82.2	17.8
	フルタイム+専業主婦・夫	(868) 13.8	8.4	0.6	0.2	0.2	83.5	16.5
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(552) 86.1	47.1	5.1	1.6	1.1	0.0	100.0
	なし	(2448) 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
投資興味度	興味がある・計	(1727) 19.1	10.2	1.1	0.4	0.2	78.1	21.9
	どちらともいえない	(449) 12.0	6.5	0.4	0.2	0.2	85.7	14.3
	興味がない・計	(824) 11.2	6.6	0.8	0.1	0.1	86.8	13.2
投資信託保有・意向状況	投資信託保有層	(882) 17.0	10.0	1.2	0.8	0.1	80.3	19.7
	投資信託非保有層・計	(2118) 15.3	8.1	0.8	0.1	0.2	82.2	17.8
	保有意向層	(119) 22.7	12.6	1.7	0.0	0.8	72.3	27.7
	保有非意向層	(1999) 14.9	7.9	0.8	0.1	0.2	82.7	17.3

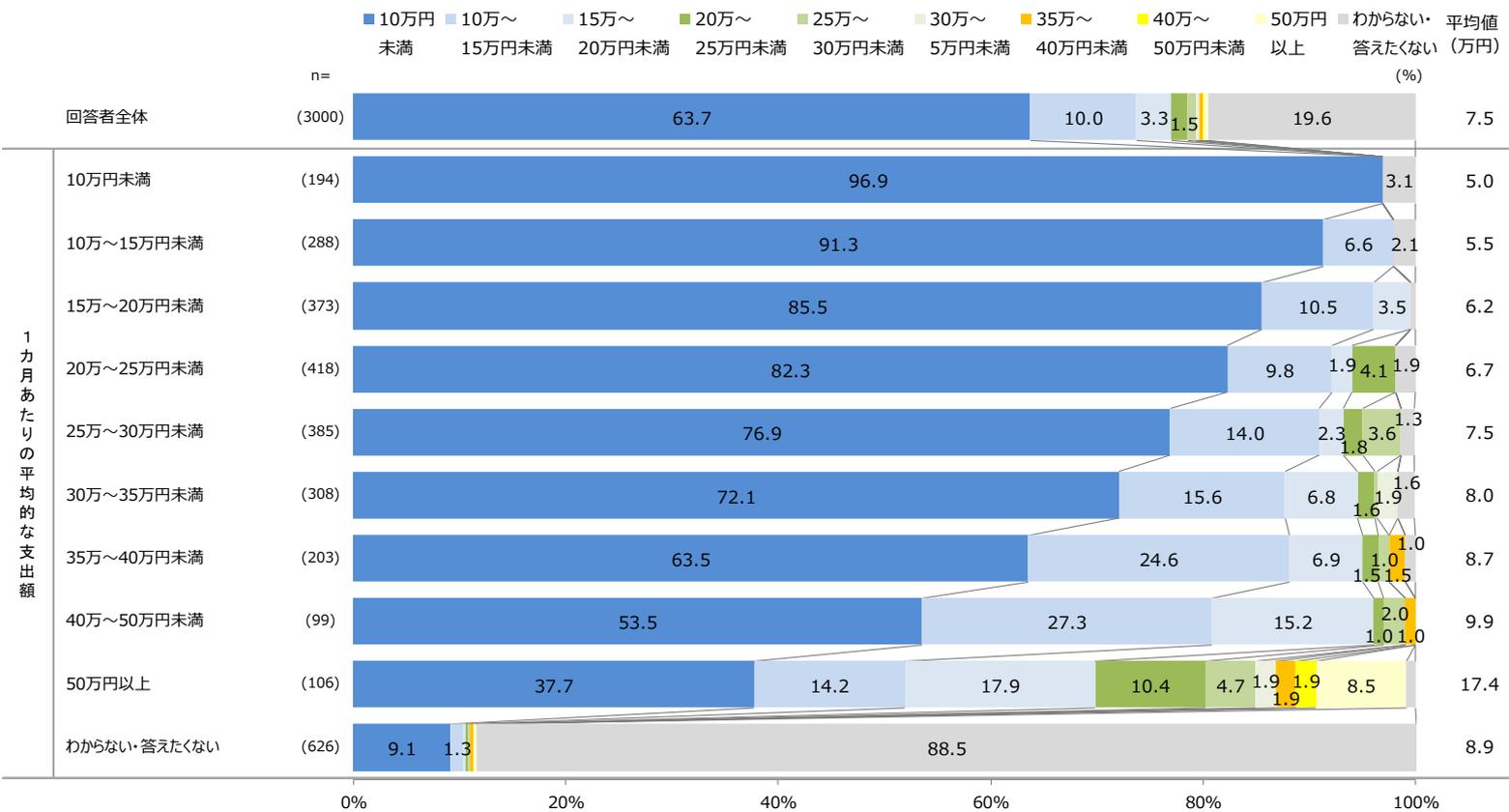
4. 子育て世代の生活・お金の状況

(2) 1か月あたりの生活費・子育て関連費用〔Q5A:単数回答〕

〔図 4-2-1〕



〔図 4-2-2〕 子育て関連費用×1か月あたりの生活費

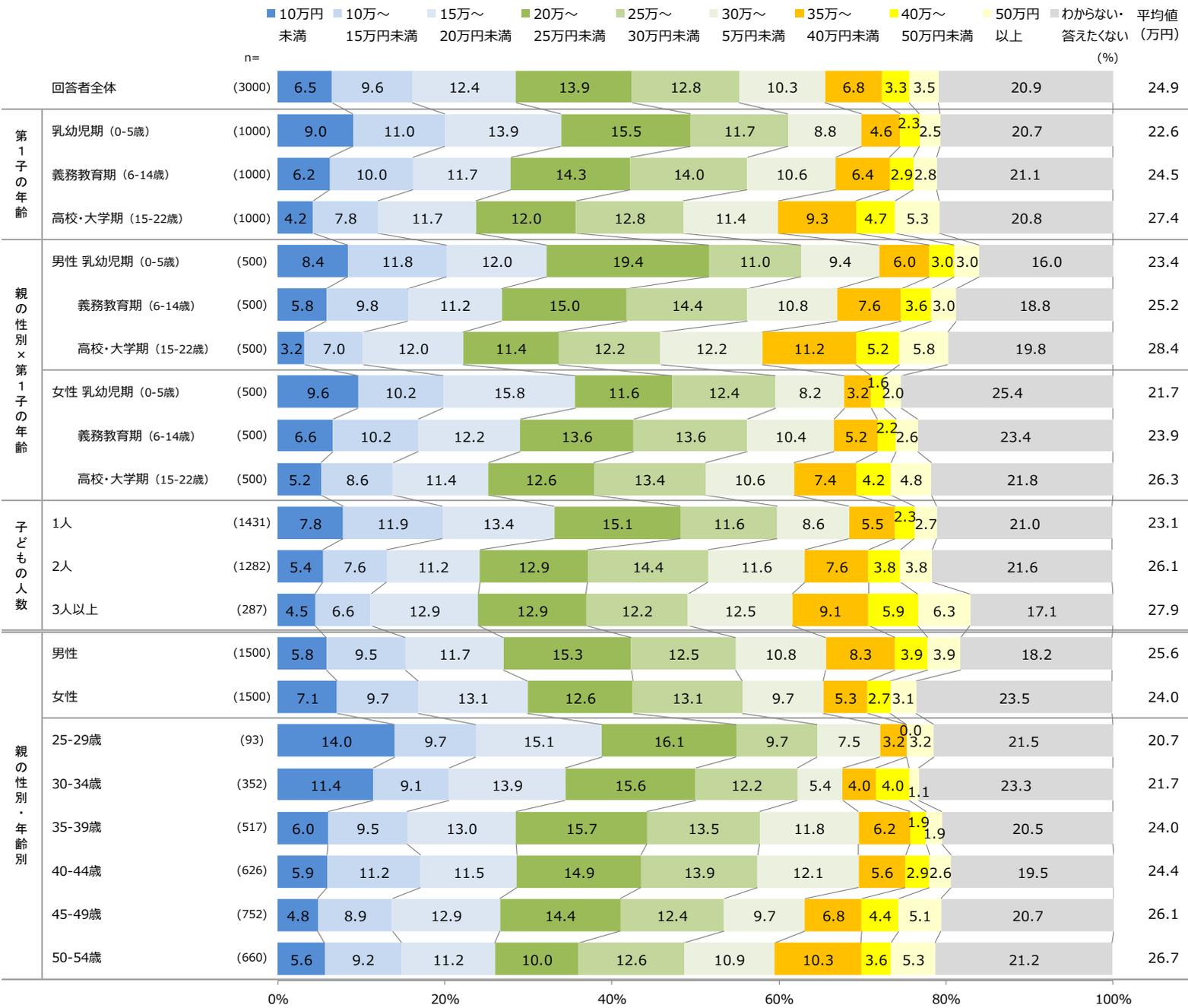


※1%未満は非表示

4. 子育て世代の生活・お金の状況

(2) 1か月あたりの生活費・子育て関連費用 ①生活費〔Q5A①:単数回答〕

〔図 4-2-3〕 1か月あたりの生活費



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(2) 1か月あたりの生活費・子育て関連費用 ①生活費〔Q5A①:単数回答〕

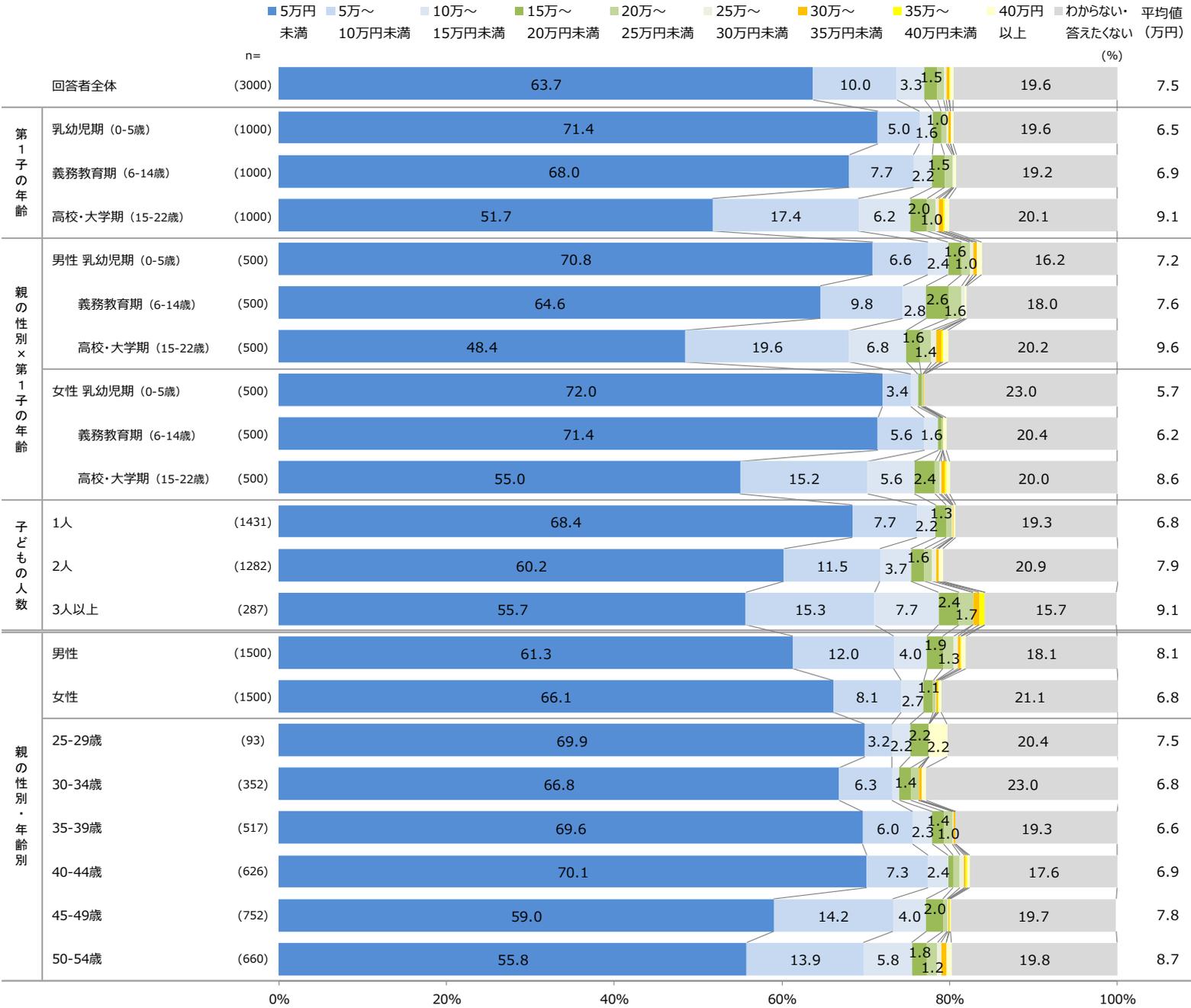
〔図 4-2-4〕 1か月あたりの生活費



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(2) 1カ月あたりの生活費・子育て関連費用 ②保育・教育関連費用 〔Q5A②:単数回答〕

〔図 4-2-5〕 保育・教育関連費用

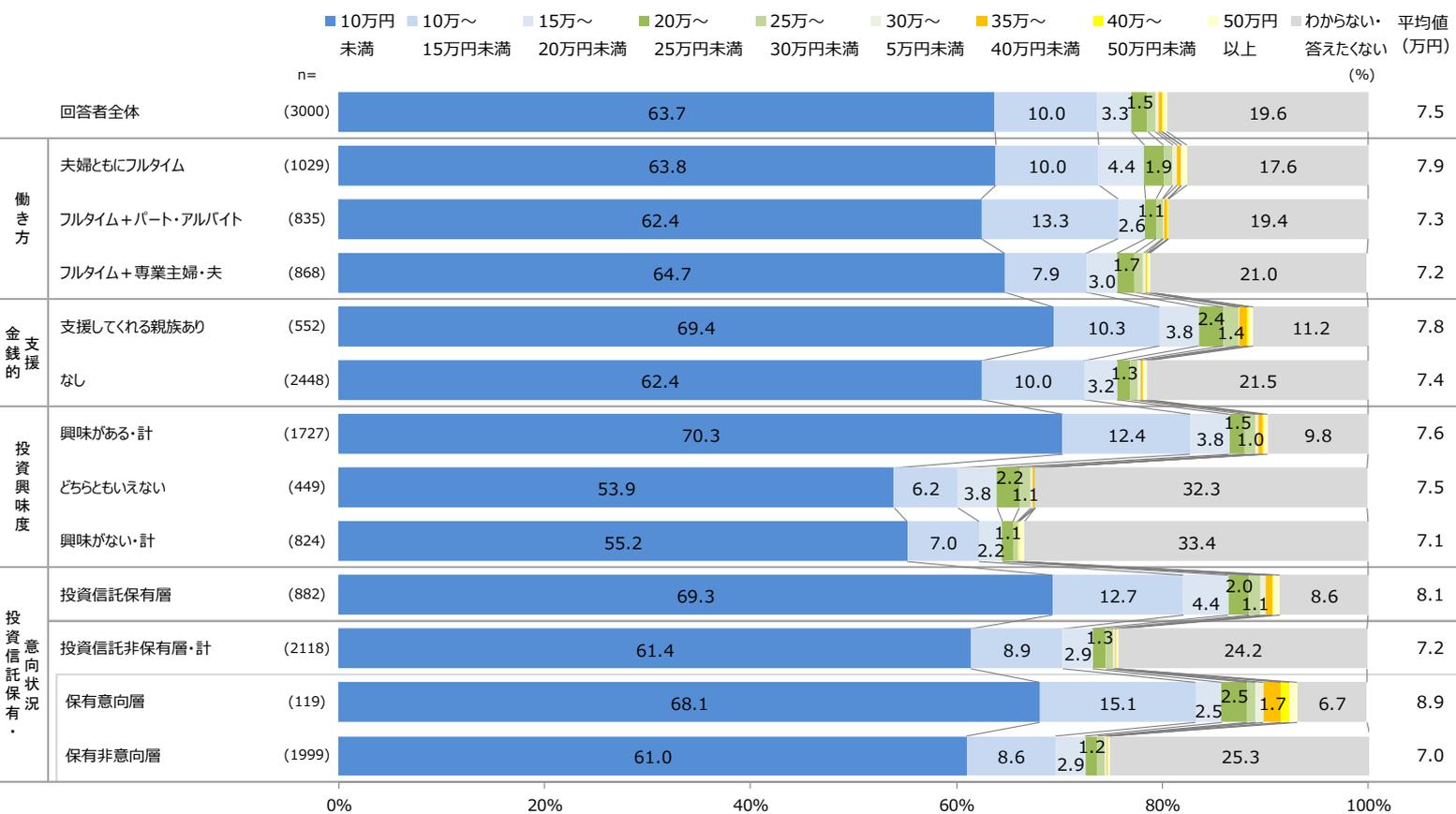


※1%未満は非表示

4. 子育て世代の生活・お金の状況

(2) 1カ月あたりの生活費・子育て関連費用 ②保育・教育関連費用 〔Q5A②:単数回答〕

〔図 4-2-6〕 保育・教育関連費用

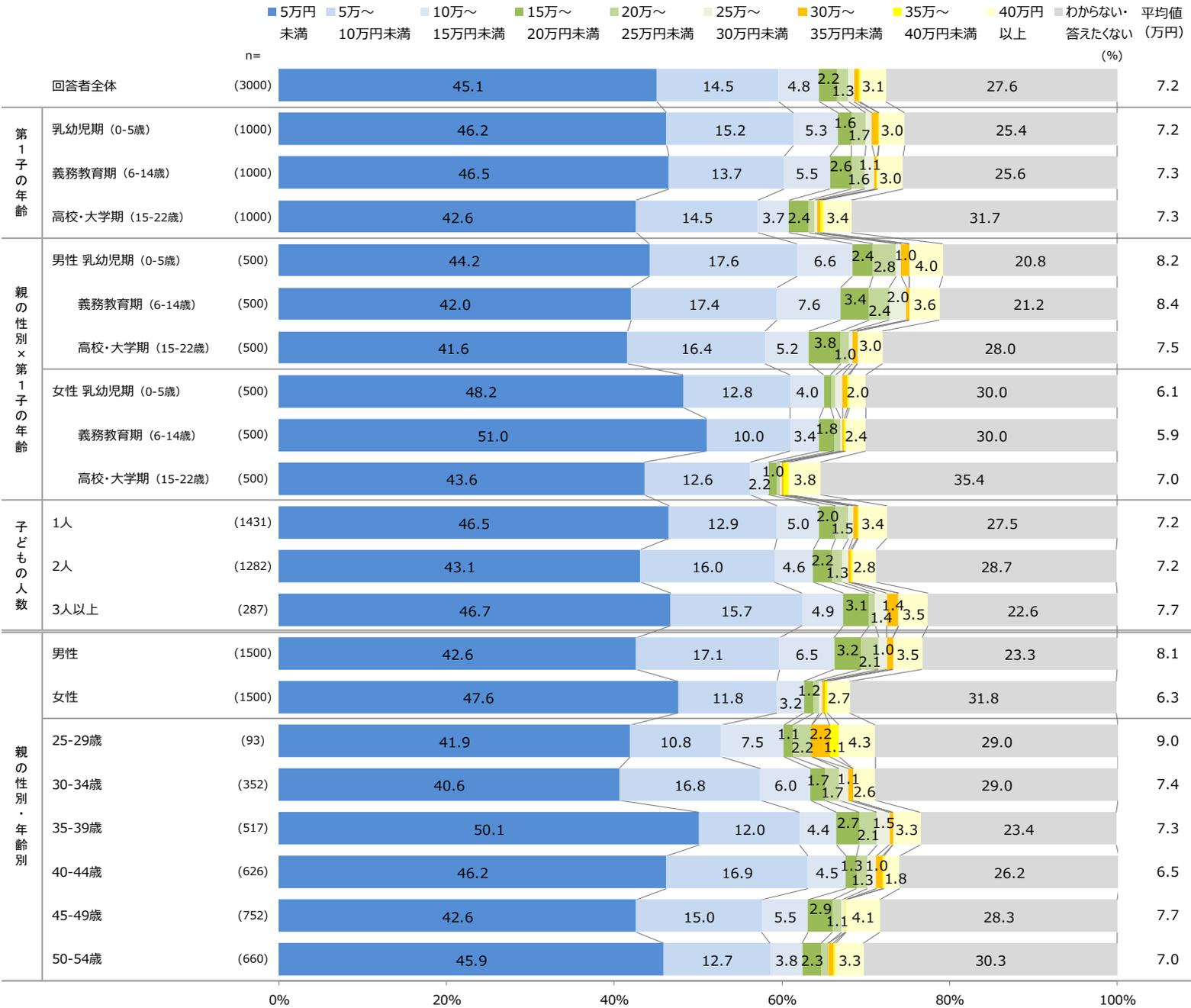


※1%未満は非表示

4. 子育て世代の生活・お金の状況

(3) 1か月あたりの子どもの将来資金〔Q5B:単数回答〕

〔図 4-3-1〕

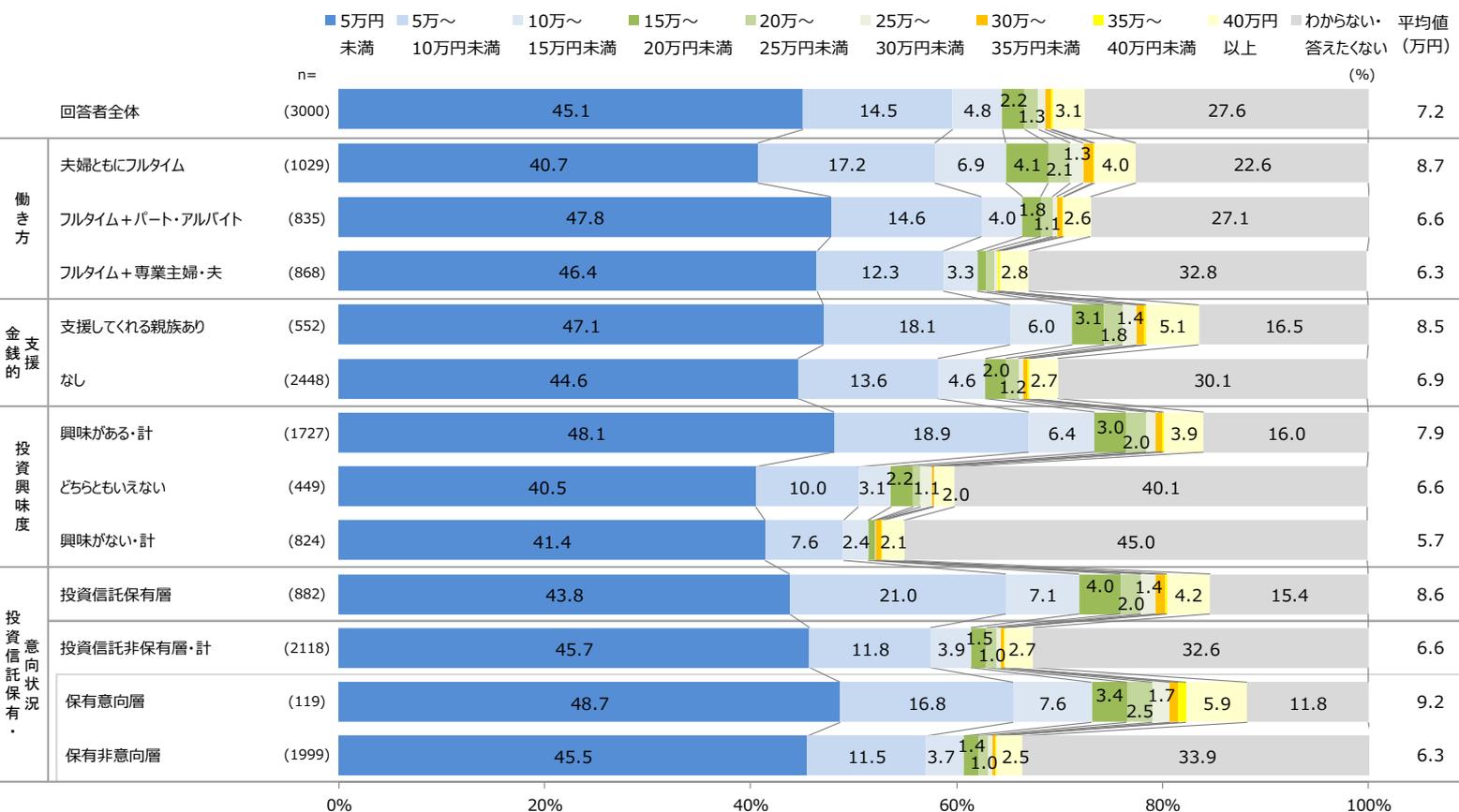


※1%未満は非表示

4. 子育て世代の生活・お金の状況

(3) 1カ月あたりの子どもの将来資金〔Q5B:単数回答〕

〔図 4-3-2〕

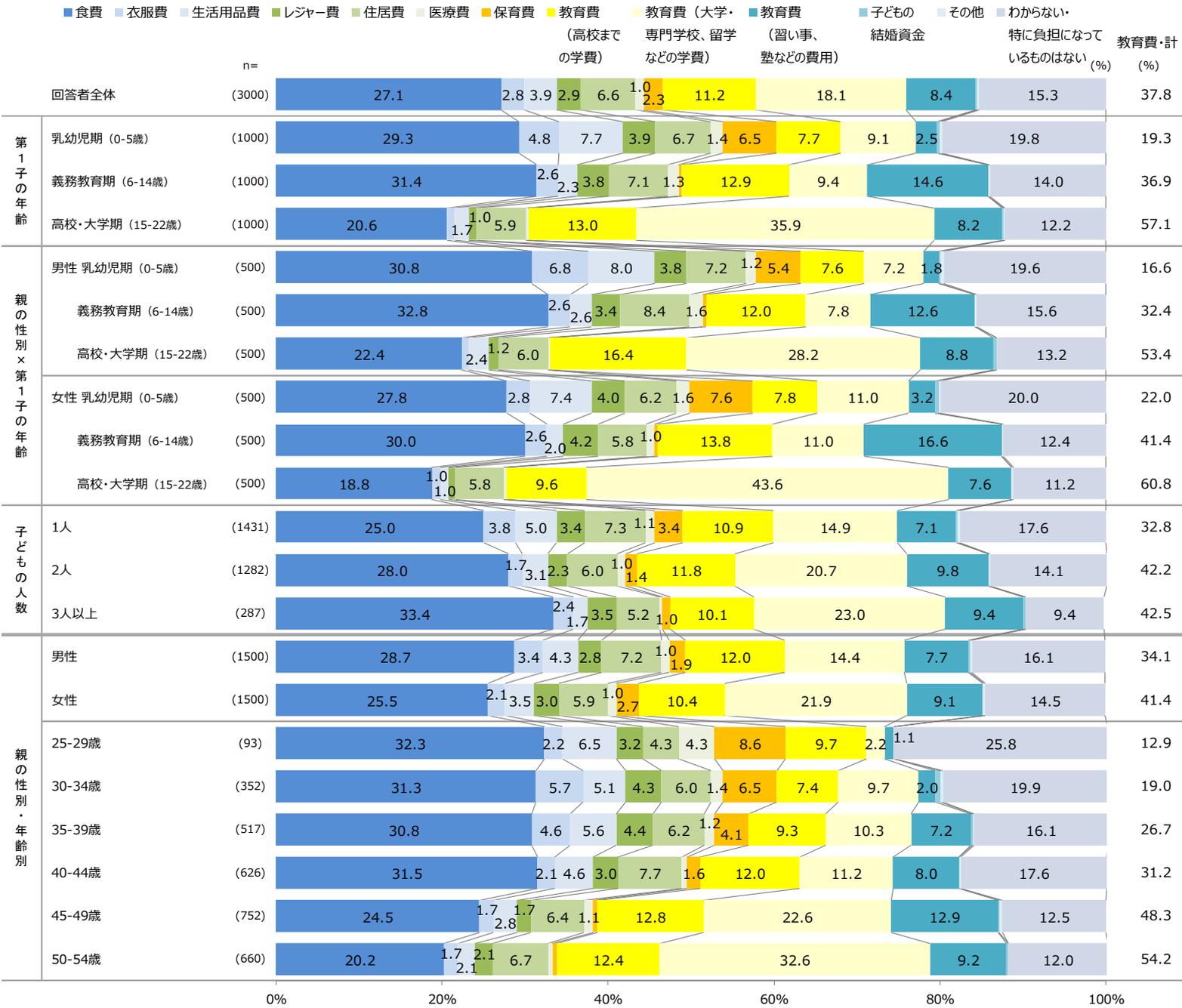


※1%未満は非表示

4. 子育て世代の生活・お金の状況

(4) 子育てでの一番大きな金銭的負担〔Q16:単数回答〕

〔図 4-4-1〕

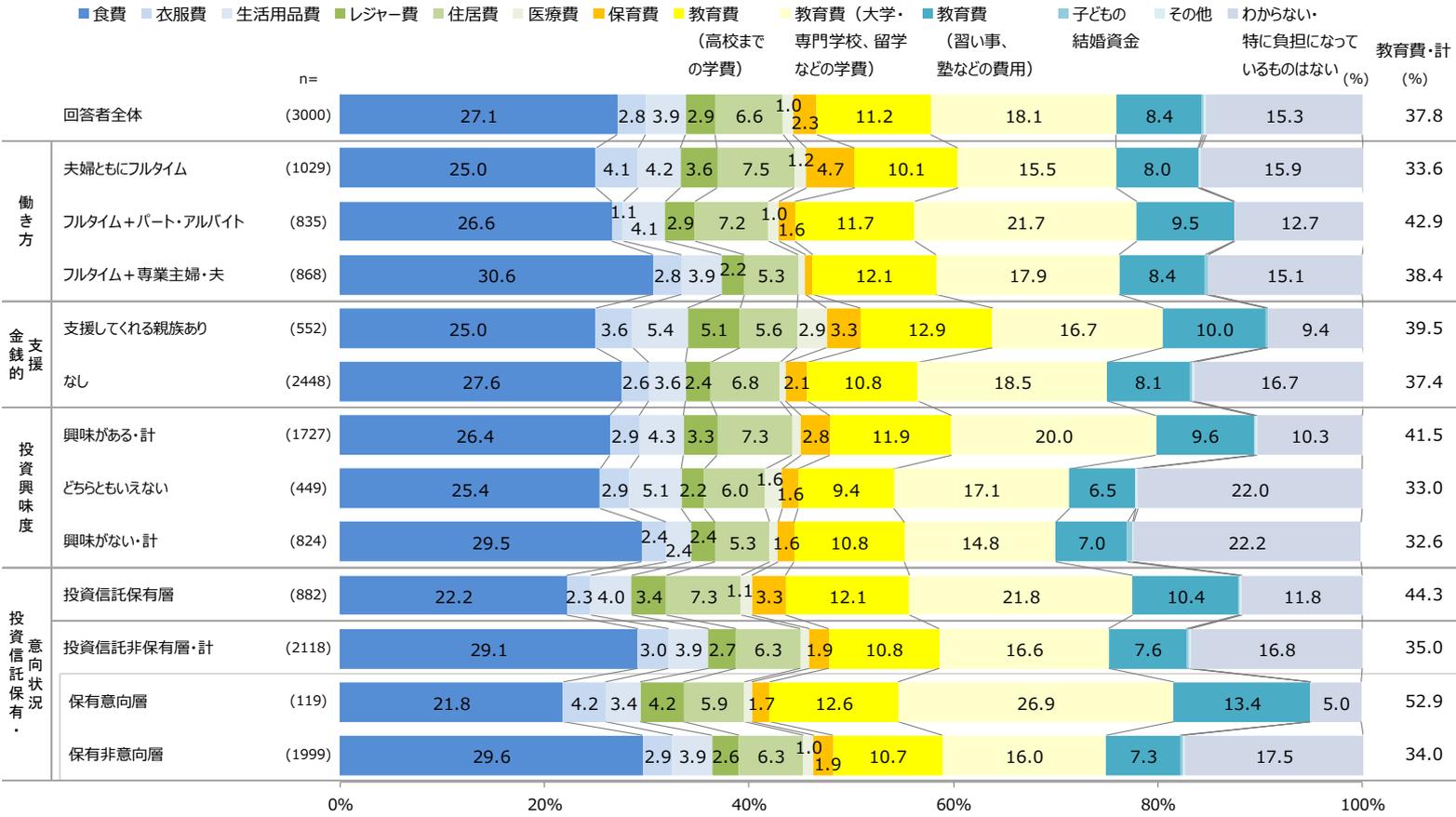


※1%未満は非表示

4. 子育て世代の生活・お金の状況

(4) 子育てでの一番大きな金銭的負担〔Q16:単数回答〕

〔図 4-4-2〕

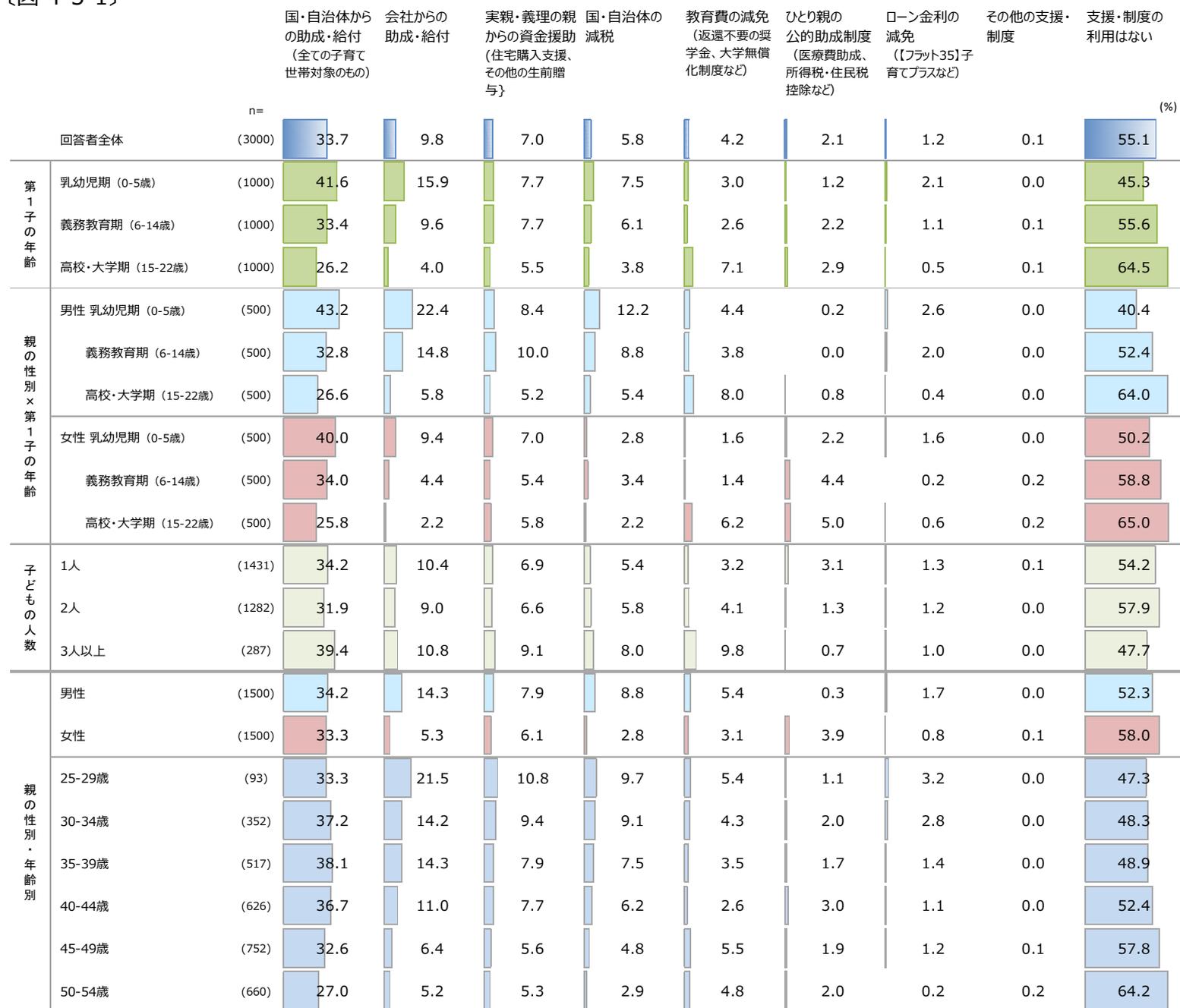


※1%未満は非表示

4. 子育て世代の生活・お金の状況

(5) 資金面の外部支援・制度の利用状況〔Q17:複数回答〕

〔図 4-5-1〕



※「ひとり親の公的助成制度」は未婚・離死別のみ回答対象

4. 子育て世代の生活・お金の状況

(5) 資金面の外部支援・制度の利用状況〔Q17:複数回答〕

〔図 4-5-2〕

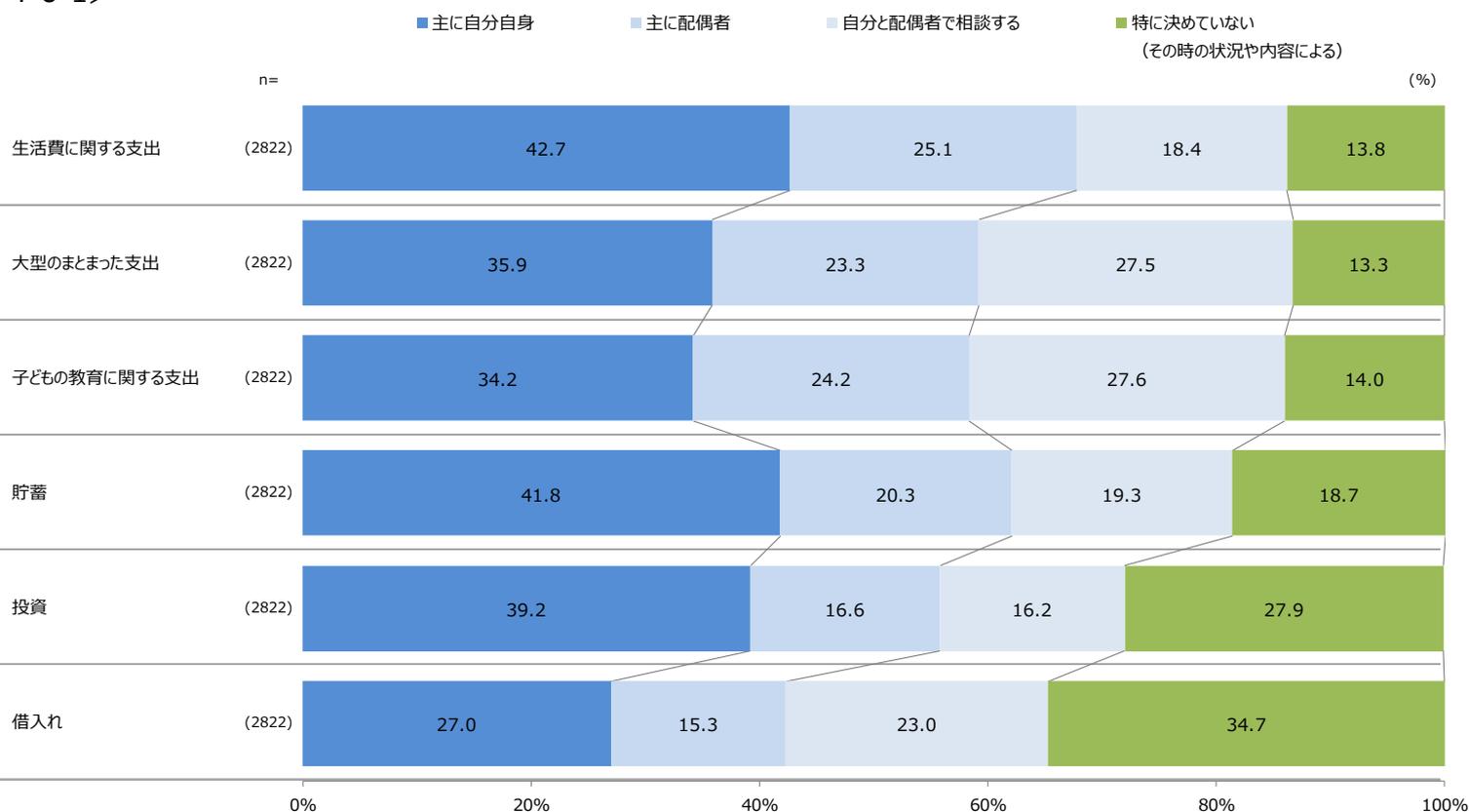
	n=	国・自治体からの助成・給付 (全ての子育て世帯対象のもの)	会社からの助成・給付	実親・義理の親からの資金援助 (住宅購入支援、その他の生前贈与)	国・自治体の減税	教育費の減免 (返還不要の奨学金、大学無償化制度など)	ひとり親の公的助成制度 (医療費助成、所得税・住民税控除など)	ローン金利の減免 (〔フラット35〕子育てプラスなど)	その他の支援・制度	支援・制度の利用はない	(%)
回答者全体	(3000)	33.7	9.8	7.0	5.8	4.2	2.1	1.2	0.1	55.1	
働き方	夫婦ともにフルタイム (1029)	32.9	13.1	7.7	7.5	5.1	0.0	2.5	0.0	54.0	
	フルタイム+パート・アルバイト (835)	33.8	8.0	7.2	4.6	4.0	0.0	0.7	0.0	57.1	
	フルタイム+専業主婦・夫 (868)	35.0	8.6	6.3	5.6	3.3	0.0	0.6	0.2	55.6	
金銭的支援	支援してくれる親族あり (552)	35.5	14.9	37.9	10.0	7.2	1.6	3.3	0.0	32.2	
	なし (2448)	33.3	8.7	0.0	4.9	3.6	2.2	0.8	0.1	60.3	
投資興味度	興味がある・計 (1727)	39.1	13.7	8.8	7.6	5.2	2.0	1.8	0.1	46.9	
	どちらともいえない (449)	28.3	5.1	5.3	4.2	2.9	1.3	0.2	0.0	63.9	
	興味がない・計 (824)	25.5	4.4	4.0	2.8	2.9	2.8	0.6	0.1	67.6	
投資信託保有・意向状況	投資信託保有層 (882)	41.8	12.1	8.2	8.0	4.2	1.9	2.0	0.1	46.8	
	投資信託非保有層・計 (2118)	30.4	8.9	6.5	4.9	4.2	2.2	0.9	0.0	58.6	
	保有意向層 (119)	42.0	16.8	10.1	9.2	8.4	0.8	1.7	0.0	37.0	
	保有非意向層 (1999)	29.7	8.4	6.3	4.6	4.0	2.3	0.9	0.1	59.9	

※「ひとり親の公的助成制度」は未婚・離死別のみ回答対象

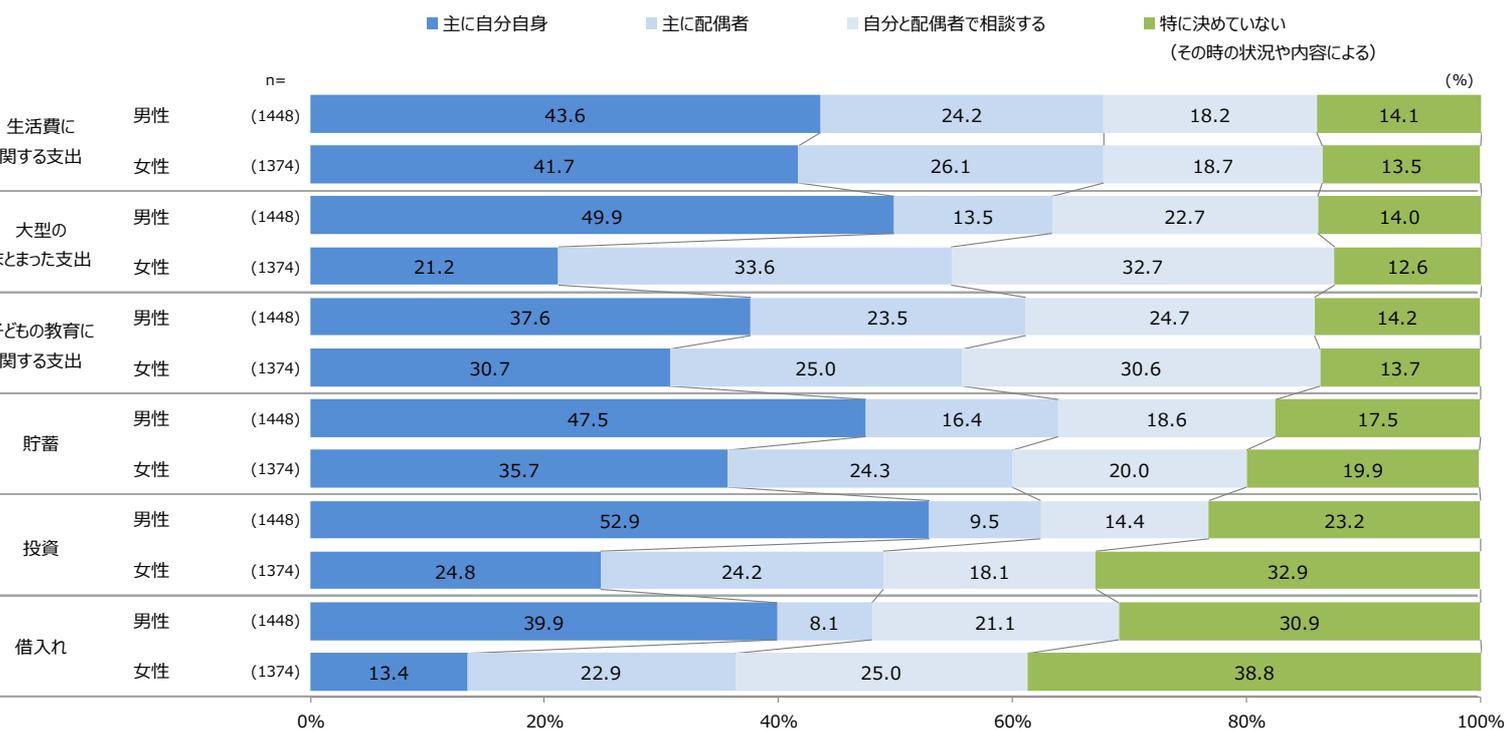
4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権〔Q18:単数回答／既婚者〕

〔図 4-6-1〕



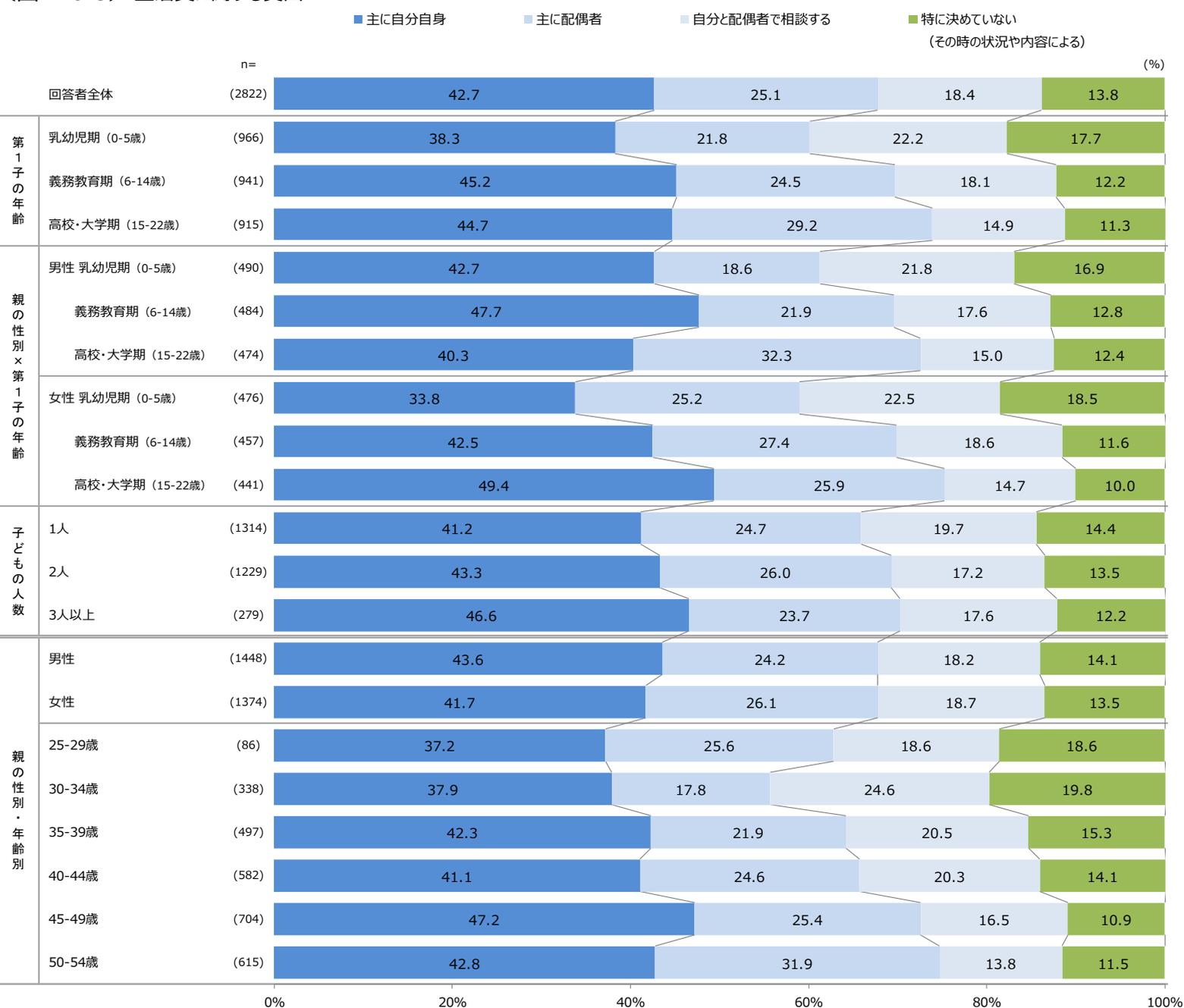
〔図 4-6-2〕 男女別



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ①生活費〔Q18①:単数回答/既婚者〕

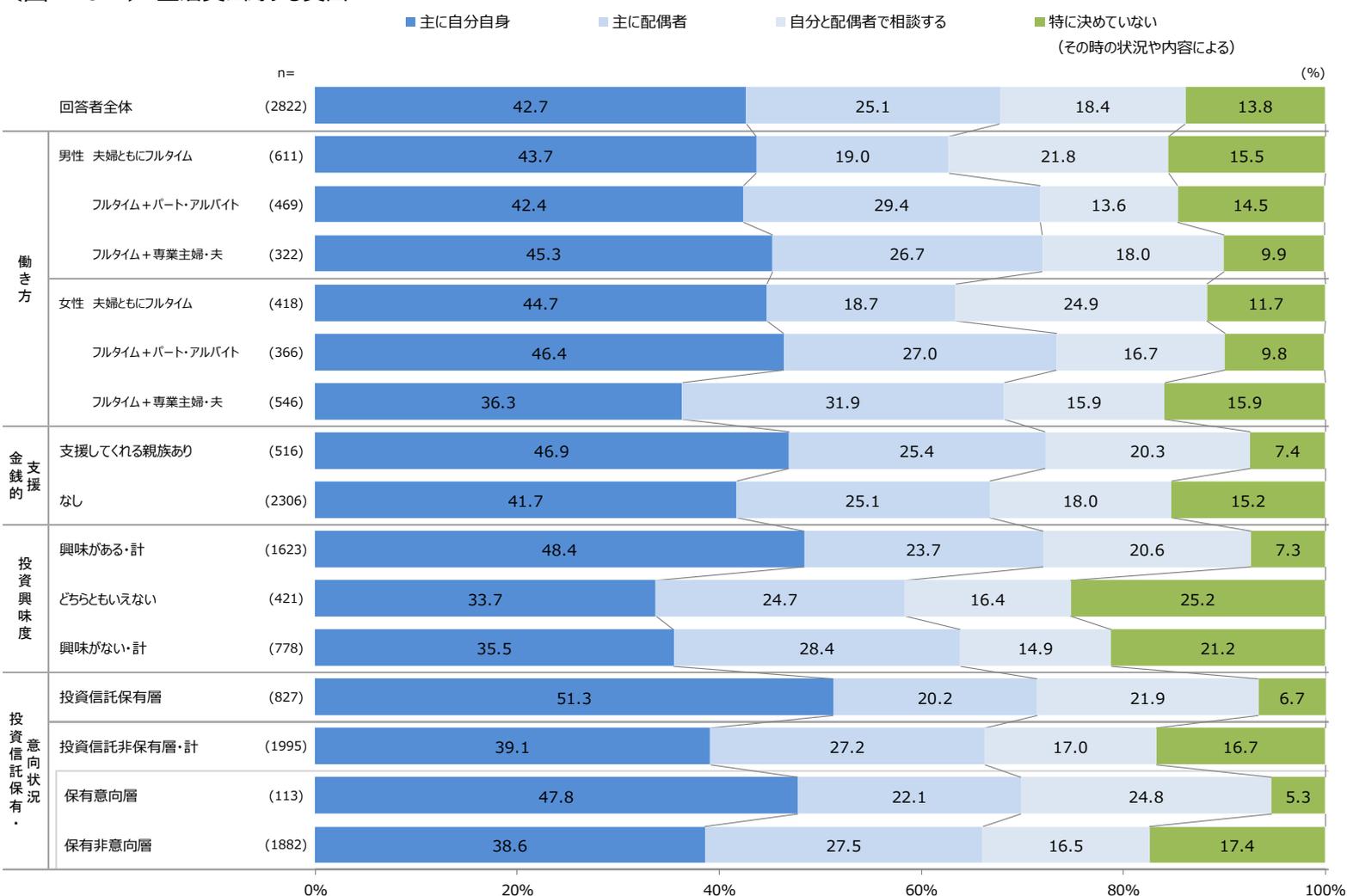
〔図 4-6-3〕 生活費に関する支出



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ①生活費〔Q18①:単数回答/既婚者〕

〔図 4-6-4〕 生活費に関する支出

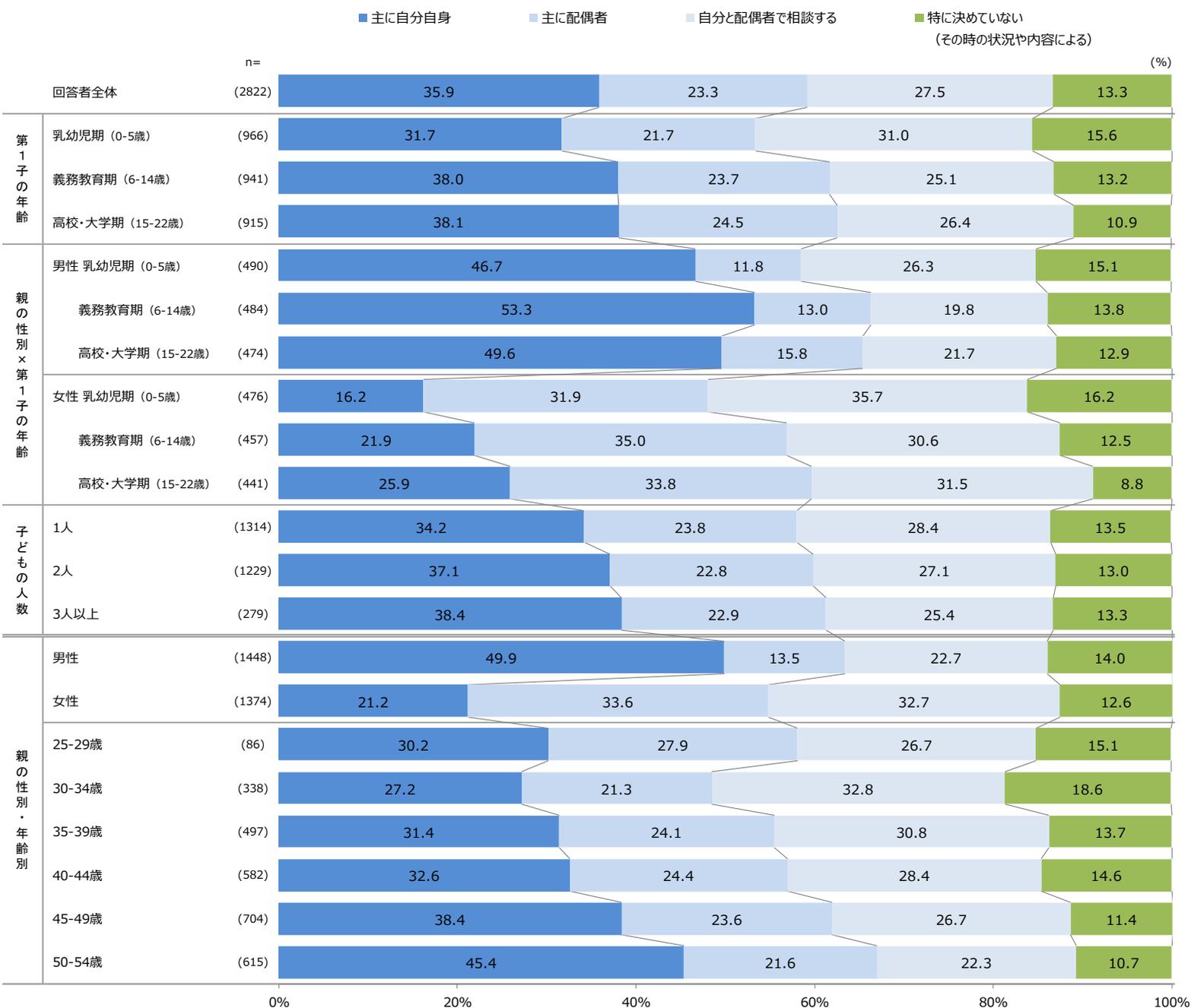


4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ②大型のまとまった支出

〔Q18②:単数回答/既婚者〕

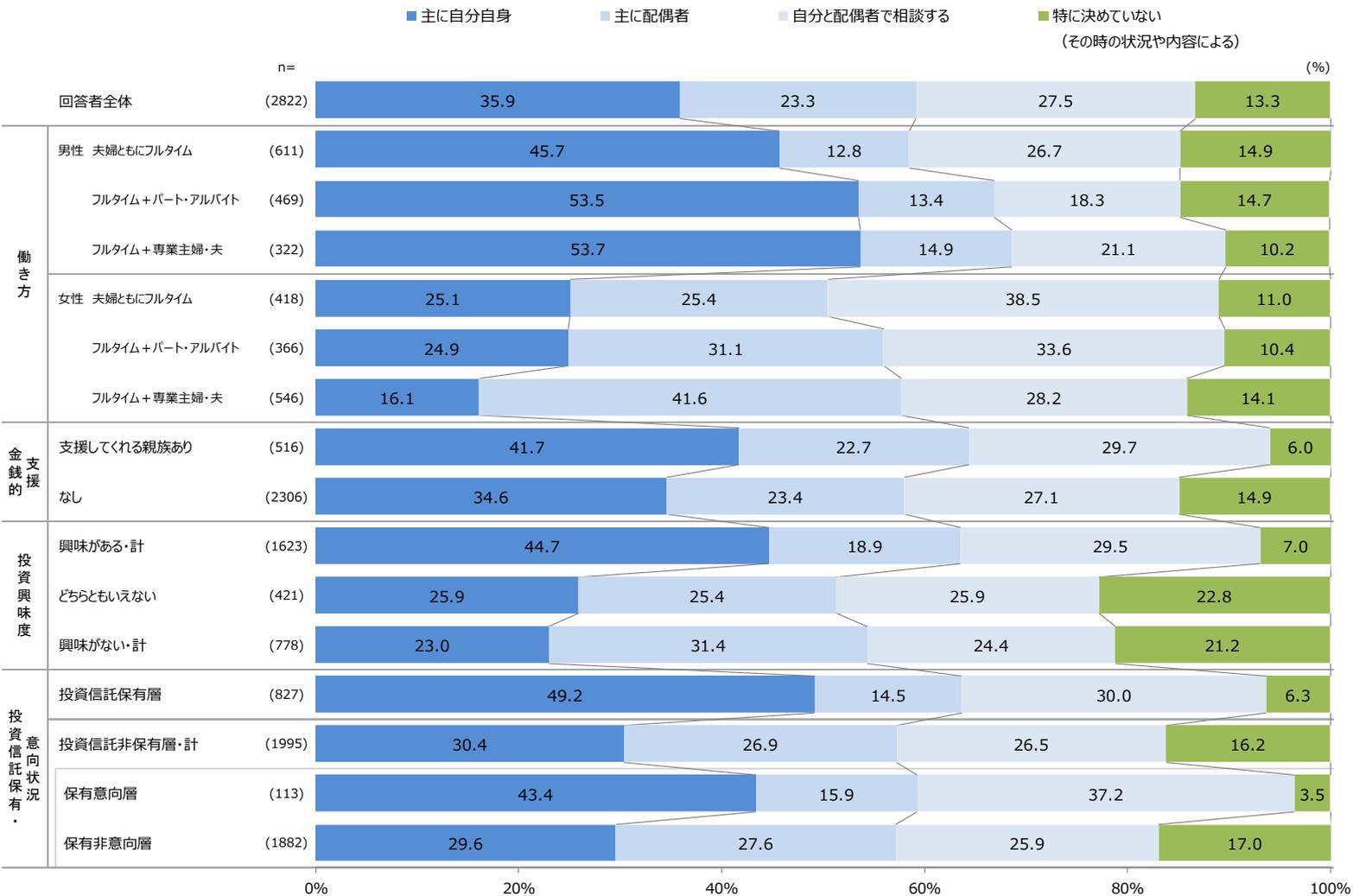
〔図 4-6-5〕 大型のまとまった支出



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ②大型のまとまった支出 〔Q18②:単数回答/既婚者〕

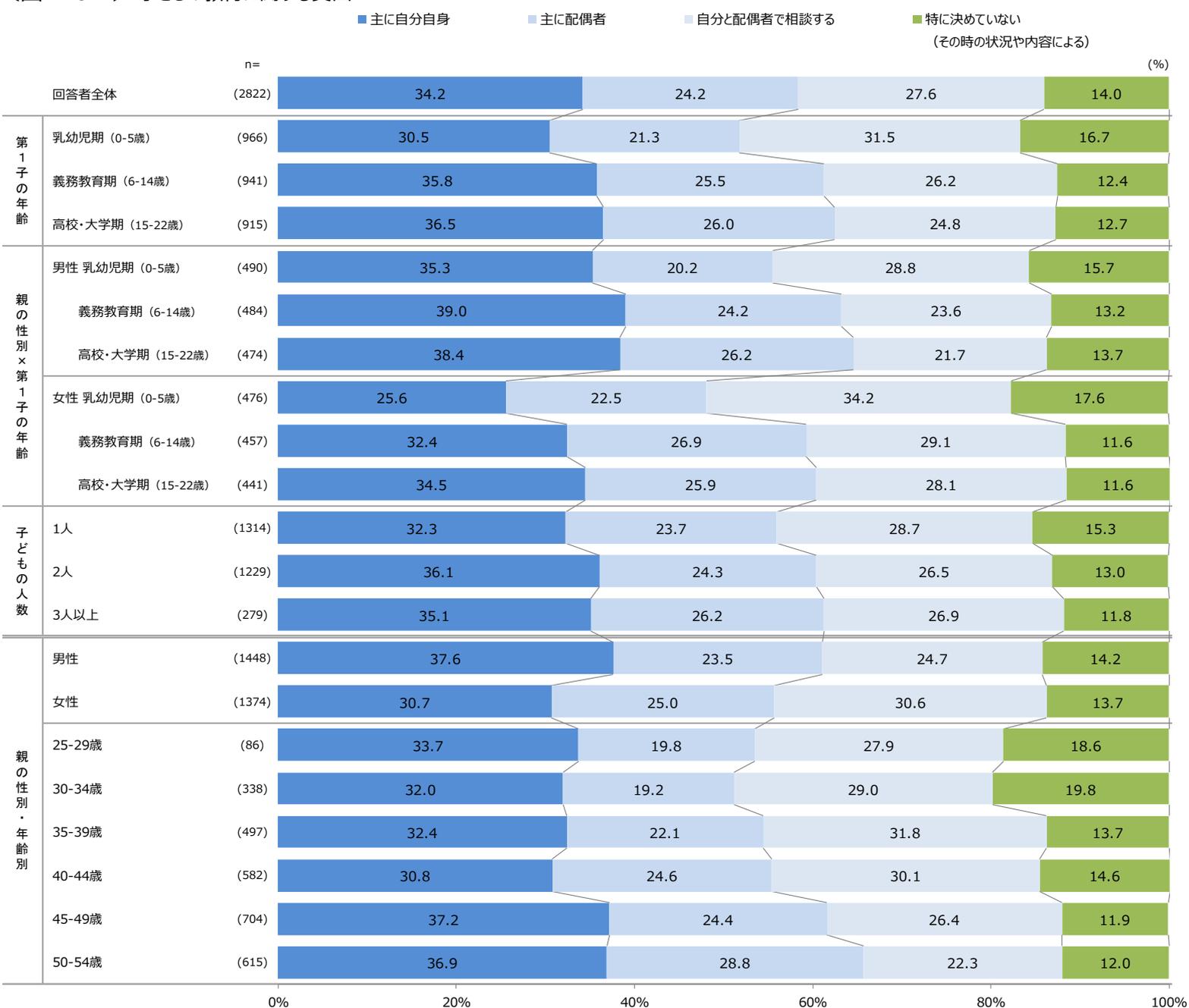
〔図 4-6-6〕 大型のまとまった支出



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ③子供の教育に関する支出 〔Q18③:単数回答/既婚者〕

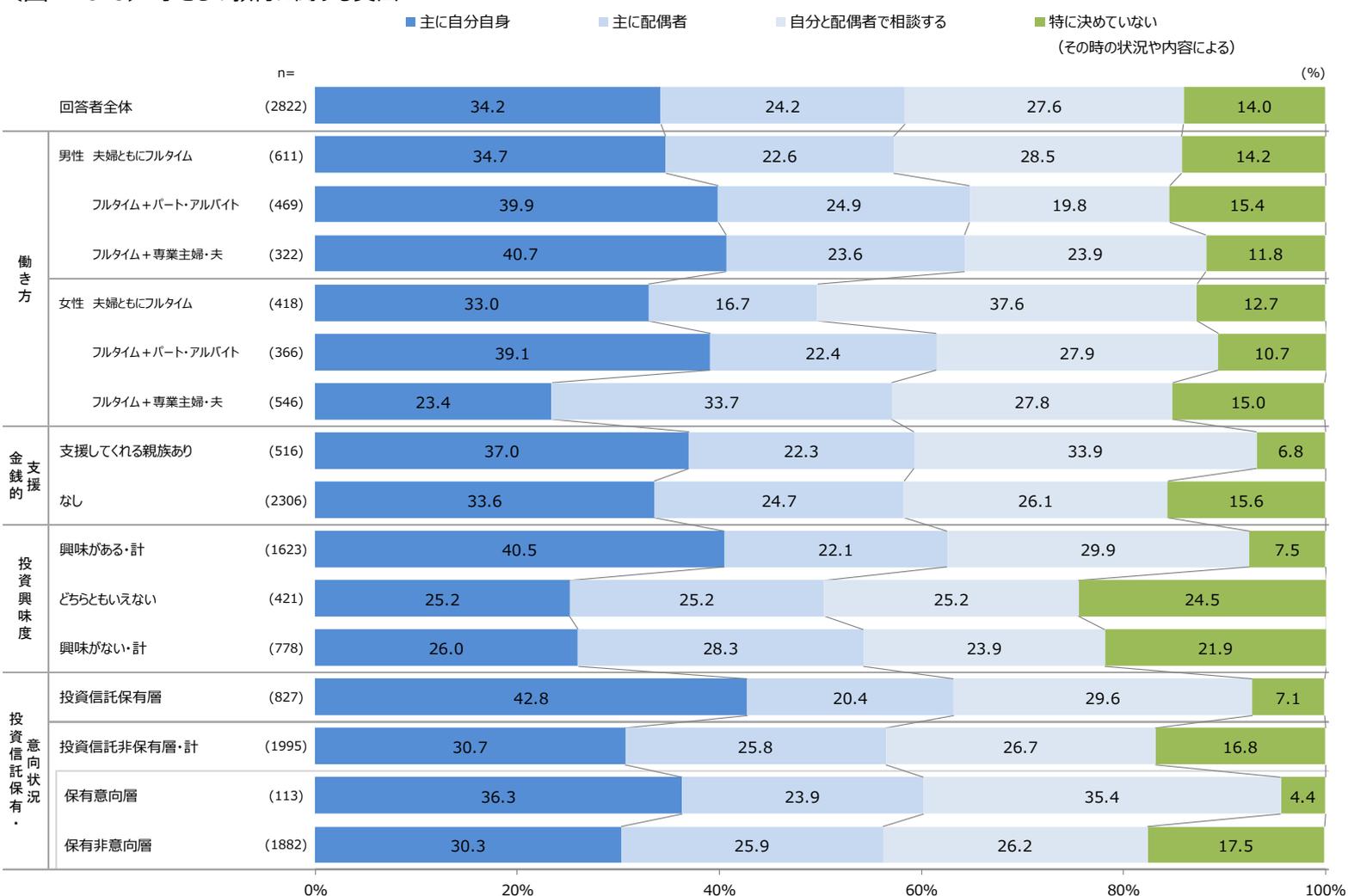
〔図 4-6-7〕 子どもの教育に関する支出



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ③子供の教育に関する支出 〔Q18③:単数回答/既婚者〕

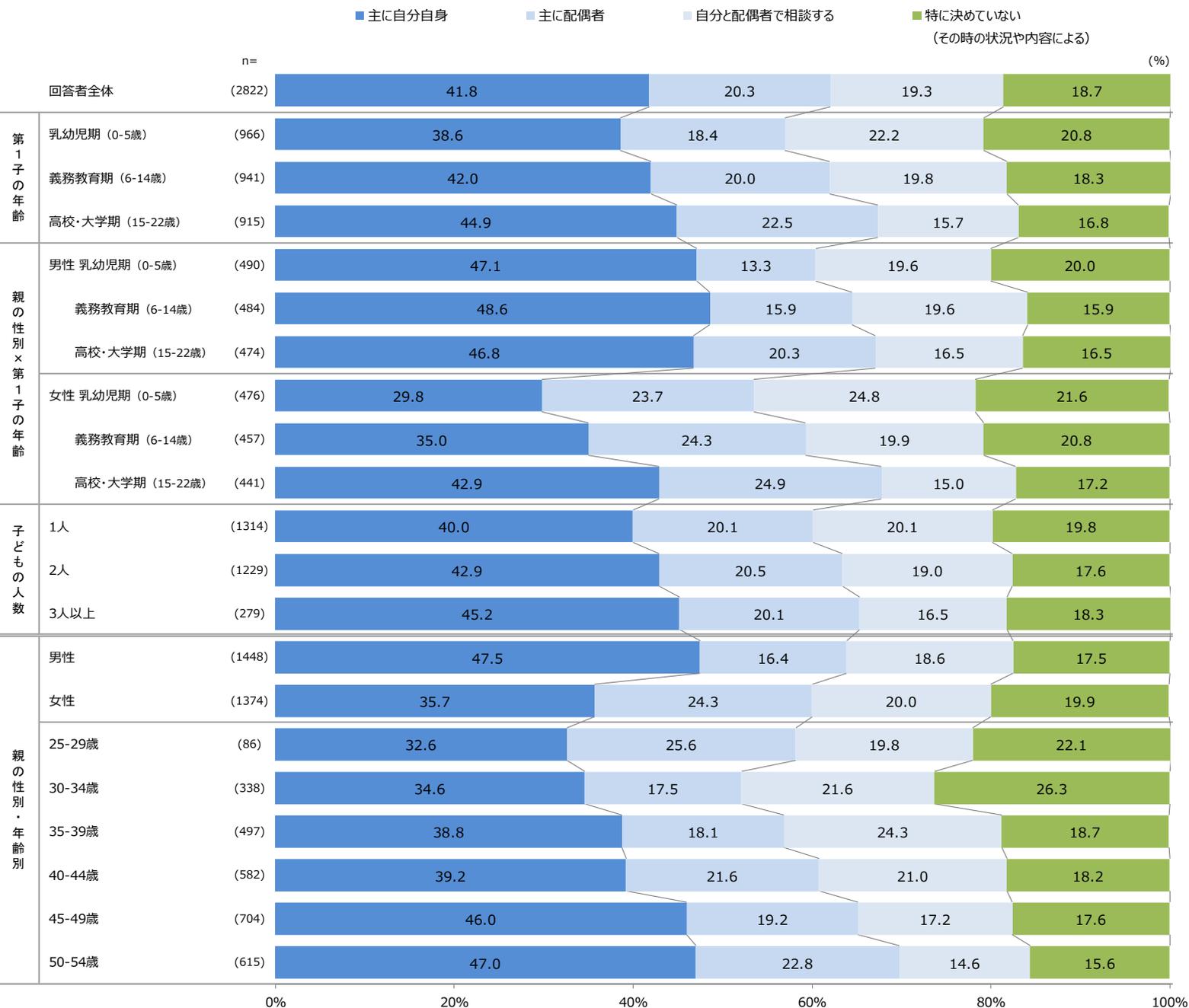
〔図 4-6-8〕 子どもの教育に関する支出



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ④貯蓄〔Q18④:単数回答/既婚者〕

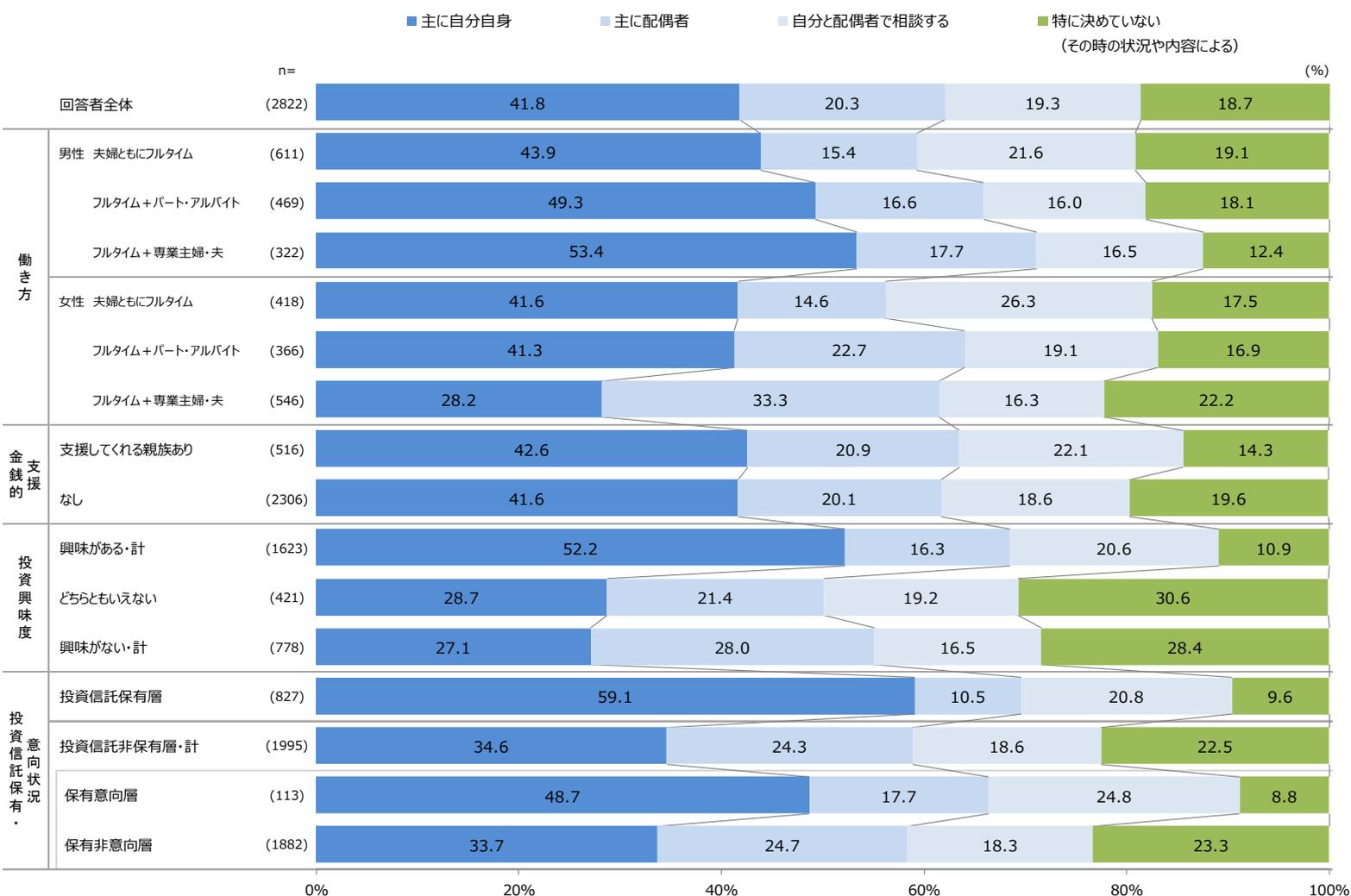
〔図 4-6-9〕 貯蓄



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ④貯蓄〔Q18④:単数回答/既婚者〕

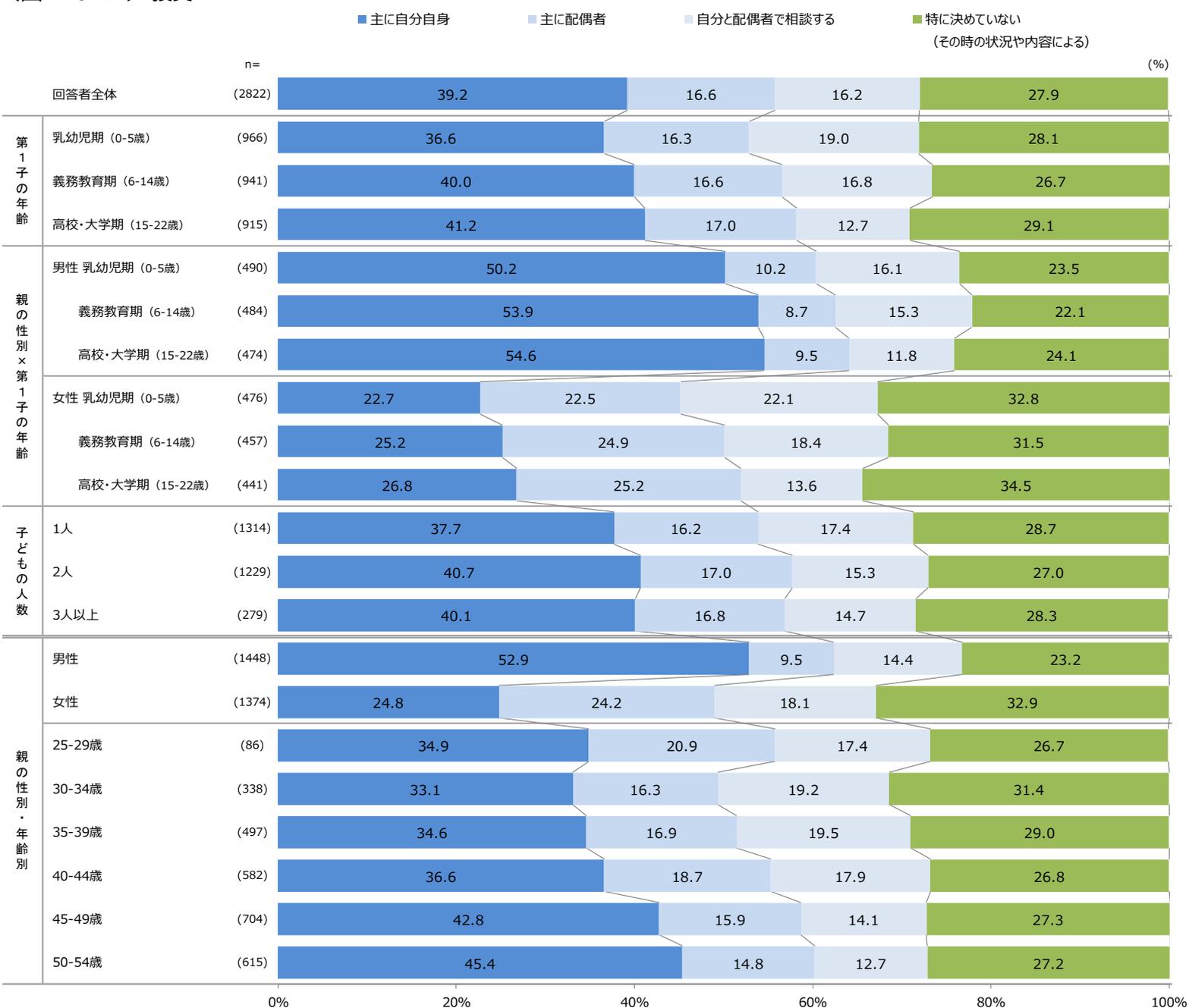
〔図 4-6-10〕 貯蓄



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ⑤投資〔Q18⑤:単数回答/既婚者〕

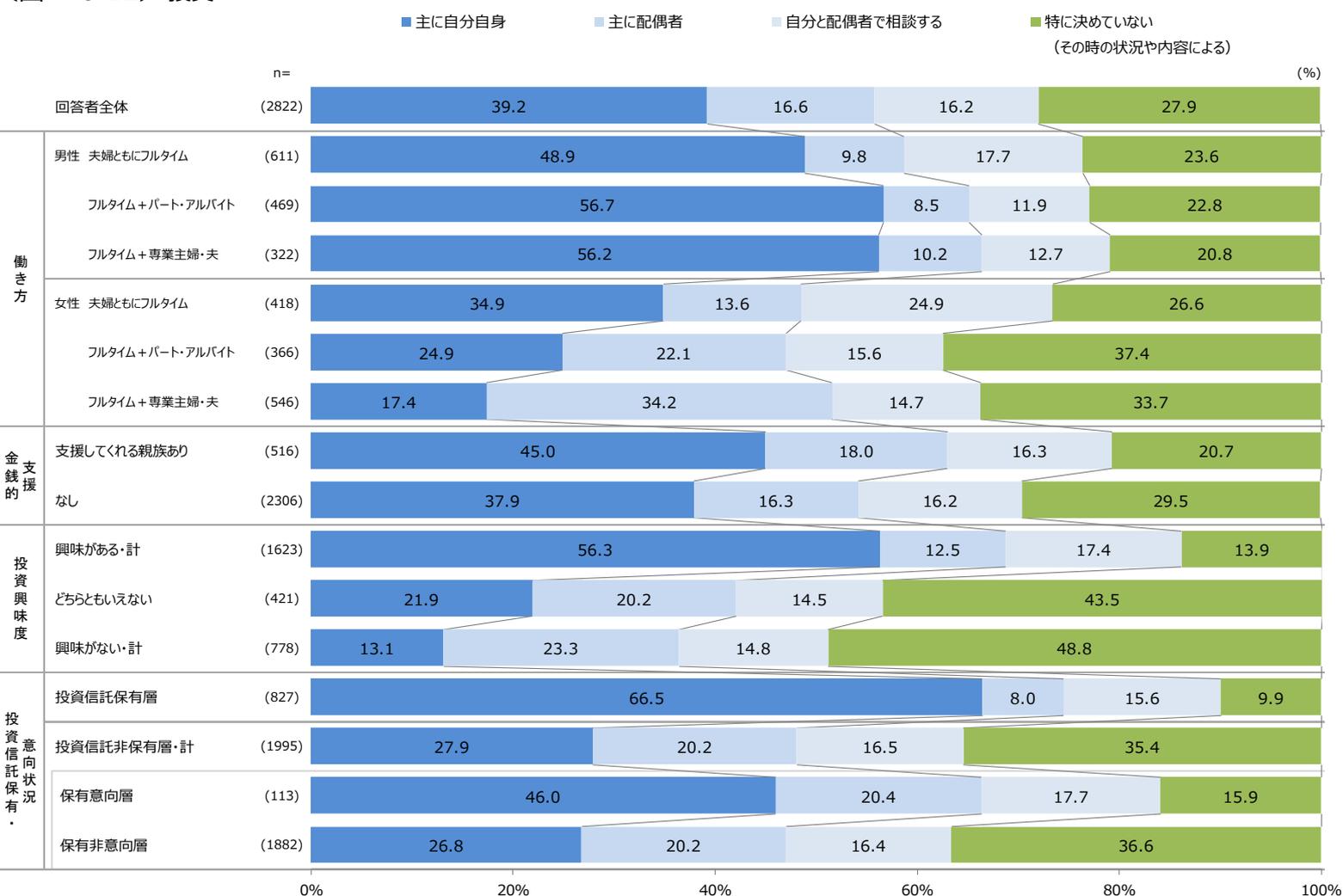
〔図 4-6-11〕 投資



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ⑤投資〔Q18⑤:単数回答/既婚者〕

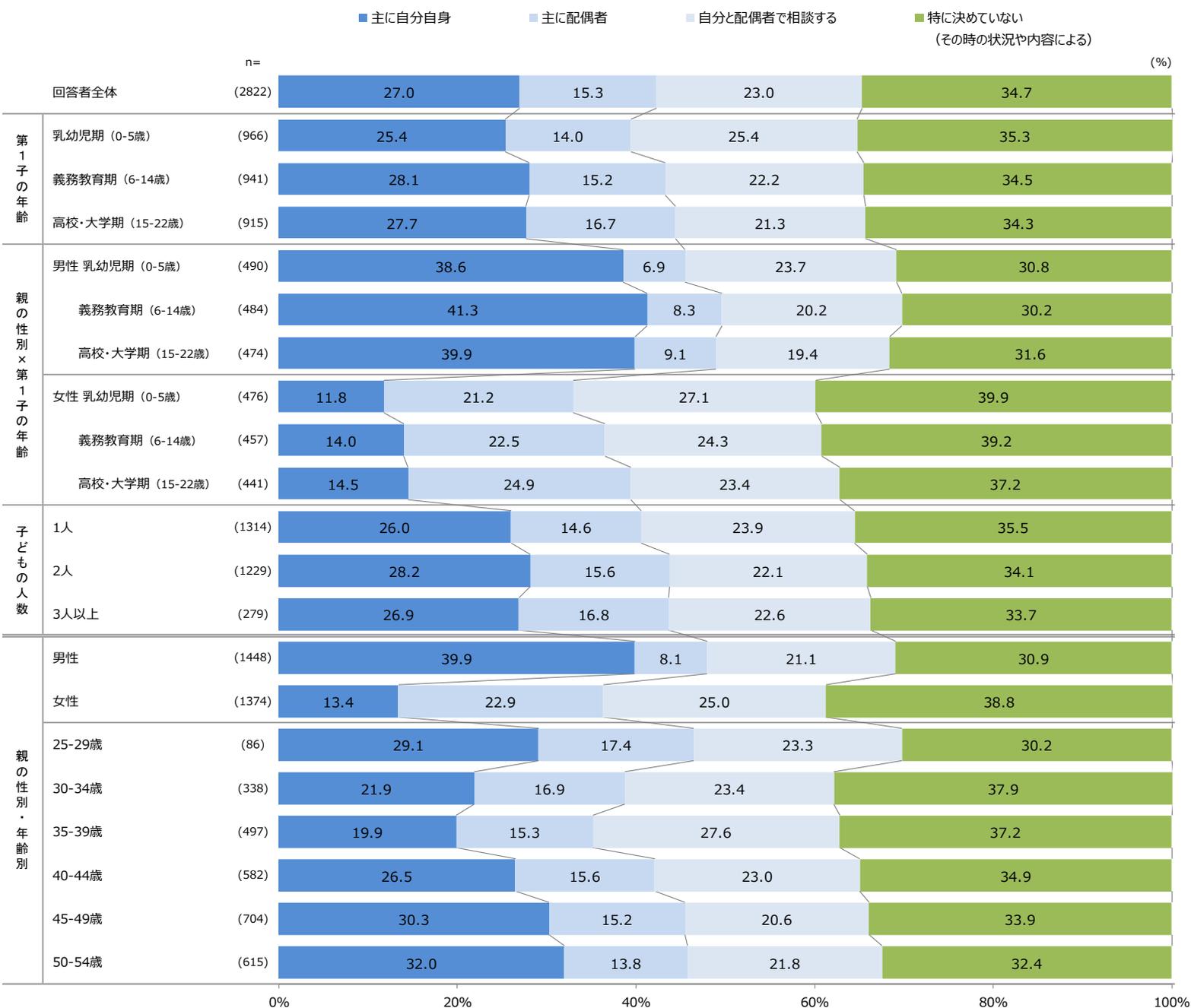
〔図 4-6-12〕 投資



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ⑥借入れ〔Q18⑥:単数回答/既婚者〕

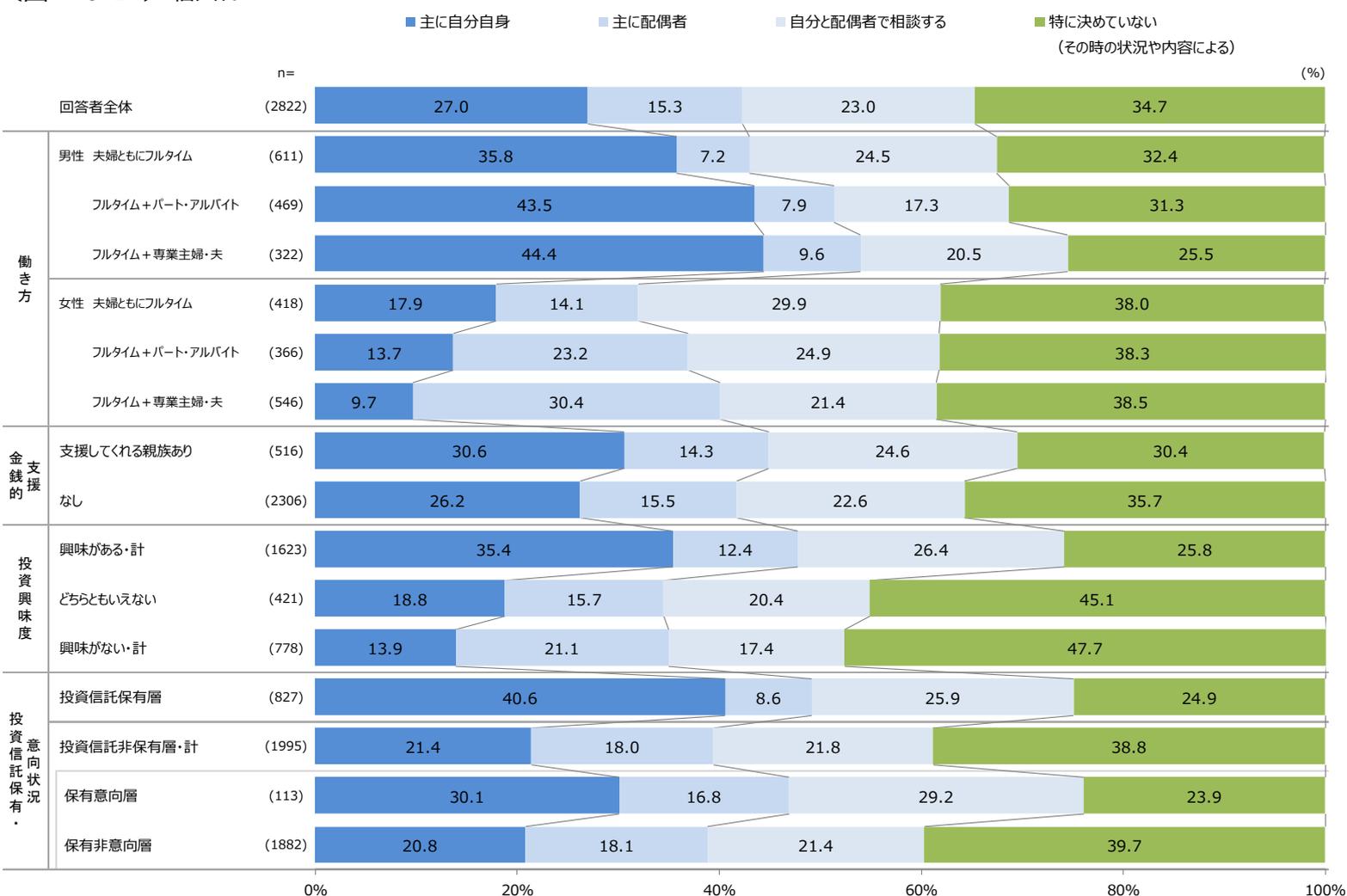
〔図 4-6-13〕 借入れ



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(6) お金に対する決定権 ⑥借入れ〔Q18⑥:単数回答/既婚者〕

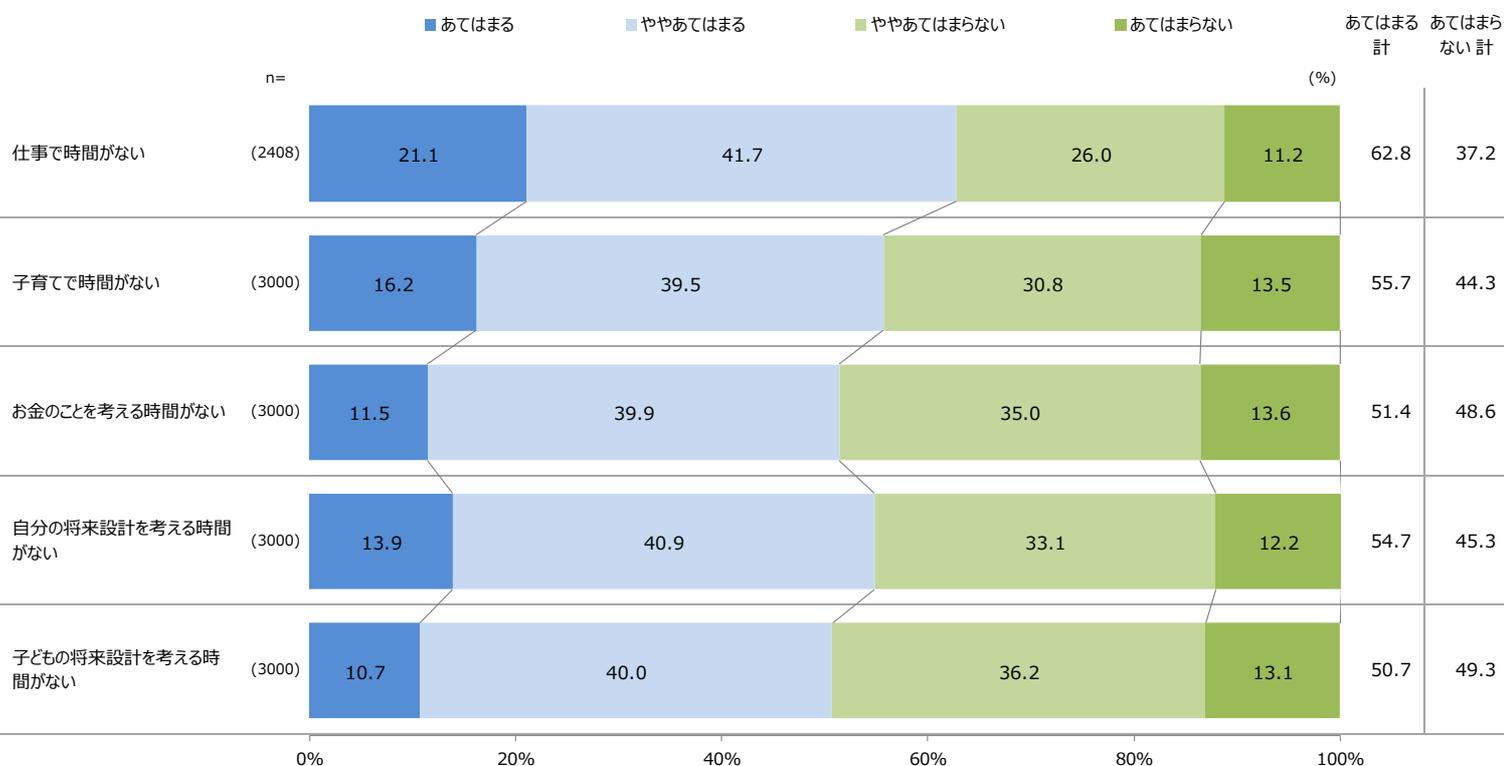
〔図 4-6-14〕 借入れ



4. 子育て世代の生活・お金の状況

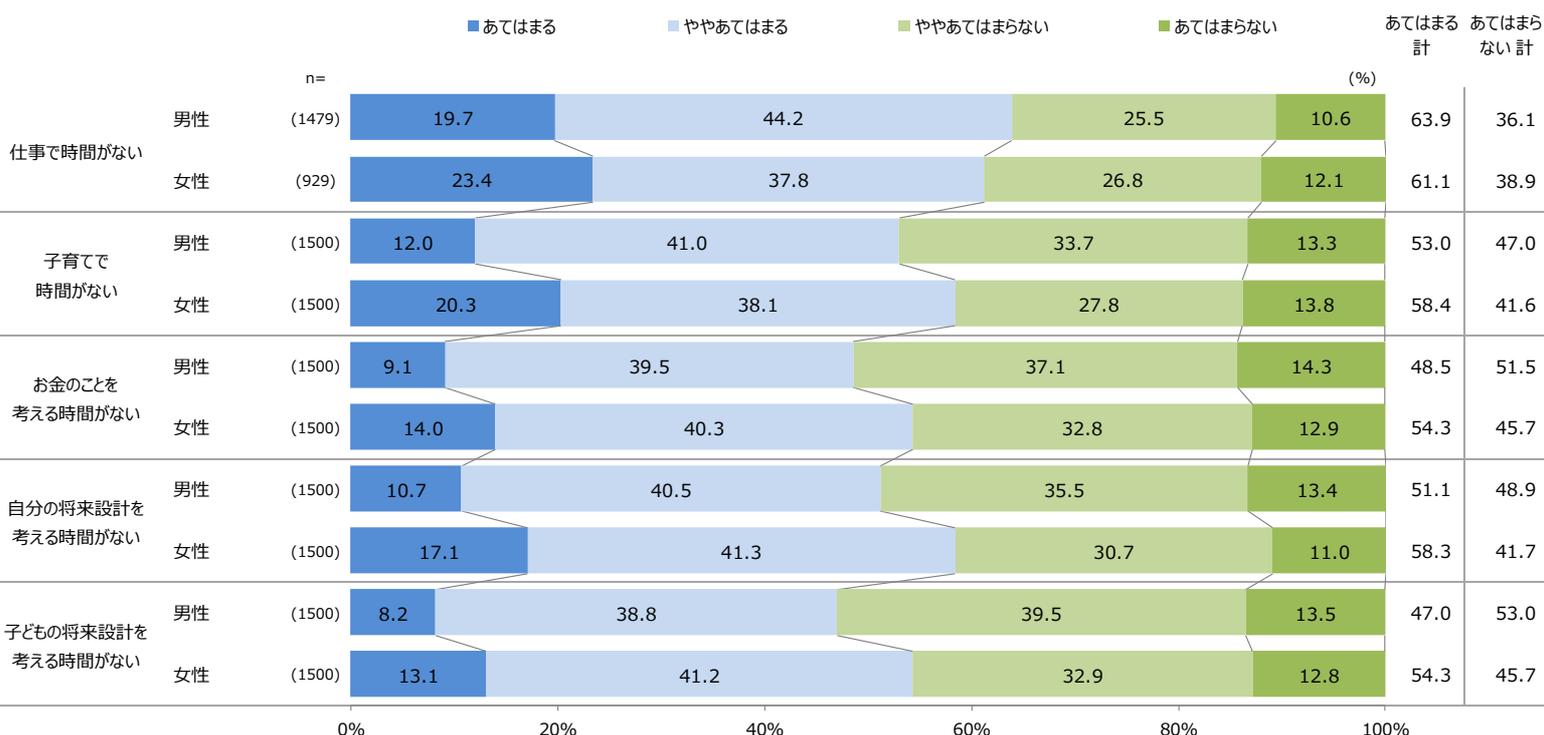
(7) 時間面の状況〔Q30:単数回答〕

〔図 4-7-1〕



※「仕事で時間がない」は有職者のみ回答対象

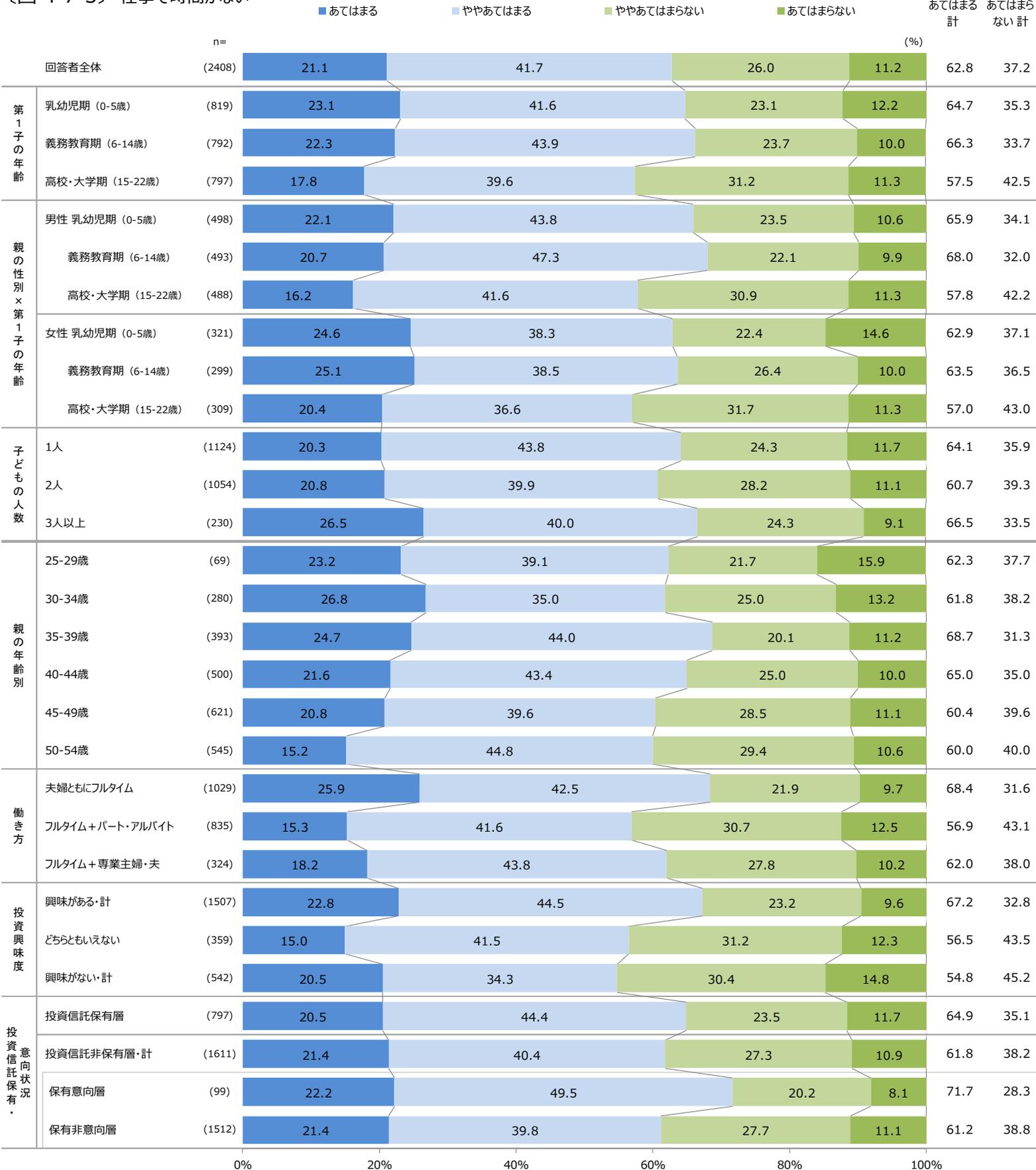
〔図 4-7-2〕 男女別



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(7) 時間面の状況 ①仕事で時間がない〔Q30①:単数回答/有職者〕

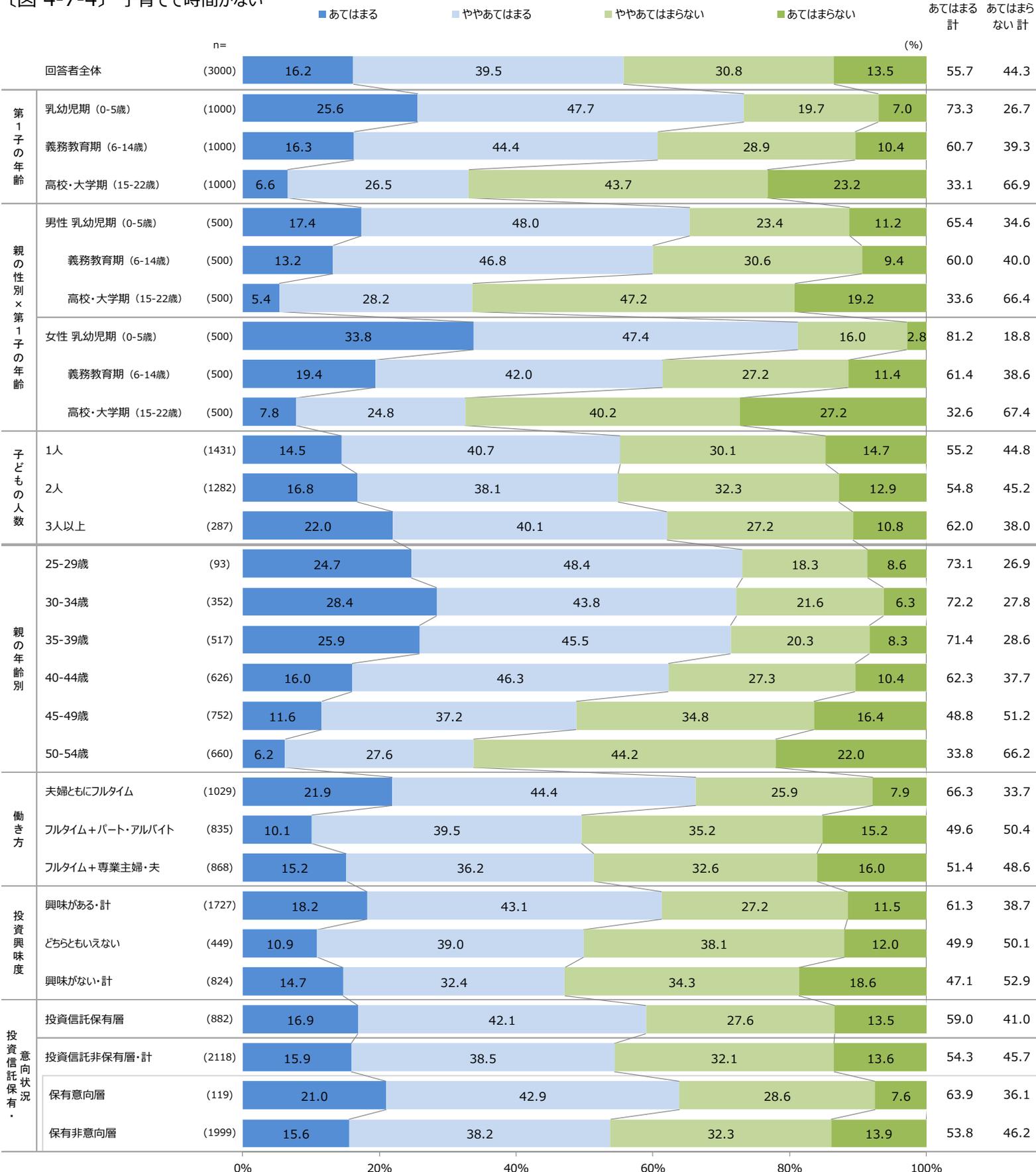
〔図 4-7-3〕 仕事で時間がない



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(7) 時間面の状況 ②子育てで時間がない〔Q30②:単数回答〕

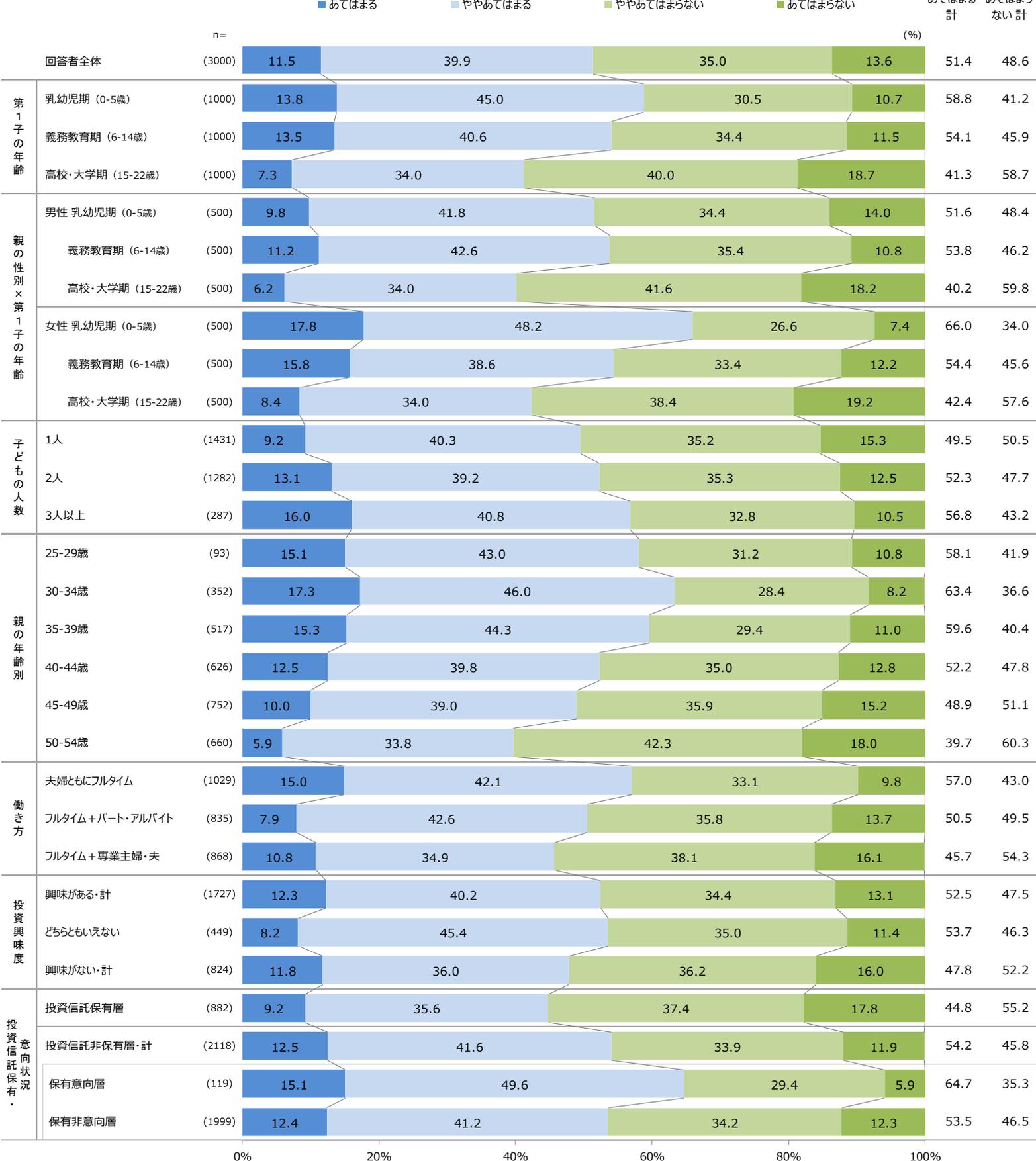
〔図 4-7-4〕 子育てで時間がない



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(7) 時間面の状況 ③お金のことを考える時間がない〔Q30③:単数回答〕

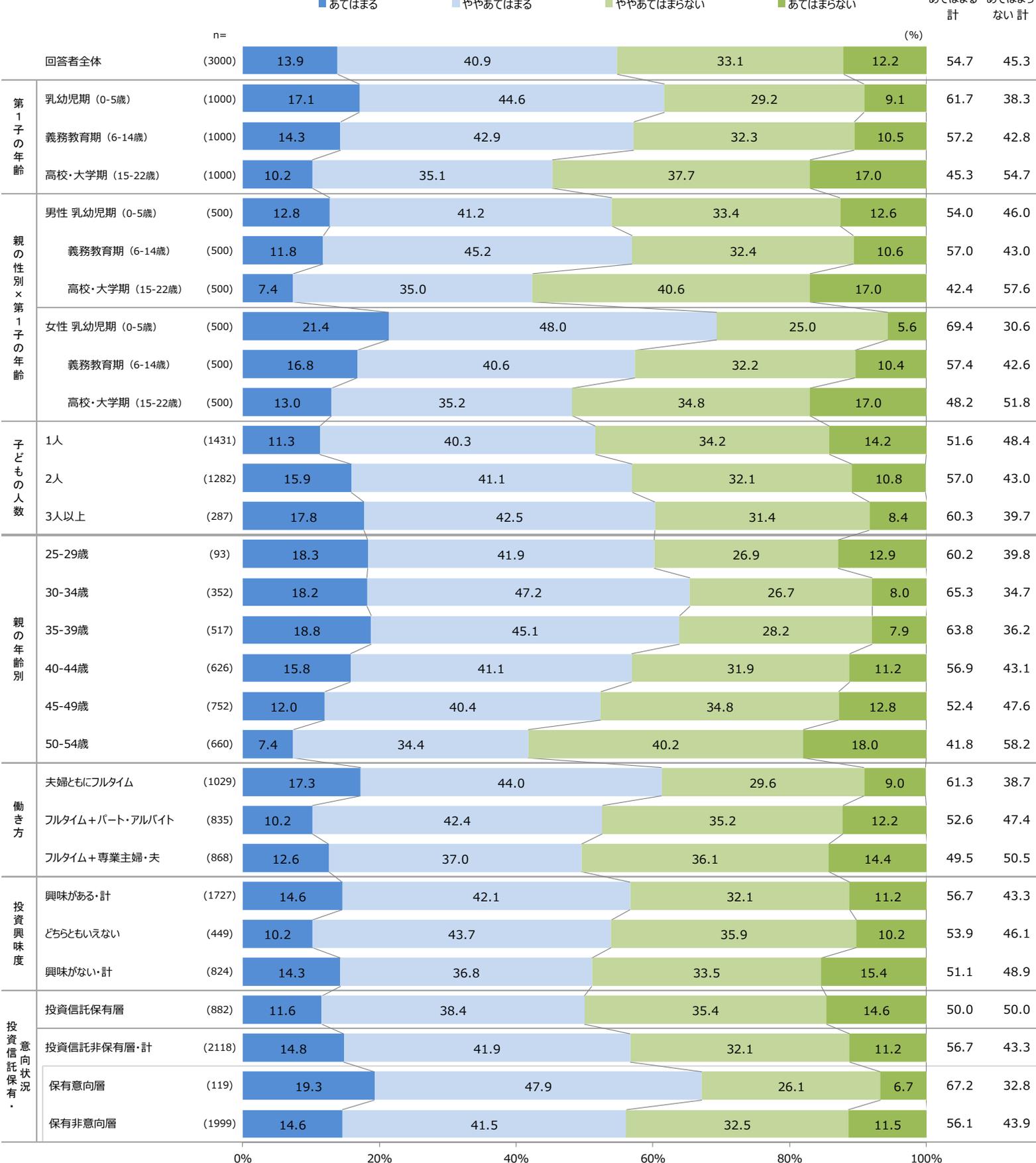
〔図 4-7-5〕 お金のことを考える時間がない



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(7) 時間面の状況 ④自分の将来設計を考える時間がない 〔Q30④:単数回答〕

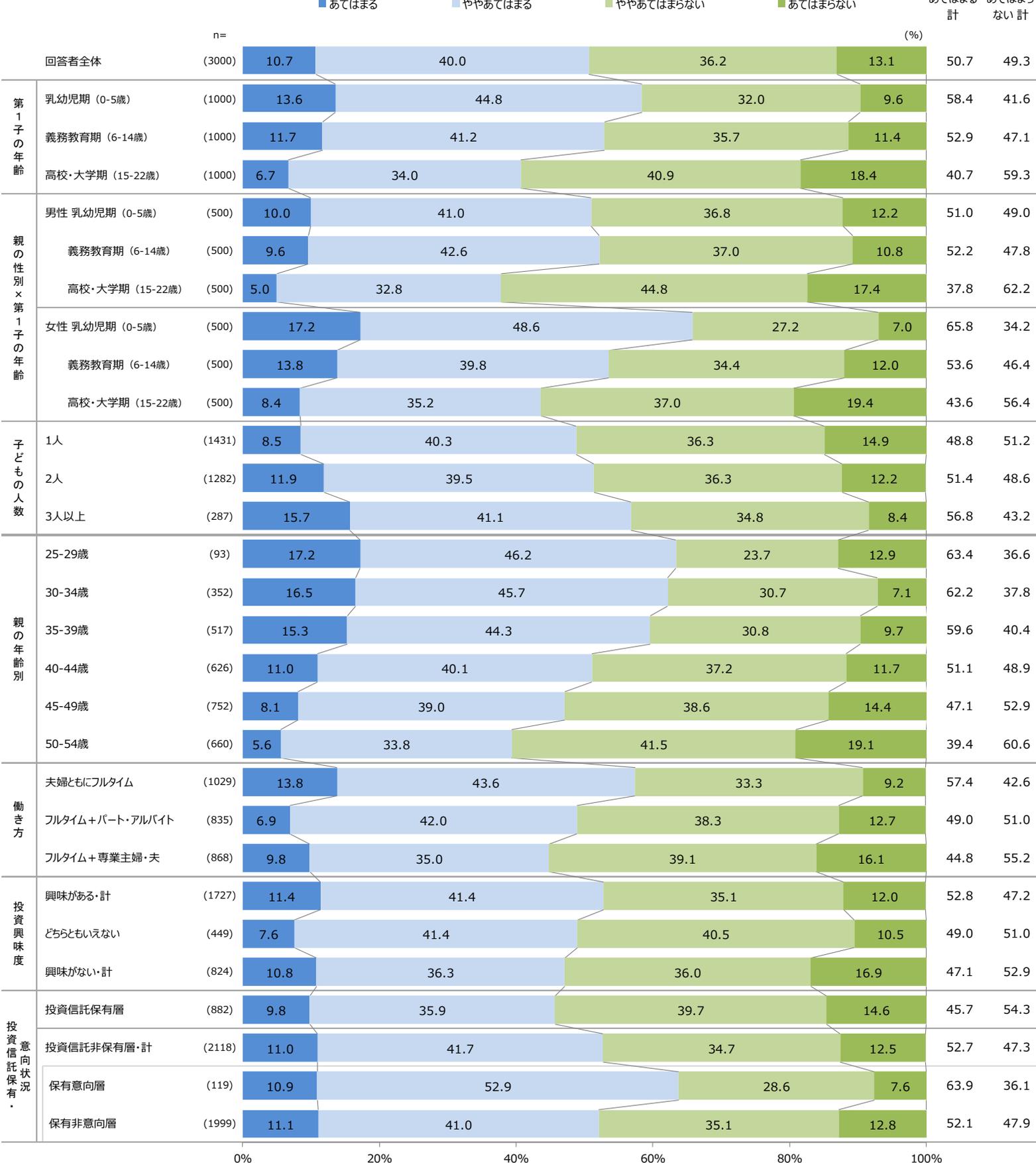
〔図 4-7-6〕 自分の将来設計を考える時間がない



4. 子育て世代の生活・お金の状況

(7) 時間面の状況 ⑤子どもの将来設計を考える時間がない 〔Q30⑤:単数回答〕

〔図 4-7-7〕 子どもの将来設計を考える時間がない



5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

【サマリー】

① 保有金融資産の種類 (Q7)

- ・回答者全体では、81.2%が金融資産を保有。「定期預金・貯金」(62.5%)が最多で、「国内株式」(29.6%)、「投資信託 (ETF、J-REIT含む)」(29.4%)がほぼ同率で続く。「死亡保険」は第1子の年齢が上がるにつれて保有率が上昇。「学資保険」「学資保険・死亡保険以外の貯蓄型の保険商品」は義務教育期以降に高くなる傾向。「国内株式」「投資信託」「死亡保険」「外国株式」は男性が女性より11ポイント以上高く、金融資産の保有率自体も男性87.6%に対し、女性74.8%と開きがある。また、男性では第1子の年齢が上がるにつれて「外国株式」の保有率が減少。(図5-1-1)
- ・夫婦ともにフルタイム勤務者では、「国内株式」「投資信託」「外国株式」等の投資商品保有率が、それ以外の働き方の人と比べて高く、金融資産保有率も85.5%と高い。また、金銭的支援をしてくれる親族がいる人では金融資産保有率が89.1%に対し、いない人では79.1%と10ポイントほど低い。時間的状況別では、仕事・子育てで時間がない人の「投資信託」保有率が3割強であるのに対し、お金や将来設計を考える時間がない人では2割半ばと若干違いが見られる。(図5-1-2)

② 金融関連制度の利用状況 (Q8)

- ・回答者全体での制度利用率は51.8%。具体的には「新NISA」(39.7%)が最も高く、「旧NISA」(19.6%)、「個人型確定拠出年金」(14.5%)が続く。第1子の年齢が低いほど利用率は高い。男女ともに第1子の年齢が低い層(≒若年層)で利用率が高い傾向がみられ、子育て早期での制度活用の様子がうかがえる。特に第1子が義務教育期以下の男性では「新NISA」が5割半ばと高い。女性では、第1子の年齢が低い方が「新NISA」利用率が高く、『新旧NISA利用あり・計』では第1子が乳幼児期の女性が38.6%に対し、第1子が義務教育期以降の女性は3割前後とやや差がみられる。ただし、各種金融関連制度の利用率は男女差が顕著であり、男性が65.3%に対し、女性38.3%にとどまっている。(図5-2-1)
- ・夫婦ともにフルタイム勤務者は制度利用率が64.5%、金銭的支援をしてくれる親族がいる人では60.5%と6割を超えて、他に比べて高い。また、投資信託の保有状況同様、仕事・子育てで時間がない人の新旧NISAや各制度利用率は、お金や将来設計を考える時間がない人よりやや高い傾向。投資に興味がある層(以下「投資興味層」)や投資信託保有層、保有意向層では、各制度ともに他に比べて利用率が高い。(図5-2-2)

③ 月額貯蓄額と投資額 (Q9)

- ・回答者全体での月額貯蓄額は、平均4.6万円、そのうち投資に回している金額は平均3.1万円。ただし「0円(投資に回していない)」が24.1%となっている。決まっていない(残額を貯蓄、投資している)人も20%を超える。月額貯蓄額が上がるほど、投資額も上昇している。(図5-3-1・2)
- ・第1子の成長や人数が増えるほど、平均月額貯蓄額は減少する傾向にあり、家計への負担が増大している実態がうかがえる。また、男女の平均では2万円ほどの差があり、男性(5.5万円)の方が高い。夫婦ともにフルタイム勤務者での平均額は高く、他の働き方の人と比べて平均で2万円以上差がある。(図5-3-3・4)

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

【サマリー】

・月額投資額も、親・子の年齢や男女差は、貯蓄額と概ね同様の傾向だが、特に投資信託保有層では平均月額6.0万円の投資を行っており、全体平均3.1万円の約2倍と、他層を大きく上回るペースで資産形成が進んでいる。(図5-3-5・6)

④自身の資産の状況 (Q10)

・金融資産保有者での資産増額・取り崩し状況は、「資産を増やしており取り崩しはしていない」(46.6%)が最多。

第1子が高校・大学期の人ではやや低下。男性の方が女性に比べて10ポイント高い。女性では「資産を増やすことも、取り崩しもしていない」が男性より高い。サンプル数が少ないため参考値とはなるが、男性25-29歳では「資産を増やしており取り崩しはしていない」が6割半ばを占める一方、女性25-29歳では「資産を増やすことも取り崩しもしていない」が4割弱で最多となっており、若年層において男女間の資産状況に明らかな違いがみられる。(図5-4-1)

・夫婦ともにフルタイム勤務者では「資産を増やしており取り崩しはしていない」が、フルタイム+パート・アルバイトまたは専業主婦・夫では「資産を増やすことも、取り崩しもしていない」がやや高い。また、投資興味層や投資信託保有層、保有意向層では「資産を増やしており取り崩しはしていない」が高い。(図5-4-2)

⑤取り崩している資産 (Q11)

・取り崩し資産のうち最も金額が大きいものは、「定期預金・貯金」(55.7%)。次いで「株式(国内・外国)」(12.2%)、「投資信託(ETF、J-REITを含む)」(7.6%)で、預貯金が中心。(図5-5-1)

・高校・大学期の第1子のいる女性では「定期預金・貯金」が7割超と他層に比べても高い。「株式」「投資信託」は第1子の年齢が低い方がやや高い。(図5-5-4)

⑥取り崩しの理由 (Q12)

・最も金額の大きい取り崩し資産ごとにその理由をみると、定期預金・貯金では、「家族・自分の普段の生活費」(67.6%)が最多で、「子どもの教育費(学校、塾、習い事、受験など)」(32.6%)、「子どもの生活費(衣食関連)」(24.1%)が続く。同様に株式、投資信託を挙げた人は「家族・自分の普段の生活費」が4割台と最多だが、「投資に回すため」「投資の利益確定のため」も約2割~3割弱みられ、資産の再配置が行われている様子もうかがえる。株式は、「自家用車の購入」「住宅の購入」等高額商品の購入も2割程度みられる。(図5-6-1)

⑦増やしている資産 (Q13)

・増やしている資産がある人で最も増額幅が大きいものは「定期預金・貯金」(28.7%)だが、これに並んで「投資信託(ETF、J-REITを含む)」(27.3%)、次いで「株式(国内・外国)」(21.7%)。第1子年齢での差はないが、子どもが3人以上の人では「定期預金・貯金」が他層に比べて低く、「保険商品」の比率がやや高い。(図5-7-4)

・最も増額幅が大きい資産について、仕事・子育てで時間がない人に比べて、お金のことを考える時間がない人では「投資信託」がやや低くとどまる。投資信託等は、商品の理解、購入是非の検討に相応の時間を要するため、特にお金や将来設計を考える時間のない多忙な層にとっては、それが心理的ハードルとなり、結果として預貯金を選択する一因となっていることが推察される。(図5-7-5)

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

【サマリー】

⑧増やしている資産の使途（Q14）

・最も増額している資産についての使途は、定期預金・貯金と回答した人の約半数（49.5%）が「家族・自分の普段の生活費」であった。投資信託では「自分や家族全体の将来のための貯蓄」（44.2%）が最多。これに対し株式は「投資に回すため」（41.4%）が最多で、「自分や家族全体の将来のための貯蓄」は29.4%と投資信託に比べると低く、使い分けがされている様子。（図5-8-1）

⑨借入れの状況（Q15）

・全体では「住宅ローン」（48.6%）が最多、次に多い「自動車ローン」は13.6%。第1子が義務教育期の人では「住宅ローン」がやや多い。全体の半数超が何らかの借入れがあり、「借入れはまったくない」は42.1%で、男性が女性より低い（借入れのある比率が高い）。住宅ローンは第1子が義務教育期以降の男性で比率が高い。（図5-9-1）

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(1) 保有金融資産の種類〔Q7:複数回答〕

〔図 5-1-1〕

		n=	定期預金・貯金	国内株式	投資信託 (ETF、J-REITを含む)	死亡保険 (共済含む)	学資保険 (共済含む)	学資保険・死亡保険以外の貯蓄型の保険商品 (共済含む)	外国株式	外貨預金	暗号資産/仮想通貨 (ビットコインなど)	債券 (個人向け国債・社債・外国債券など)	FX	先物、オプション、コモディティ商品 (金など)	その他	金融資産は持っていない (普通預貯金のみ)	金融資産を保有あり・計 (%)
回答者全体		(3000)	62.5	29.6	29.4	24.9	19.5	11.2	9.6	8.7	7.2	4.7	3.6	1.5	0.4	18.8	81.2
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(1000)	58.5	27.7	30.4	18.1	11.1	8.1	13.0	8.6	8.2	3.8	2.9	1.8	0.6	20.8	79.2
	義務教育期 (6-14歳)	(1000)	62.4	31.0	29.7	25.7	25.3	13.2	9.8	8.6	8.8	4.8	4.5	1.7	0.3	18.7	81.3
	高校・大学期 (15-22歳)	(1000)	66.6	30.0	28.1	31.0	22.2	12.4	6.1	8.9	4.7	5.6	3.4	1.1	0.3	16.9	83.1
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	58.8	39.4	40.6	23.0	12.8	10.4	20.6	12.2	12.8	5.0	4.6	2.6	0.6	14.0	86.0
	男性 義務教育期 (6-14歳)	(500)	65.6	44.6	38.4	33.6	32.6	15.4	16.2	10.8	13.6	7.0	8.0	2.6	0.2	11.0	89.0
	男性 高校・大学期 (15-22歳)	(500)	64.8	42.4	37.4	40.2	26.2	14.0	9.2	12.6	7.8	6.6	5.0	1.8	0.4	12.2	87.8
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	58.2	16.0	20.2	13.2	9.4	5.8	5.4	5.0	3.6	2.6	1.2	1.0	0.6	27.6	72.4
	女性 義務教育期 (6-14歳)	(500)	59.2	17.4	21.0	17.8	18.0	11.0	3.4	6.4	4.0	2.6	1.0	0.8	0.4	26.4	73.6
	女性 高校・大学期 (15-22歳)	(500)	68.4	17.6	18.8	21.8	18.2	10.8	3.0	5.2	1.6	4.6	1.8	0.4	0.2	21.6	78.4
子どもの人数	1人	(1431)	63.0	30.5	30.5	23.3	15.6	10.1	10.6	9.4	7.8	4.5	3.7	1.6	0.4	18.2	81.8
	2人	(1282)	63.9	28.8	28.5	26.4	22.2	12.0	8.3	8.7	6.3	4.9	3.4	1.3	0.4	18.7	81.3
	3人以上	(287)	54.0	28.6	28.2	26.5	27.5	13.6	10.8	5.2	8.4	5.2	4.2	2.1	0.3	22.3	77.7
親の性別・年齢別	男性	(1500)	63.1	42.1	38.8	32.3	23.9	13.3	15.3	11.9	11.4	6.2	5.9	2.3	0.4	12.4	87.6
	女性	(1500)	61.9	17.0	20.0	17.6	15.2	9.2	3.9	5.5	3.1	3.3	1.3	0.7	0.4	25.2	74.8
	25-29歳	(93)	53.8	17.2	21.5	12.9	14.0	6.5	11.8	10.8	5.4	4.3	4.3	3.2	0.0	31.2	68.8
	30-34歳	(352)	54.3	25.0	29.5	15.1	9.1	7.7	9.7	6.0	7.1	2.8	3.4	2.3	0.0	26.4	73.6
	35-39歳	(517)	58.2	27.3	25.3	19.0	15.5	8.5	12.2	6.2	9.1	3.3	2.5	1.0	0.6	19.5	80.5
	40-44歳	(626)	64.7	27.6	28.8	24.3	20.9	11.7	10.7	8.9	8.3	4.2	4.8	1.8	0.3	19.0	81.0
	45-49歳	(752)	64.6	31.0	33.2	25.7	24.7	12.8	9.8	9.4	7.6	5.6	3.5	1.3	0.4	17.0	83.0
	50-54歳	(660)	67.0	35.8	29.8	36.4	21.8	13.8	6.1	10.8	4.7	6.5	3.5	1.4	0.6	14.2	85.8

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(1) 保有金融資産の種類〔Q7:複数回答〕

〔図 5-1-2〕

	n=	定期預金・貯金	国内株式	投資信託 (ETF、J-REITを含む)	死亡保険 (共済含む)	学資保険 (共済含む)	学資保険・死亡保険以外の貯蓄型の保険商品 (共済含む)	外国株式	外貨預金	暗号資産／仮想通貨 (ビットコインなど)	債券 (個人向け国債・社債・外国債券など)	FX	先物、オプション、コモディティ商品 (金など)	その他	金融資産は持っていない (普通預貯金のみ)	金融資産を保有あり・計 (%)	
回答者全体	(3000)	62.5	29.6	29.4	24.9	19.5	11.2	9.6	8.7	7.2	4.7	3.6	1.5	0.4	18.8	81.2	
働き方	夫婦ともにフルタイム	(1029)	66.6	36.2	37.0	24.6	20.6	12.6	15.5	12.0	9.7	6.2	4.4	2.9	0.5	14.5	85.5
	フルタイム+パート・アルバイト	(835)	61.3	27.8	26.6	28.4	23.2	12.5	7.4	6.8	6.3	4.3	2.9	0.7	0.1	18.4	81.6
	フルタイム+専業主婦・夫	(868)	61.8	25.2	23.4	23.4	17.1	9.6	5.9	6.8	4.3	3.7	3.5	1.0	0.3	22.0	78.0
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(552)	67.6	35.3	31.5	26.6	25.0	13.6	15.2	13.4	10.9	7.8	5.8	3.4	0.4	10.9	89.1
	なし	(2448)	61.4	28.3	28.9	24.6	18.3	10.7	8.4	7.6	6.4	4.0	3.1	1.1	0.4	20.6	79.4
時間的状況	仕事で時間がない	(1513)	65.4	36.2	34.2	27.4	23.1	12.8	13.3	11.1	9.1	5.5	4.4	1.8	0.2	13.2	86.8
	子育てで時間がない	(1671)	63.9	30.4	31.1	23.6	19.7	11.6	11.4	8.5	7.7	4.7	3.6	1.5	0.4	16.3	83.7
	お金のことを考える時間がない	(1542)	63.4	27.3	25.6	22.8	20.0	10.9	9.1	8.5	6.0	3.8	3.2	1.4	0.3	17.3	82.7
	自分の将来設計を考える時間がない	(1642)	64.1	27.6	26.9	23.4	19.9	11.0	9.6	8.1	6.3	4.2	3.2	1.3	0.3	17.1	82.9
	子どもの将来設計を考える時間がない	(1520)	62.8	27.6	26.5	22.6	19.2	10.8	9.8	8.4	6.4	3.9	3.1	1.4	0.2	17.5	82.5
投資興味度	興味がある・計	(1727)	69.6	46.0	47.3	30.5	24.3	14.9	15.6	13.1	12.0	7.4	6.0	2.6	0.6	5.4	94.6
	どちらともいえない	(449)	55.2	15.8	11.1	18.0	14.7	7.1	3.6	4.2	2.0	1.6	0.4	0.0	0.2	31.2	68.8
	興味が無い・計	(824)	51.6	2.5	1.8	17.1	12.1	5.7	0.5	1.9	0.1	0.8	0.4	0.1	0.1	40.0	60.0
投資信託保有意向状況	投資信託保有層	(882)	70.2	57.5	100.0	35.8	26.0	18.0	23.0	17.0	15.8	12.0	6.9	4.5	0.5	0.0	100.0
	投資信託非保有層・計	(2118)	59.3	17.9	0.0	20.4	16.9	8.4	4.1	5.2	3.7	1.7	2.2	0.3	0.4	26.6	73.4
	保有意向層	(119)	75.6	31.1	0.0	26.9	21.8	15.1	10.9	10.1	10.1	5.9	5.9	1.7	0.0	5.9	94.1
	保有非意向層	(1999)	58.3	17.2	0.0	20.0	16.6	8.0	3.7	5.0	3.3	1.5	2.0	0.2	0.4	27.9	72.1

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(2) 金融関連制度の利用状況〔Q8:複数回答〕

〔図 5-2-1〕

		n=	新NISA (成長投資枠、 つみたて投資枠)	旧NISA (一般NISA、 つみたてNISA、 ジュニアNISA)	個人型確定拠出 年金 (iDeCo、 iDeCo+)	企業型確定拠出 年金 (DC)	財形貯蓄制度	この中で利用して いるものはない	新旧NISA 利用あり・計	金融関連制度 利用あり・計
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
回答者全体		(3000)	39.7	19.6	14.5	11.4	9.0	48.2	43.4	51.8
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(1000)	43.1	21.8	16.1	10.7	9.6	43.0	48.3	57.0
	義務教育期 (6-14歳)	(1000)	41.8	19.2	14.2	12.9	9.6	48.3	44.1	51.7
	高校・大学期 (15-22歳)	(1000)	34.1	17.8	13.2	10.7	7.7	53.4	37.8	46.6
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	54.8	24.2	20.8	16.0	15.4	30.8	58.0	69.2
	男性 義務教育期 (6-14歳)	(500)	54.4	24.4	19.2	20.8	12.8	32.6	56.4	67.4
	男性 高校・大学期 (15-22歳)	(500)	42.4	21.8	18.8	19.6	12.0	40.8	45.6	59.2
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	31.4	19.4	11.4	5.4	3.8	55.2	38.6	44.8
	女性 義務教育期 (6-14歳)	(500)	29.2	14.0	9.2	5.0	6.4	64.0	31.8	36.0
	女性 高校・大学期 (15-22歳)	(500)	25.8	13.8	7.6	1.8	3.4	66.0	30.0	34.0
子どもの人数	1人	(1431)	40.2	20.0	15.2	11.6	9.4	47.0	44.7	53.0
	2人	(1282)	39.5	19.3	13.8	11.2	8.7	49.0	42.7	51.0
	3人以上	(287)	37.6	18.8	14.3	11.5	8.4	50.9	40.1	49.1
親の性別・年齢別	男性	(1500)	50.5	23.5	19.6	18.8	13.4	34.7	53.3	65.3
	女性	(1500)	28.8	15.7	9.4	4.1	4.5	61.7	33.5	38.3
	25-29歳	(93)	35.5	16.1	7.5	10.8	12.9	50.5	43.0	49.5
	30-34歳	(352)	41.5	20.2	10.8	8.2	7.4	48.6	45.7	51.4
	35-39歳	(517)	40.4	18.8	17.2	10.3	8.5	47.0	44.3	53.0
	40-44歳	(626)	41.4	18.7	11.7	9.9	8.3	48.6	44.2	51.4
	45-49歳	(752)	40.4	20.1	16.4	13.0	9.4	48.1	43.5	51.9
	50-54歳	(660)	36.2	20.8	15.9	13.8	9.7	48.5	40.6	51.5

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(2) 金融関連制度の利用状況〔Q8:複数回答〕

〔図 5-2-2〕

		新NISA (成長投資枠、 つみたて投資枠)	旧NISA (一般NISA、 つみたてNISA、 ジュニアNISA)	個人型確定拠出 年金 (iDeCo、 iDeCo+)	企業型確定拠出 年金 (DC)	財形貯蓄制度	この中で利用して いるものはない	新旧NISA 利用あり・計	金融関連制度 利用あり・計	
		n=							(%)	
回答者全体		(3000)	39.7	19.6	14.5	11.4	9.0	48.2	43.4	51.8
働き方	夫婦ともにフルタイム	(1029)	50.5	25.5	20.6	15.1	13.9	35.5	54.7	64.5
	フルタイム+パート・アルバイト	(835)	36.9	17.6	11.6	11.6	8.3	49.9	40.5	50.1
	フルタイム+専業主婦・夫	(868)	31.1	16.4	11.1	8.6	5.1	58.6	34.6	41.4
金銭的 支援	支援してくれる親族あり	(552)	44.0	22.3	17.9	12.9	14.3	39.5	49.8	60.5
	なし	(2448)	38.7	19.0	13.7	11.1	7.8	50.2	42.0	49.8
時間的 状況	仕事で時間がない	(1513)	46.3	22.4	17.6	15.5	12.8	39.2	50.3	60.8
	子育てで時間がない	(1671)	42.3	20.9	15.4	11.5	9.9	44.9	46.4	55.1
	お金のことを考える時間がない	(1542)	37.4	17.2	13.7	10.4	9.4	49.2	41.2	50.8
	自分の将来設計を考える時間がない	(1642)	38.4	18.5	13.9	10.5	8.5	48.4	42.3	51.6
	子どもの将来設計を考える時間がない	(1520)	38.6	18.4	13.9	10.2	9.2	48.5	42.2	51.5
投資 興味度	興味がある・計	(1727)	61.2	30.7	21.3	16.8	13.3	24.4	66.2	75.6
	どちらともいえない	(449)	21.2	8.5	8.0	6.7	4.7	66.6	24.3	33.4
	興味がない・計	(824)	4.6	2.3	3.8	2.8	2.3	88.1	5.9	11.9
投資 意向 状況	投資信託保有層	(882)	84.5	44.6	29.3	23.7	15.2	6.5	88.7	93.5
	投資信託非保有層・計	(2118)	21.0	9.2	8.4	6.3	6.4	65.6	24.6	34.4
	保有意向層	(119)	42.0	17.6	15.1	8.4	7.6	42.0	46.2	58.0
	保有非意向層	(1999)	19.8	8.7	8.0	6.2	6.3	67.0	23.3	33.0

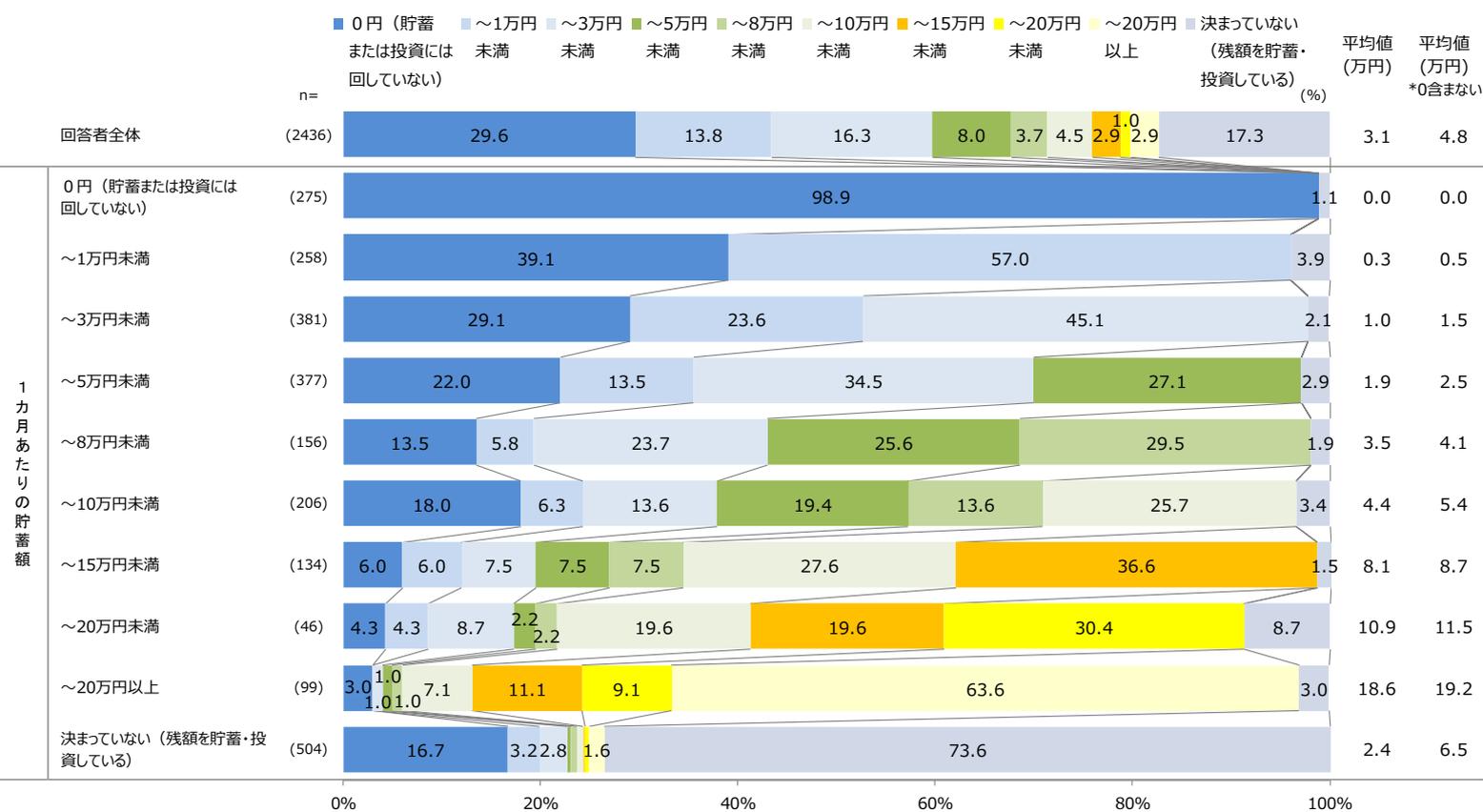
5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(3) 月額貯蓄額と投資額〔Q9:単数回答〕

〔図 5-3-1〕



〔図 5-3-2〕 1か月あたりの貯蓄額×投資額 <金融商品保有者ベース>

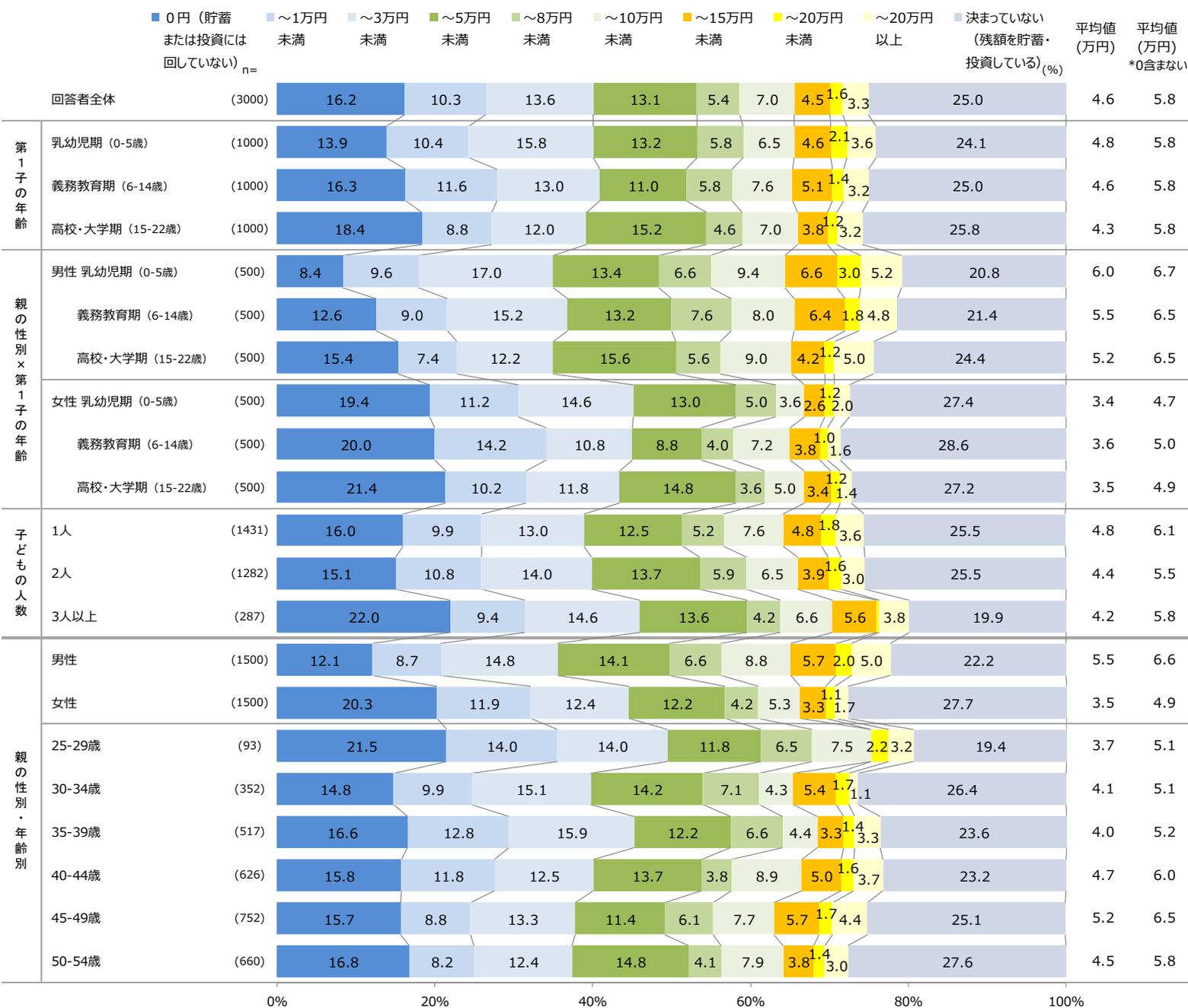


※1%未満は非表示

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(3) 月額貯蓄額と投資額〔Q9①:単数回答〕

〔図 5-3-3〕 1か月あたりの貯蓄額

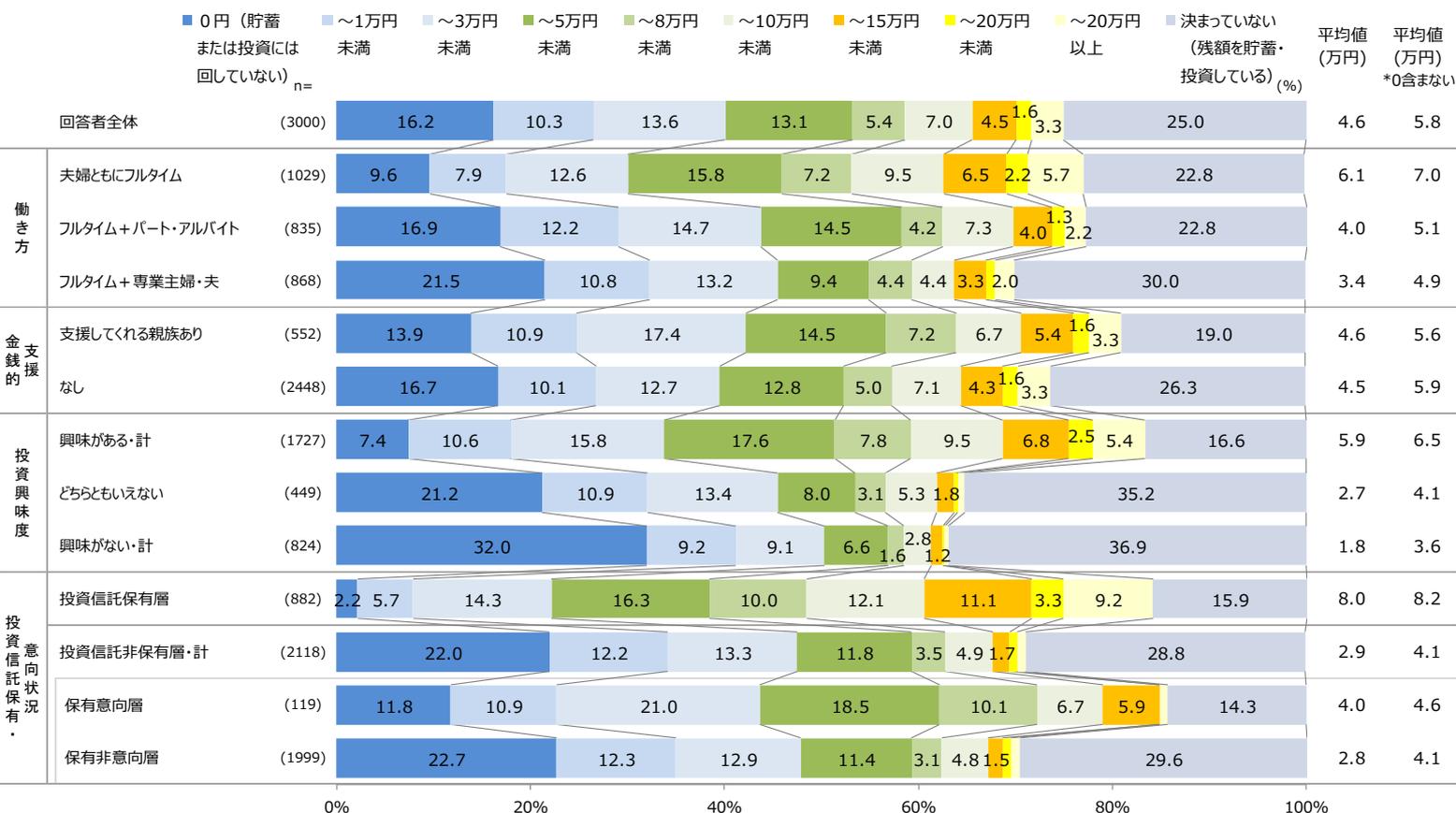


※1%未満は非表示

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(3) 月額貯蓄額と投資額〔Q9①:単数回答〕

〔図 5-3-4〕 1 か月あたりの貯蓄額

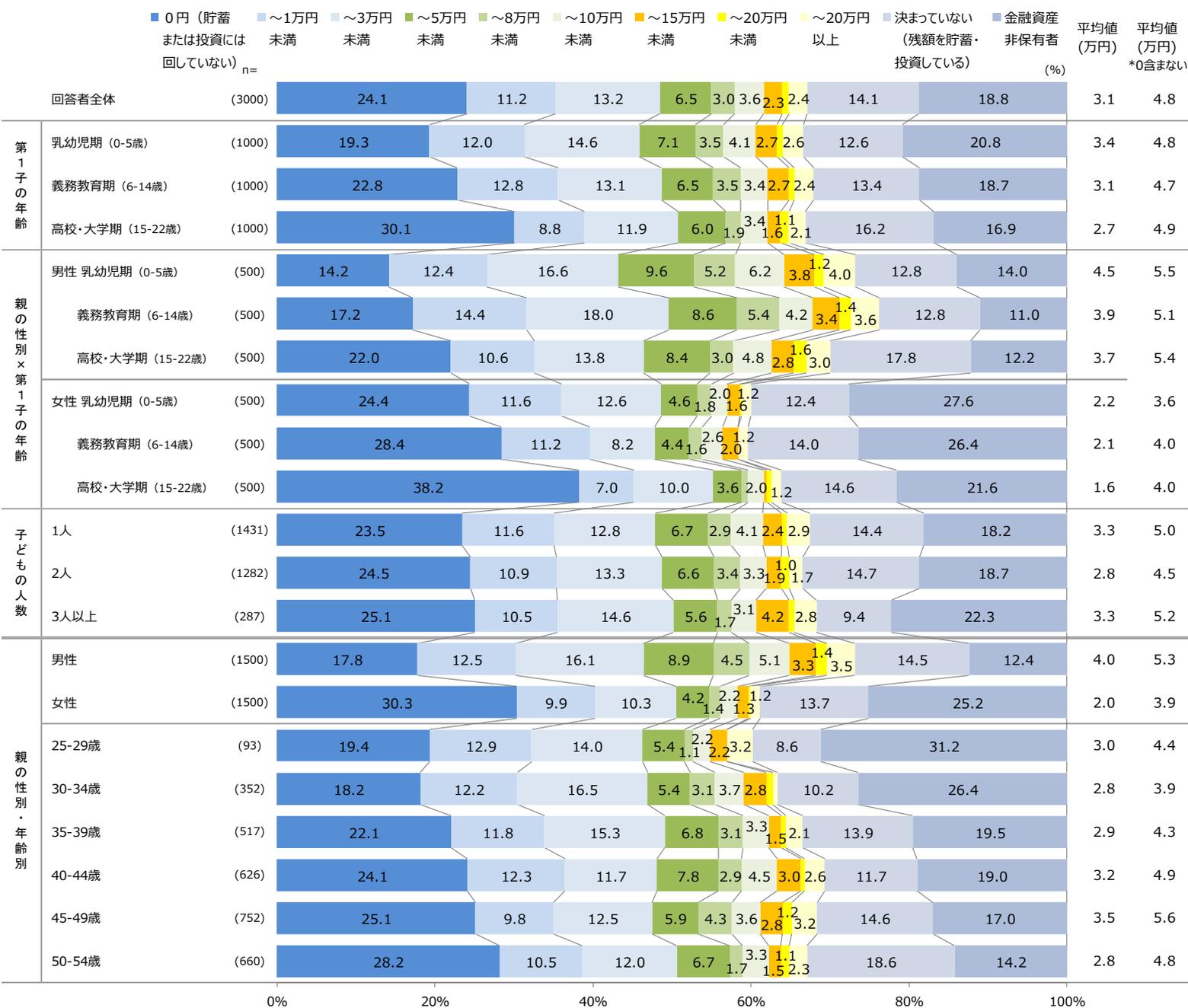


※1%未満は非表示

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(3) 月額貯蓄額と投資額〔Q9②:単数回答／全数ベース〕

〔図 5-3-5〕 1 か月あたりの投資額

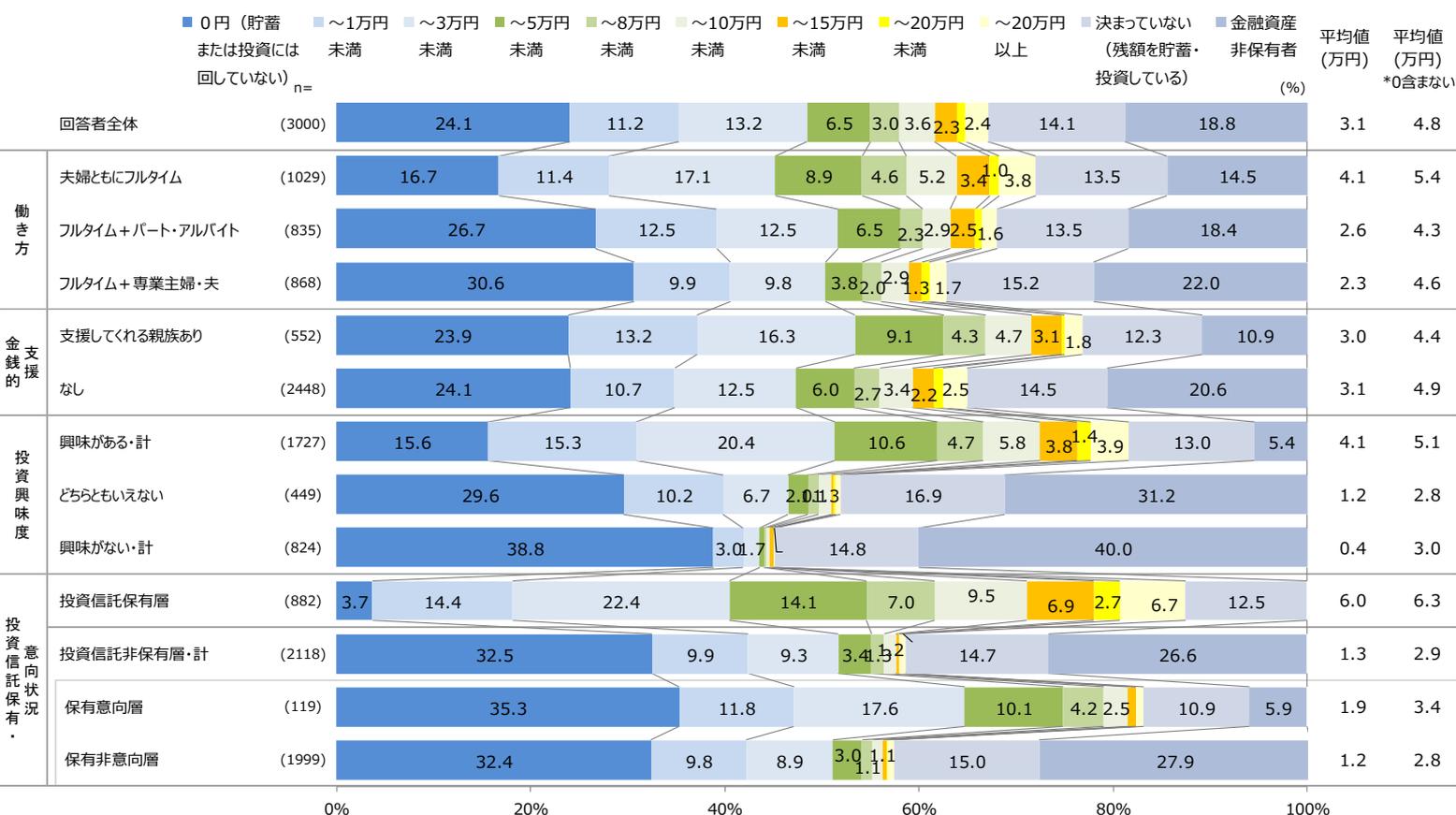


※1%未満は非表示

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(3) 月額貯蓄額と投資額〔Q9②:単数回答／全数ベース〕

〔図 5-3-6〕 1 か月あたりの投資額

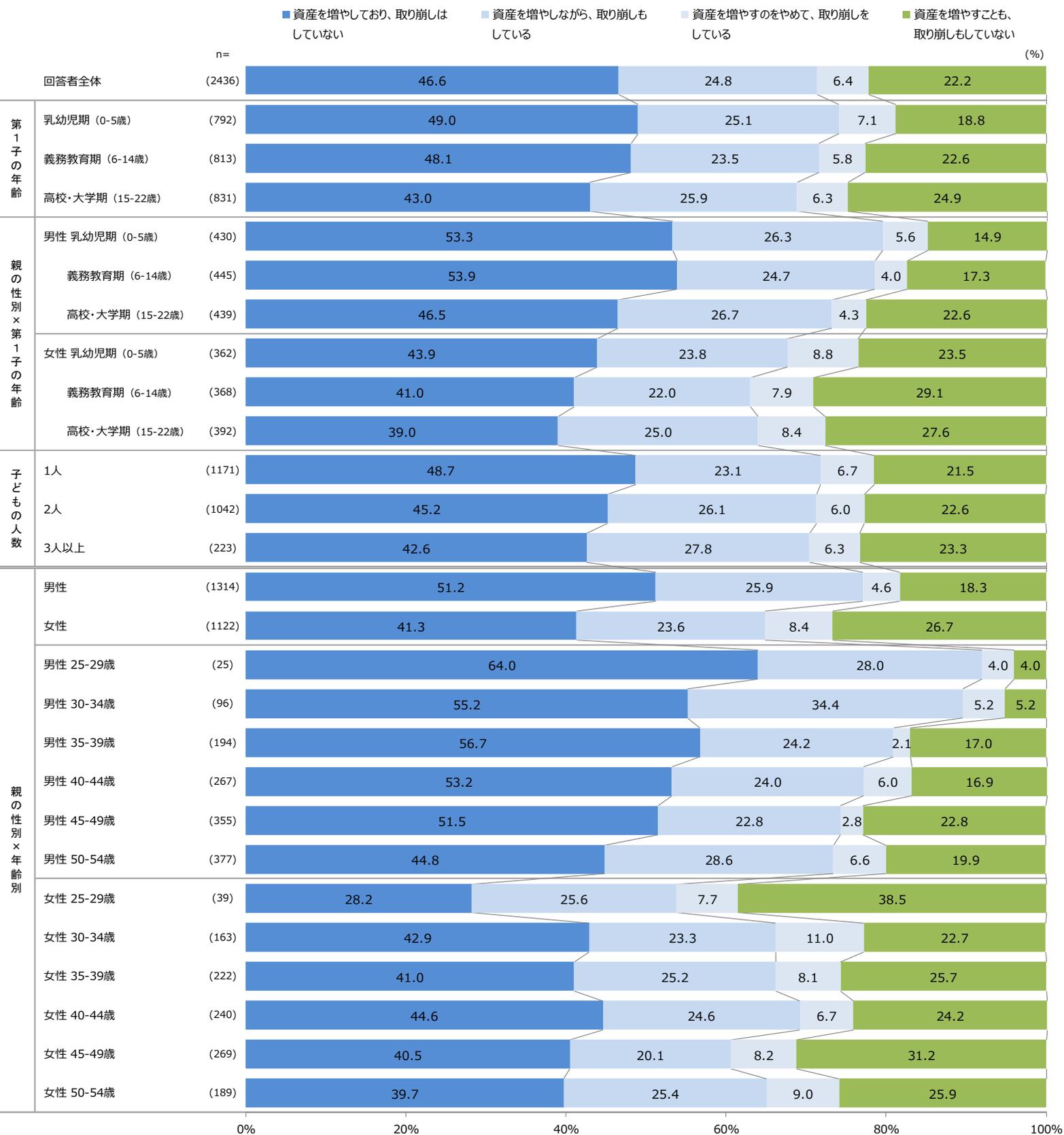


※1%未満は非表示

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(4) 自身の資産の状況〔Q10:単数回答／金融資産保有者〕

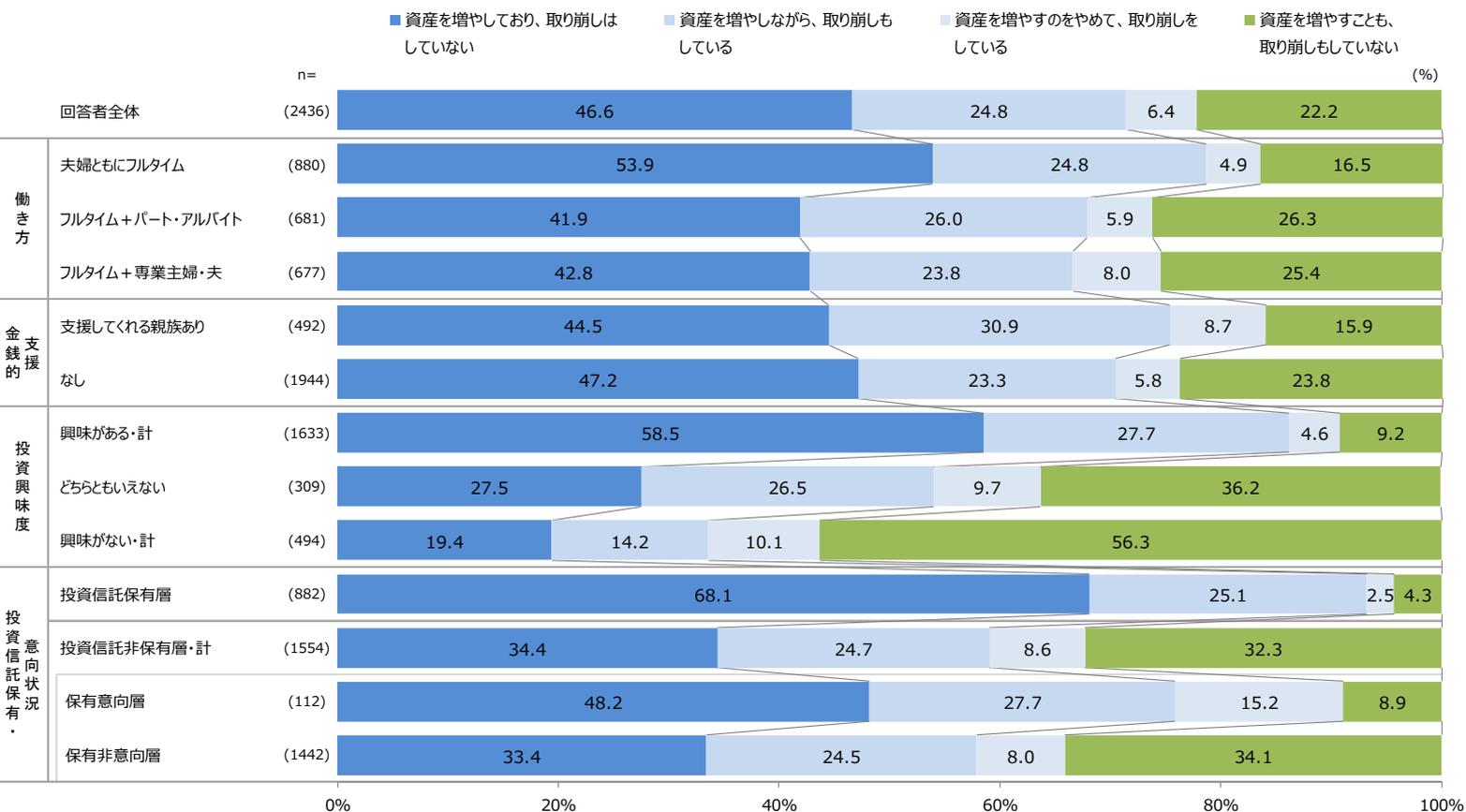
〔図 5-4-1〕



5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(4) 自身の資産の状況〔Q10:単数回答／金融資産保有者〕

〔図 5-4-2〕



5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(5) 取り崩している資産 ①取り崩しているもの

〔Q11①:複数回答／金融資産保有者で取り崩している人〕

〔図 5-5-1〕 取り崩しているもの・最も取り崩し額が大きいもの

	n=	定期預金・貯金	株式(国内・外国)	投資信託(ETF、J-REITを含む)	外貨預金	保険商品	FX・暗号資産／仮想通貨(ビットコインなど)	債券(個人向け国債・社債・外国債券など)	コモディティ商品(金など)	先物、オプション、	その他の金融商品	わからない
金融資産で取り崩しているもの	(760)	59.9	18.2	11.2	5.0	3.8	3.2	1.3	0.7	0.1	16.7	
そのうち、最も取り崩し額が大きいもの	(760)	55.7	12.2	7.6	2.8	2.6	2.0	0.3	0.0	0.1	16.7	

〔図 5-5-2〕 金融資産で取り崩しているもの

	n=	定期預金・貯金	株式(国内・外国)	投資信託(ETF、J-REITを含む)	外貨預金	保険商品	FX・暗号資産／仮想通貨(ビットコインなど)	債券(個人向け国債・社債・外国債券など)	コモディティ商品(金など)	先物、オプション、	その他の金融商品	わからない
回答者全体	(760)	59.9	18.2	11.2	5.0	3.8	3.2	1.3	0.7	0.1	16.7	
第1子の年齢	乳幼児期(0-5歳)	(255)	57.6	20.4	14.1	6.3	3.5	2.7	1.6	0.8	0.4	14.1
	義務教育期(6-14歳)	(238)	57.6	20.6	10.5	5.0	5.9	5.0	1.3	0.4	0.0	17.6
	高校・大学期(15-22歳)	(267)	64.0	13.9	9.0	3.7	2.2	1.9	1.1	0.7	0.0	18.4
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期(0-5歳)	(137)	52.6	28.5	18.2	8.8	4.4	4.4	2.9	0.7	0.0	13.1
	義務教育期(6-14歳)	(128)	50.0	29.7	15.6	6.3	7.8	7.0	1.6	0.0	0.0	12.5
	高校・大学期(15-22歳)	(136)	55.1	23.5	15.4	5.9	3.7	2.2	2.2	1.5	0.0	16.2
	女性 乳幼児期(0-5歳)	(118)	63.6	11.0	9.3	3.4	2.5	0.8	0.0	0.8	0.8	15.3
	義務教育期(6-14歳)	(110)	66.4	10.0	4.5	3.6	3.6	2.7	0.9	0.9	0.0	23.6
	高校・大学期(15-22歳)	(131)	73.3	3.8	2.3	1.5	0.8	1.5	0.0	0.0	0.0	20.6
子どもの人数	1人	(349)	59.0	20.6	11.7	5.2	2.6	3.4	1.1	0.3	0.0	15.5
	2人	(335)	61.8	14.3	10.4	5.1	3.9	3.0	0.9	0.9	0.3	17.9
	3人以上	(76)	55.3	23.7	11.8	3.9	9.2	2.6	3.9	1.3	0.0	17.1
親の性別・年齢別	男性	(401)	52.6	27.2	16.5	7.0	5.2	4.5	2.2	0.7	0.0	14.0
	女性	(359)	68.0	8.1	5.3	2.8	2.2	1.7	0.3	0.6	0.3	19.8
	25-29歳	(21)	61.9	14.3	9.5	0.0	0.0	4.8	4.8	0.0	0.0	28.6
	30-34歳	(94)	56.4	21.3	18.1	3.2	4.3	3.2	1.1	1.1	0.0	8.5
	35-39歳	(125)	60.0	12.8	5.6	3.2	3.2	2.4	0.0	0.0	0.8	19.2
	40-44歳	(155)	62.6	21.3	12.3	5.2	4.5	5.2	2.6	0.0	0.0	16.8
	45-49歳	(167)	57.5	19.8	12.6	9.0	4.2	3.0	1.8	1.2	0.0	19.8
50-54歳	(198)	61.1	16.7	9.6	4.0	3.5	2.0	0.5	1.0	0.0	15.2	

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(5) 取り崩している資産 ①取り崩しているもの

〔Q11①:複数回答／金融資産保有者で取り崩している人〕

〔図 5-5-3〕 金融資産で取り崩しているもの

		n=	定期預金・貯金	株式 (国内・外国)	投資信託 (ETF、J-REIT を含む)	外貨預金	保険商品	FX・暗号資産／仮想通貨 (ビットコインなど)	債券 (個人向け国債・社債・ 外国債券など)	コモディティ商品 (金など)	先物、オプション、 その他の金融商品	わからない (%)
回答者全体		(760)	59.9	18.2	11.2	5.0	3.8	3.2	1.3	0.7	0.1	16.7
働き方	夫婦ともにフルタイム	(261)	59.0	23.4	14.2	7.3	4.2	3.8	2.3	1.5	0.0	11.9
	フルタイム+パート・アルバイト	(217)	58.1	16.6	11.1	4.1	3.7	1.8	0.9	0.5	0.0	18.4
	フルタイム+専業主婦・夫	(215)	61.4	15.3	8.4	3.7	4.2	3.7	0.9	0.0	0.0	20.0
金銭的 支援	支援してくれる親族あり	(195)	59.5	20.5	15.9	7.2	3.6	3.6	3.1	0.5	0.0	14.4
	なし	(565)	60.0	17.3	9.6	4.2	3.9	3.0	0.7	0.7	0.2	17.5
投資 興味度	興味がある・計	(528)	57.0	22.3	15.0	6.4	4.0	4.2	1.7	0.8	0.2	14.6
	どちらともいえない	(112)	61.6	14.3	5.4	2.7	1.8	0.9	0.0	0.0	0.0	25.0
	興味がない・計	(120)	70.8	3.3	0.0	0.8	5.0	0.8	0.8	0.8	0.0	18.3
投資 信託 保有 意向 状況	投資信託保有層	(243)	53.9	27.6	35.0	6.6	2.1	3.3	2.9	2.1	0.0	12.3
	投資信託非保有層・計	(517)	62.7	13.7	0.0	4.3	4.6	3.1	0.6	0.0	0.2	18.8
	保有意向層	(48)	68.8	20.8	0.0	4.2	0.0	2.1	4.2	0.0	0.0	10.4
	保有非意向層	(469)	62.0	13.0	0.0	4.3	5.1	3.2	0.2	0.0	0.2	19.6

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(5) 取り崩している資産 ②最も取り崩し額が大きいもの 〔Q11②:単数回答／金融資産保有者で取り崩している人〕

〔図 5-5-4〕 最も取り崩し額が大きいもの

		n=	定期預金・貯金	株式(国内・外国)	投資信託(ETF、J-REITを含む)	外貨預金	保険商品	FX・暗号資産／仮想通貨(ビットコインなど)	債券(個人向け国債・社債・外国債券など)	コモディティ商品(金など)	先物、オプション、その他の金融商品	わからない (%)
回答者全体		(760)	55.7	12.2	7.6	2.8	2.6	2.0	0.3	0.0	0.1	16.7
第1子の年齢	乳幼児期(0-5歳)	(255)	52.9	15.3	9.8	3.9	2.0	1.2	0.4	0.0	0.4	14.1
	義務教育期(6-14歳)	(238)	51.3	12.6	7.6	2.9	4.6	2.9	0.4	0.0	0.0	17.6
	高校・大学期(15-22歳)	(267)	62.2	9.0	5.6	1.5	1.5	1.9	0.0	0.0	0.0	18.4
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期(0-5歳)	(137)	44.5	21.2	12.4	4.4	1.5	2.2	0.7	0.0	0.0	13.1
	男性 義務教育期(6-14歳)	(128)	40.6	18.0	11.7	5.5	6.3	4.7	0.8	0.0	0.0	12.5
	男性 高校・大学期(15-22歳)	(136)	51.5	16.2	9.6	1.5	2.9	2.2	0.0	0.0	0.0	16.2
	女性 乳幼児期(0-5歳)	(118)	62.7	8.5	6.8	3.4	2.5	0.0	0.0	0.0	0.8	15.3
	女性 義務教育期(6-14歳)	(110)	63.6	6.4	2.7	0.0	2.7	0.9	0.0	0.0	0.0	23.6
	女性 高校・大学期(15-22歳)	(131)	73.3	1.5	1.5	1.5	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	20.6
子どもの人数	1人	(349)	55.0	13.5	8.3	3.4	1.7	2.0	0.6	0.0	0.0	15.5
	2人	(335)	57.0	9.9	7.5	2.7	3.0	1.8	0.0	0.0	0.3	17.9
	3人以上	(76)	52.6	17.1	5.3	0.0	5.3	2.6	0.0	0.0	0.0	17.1
親の性別・年齢別	男性	(401)	45.6	18.5	11.2	3.7	3.5	3.0	0.5	0.0	0.0	14.0
	女性	(359)	66.9	5.3	3.6	1.7	1.7	0.8	0.0	0.0	0.3	19.8
	25-29歳	(21)	52.4	9.5	0.0	0.0	0.0	4.8	4.8	0.0	0.0	28.6
	30-34歳	(94)	53.2	17.0	13.8	2.1	3.2	1.1	1.1	0.0	0.0	8.5
	35-39歳	(125)	58.4	9.6	4.8	3.2	2.4	1.6	0.0	0.0	0.8	19.2
	40-44歳	(155)	54.2	12.9	7.7	2.6	2.6	3.2	0.0	0.0	0.0	16.8
	45-49歳	(167)	53.3	12.0	7.2	4.2	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	19.8
50-54歳	(198)	58.6	11.6	7.6	2.0	3.5	1.5	0.0	0.0	0.0	15.2	

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(5) 取り崩している資産 ②最も取り崩し額が大きいもの 〔Q11②:単数回答／金融資産保有者で取り崩している人〕

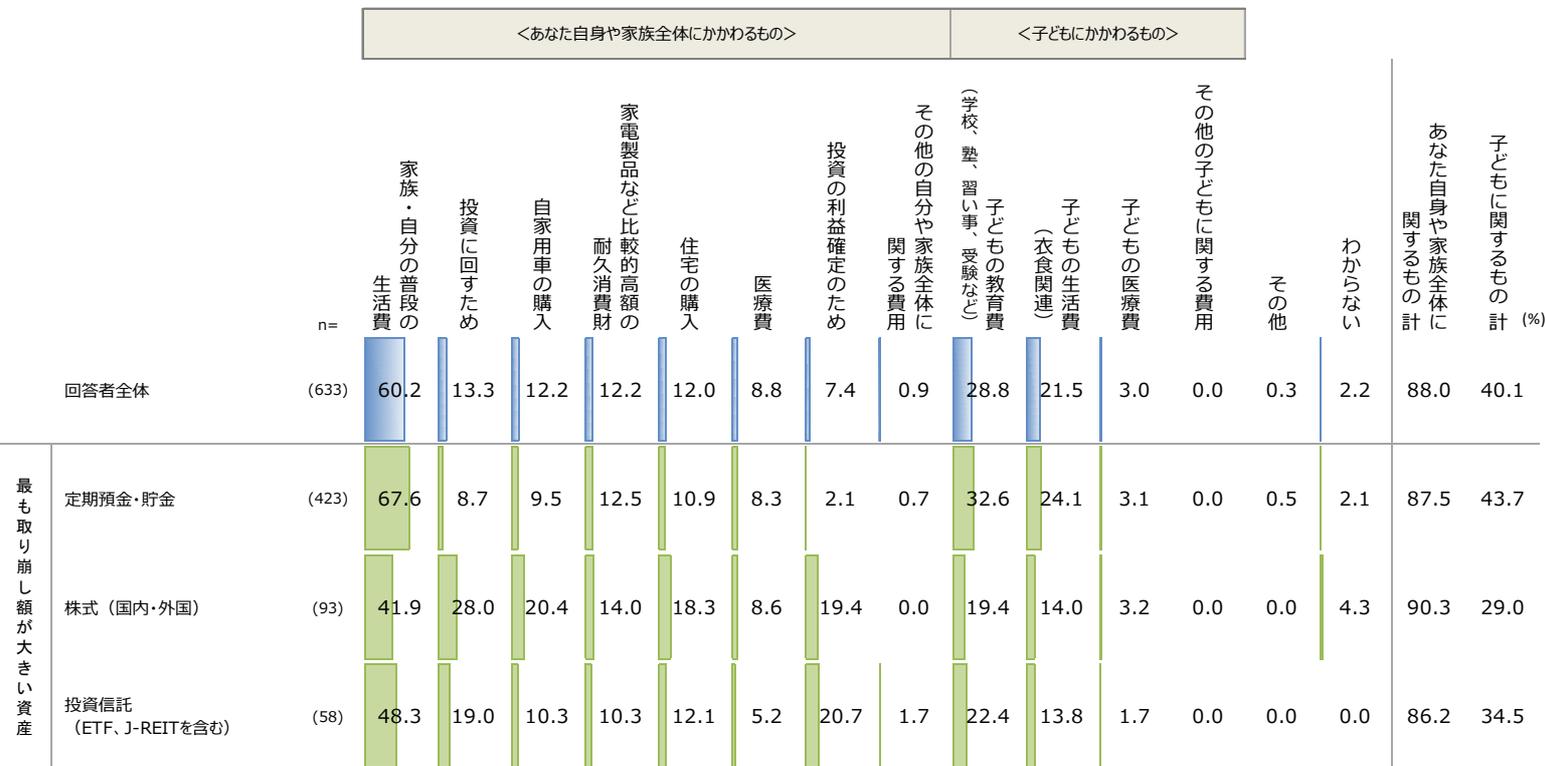
〔図 5-5-5〕 最も取り崩し額が大きいもの

		n=	定期預金・貯金	株式 (国内・外国)	投資信託 (ETF、 J-REIT を含む)	外貨預金	保険商品	FX・暗号資産／仮想通貨 (ビットコインなど)	債券 (個人向け国債・社債・ 外国債券など)	コモディティ商品 (金など)	先物、オプション、 その他の金融商品	わからない (%)
回答者全体		(760)	55.7	12.2	7.6	2.8	2.6	2.0	0.3	0.0	0.1	16.7
働き方	夫婦ともにフルタイム	(261)	54.4	16.9	6.9	4.2	2.3	2.7	0.8	0.0	0.0	11.9
	フルタイム+パート・アルバイト	(217)	54.4	10.6	9.7	1.8	3.2	1.8	0.0	0.0	0.0	18.4
	フルタイム+専業主婦・夫	(215)	57.2	9.3	7.0	2.3	2.8	1.4	0.0	0.0	0.0	20.0
金銭的 支援	支援してくれる親族あり	(195)	52.3	13.8	9.7	3.6	3.1	2.1	1.0	0.0	0.0	14.4
	なし	(565)	56.8	11.7	6.9	2.5	2.5	1.9	0.0	0.0	0.2	17.5
投資 興味度	興味がある・計	(528)	51.1	15.2	10.4	3.4	2.3	2.7	0.2	0.0	0.2	14.6
	どちらともいえない	(112)	60.7	8.0	2.7	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	興味がない・計	(120)	70.8	3.3	0.0	0.8	5.0	0.8	0.8	0.0	0.0	18.3
投資 意向 状況	投資信託保有層	(243)	44.0	15.6	23.9	2.9	0.8	0.4	0.0	0.0	0.0	12.3
	投資信託非保有層・計	(517)	61.1	10.6	0.0	2.7	3.5	2.7	0.4	0.0	0.2	18.8
	保有意向層	(48)	62.5	20.8	0.0	4.2	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	10.4
	保有非意向層	(469)	61.0	9.6	0.0	2.6	3.8	3.0	0.2	0.0	0.2	19.6

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(6) 取り崩しの理由〔Q12:複数回答／最も取り崩しが大きい資産の上位〕

〔図 5-6-1〕 取り崩しの理由×最も取り崩し額が大きい資産（上位）



5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(6) 取り崩しの理由〔Q12:複数回答／最も取り崩しが大きい資産全体〕

〔図 5-6-2〕

		<あなた自身や家族全体にかかわるもの>														<子どもにかかわるもの>		
		* 最も多く取り崩している各種資産の 合算での数値														あなた自身や 家族全体に 関するもの 計	子どもに関するもの 計 (%)	
		n=	家族・自分の 生活費	投資に回す ため	自家用車の 購入	家電製品など 比較的高額の 耐久消費財	住宅の 購入	医療費	投資の利益 確定のため	その他の自分 や家族全体に 関する費用	(学校、塾、 習い事、受験など) 子どもの教育費	子どもの生活費 (衣食関連)	子どもの医療費	その他の子ども に関する費用	その他	わからない		
回答者全体		(633)	60.2	13.3	12.2	12.2	12.0	8.8	7.4	0.9	28.8	21.5	3.0	0.0	0.3	2.2	88.0	40.1
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(219)	59.8	18.3	11.4	9.6	14.6	7.3	6.8	0.9	8.7	19.2	2.7	0.0	0.9	1.8	94.1	26.9
	義務教育期 (6-14歳)	(196)	63.8	11.2	13.3	11.7	12.8	9.7	8.7	1.5	25.0	22.4	3.6	0.0	0.0	2.0	92.9	35.2
	高校・大学期 (15-22歳)	(218)	57.3	10.1	11.9	15.1	8.7	9.6	6.9	0.5	52.3	22.9	2.8	0.0	0.0	2.8	77.5	57.8
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(119)	51.3	24.4	13.4	12.6	20.2	4.2	9.2	0.8	10.9	18.5	3.4	0.0	0.8	2.5	92.4	29.4
	義務教育期 (6-14歳)	(112)	58.0	12.5	15.2	12.5	15.2	9.8	10.7	1.8	24.1	23.2	3.6	0.0	0.0	0.9	91.1	37.5
	高校・大学期 (15-22歳)	(114)	54.4	17.5	13.2	15.8	12.3	9.6	12.3	0.0	48.2	18.4	1.8	0.0	0.0	2.6	79.8	52.6
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(100)	70.0	11.0	9.0	6.0	8.0	11.0	4.0	1.0	6.0	20.0	2.0	0.0	1.0	1.0	96.0	24.0
	義務教育期 (6-14歳)	(84)	71.4	9.5	10.7	10.7	9.5	9.5	6.0	1.2	26.2	21.4	3.6	0.0	0.0	3.6	95.2	32.1
	高校・大学期 (15-22歳)	(104)	60.6	1.9	10.6	14.4	4.8	9.6	1.0	1.0	56.7	27.9	3.8	0.0	0.0	2.9	75.0	63.5
子どもの人数	1人	(295)	60.7	15.3	7.5	11.2	11.5	8.1	6.8	0.7	20.7	18.0	3.4	0.0	0.7	3.1	89.8	33.9
	2人	(275)	61.5	10.9	14.5	12.0	10.9	9.5	8.4	1.5	33.5	23.6	2.2	0.0	0.0	1.1	86.9	43.6
	3人以上	(63)	52.4	14.3	23.8	17.5	19.0	9.5	6.3	0.0	46.0	28.6	4.8	0.0	0.0	3.2	84.1	54.0
親の性別・年齢別	男性	(345)	54.5	18.3	13.9	13.6	15.9	7.8	10.7	0.9	27.5	20.0	2.9	0.0	0.3	2.0	87.8	39.7
	女性	(288)	67.0	7.3	10.1	10.4	7.3	10.1	3.5	1.0	30.2	23.3	3.1	0.0	0.3	2.4	88.2	40.6
	25-29歳	(15)	60.0	13.3	6.7	6.7	6.7	6.7	0.0	6.7	6.7	26.7	6.7	0.0	0.0	6.7	86.7	40.0
	30-34歳	(86)	47.7	19.8	10.5	11.6	17.4	5.8	8.1	1.2	8.1	18.6	5.8	0.0	2.3	3.5	91.9	25.6
	35-39歳	(101)	68.3	10.9	15.8	18.8	17.8	9.9	8.9	0.0	18.8	21.8	3.0	0.0	0.0	0.0	97.0	29.7
	40-44歳	(129)	62.0	14.0	15.5	7.8	13.2	10.1	8.5	0.0	23.3	25.6	1.6	0.0	0.0	2.3	93.0	35.7
	45-49歳	(134)	64.9	11.2	8.2	11.9	11.2	5.2	4.5	1.5	36.6	19.4	1.5	0.0	0.0	2.2	86.6	45.5
50-54歳	(168)	56.5	12.5	11.9	12.5	6.0	11.9	8.3	1.2	45.2	20.8	3.6	0.0	0.0	2.4	78.0	53.0	

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(6) 取り崩しの理由〔Q12:複数回答／最も取り崩しが大きい資産全体〕

〔図 5-6-3〕

		<あなた自身や家族全体にかかわるもの>														<子どもにかかわるもの>		
		家族・自分の普段の生活費	投資に回すため	自家用車の購入	家電製品など比較的高額の耐久消費財	住宅の購入	医療費	投資の利益確定のため	その他の自分や家族全体に関する費用	(学校、塾、習い事、受験など)子どもの教育費	子どもの生活費(衣食関連)	子どもの医療費	その他の子どもに関する費用	その他	わからない	あなた自身や家族全体に関するもの計	子どもに関するもの計 (%)	
回答者全体		(633)	60.2	13.3	12.2	12.0	8.8	7.4	0.9	28.8	21.5	3.0	0.0	0.3	2.2	88.0	40.1	
働き方	夫婦ともにフルタイム	(230)	49.1	20.9	15.7	11.7	16.1	9.6	9.1	0.4	23.0	20.0	3.0	0.0	0.4	3.0	90.9	35.2
	フルタイム+パート・アルバイト	(177)	55.9	7.9	10.7	14.1	14.7	7.9	6.2	0.6	33.9	18.1	2.8	0.0	0.0	1.1	81.4	44.1
	フルタイム+専業主婦・夫	(172)	72.7	9.3	9.9	9.9	7.0	9.3	6.4	1.7	27.3	23.8	3.5	0.0	0.0	2.9	90.1	40.1
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(167)	61.7	14.4	16.8	16.2	15.6	14.4	7.2	0.6	31.1	28.1	4.2	0.0	0.0	1.2	91.6	47.9
	なし	(466)	59.7	12.9	10.5	10.7	10.7	6.9	7.5	1.1	27.9	19.1	2.6	0.0	0.4	2.6	86.7	37.3
投資興味度	興味がある・計	(451)	58.1	17.7	14.0	11.5	14.4	7.1	10.2	0.9	27.3	22.0	3.1	0.0	0.2	1.8	89.4	39.9
	どちらともいえない	(84)	60.7	4.8	8.3	15.5	9.5	9.5	1.2	0.0	32.1	14.3	2.4	0.0	0.0	6.0	83.3	35.7
	興味がない・計	(98)	69.4	0.0	7.1	12.2	3.1	16.3	0.0	2.0	32.7	25.5	3.1	0.0	1.0	1.0	85.7	44.9
投資信託保有・意向状況	投資信託保有層	(213)	57.3	25.8	16.4	12.2	12.2	8.5	17.4	1.4	28.6	17.8	3.3	0.0	0.0	0.5	91.5	38.5
	投資信託非保有層・計	(420)	61.7	6.9	10.0	12.1	11.9	9.0	2.4	0.7	28.8	23.3	2.9	0.0	0.5	3.1	86.2	41.0
	保有意向層	(43)	58.1	9.3	18.6	32.6	9.3	9.3	2.3	0.0	27.9	20.9	2.3	0.0	0.0	0.0	83.7	41.9
	保有非意向層	(377)	62.1	6.6	9.0	9.8	12.2	9.0	2.4	0.8	28.9	23.6	2.9	0.0	0.5	3.4	86.5	40.8

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(7) 増やしている資産 ①増やしているもの

〔Q13①:複数回答/金融資産保有者で資産を増やしている人〕

〔図 5-7-1〕 増やしているもの・最も増額幅が大きいもの

	n=	定期預金・貯金	投資信託 (ETF、J-REITを含む)	株式 (国内・外国)	保険商品	FX・暗号資産/仮想通貨 (ビットコインなど)	外貨預金	債券 (個人向け国債・社債・外国債券など)	コモディティ商品 (金など)	先物、オプション、その他の金融商品	わからない (%)
金融資産で増やしているもの	(1741)	43.3	38.5	34.8	10.3	6.4	4.9	3.5	1.2	0.5	11.9
そのうち、最も増額幅が大きいもの	(1741)	28.7	27.3	21.7	4.9	2.4	1.7	0.9	0.4	0.3	11.9

〔図 5-7-2〕 金融資産で増やしているもの

	n=	定期預金・貯金	投資信託 (ETF、J-REITを含む)	株式 (国内・外国)	保険商品	FX・暗号資産/仮想通貨 (ビットコインなど)	外貨預金	債券 (個人向け国債・社債・外国債券など)	コモディティ商品 (金など)	先物、オプション、その他の金融商品	わからない (%)	
回答者全体	(1741)	43.3	38.5	34.8	10.3	6.4	4.9	3.5	1.2	0.5	11.9	
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(587)	43.4	40.9	35.6	9.9	8.7	5.6	2.9	1.4	0.7	9.7
	義務教育期 (6-14歳)	(582)	42.1	38.5	36.9	12.0	6.9	5.2	3.1	1.2	0.3	10.3
	高校・大学期 (15-22歳)	(572)	44.2	36.2	31.8	9.1	3.7	3.8	4.5	1.0	0.3	15.7
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(342)	38.9	49.1	45.3	9.6	11.1	7.6	3.2	1.8	0.6	5.8
	男性 義務教育期 (6-14歳)	(350)	40.6	42.6	43.7	11.4	9.1	5.4	3.7	1.4	0.0	8.0
	男性 高校・大学期 (15-22歳)	(321)	37.1	43.6	43.0	9.7	4.7	6.2	5.0	1.6	0.3	13.1
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(245)	49.8	29.4	22.0	10.2	5.3	2.9	2.4	0.8	0.8	15.1
	女性 義務教育期 (6-14歳)	(232)	44.4	32.3	26.7	12.9	3.4	4.7	2.2	0.9	0.9	13.8
	女性 高校・大学期 (15-22歳)	(251)	53.4	26.7	17.5	8.4	2.4	0.8	4.0	0.4	0.4	19.1
子どもの人数	1人	(841)	44.9	40.8	35.8	9.0	7.3	5.7	4.0	1.4	0.6	9.9
	2人	(743)	43.2	35.7	33.0	10.4	5.0	3.9	3.0	0.9	0.3	13.6
	3人以上	(157)	34.4	40.1	38.2	17.2	8.9	5.1	3.2	1.3	0.6	14.6
親の性別・年齢別	男性	(1013)	38.9	45.1	44.0	10.3	8.4	6.4	3.9	1.6	0.3	8.9
	女性	(728)	49.3	29.4	22.0	10.4	3.7	2.7	2.9	0.7	0.7	16.1
	25-29歳	(44)	56.8	27.3	29.5	6.8	9.1	9.1	6.8	4.5	0.0	11.4
	30-34歳	(194)	42.3	41.2	33.0	8.8	7.7	3.1	2.1	0.5	0.0	9.3
	35-39歳	(304)	43.1	33.9	36.5	8.9	11.8	3.3	1.3	0.7	0.3	12.8
	40-44歳	(372)	43.8	37.9	34.1	12.1	5.6	6.2	3.0	1.3	0.5	11.6
	45-49歳	(427)	42.4	46.6	36.5	11.9	4.9	4.7	5.2	1.4	0.2	10.5
50-54歳	(400)	42.8	34.0	33.8	9.3	3.8	5.5	4.3	1.3	1.0	14.3	

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(7) 増やしている資産 ①増やしているもの

〔Q13①:複数回答／金融資産保有者で資産を増やしている人〕

〔図 5-7-3〕 金融資産で増やしているもの

		n=	定期預金・貯金	投資信託 (ETF、J-REITを含む)	株式 (国内・外国)	保険商品	FX・暗号資産／仮想通貨 (ビットコインなど)	外貨預金	債券 (個人向け国債・社債・外国債券など)	コモディティ商品 (金など)	先物、オプション、その他の金融商品	わからない (%)
回答者全体		(1741)	43.3	38.5	34.8	10.3	6.4	4.9	3.5	1.2	0.5	11.9
働き方	夫婦ともにフルタイム	(692)	45.1	41.6	37.6	11.8	7.2	6.6	3.9	2.2	0.3	8.7
	フルタイム+パート・アルバイト	(462)	39.6	36.6	32.0	8.9	5.6	3.5	5.0	0.2	0.2	15.6
	フルタイム+専業主婦・夫	(451)	44.1	34.6	33.9	10.0	5.1	4.2	1.6	1.1	0.4	13.1
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(371)	47.7	35.6	39.9	11.6	9.7	7.8	5.1	2.7	0.3	8.6
	なし	(1370)	42.0	39.3	33.4	10.0	5.5	4.1	3.1	0.8	0.5	12.8
時間的状況	仕事で時間がない	(998)	43.3	39.6	36.7	10.4	7.5	5.3	3.5	1.1	0.1	10.8
	子育てで時間がない	(1022)	42.8	38.0	35.2	10.9	7.4	4.9	3.0	0.9	0.3	12.3
	お金のことを考える時間がない	(888)	44.0	31.3	30.3	10.6	5.5	5.3	3.0	0.7	0.3	15.1
	自分の将来設計を考える時間がない	(949)	45.1	33.9	32.2	10.3	5.4	4.8	3.2	0.7	0.3	13.8
	子どもの将来設計を考える時間がない	(874)	44.9	33.4	31.5	11.0	5.9	5.1	3.3	0.8	0.2	13.7
投資興味度	興味がある・計	(1408)	40.2	45.5	41.2	10.4	7.7	5.5	4.0	1.5	0.6	8.6
	どちらともいえない	(167)	45.5	13.8	13.2	12.0	1.8	1.8	1.8	0.0	0.0	29.9
	興味がない・計	(166)	66.9	4.2	2.4	8.4	0.0	2.4	1.2	0.0	0.0	21.7
投資信託保有意向状況	投資信託保有層	(822)	31.5	81.6	43.1	10.2	7.3	6.1	5.1	2.2	0.4	4.3
	投資信託非保有層・計	(919)	53.8	0.0	27.4	10.4	5.7	3.8	2.1	0.3	0.5	18.7
	保有意向層	(85)	52.9	0.0	35.3	10.6	10.6	2.4	4.7	2.4	0.0	11.8
	保有非意向層	(834)	53.8	0.0	26.6	10.4	5.2	4.0	1.8	0.1	0.6	19.4

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(7) 増やしている資産 ②最も増額幅が大きいもの

〔Q13②:単数回答／金融資産保有者で資産を増やしている人〕

〔図 5-7-4〕 最も増額幅が大きいもの

		n=	定期預金・貯金	投資信託 (ETF、J-REITを含む)	株式 (国内・外国)	保険商品	FX・暗号資産／仮想通貨 (ビットコインなど)	外貨預金	債券 (個人向け国債・社債・外国債券など)	コモディティ商品 (金など)	先物、オプション、その他の金融商品	わからない (%)
回答者全体		(1741)	28.7	27.3	21.7	4.9	2.4	1.7	0.9	0.4	0.3	11.9
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(587)	28.6	28.8	21.5	4.4	3.2	2.0	0.9	0.5	0.3	9.7
	義務教育期 (6-14歳)	(582)	28.0	27.7	22.3	6.4	2.2	1.7	0.7	0.5	0.2	10.3
	高校・大学期 (15-22歳)	(572)	29.4	25.3	21.2	4.0	1.6	1.2	1.0	0.2	0.3	15.7
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(342)	21.3	33.9	26.6	3.2	4.4	2.9	0.9	0.9	0.0	5.8
	義務教育期 (6-14歳)	(350)	23.4	30.3	26.6	5.1	3.4	1.4	1.1	0.6	0.0	8.0
	高校・大学期 (15-22歳)	(321)	19.3	29.9	29.6	3.4	1.9	1.6	0.6	0.3	0.3	13.1
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(245)	38.8	21.6	14.3	6.1	1.6	0.8	0.8	0.0	0.8	15.1
	義務教育期 (6-14歳)	(232)	34.9	23.7	15.9	8.2	0.4	2.2	0.0	0.4	0.4	13.8
	高校・大学期 (15-22歳)	(251)	42.2	19.5	10.4	4.8	1.2	0.8	1.6	0.0	0.4	19.1
子どもの人数	1人	(841)	29.4	27.8	22.5	3.9	2.5	2.0	1.3	0.5	0.2	9.9
	2人	(743)	30.0	26.1	20.7	5.0	2.0	1.3	0.5	0.4	0.3	13.6
	3人以上	(157)	18.5	29.9	21.7	10.2	3.2	1.3	0.0	0.0	0.6	14.6
親の性別・年齢別	男性	(1013)	21.4	31.4	27.5	3.9	3.3	2.0	0.9	0.6	0.1	8.9
	女性	(728)	38.7	21.6	13.5	6.3	1.1	1.2	0.8	0.1	0.5	16.1
	25-29歳	(44)	34.1	18.2	18.2	2.3	6.8	4.5	4.5	0.0	0.0	11.4
	30-34歳	(194)	28.9	33.5	18.6	4.6	2.6	1.5	0.5	0.5	0.0	9.3
	35-39歳	(304)	30.6	25.0	21.4	5.9	3.3	0.7	0.0	0.0	0.3	12.8
	40-44歳	(372)	31.7	26.1	20.4	5.9	2.2	1.1	0.5	0.3	0.3	11.6
	45-49歳	(427)	24.8	31.1	24.1	3.5	1.6	1.9	1.4	0.7	0.2	10.5
50-54歳	(400)	27.8	24.0	22.3	5.3	2.0	2.5	1.0	0.5	0.5	14.3	

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(7) 増やしている資産 ②最も増額幅が大きいもの

〔Q13②:単数回答／金融資産保有者で資産を増やしている人〕

〔図 5-7-5〕 最も増額幅が大きいもの

		n=	定期預金・貯金	投資信託 (ETF、J-REITを含む)	株式 (国内・外国)	保険商品	FX・暗号資産／仮想通貨 (ビットコインなど)	外貨預金	債券 (個人向け国債・社債・外国債券など)	コモディティ商品 (金など)	先物、オプション、その他の金融商品	わからない (%)
回答者全体		(1741)	28.7	27.3	21.7	4.9	2.4	1.7	0.9	0.4	0.3	11.9
働き方	夫婦ともにフルタイム	(692)	28.2	28.9	23.1	5.1	2.6	2.2	0.4	0.9	0.0	8.7
	フルタイム+パート・アルバイト	(462)	26.0	27.3	21.4	4.8	1.9	1.1	1.7	0.0	0.2	15.6
	フルタイム+専業主婦・夫	(451)	30.8	25.1	21.3	4.7	2.2	1.6	0.7	0.2	0.4	13.1
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(371)	31.3	24.0	22.4	5.9	3.2	2.7	1.3	0.5	0.0	8.6
	なし	(1370)	28.0	28.2	21.5	4.7	2.1	1.4	0.7	0.4	0.4	12.8
時間的状況	仕事で時間がない	(998)	27.3	27.3	23.2	5.5	2.9	1.9	0.8	0.2	0.1	10.8
	子育てで時間がない	(1022)	28.0	26.1	22.5	5.3	2.6	2.0	0.7	0.2	0.3	12.3
	お金のことを考える時間がない	(888)	30.5	21.8	19.8	6.1	2.7	2.4	1.0	0.2	0.3	15.1
	自分の将来設計を考える時間がない	(949)	31.2	22.9	21.5	5.3	2.1	1.9	0.8	0.2	0.3	13.8
	子どもの将来設計を考える時間がない	(874)	30.4	23.6	20.7	5.8	2.3	2.2	0.8	0.2	0.2	13.7
投資興味度	興味がある・計	(1408)	23.4	32.0	25.2	4.5	2.8	1.7	0.9	0.5	0.4	8.6
	どちらともいえない	(167)	37.7	10.8	11.4	7.2	1.2	1.2	0.6	0.0	0.0	29.9
	興味がない・計	(166)	63.9	3.6	1.8	6.6	0.0	1.8	0.6	0.0	0.0	21.7
投資信託保有意向状況	投資信託保有層	(822)	10.3	57.8	21.4	2.3	1.0	1.5	0.9	0.6	0.0	4.3
	投資信託非保有層・計	(919)	45.0	0.0	21.9	7.3	3.6	1.8	0.9	0.2	0.5	18.7
	保有意向層	(85)	41.2	0.0	30.6	7.1	5.9	1.2	1.2	1.2	0.0	11.8
	保有非意向層	(834)	45.4	0.0	21.0	7.3	3.4	1.9	0.8	0.1	0.6	19.4

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(8) 増やしている資産の用途〔Q14:複数回答／最も増やしている資産の上位〕

〔図 5-8-1〕 増やしている資産の用途×最も増やしている資産（上位）

	n=	<あなた自身や家族全体に関するもの>										<子どもに関するもの>					あなた自身や家族全体に関するもの計	子どもに関するもの計 (%)	
		自分や家族全体の将来のための貯蓄	家族・自分の普段の生活費	投資に回すため	住宅の購入	自家用車の購入	家電製品など比較的高額の耐久消費財	医療費	その他の自分や家族全体に関する費用	子どもの教育費 (学校、塾、習い事、受験など)	子どもの将来のための貯蓄 (衣食関連)	子どもの生活費	子どもの医療費	その他の子どもに関する費用	その他	特に決まっていない			
回答者全体	(1534)	37.2	35.1	26.8	10.6	8.4	7.8	5.1	0.0	30.8	27.6	17.1	4.2	0.1	0.0	10.2	83.6	52.9	
最も増額幅が大きい資産	定期預金・貯金	(499)	35.3	49.5	7.2	11.6	9.2	10.2	6.8	0.0	31.7	26.1	21.8	5.0	0.2	0.0	8.6	84.6	53.5
	株式（国内・外国）	(377)	29.4	29.7	41.4	12.7	9.0	8.0	5.3	0.0	28.9	24.9	14.6	4.0	0.0	0.0	11.9	83.3	50.4
	投資信託 (ETF、J-REITを含む)	(475)	44.2	27.4	38.1	7.4	4.8	4.0	3.2	0.0	31.2	31.8	15.2	2.9	0.0	0.0	10.7	83.6	54.7
	保険商品	(86)	52.3	25.6	10.5	4.7	12.8	3.5	2.3	0.0	34.9	34.9	12.8	1.2	0.0	0.0	9.3	83.7	58.1

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(8) 増やしている資産の用途〔Q14:複数回答／最も増やしている資産全体〕

〔図 5-8-2〕

* 最も増やしている各種資産の
合算での数値

		<あなた自身や家族全体に関するもの>										<子どもに関するもの>								
		自分や家族全体の将来のための貯蓄	家族・自分の普段の生活費	投資に回すため	住宅の購入	自家用車の購入	家電製品など比較的高額の耐久消費財	医療費	その他の自分や家族全体に関する費用	子どもの教育費 (学校、塾、習い事、受験など)	子どもの将来のための貯蓄 (衣食関連)	子どもの生活費	子どもの医療費	その他の子どもに関する費用	その他	特に決まっていない	あなた自身や家族全体に関するもの計	子どもに関するもの計 (%)		
回答者全体		(1534)	37.2	35.1	26.8	10.6	8.4	7.8	5.1	0.0	30.8	27.6	17.1	4.2	0.1	0.0	10.2	83.6	52.9	
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(530)	35.3	39.1	28.3	14.0	8.5	6.6	3.4	0.0	21.9	31.5	21.1	4.0	0.0	0.0	8.1	87.2	51.7	
	義務教育期 (6-14歳)	(522)	37.4	33.7	26.8	11.9	8.0	8.4	6.5	0.0	32.0	27.2	13.8	5.0	0.2	0.0	10.9	82.8	52.1	
	高校・大学期 (15-22歳)	(482)	39.0	32.2	25.1	5.6	8.7	8.3	5.6	0.0	39.2	23.9	16.4	3.5	0.0	0.0	11.8	80.7	55.2	
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(322)	33.5	37.0	33.9	16.1	8.7	8.1	3.7	0.0	23.0	28.9	22.0	4.7	0.0	0.0	8.4	86.6	50.6	
	義務教育期 (6-14歳)	(322)	35.7	33.5	32.3	12.7	9.3	9.3	7.1	0.0	26.7	26.4	12.7	6.5	0.0	0.0	10.6	85.4	48.4	
	高校・大学期 (15-22歳)	(279)	34.8	30.5	34.1	6.1	10.4	9.3	4.3	0.0	36.6	24.0	18.3	4.3	0.0	0.0	12.2	81.4	52.7	
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(208)	38.0	42.3	19.7	10.6	8.2	4.3	2.9	0.0	20.2	35.6	19.7	2.9	0.0	0.0	7.7	88.0	53.4	
	義務教育期 (6-14歳)	(200)	40.0	34.0	18.0	10.5	6.0	7.0	5.5	0.0	40.5	28.5	15.5	2.5	0.5	0.0	11.5	78.5	58.0	
	高校・大学期 (15-22歳)	(203)	44.8	34.5	12.8	4.9	6.4	6.9	7.4	0.0	42.9	23.6	13.8	2.5	0.0	0.0	11.3	79.8	58.6	
子どもの人数	1人	(758)	38.8	35.6	28.1	10.9	7.4	6.9	5.4	0.0	25.2	27.8	15.7	4.0	0.1	0.0	10.2	85.8	49.2	
	2人	(642)	35.2	35.5	24.0	10.1	8.7	7.9	4.7	0.0	34.6	26.0	17.9	4.2	0.0	0.0	10.9	81.6	54.4	
	3人以上	(134)	37.3	29.9	32.8	11.2	12.7	11.9	6.0	0.0	44.0	34.3	21.6	5.2	0.0	0.0	7.5	81.3	67.2	
親の性別・年齢別	男性	(923)	34.7	33.8	33.4	11.9	9.4	8.9	5.1	0.0	28.4	26.5	17.7	5.2	0.0	0.0	10.3	84.6	50.5	
	女性	(611)	40.9	37.0	16.9	8.7	6.9	6.1	5.2	0.0	34.4	29.3	16.4	2.6	0.2	0.0	10.1	82.2	56.6	
	25-29歳	(39)	25.6	51.3	17.9	23.1	15.4	15.4	5.1	0.0	12.8	20.5	15.4	7.7	0.0	0.0	5.1	89.7	46.2	
	30-34歳	(176)	34.7	37.5	24.4	17.0	14.8	9.7	7.4	0.0	24.4	27.3	22.7	6.8	0.0	0.0	6.3	88.1	53.4	
	35-39歳	(265)	42.6	33.6	27.9	12.8	5.7	7.2	4.5	0.0	24.2	33.2	15.5	3.4	0.0	0.0	7.5	88.7	53.2	
	40-44歳	(329)	33.7	38.0	29.2	10.9	8.2	6.4	4.0	0.0	29.2	29.5	18.5	3.3	0.0	0.0	12.2	81.8	51.7	
	45-49歳	(382)	37.4	34.8	30.4	9.4	7.3	8.1	5.2	0.0	36.4	24.9	18.3	3.7	0.3	0.0	10.2	83.2	54.2	
50-54歳	(343)	38.5	30.6	21.9	5.2	7.9	7.3	5.5	0.0	36.4	25.7	13.1	4.4	0.0	0.0	13.1	79.0	53.1		

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(8) 増やしている資産の用途〔Q14:複数回答／最も増やしている資産全体〕

〔図 5-8-3〕

		＜あなた自身や家族全体に関するもの＞										＜子どもに関するもの＞								
		自分や家族全体の将来のための貯蓄	家族・自分の普段の生活費	投資に回すため	住宅の購入	自家用車の購入	家電製品など比較的高額の耐久消費財	医療費	その他の自分や家族全体に関する費用	（学校、塾、習い事、受験など）子どもの教育費	子どもの将来のための貯蓄（衣食関連）	子どもの生活費	子どもの医療費	その他の子どもに関する費用	その他	特に決まっていない	あなた自身や家族全体に関するもの計	子どもに関するもの計 (%)		
回答者全体		(1534)	37.2	35.1	26.8	10.6	8.4	7.8	5.1	0.0	30.8	27.6	17.1	4.2	0.1	0.0	10.2	83.6	52.9	
働き方	夫婦ともにフルタイム	(632)	36.9	33.9	28.6	13.8	9.7	8.9	4.9	0.0	31.0	29.0	16.1	5.4	0.0	0.0	9.7	84.8	53.2	
	フルタイム+パート・アルバイト	(390)	37.2	35.9	26.4	9.0	8.2	7.7	5.4	0.0	34.6	28.7	16.4	2.6	0.3	0.0	10.8	82.6	56.2	
	フルタイム+専業主婦・夫	(392)	38.8	34.2	24.5	9.7	5.9	6.6	6.4	0.0	28.1	27.6	18.4	4.6	0.0	0.0	11.0	82.4	52.3	
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(339)	40.4	41.3	28.9	14.7	13.9	14.5	9.4	0.0	29.5	29.2	21.5	6.5	0.0	0.0	4.7	92.9	57.8	
	なし	(1195)	36.2	33.3	26.2	9.5	6.9	5.9	3.9	0.0	31.1	27.2	15.9	3.5	0.1	0.0	11.8	81.0	51.5	
投資興味度	興味がある・計	(1287)	36.8	34.5	31.2	11.3	8.8	7.8	5.1	0.0	30.6	27.9	16.4	4.3	0.0	0.0	9.6	84.7	53.1	
	どちらともいえない	(117)	40.2	28.2	5.1	8.5	8.5	6.0	5.1	0.0	26.5	23.1	17.1	5.1	0.9	0.0	18.8	74.4	47.0	
	興味がない・計	(130)	38.5	46.9	2.3	6.2	4.6	9.2	6.2	0.0	36.2	29.2	24.6	2.3	0.0	0.0	9.2	81.5	56.9	
投資信託保有・意向状況	投資信託保有層	(787)	41.6	29.4	39.0	9.1	7.5	7.2	4.2	0.0	31.0	30.9	15.9	4.3	0.0	0.0	11.6	83.0	55.0	
	投資信託非保有層・計	(747)	32.5	41.1	13.9	12.2	9.4	8.3	6.2	0.0	30.5	24.2	18.5	4.0	0.1	0.0	8.8	84.3	50.7	
	保有意向層	(75)	41.3	33.3	21.3	13.3	10.7	13.3	8.0	0.0	36.0	28.0	24.0	2.7	0.0	0.0	5.3	86.7	58.7	
	保有非意向層	(672)	31.5	42.0	13.1	12.1	9.2	7.7	6.0	0.0	29.9	23.8	17.9	4.2	0.1	0.0	9.2	84.1	49.9	

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(9) 借入れの状況〔Q15:複数回答〕

〔図 5-9-1〕

		＜あなた自身や家族全体に関するもの＞						＜子どもに関するもの＞								
		住宅ローン	自動車ローン	フリーローン(用途を定めるもの、カードローン含む)	消費者金融	その他の自分や家族全体に関する借入れ	奨学金(返還を必要とするもの)	教育ローン	医療費	その他の子どもに関する借入れ	その他の借入れ	わからない	借入れはまったくない	あなた自身や家族全体に関するもの計	子どもに関するもの計 (%)	
回答者全体		(3000)	48.6	13.6	3.9	1.5	0.3	3.5	2.4	1.1	0.0	0.0	1.3	42.1	55.2	6.0
第1子の年齢	乳幼児期(0-5歳)	(1000)	44.2	15.6	4.5	1.5	0.2	3.8	1.5	1.0	0.0	0.1	1.6	42.7	53.8	5.8
	義務教育期(6-14歳)	(1000)	53.1	13.4	3.9	2.2	0.3	1.5	1.9	1.1	0.0	0.0	1.0	39.8	58.4	3.7
	高校・大学期(15-22歳)	(1000)	48.5	11.8	3.3	0.8	0.3	5.3	3.7	1.2	0.0	0.0	1.3	43.9	53.5	8.6
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期(0-5歳)	(500)	46.0	15.0	7.4	1.4	0.2	2.4	2.0	1.6	0.0	0.2	1.2	41.0	56.2	5.4
	男性 義務教育期(6-14歳)	(500)	60.6	15.0	5.4	2.8	0.4	2.0	2.4	1.6	0.0	0.0	0.6	32.0	66.8	4.4
	男性 高校・大学期(15-22歳)	(500)	56.8	14.6	4.2	0.6	0.4	5.0	4.8	1.2	0.0	0.0	1.2	35.0	62.6	9.2
	女性 乳幼児期(0-5歳)	(500)	42.4	16.2	1.6	1.6	0.2	5.2	1.0	0.4	0.0	0.0	2.0	44.4	51.4	6.2
	女性 義務教育期(6-14歳)	(500)	45.6	11.8	2.4	1.6	0.2	1.0	1.4	0.6	0.0	0.0	1.4	47.6	50.0	3.0
	女性 高校・大学期(15-22歳)	(500)	40.2	9.0	2.4	1.0	0.2	5.6	2.6	1.2	0.0	0.0	1.4	52.8	44.4	8.0
子どもの人数	1人	(1431)	41.7	12.5	3.8	1.8	0.3	2.7	1.1	0.8	0.0	0.1	1.4	47.0	50.1	4.0
	2人	(1282)	54.0	13.5	3.4	1.0	0.2	3.9	3.2	1.2	0.0	0.0	1.3	38.8	58.5	7.3
	3人以上	(287)	58.9	19.5	6.6	2.1	0.3	6.3	4.9	1.7	0.0	0.0	0.7	32.4	66.2	10.5
親の性別・年齢別	男性	(1500)	54.5	14.9	5.7	1.6	0.3	3.1	3.1	1.5	0.0	0.1	1.0	36.0	61.9	6.3
	女性	(1500)	42.7	12.3	2.1	1.4	0.2	3.9	1.7	0.7	0.0	0.0	1.6	48.3	48.6	5.7
	25-29歳	(93)	25.8	18.3	7.5	5.4	1.1	9.7	4.3	2.2	0.0	0.0	1.1	50.5	40.9	14.0
	30-34歳	(352)	44.9	20.5	5.1	2.0	0.3	6.3	2.3	1.1	0.0	0.0	1.7	40.1	56.5	8.2
	35-39歳	(517)	52.2	17.2	4.3	1.5	0.2	2.3	2.3	0.2	0.0	0.0	1.2	39.3	59.0	4.4
	40-44歳	(626)	50.6	10.9	3.7	1.1	0.2	1.4	1.9	1.3	0.0	0.2	1.1	41.7	55.9	4.0
	45-49歳	(752)	50.1	12.8	2.8	1.5	0.1	2.9	1.9	1.2	0.0	0.0	1.5	42.2	55.6	5.3
	50-54歳	(660)	47.3	10.0	3.9	1.1	0.5	4.8	3.2	1.4	0.0	0.0	1.2	44.7	52.6	7.7

5. 子育て世代の貯蓄・資産の状況

(9) 借入れの状況〔Q15:複数回答〕

〔図 5-9-2〕

		＜あなた自身や家族全体に関するもの＞						＜子どもに関するもの＞						あなた自身や家族全体に関するもの計		子どもに関するもの計 (%)
		n=	住宅ローン	自動車ローン	フリーローン(用途を定めるもの、カードローン含む)	消費者金融	その他の自分や家族全体に関する借入れ	奨学金(返還を必要とするもの)	教育ローン	医療費	その他の子どもに関する借入れ	その他の借入れ	わからない	借入れはまったくない	あなた自身や家族全体に関するもの計	子どもに関するもの計 (%)
回答者全体		(3000)	48.6	13.6	3.9	1.5	0.3	3.5	2.4	1.1	0.0	0.0	1.3	42.1	55.2	6.0
働き方	夫婦ともにフルタイム	(1029)	53.2	16.3	6.5	2.2	0.3	4.2	2.8	1.4	0.0	0.0	1.1	35.7	61.5	7.0
	フルタイム+パート・アルバイト	(835)	56.6	15.8	3.0	0.8	0.4	4.1	2.9	0.6	0.0	0.0	1.3	35.6	62.3	6.5
	フルタイム+専業主婦・夫	(868)	45.6	9.8	1.7	0.8	0.2	2.3	1.7	1.0	0.0	0.1	1.7	47.5	49.9	4.5
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(552)	51.1	18.8	8.3	3.4	0.4	4.7	4.7	2.5	0.0	0.0	0.9	35.1	63.0	9.8
	なし	(2448)	48.0	12.4	2.9	1.1	0.2	3.3	1.8	0.8	0.0	0.0	1.4	43.7	53.5	5.2
投資興味度	興味がある・計	(1727)	52.6	15.1	5.0	1.9	0.3	3.6	2.8	1.3	0.0	0.1	0.8	37.7	60.3	6.5
	どちらともいえない	(449)	45.2	11.6	2.4	1.1	0.4	2.2	1.3	0.9	0.0	0.0	2.4	47.0	49.7	4.0
	興味がない・計	(824)	42.0	11.5	2.4	1.0	0.1	4.0	1.9	0.7	0.0	0.0	1.8	48.8	47.7	6.1
投資信託保有・意向状況	投資信託保有層	(882)	52.6	14.1	5.1	1.6	0.5	3.5	2.8	1.0	0.0	0.1	0.5	39.1	59.3	6.0
	投資信託非保有層・計	(2118)	46.9	13.4	3.4	1.5	0.2	3.5	2.2	1.1	0.0	0.0	1.7	43.4	53.5	6.0
	保有意向層	(119)	51.3	12.6	8.4	4.2	0.0	5.9	4.2	3.4	0.0	0.0	1.7	36.1	60.5	11.8
	保有非意向層	(1999)	46.7	13.5	3.1	1.3	0.2	3.4	2.1	1.0	0.0	0.0	1.7	43.8	53.1	5.7

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

【サマリー】

① ライフプラン検討状況 (Q19)

- ・子育て関連費で「いつ・何をして・いくら必要かまで具体的に考えたことがある」ものは、出産に関する費用、学費が2割台で他は1割台。一方、子どもが増えた場合の住宅購入・リフォーム費用は「まったく考えたことはない」が4割強と特に高く、次いで子どもの医療費も3割強で続く。他のライフイベントでも2割台。(図6-1-1)
- ・金銭的支援をしてくれる親族がいる人では、いない人に比べて、いずれの項目でも『ライフプラン検討あり・計』が高い。(図6-1-2)
- ・投資に「興味がある・計」では、いずれのライフプラン項目においても「いつ・何をして・いくら必要かまで具体的に考えたことがある」比率が全体を上回って高い。(図6-1-3～9)
- ・出産費用は、第1子の年齢が低い方がより具体的に考える傾向。第1子が乳幼児期の男性では27.0%が具体的に考えたことがあると回答し、他層の中で最も高い。(図6-1-3)
- ・学費は、第1子が高校・大学期の人で具体的に考えたことがある比率が31.0%と特に高い。(図6-1-4)
- ・学力・能力を伸ばすための費用(塾・習い事)は、第1子の年齢が上がるほど具体的に考えたことがある比率が高くなる。(図6-1-5)
- ・子どもが増えた場合の住宅購入・リフォーム費用は、第1子が高校・大学期の人で「まったく考えたことはない」が高い。『検討あり・計』(具体的に+大体)では第1子の年齢が低いほど比率が高い。(図6-1-8)

② ライフプランを考えたタイミング (Q20)

- ・具体的なイメージを検討したことがある層にそのタイミングを尋ねたところ、子どもの出産費用は「婚約・結婚したとき」から「第1子の妊娠がわかったとき」にかけて大きく増加。住宅購入・リフォーム費用は「第1子の妊娠がわかったとき」から「第1子の子育て中に」の2つに山がある。それ以外の各種費用は、「婚約・結婚したとき」から徐々に増え、「第1子の子育て中に」でピークとなる。一方、出産費用以外は、「いつのまにか考えるようになった・どのタイミングかわからない」が2割前後おり、ライフプランを明確に意識していない層が一定数存在。(図6-2-1)
- ・出産費用については、男性は婚約・結婚以前の時期では女性を若干上回るが、女性は「第1子の妊娠がわかったとき」が約5割で最多となり、男性を大きく上回る。(図6-2-2)
- ・住宅購入・リフォーム費用は、男性は「子ども(第1子)がほしいと考えるようになったとき」までは女性を上回るが、「第1子が生まれたとき」「第1子の子育て中に」では女性の方が高くなる。(図6-2-3)
- ・学力・能力を伸ばすための費用(塾・習い事)は、第1子が義務教育期以上の人では「第1子の子育て中に」が4割以上と高い。子どもが2人以上いる人では、「第2子以降の子育て中に」が2割以上となっている。(図6-2-4)
- ・学費も、塾・習い事の費用と同様の傾向で「第1子の子育て中に」が37.5%と高いが、第1子が乳幼児期の女性では、「第1子の妊娠がわかったとき」「第1子が生まれたとき」も2割前後と、他層に比べて早期に意識する傾向が見られる。(図6-2-5)
- ・子どもの生活費、医療費も、義務教育期以上の第1子を持つ人では「第1子の子育て中に」が3割台と、第1子が乳幼児期の人に比べて高い。(図6-2-6・7)

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

【サマリー】

③第1子に行いたいと考えている経済的支援（Q21）

・第1子への経済的支援は、「学費（受験・進学費用含む）」（57.3%）、「学力や能力を伸ばすための費用（塾・習い事）」（50.8%）が過半数で2大支援。「学力や能力を伸ばすための費用」は、第1子が乳幼児期、義務教育期の人では、高校・大学期の人より20ポイント以上上回る。（図6-3-1）

④情報源（Q22）

・回答者の普段の情報源は、「テレビ」（56.2%）、「Webのポータルサイト」（43.5%）が中心で、『SNS・動画サイト利用者』は36.7%。ライフプラン検討時の情報源は「Webのポータルサイト」（33.1%）、「テレビ」（29.4%）だが、『SNS・動画サイト利用者』は23.5%にとどまる。また、「あてはまるものはない」も30.6%みられる。（図6-4-1）

・普段の情報源として、第1子が乳幼児期の女性では、『SNS・動画サイト利用者』が45.4%と他に比べて特に高く、「子育て関連の雑誌・Webコンテンツ」も利用率が高い。（図6-4-2）

・ライフプラン検討時の情報源では、第1子が乳幼児期の女性は「SNS（X、Instagram、Facebookなど）」が他よりやや高い。（図6-4-4）

⑤投資に対する興味（Q6）

・投資に「とても興味がある」人は29.5%。「やや興味がある」を合わせた『興味がある・計』は57.6%と過半数。女性より男性の関心が高く、第1子が義務教育期以前の男性では「とても興味がある」は4割強と他に比べても高い。（図6-5-1）

・仕事で時間がない人で67.0%、子育てで時間がないという人でも63.4%が投資に関心があると回答。仕事や子育てで自由な時間が乏しい層ほど投資に高い関心を示す等、経済的な将来不安が反映されていることも考えられる。（図6-5-2）

⑥増やしたい金融資産（Q23）

・「定期預金・貯金」（47.1%）が最多、次いで「投資信託（ETF、J-REIT含む）」（27.0%）、「国内株式」（25.9%）が2割台。「定期預金・貯金」は女性、「投資信託」「国内株式」等の投資商品は男性の意向率が高い。また、保険商品はいずれも5～6%程度にとどまる。男性では第1子の年齢があがるにつれて、「外国株式」「暗号資産／仮想通貨」等のリスク性のある資産の意向は低下傾向。（図6-6-1）

⑦第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化（Q24）

・回答者全体の4割強にあたる新旧NISA利用者（1302人）について第1子の成長との関係を見た。新・旧NISA利用開始は「第1子の成長とは関係なく行った」が57.5%と、NISA利用者の6割弱を占め最も多いが、「子ども（第1子）がほしいと考えるようになったとき」（14.6%）も1割半ばみられる。お金が必要となるタイミング（誕生時、入学・進学時）でも取り崩しの比率は低い。（図6-7-1）

・新・旧NISA利用開始時期については、第1子が乳幼児期にあつては、「第1子の成長とは関係なく行った」が54.2%みられる一方、「子ども（第1子）がほしいと考えるようになったとき」「第1子の妊娠がわかったとき」「第1子が生まれたとき」といった子どもがきっかけで利用を開始した人も他の層より多く見られる。（図6-7-2）

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

【サマリー】

⑧ 子育て資金における貯蓄、学資保険、投資の重要度 (Q25)

- ・子育て資金の準備方法として、貯蓄と投資どちらを選ぶかは、貯蓄を選ぶ人が7割弱。学資保険加入と投資どちらを選ぶかは、学資保険が約6割。(図6-8-1)
- ・貯蓄を選ぶ傾向は、第1子の年齢が高くなるほど強まる。特に女性でその傾向が強い。男性では第1子が乳幼児期の人で2割が「投資を選ぶ」と回答。しかし、第1子の年齢が義務教育期以降となると1割強に半減。(図6-8-2)
- ・学資保険も第1子の年齢が高くなるほど選択率が高くなる（年齢が高い層では既加入の学資保険での対応も含んだ回答の可能性が有る）。男女差は貯蓄ほどではないが、女性の方が高い。(図6-8-4)

⑨ 金融リテラシーの状況 (Q26)

- ・「預貯金は元本が保証されるが、金利が低いため資産がほとんど増えない」(51.1%)は回答者の半数超を占める。次いで「学資保険は貯蓄型の保険商品である」(39.8%)、「投資商品は、元本保証がない」(38.2%)が4割弱、「預金先の金融機関が破綻した場合、合算して元本1000万円までとその利息などまでしか保護されない」(36.2%)、「学資保険は途中解約した場合、元本割れする可能性がある」(30.0%)が3割台で続く。一方、「この中で知っているものは1つもない」(26.3%)も回答者の1/4程度みられる。(図6-9-1)

⑩ 子育てにあたっての保有資産に対する充足感 (Q27)

- ・子育てにあたり現在の保有資産について『足りている・計(十分+まあ足りている)』人が22.9%である一方、『足りていない・計(やや+まったく足りていない)』が47.4%と半数弱を占める。第1子の年齢別では大きな違いはないが、子どもの人数が増えるにつれて『足りていない・計』が増加。男性に比べて女性で『足りていない・計』が高い。(図6-10-1)

⑪ 子育て資金を投資で調達することへの意見 (Q28)

- ・子育てのための資金を「投資で作る」ことについて、回答者全体では「余裕のある資産でやるべき」(40.4%)が最多で、「積立ならよい」(19.8%)、「損失リスクがあるものは極力避けるべき」(17.6%)が2割弱。「積極的にやるべき」という考えの方も14.8%ある。資産額が「十分足りている」人では投資での調達を「積極的にやるべき」が44.6%と特に高い。「まあ足りている」人は「余裕のある資産でやるべき」、「やや足りていない」「まったく足りていない」人は「損失リスクがあるものは極力避けるべき」の選択率が高い。(図6-11-1)

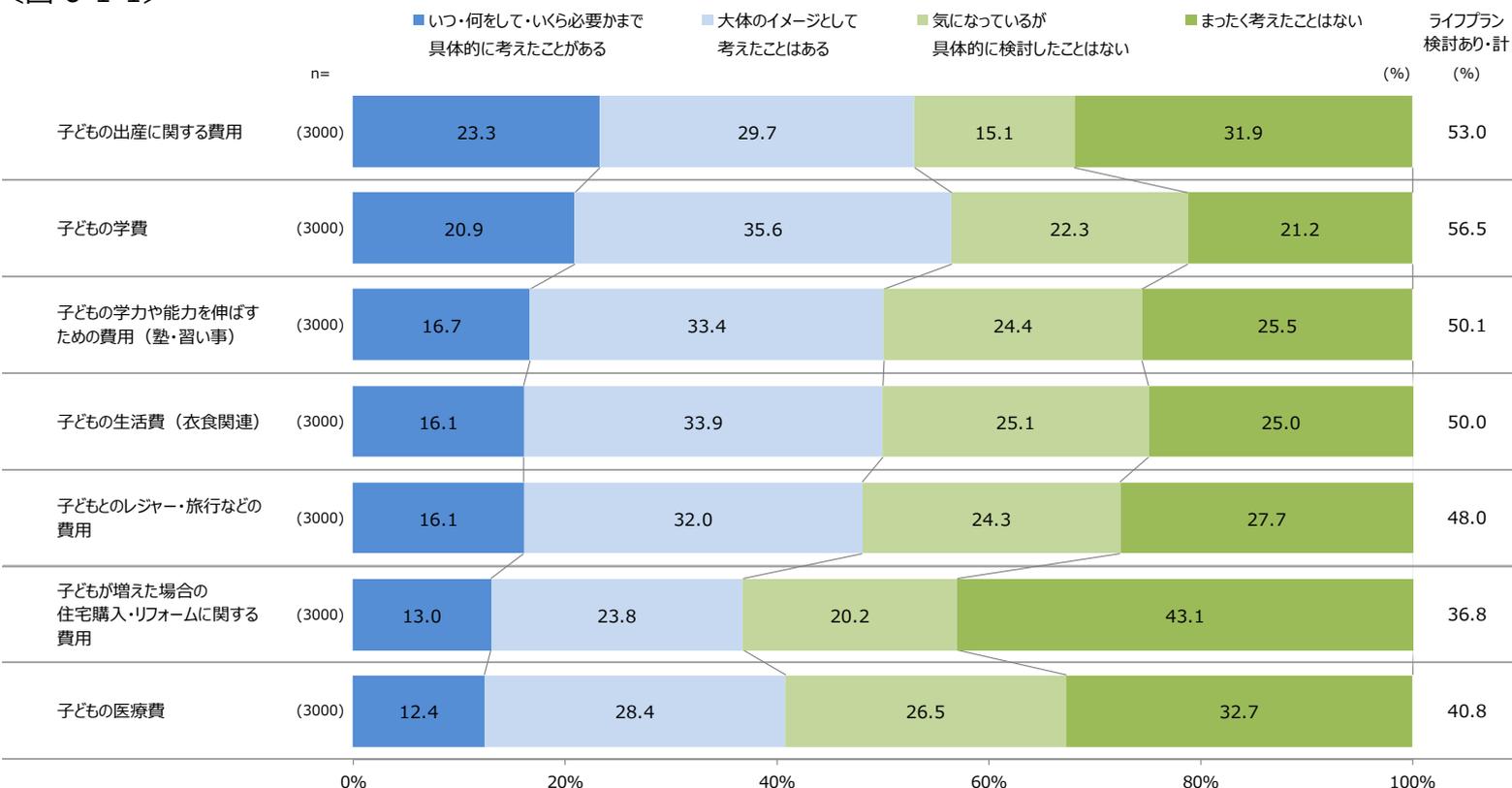
⑫ 資産形成におけるWebツールの活用状況 (Q29)

- ・資産形成で利用しているWebツールは、「ポイント運用」(26.0%)、「銀行・証券会社などのWeb通帳」(25.8%)、「ポイント投資」(20.1%)が回答者全体での上位。一方、「使っているWebツールはない」が50.2%と半数を占める。「ポイント運用」「ポイント投資」「家計簿アプリ」は第1子の年齢が低いほど利用率が高く、「使っているWebツールはない」は逆に第1子の年齢が上がるほど増加。いずれのツールも男性の方が女性より利用率が高い。(図6-12-1)

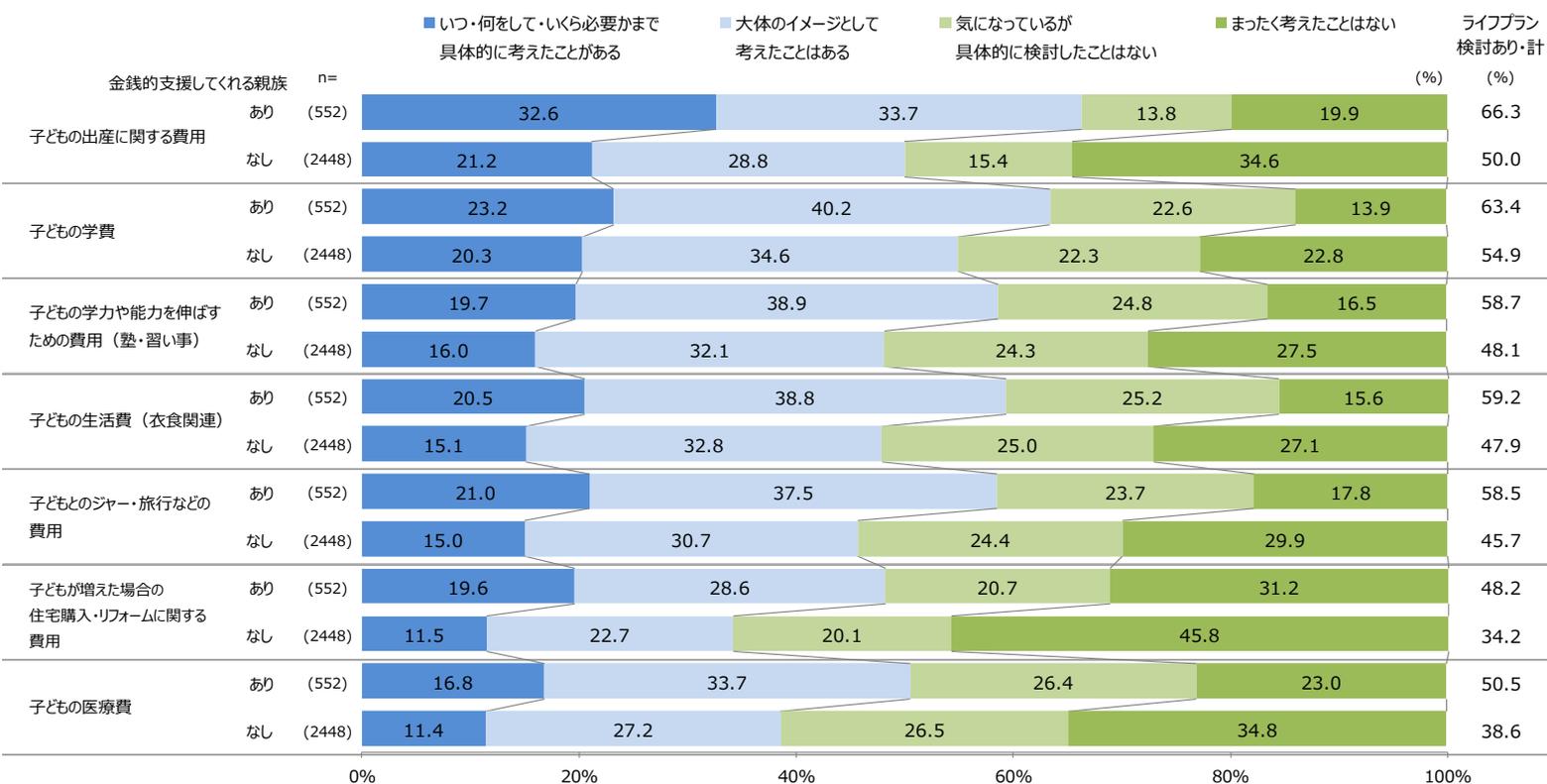
6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(1) ライフプラン検討状況〔Q19:単数回答〕

〔図 6-1-1〕



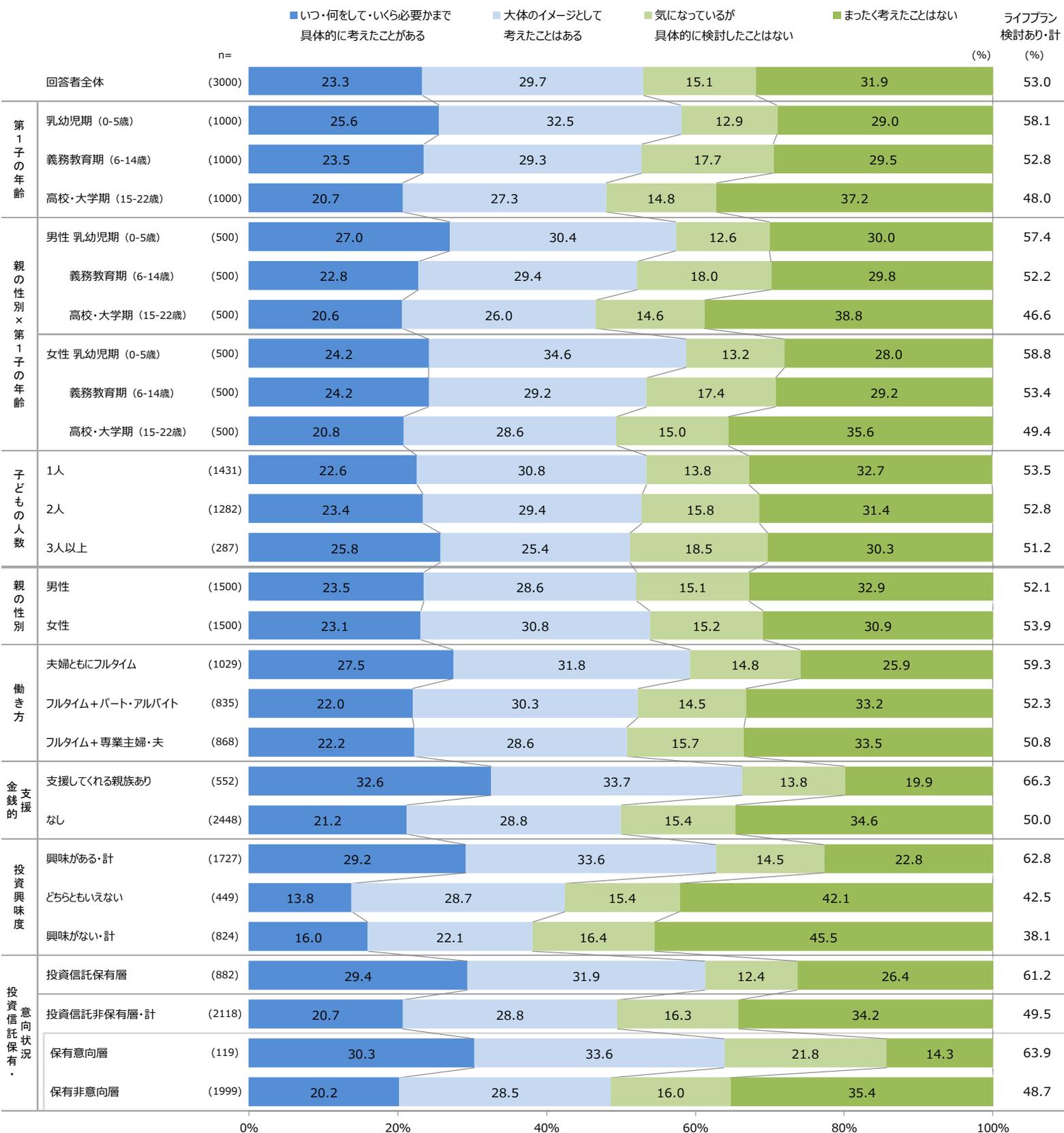
〔図 6-1-2〕 親族による金銭的支援環境の有無別



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(1) ライフプラン検討状況 ①子どもの出産に関する費用 〔Q19①:単数回答〕

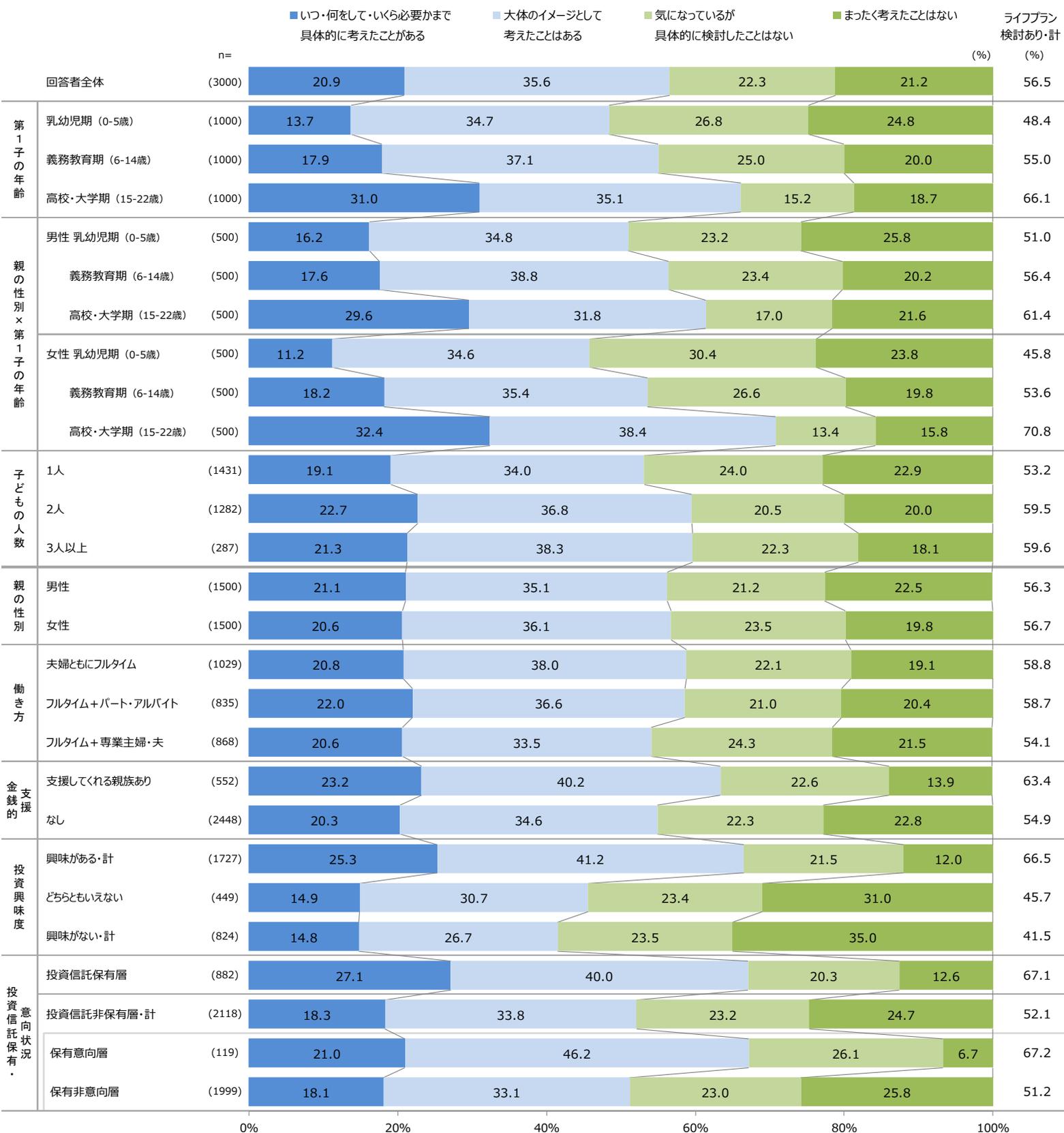
〔図 6-1-3〕 子どもの出産に関する費用



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(1) ライフプラン検討状況 ②子どもの学費〔Q19④:単数回答〕

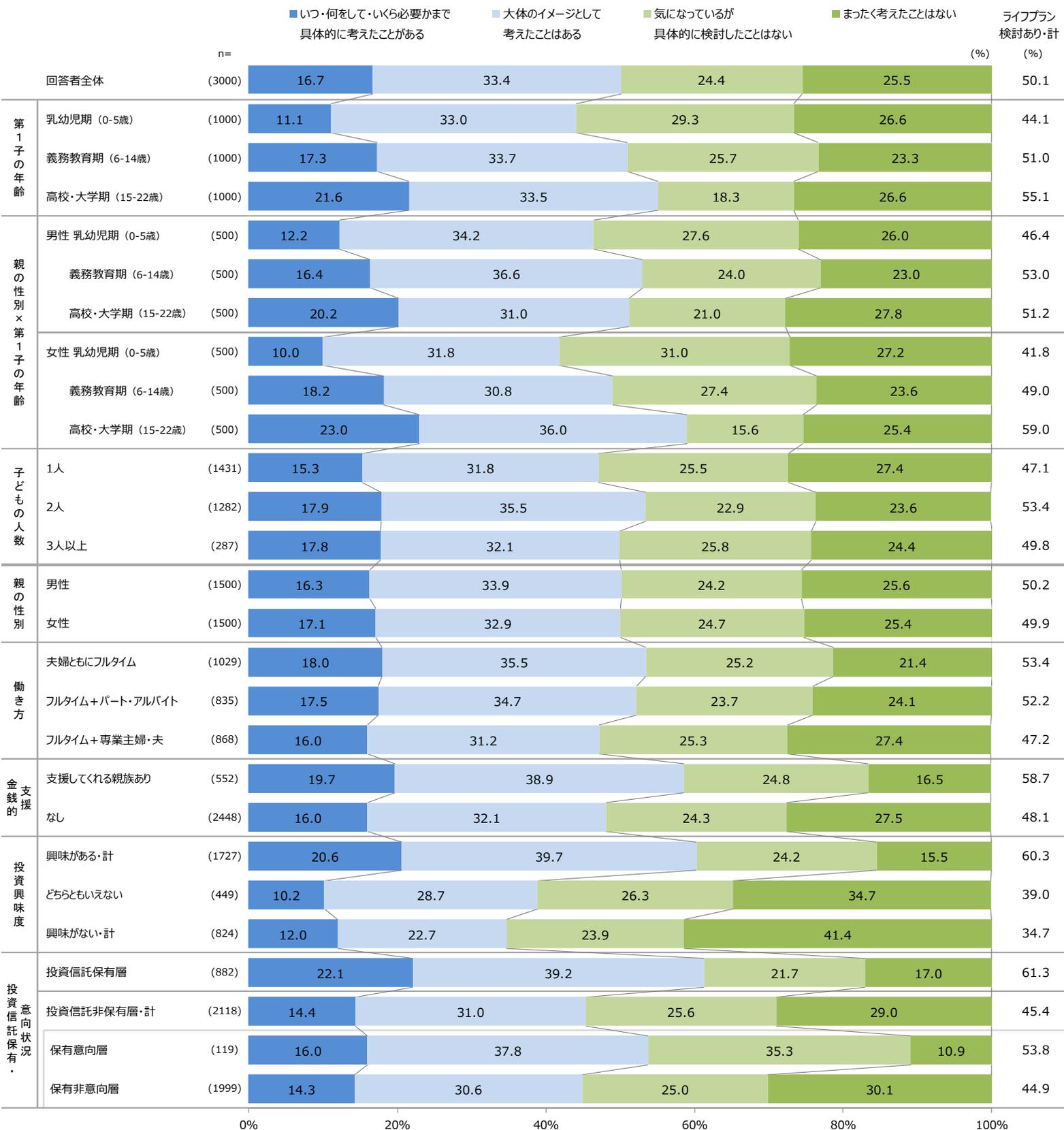
〔図 6-1-4〕 子どもの学費



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(1) ライフプラン検討状況 ③子どもの学力や能力を伸ばすための費用（塾・習い事） 〔Q19③:単数回答〕

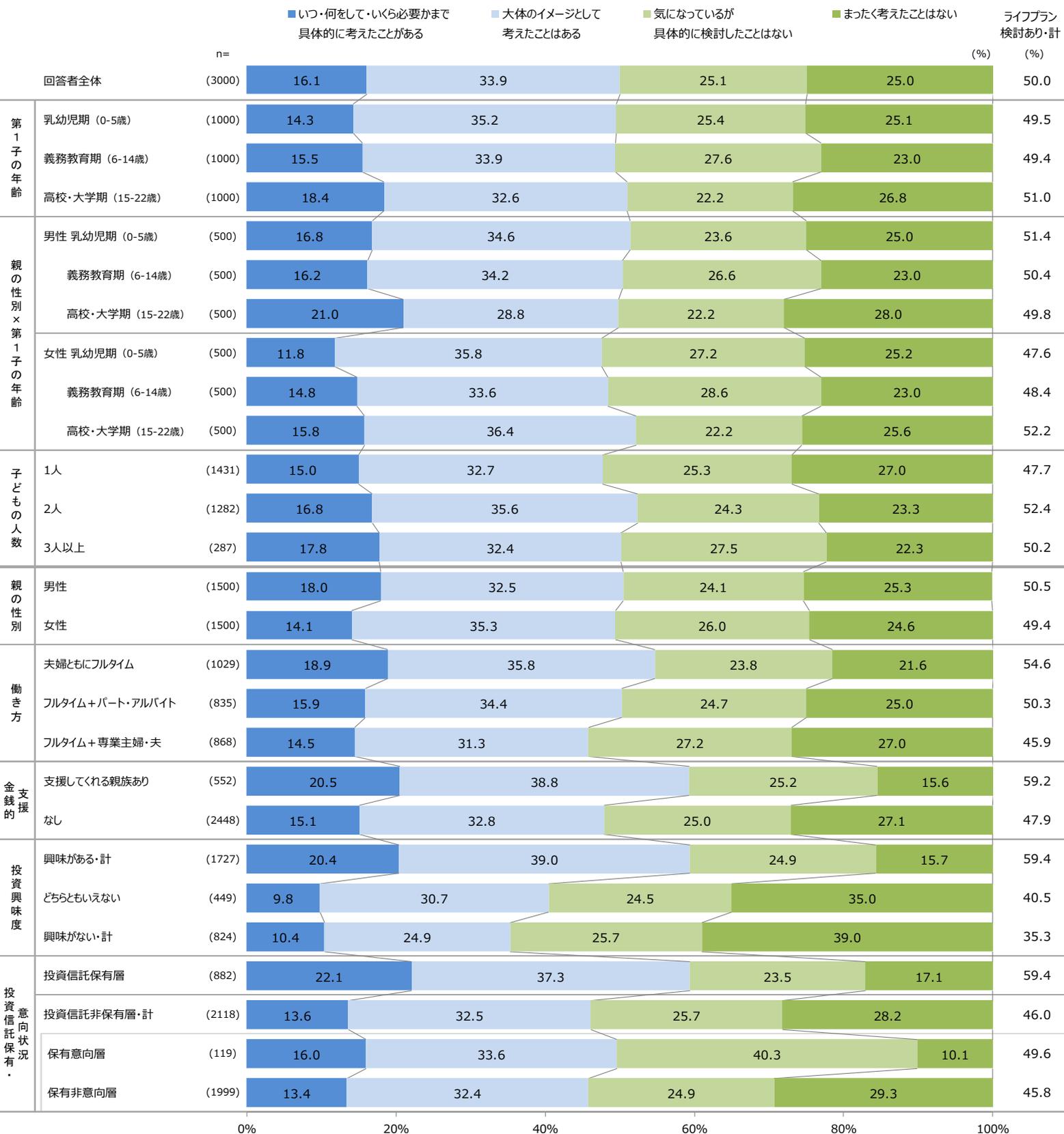
〔図 6-1-5〕 子どもの学力や能力を伸ばすための費用（塾・習い事）



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(1) ライフプラン検討状況 ④子どもの生活費（衣食関連） 〔Q19⑤:単数回答〕

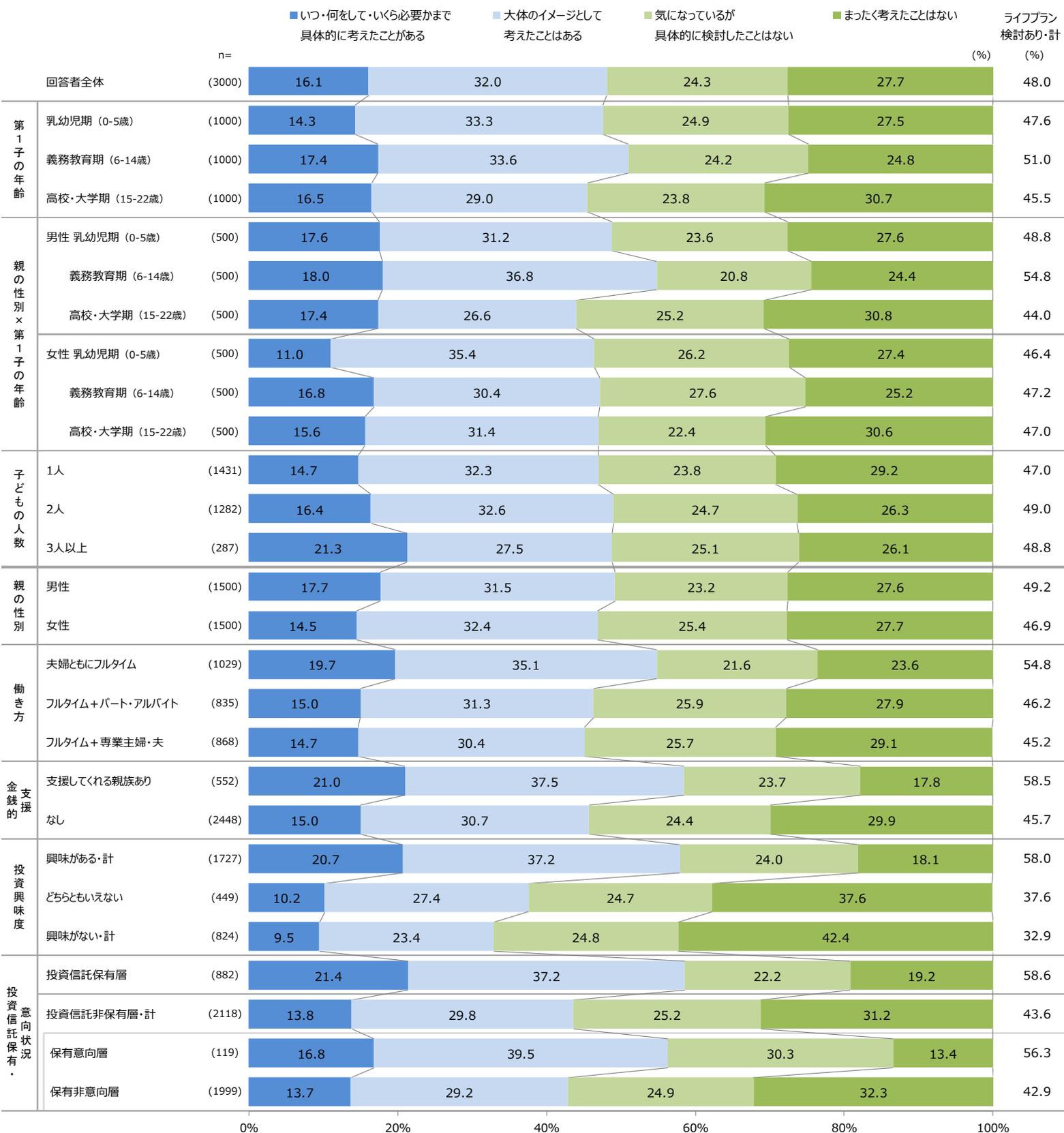
〔図 6-1-6〕 子どもの生活費（衣食関連）



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(1) ライフプラン検討状況 ⑤子どもとのレジャー・旅行などの費用 〔Q19⑦:単数回答〕

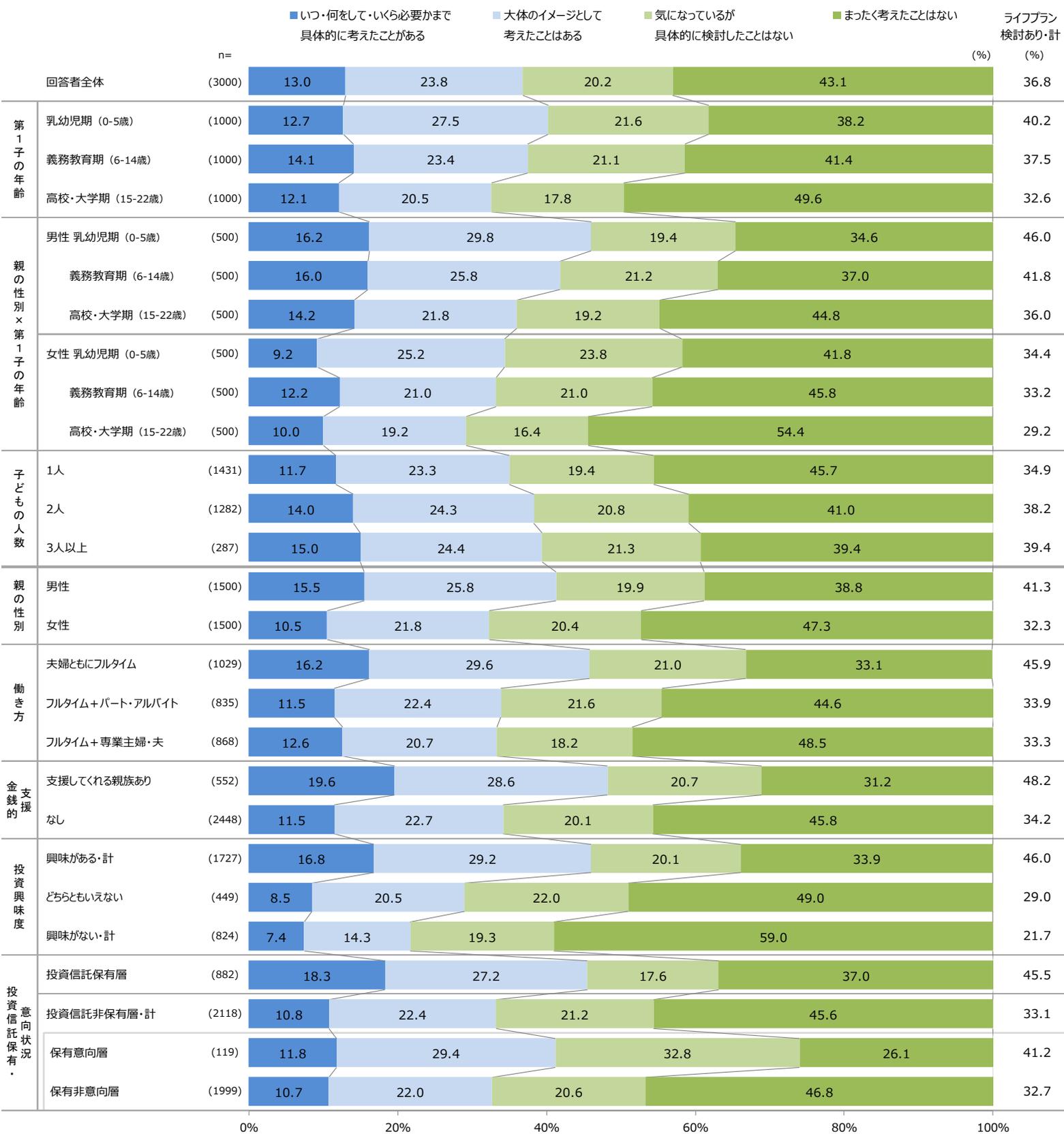
〔図 6-1-7〕 子どもとのレジャー・旅行などの費用



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(1) ライフプラン検討状況 ⑥子どもが増えた場合の住宅購入・リフォームに関する費用 〔Q19②:単数回答〕

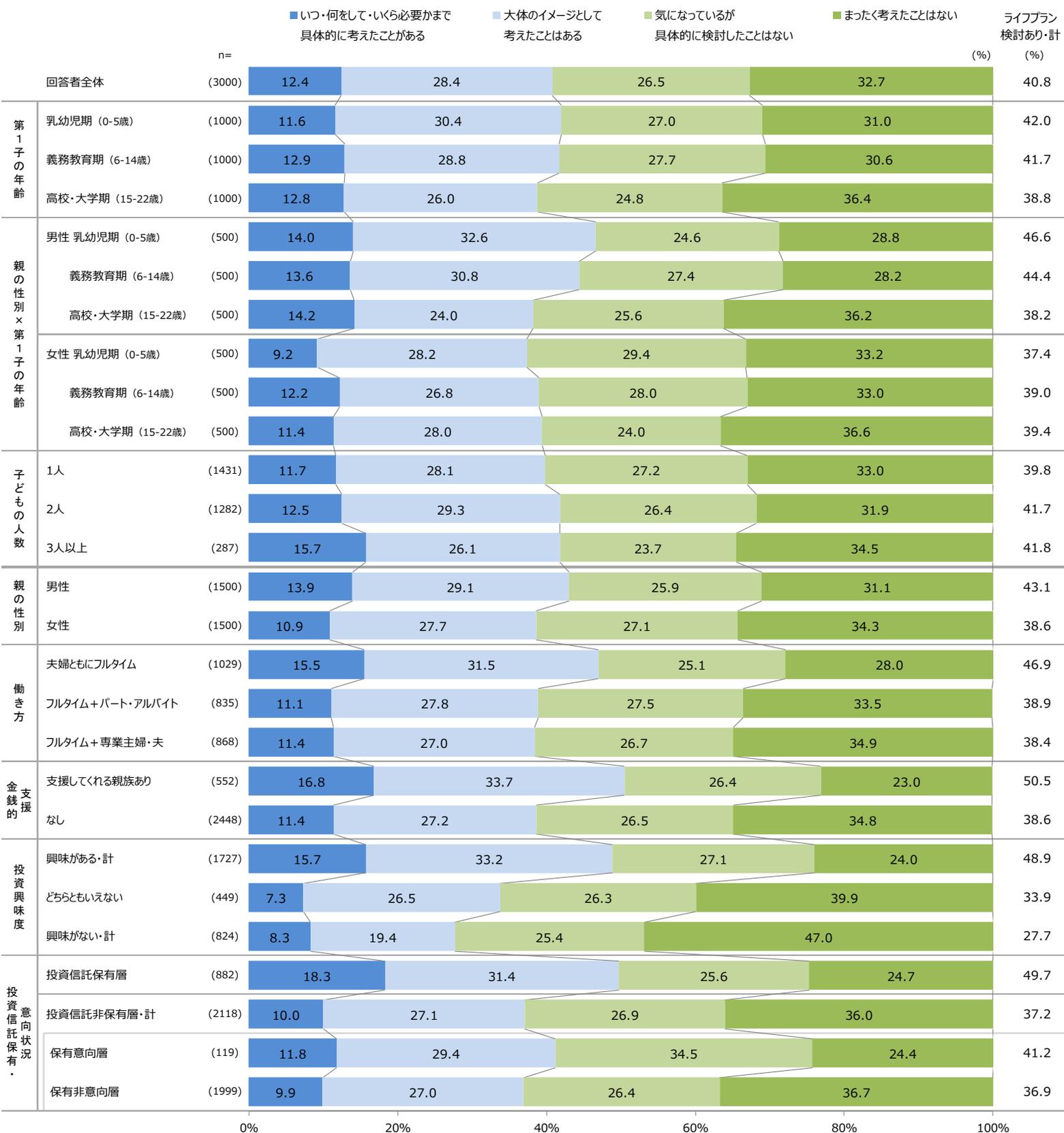
〔図 6-1-8〕 子どもが増えた場合の住宅購入・リフォームに関する費用



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(1) ライフプラン検討状況 ⑦子どもの医療費〔Q19⑥:単数回答〕

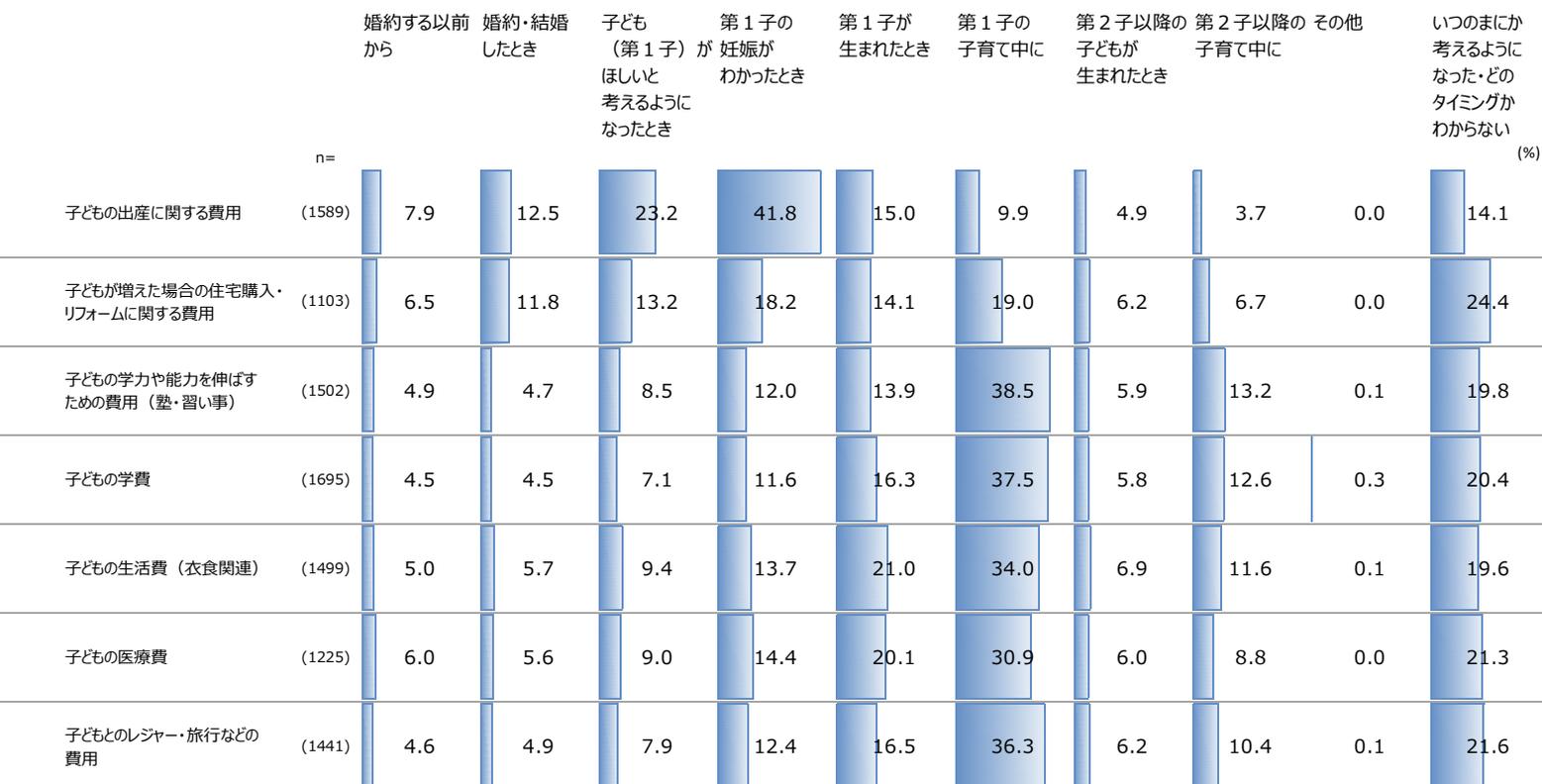
〔図 6-1-9〕 子どもの医療費



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(2) ライフプランを考えたタイミング〔Q20:複数回答／検討者〕

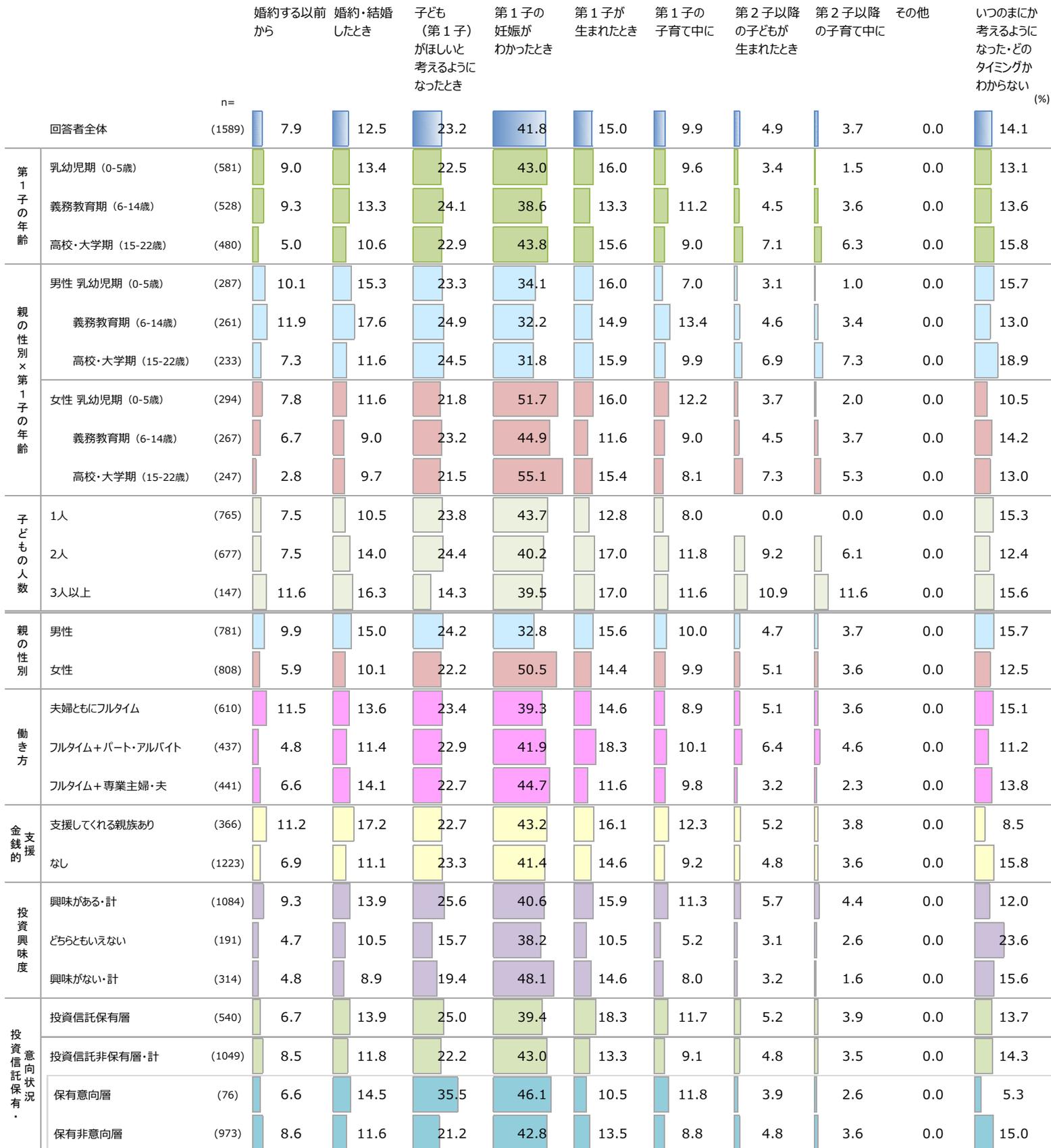
〔図 6-2-1〕



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(2) ライフプランを考えたタイミング ① 子どもの出産に関する費用 〔Q20①:複数回答/検討者〕

〔図 6-2-2〕 子どもの出産に関する費用



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(2) ライフプランを考えたタイミング ②子どもが増えた場合の住宅購入・リフォームに関する費用〔Q20②:複数回答/検討者〕

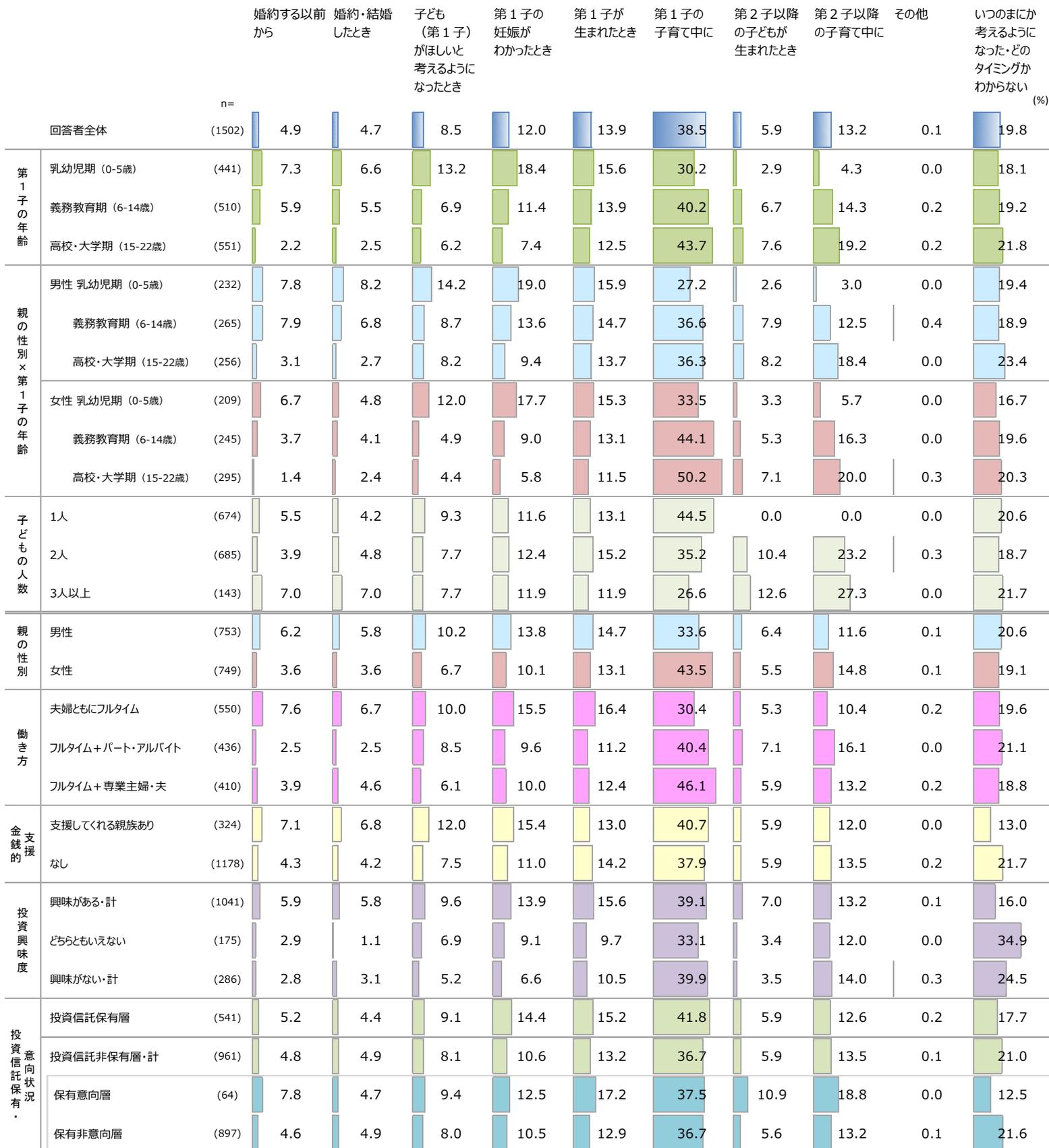
〔図 6-2-3〕 子どもが増えた場合の住宅購入・リフォームに関する費用

		n=	婚約する以前から	婚約・結婚したとき	子ども(第1子)がほしいと考えるようになったとき	第1子の妊娠がわかったとき	第1子が生まれたとき	第1子の子育て中に	第2子以降の子どもが生まれたとき	第2子以降の子育て中に	その他	いつのまにか考えるようになった・どのタイミングかわからない (%)
回答者全体		(1103)	6.5	11.8	13.2	18.2	14.1	19.0	6.2	6.7	0.0	24.4
第1子の年齢	乳幼児期(0-5歳)	(402)	8.5	12.9	15.2	23.6	13.9	18.7	5.0	3.0	0.0	18.9
	義務教育期(6-14歳)	(375)	7.2	13.6	14.1	16.3	14.1	18.9	4.8	8.3	0.0	23.2
	高校・大学期(15-22歳)	(326)	3.4	8.3	9.8	13.8	14.1	19.6	9.2	9.5	0.0	32.5
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期(0-5歳)	(230)	10.0	15.2	17.0	23.0	12.2	15.2	3.9	3.0	0.0	19.6
	男性 義務教育期(6-14歳)	(209)	9.6	18.2	13.9	18.2	15.3	17.7	3.8	7.7	0.0	17.7
	男性 高校・大学期(15-22歳)	(180)	4.4	8.3	12.8	11.1	11.1	17.8	8.3	10.0	0.0	32.8
	女性 乳幼児期(0-5歳)	(172)	6.4	9.9	12.8	24.4	16.3	23.3	6.4	2.9	0.0	18.0
	女性 義務教育期(6-14歳)	(166)	4.2	7.8	14.5	13.9	12.7	20.5	6.0	9.0	0.0	30.1
	女性 高校・大学期(15-22歳)	(146)	2.1	8.2	6.2	17.1	17.8	21.9	10.3	8.9	0.0	32.2
子どもの人数	1人	(500)	6.6	10.4	14.0	18.8	11.4	21.6	0.0	0.0	0.0	27.2
	2人	(490)	6.1	14.1	12.9	18.0	16.3	17.6	10.6	11.6	0.0	20.0
	3人以上	(113)	8.0	8.0	11.5	16.8	15.9	14.2	14.2	15.0	0.0	31.0
親の性別	男性	(619)	8.2	14.2	14.7	17.9	12.9	16.8	5.2	6.6	0.0	22.8
	女性	(484)	4.3	8.7	11.4	18.6	15.5	21.9	7.4	6.8	0.0	26.4
働き方	夫婦ともにフルタイム	(472)	10.0	11.2	14.2	21.6	15.0	15.9	6.4	5.9	0.0	21.6
	フルタイム+パート・アルバイト	(283)	3.2	13.8	13.8	12.0	16.6	20.8	7.1	9.5	0.0	23.7
	フルタイム+専業主婦・夫	(289)	4.8	11.4	11.4	17.6	10.0	20.8	5.2	4.8	0.0	28.0
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(266)	9.8	14.7	13.9	21.4	12.8	21.1	7.9	7.1	0.0	14.3
	なし	(837)	5.5	10.9	13.0	17.2	14.5	18.4	5.6	6.6	0.0	27.6
投資興味度	興味がある・計	(794)	7.6	12.8	14.7	19.6	14.9	19.9	7.2	7.2	0.0	20.0
	どちらともいえない	(130)	3.8	10.0	10.8	16.2	11.5	13.8	5.4	6.2	0.0	36.2
	興味がない・計	(179)	3.9	8.4	8.4	13.4	12.3	19.0	2.2	5.0	0.0	35.2
投資信託保有意向状況	投資信託保有層	(401)	6.2	11.7	15.0	17.7	16.0	23.7	7.0	7.7	0.0	21.2
	投資信託非保有層・計	(702)	6.7	11.8	12.3	18.5	13.0	16.4	5.7	6.1	0.0	26.2
	保有意向層	(49)	8.2	8.2	20.4	28.6	10.2	18.4	14.3	2.0	0.0	12.2
	保有非意向層	(653)	6.6	12.1	11.6	17.8	13.2	16.2	5.1	6.4	0.0	27.3

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(2) ライフプランを考えたタイミング ③子どもの学力や能力を伸ばすための費用 (塾・習い事)〔Q20③:複数回答/検討者〕

〔図 6-2-4〕 子どもの学力や能力を伸ばすための費用 (塾・習い事)



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(2) ライフプランを考えたタイミング ④子どもの学費 〔Q20④:複数回答/検討者〕

〔図 6-2-5〕 子どもの学費

		n=	婚約する以前から	婚約・結婚したとき	子ども(第1子)がほしいと考えるようになったとき	第1子の妊娠がわかったとき	第1子が生まれたとき	第1子の子育て中に	第2子以降の子どもが生まれたとき	第2子以降の子育て中に	その他	いつのまにか考えるようになった・どのタイミングかわからない (%)
回答者全体		(1695)	4.5	4.5	7.1	11.6	16.3	37.5	5.8	12.6	0.3	20.4
第1子の年齢	乳幼児期(0-5歳)	(484)	7.6	7.6	10.7	18.4	21.1	29.1	3.5	3.7	0.2	17.6
	義務教育期(6-14歳)	(550)	5.1	3.5	5.8	11.8	15.3	40.5	5.8	13.1	0.2	18.5
	高校・大学期(15-22歳)	(661)	1.8	3.2	5.4	6.5	13.6	41.0	7.6	18.8	0.5	23.9
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期(0-5歳)	(255)	8.2	10.2	12.5	17.6	18.8	27.5	2.4	2.7	0.0	17.6
	義務教育期(6-14歳)	(282)	6.7	5.3	6.0	11.7	16.7	36.2	6.4	11.7	0.4	19.1
	高校・大学期(15-22歳)	(307)	2.6	4.6	7.8	7.2	14.0	37.5	8.5	16.3	0.0	24.4
	女性 乳幼児期(0-5歳)	(229)	7.0	4.8	8.7	19.2	23.6	31.0	4.8	4.8	0.4	17.5
	義務教育期(6-14歳)	(268)	3.4	1.5	5.6	11.9	13.8	45.1	5.2	14.6	0.0	17.9
	高校・大学期(15-22歳)	(354)	1.1	2.0	3.4	5.9	13.3	44.1	6.8	20.9	0.8	23.4
子どもの人数	1人	(761)	5.3	3.7	7.4	12.0	16.3	45.2	0.0	0.0	0.1	20.2
	2人	(763)	3.8	5.0	6.7	11.5	16.3	32.2	11.0	22.7	0.4	20.1
	3人以上	(171)	4.7	6.4	7.6	10.5	16.4	26.3	8.8	24.0	0.6	22.2
親の性別	男性	(844)	5.7	6.5	8.6	11.8	16.4	34.0	5.9	10.7	0.1	20.6
	女性	(851)	3.4	2.6	5.5	11.4	16.2	40.9	5.8	14.6	0.5	20.1
働き方	夫婦ともにフルタイム	(605)	7.6	5.8	7.6	15.2	20.8	31.2	6.0	9.9	0.2	19.3
	フルタイム+パート・アルバイト	(490)	2.0	3.9	7.1	8.4	13.5	39.0	7.1	16.1	0.4	20.2
	フルタイム+専業主婦・夫	(470)	3.6	4.5	6.6	10.4	13.2	43.0	4.7	12.3	0.2	20.6
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(350)	5.7	6.9	10.6	13.4	17.7	40.3	7.7	12.9	0.9	12.3
	なし	(1345)	4.2	3.9	6.2	11.2	15.9	36.7	5.4	12.6	0.1	22.5
投資興味度	興味がある・計	(1148)	5.4	5.4	8.2	12.5	18.6	38.9	7.1	12.7	0.2	15.9
	どちらともいえない	(205)	2.9	2.0	5.4	11.2	8.8	30.2	2.9	11.2	1.0	35.1
	興味がない・計	(342)	2.6	3.2	4.4	9.1	12.9	36.8	3.5	13.2	0.3	26.6
投資信託保有・意向状況	投資信託保有層	(592)	4.2	5.4	7.1	11.8	18.1	41.7	7.4	12.8	0.2	17.6
	投資信託非保有層・計	(1103)	4.7	4.1	7.1	11.5	15.3	35.2	5.0	12.5	0.4	21.8
	保有意向層	(80)	7.5	5.0	6.3	13.8	22.5	38.8	10.0	18.8	0.0	13.8
	保有非意向層	(1023)	4.5	4.0	7.1	11.3	14.8	34.9	4.6	12.0	0.4	22.5

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(2) ライフプランを考えたタイミング ⑤子どもの生活費（衣食関連）

〔Q20⑤:複数回答/検討者〕

〔図 6-2-6〕 子どもの生活費（衣食関連）

		n=	婚約する以前から	婚約・結婚したとき	子ども（第1子）がほしいと考えるようになったとき	第1子の妊娠がわかったとき	第1子が生まれたとき	第1子の子育て中に	第2子以降の子どもが生まれたとき	第2子以降の子育て中に	その他	いつのまにか考えるようになった・どのタイミングかわからない (%)
回答者全体		(1499)	5.0	5.7	9.4	13.7	21.0	34.0	6.9	11.6	0.1	19.6
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(495)	6.5	8.7	13.1	20.6	23.2	29.7	5.1	4.0	0.0	15.8
	義務教育期 (6-14歳)	(494)	5.7	5.3	7.9	12.3	22.1	37.4	6.9	12.3	0.0	17.8
	高校・大学期 (15-22歳)	(510)	2.9	3.1	7.3	8.2	17.8	34.9	8.6	18.2	0.2	25.1
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(257)	6.6	12.5	14.4	17.5	20.6	26.5	4.3	3.1	0.0	17.1
	義務教育期 (6-14歳)	(252)	7.9	7.1	9.1	12.3	24.2	33.7	7.1	10.7	0.0	19.4
	高校・大学期 (15-22歳)	(249)	4.4	3.6	10.8	7.2	15.3	32.9	7.6	16.9	0.0	24.9
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(238)	6.3	4.6	11.8	23.9	26.1	33.2	5.9	5.0	0.0	14.3
	義務教育期 (6-14歳)	(242)	3.3	3.3	6.6	12.4	19.8	41.3	6.6	14.0	0.0	16.1
	高校・大学期 (15-22歳)	(261)	1.5	2.7	3.8	9.2	20.3	36.8	9.6	19.5	0.4	25.3
子どもの人数	1人	(683)	5.1	4.7	9.8	15.1	20.8	40.7	0.0	0.0	0.1	19.3
	2人	(672)	4.3	6.1	9.5	12.4	21.3	28.7	12.6	20.1	0.0	19.5
	3人以上	(144)	7.6	8.3	6.9	13.2	20.8	27.1	12.5	27.1	0.0	21.5
親の性別	男性	(758)	6.3	7.8	11.5	12.4	20.1	31.0	6.3	10.2	0.0	20.4
	女性	(741)	3.6	3.5	7.3	15.0	22.0	37.1	7.4	13.1	0.1	18.8
働き方	夫婦ともにフルタイム	(562)	7.1	8.2	11.6	15.1	21.9	29.0	6.2	8.5	0.0	19.2
	フルタイム+パート・アルバイト	(420)	3.3	3.1	7.9	12.4	22.1	33.8	7.9	13.8	0.2	20.0
	フルタイム+専業主婦・夫	(398)	4.0	5.3	7.8	13.1	18.6	40.2	7.0	12.6	0.0	17.8
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(327)	5.2	9.5	11.3	16.5	20.8	35.8	7.0	11.0	0.3	11.9
	なし	(1172)	4.9	4.6	8.9	12.9	21.1	33.5	6.8	11.8	0.0	21.8
投資興味度	興味がある・計	(1026)	6.0	6.5	10.7	14.4	23.4	34.8	7.7	12.0	0.0	15.9
	どちらともいえない	(182)	2.7	3.8	9.3	11.0	12.6	31.3	6.6	9.9	0.5	29.7
	興味がない・計	(291)	2.7	3.8	4.8	12.7	17.9	33.0	4.1	11.3	0.0	26.5
投資信託保有意向状況	投資信託保有層	(524)	4.4	5.5	11.1	14.1	23.7	37.2	7.3	12.6	0.0	17.4
	投資信託非保有層・計	(975)	5.3	5.7	8.5	13.4	19.6	32.3	6.7	11.1	0.1	20.8
	保有意向層	(59)	10.2	6.8	11.9	22.0	28.8	32.2	11.9	10.2	0.0	10.2
	保有非意向層	(916)	5.0	5.7	8.3	12.9	19.0	32.3	6.3	11.1	0.1	21.5

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(2) ライフプランを考えたタイミング ⑥子どもの医療費 〔Q20⑥:複数回答/検討者〕

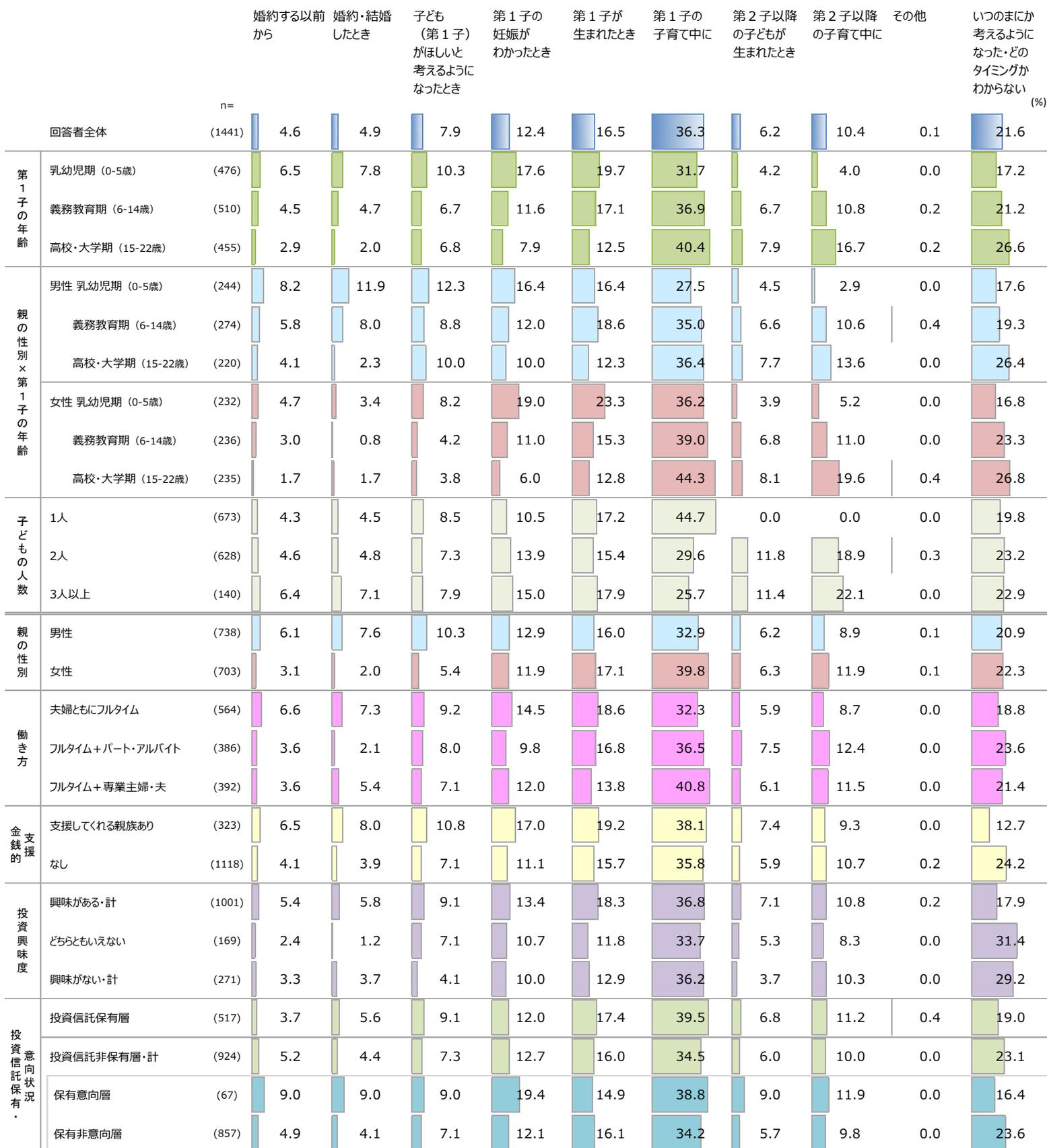
〔図 6-2-7〕 子どもの医療費

		n=	婚約する以前から	婚約・結婚したとき	子ども(第1子)がほしいと考えようになったとき	第1子の妊娠がわかったとき	第1子が生まれたとき	第1子の子育て中に	第2子以降の子どもが生まれたとき	第2子以降の子育て中に	その他	いつのまにか考えるようになった・どのタイミングかわからない (%)
回答者全体		(1225)	6.0	5.6	9.0	14.4	20.1	30.9	6.0	8.8	0.0	21.3
第1子の年齢	乳幼児期(0-5歳)	(420)	8.1	7.9	9.5	21.0	21.9	25.5	3.1	2.9	0.0	17.4
	義務教育期(6-14歳)	(417)	6.0	5.0	9.6	12.9	19.9	32.9	5.8	10.1	0.0	20.9
	高校・大学期(15-22歳)	(388)	3.6	3.6	7.7	9.0	18.3	34.8	9.3	13.9	0.0	26.0
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期(0-5歳)	(233)	9.4	10.3	11.2	20.2	19.7	24.5	3.4	3.0	0.0	16.7
	男性 義務教育期(6-14歳)	(222)	7.7	7.7	9.9	14.9	20.7	29.3	5.9	9.5	0.0	19.8
	男性 高校・大学期(15-22歳)	(191)	5.2	4.2	9.4	9.9	13.1	32.5	8.4	12.0	0.0	28.8
	女性 乳幼児期(0-5歳)	(187)	6.4	4.8	7.5	21.9	24.6	26.7	2.7	2.7	0.0	18.2
	女性 義務教育期(6-14歳)	(195)	4.1	2.1	9.2	10.8	19.0	36.9	5.6	10.8	0.0	22.1
	女性 高校・大学期(15-22歳)	(197)	2.0	3.0	6.1	8.1	23.4	37.1	10.2	15.7	0.0	23.4
子どもの人数	1人	(570)	5.8	5.4	8.8	14.6	20.0	37.0	0.0	0.0	0.0	20.2
	2人	(535)	5.0	5.4	9.0	15.1	19.4	26.2	11.2	15.5	0.0	21.9
	3人以上	(120)	10.8	6.7	10.0	10.8	23.3	23.3	10.8	20.8	0.0	24.2
親の性別	男性	(646)	7.6	7.6	10.2	15.3	18.1	28.5	5.7	7.9	0.0	21.4
	女性	(579)	4.1	3.3	7.6	13.5	22.3	33.7	6.2	9.8	0.0	21.2
働き方	夫婦ともにフルタイム	(483)	8.5	6.8	9.9	16.6	20.3	25.5	5.8	7.9	0.0	19.3
	フルタイム+パート・アルバイト	(325)	4.0	2.2	10.5	10.8	22.2	31.4	8.0	10.2	0.0	22.2
	フルタイム+専業主婦・夫	(333)	4.2	7.2	6.9	14.1	17.1	36.0	4.2	8.4	0.0	22.5
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(279)	8.2	8.2	12.2	21.9	21.9	30.8	7.5	7.9	0.0	12.5
	なし	(946)	5.3	4.8	8.0	12.3	19.6	31.0	5.5	9.1	0.0	23.9
投資興味度	興味がある・計	(845)	6.7	6.0	10.4	15.6	20.9	32.2	6.9	9.1	0.0	18.0
	どちらともいえない	(152)	4.6	4.6	5.9	11.8	16.4	25.0	3.9	7.9	0.0	34.2
	興味がない・計	(228)	3.9	4.4	5.7	11.8	19.3	30.3	3.9	8.3	0.0	25.0
投資信託保有意向状況	投資信託保有層	(438)	4.8	5.9	10.7	16.4	20.8	33.3	5.7	9.8	0.0	19.6
	投資信託非保有層・計	(787)	6.6	5.3	8.0	13.3	19.7	29.6	6.1	8.3	0.0	22.2
	保有意向層	(49)	10.2	4.1	10.2	24.5	30.6	36.7	14.3	12.2	0.0	8.2
	保有非意向層	(738)	6.4	5.4	7.9	12.6	19.0	29.1	5.6	8.0	0.0	23.2

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(2) ライフプランを考えたタイミング ⑦子どもとのレジャー・旅行などの費用 〔Q20⑦:複数回答/検討者〕

〔図 6-2-8〕 子どもとのレジャー・旅行などの費用



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(3) 第1子に行いたいと考えている経済的支援〔Q21:複数回答〕

〔図 6-3-1〕

		あなたの第1子（一番上のお子さま）の・・・										
		学費（受験・進学費用含む）	学力や能力を伸ばすための費用（塾・習い事）	独立した生活のための費用（一人暮らしなど）	結婚費用	就職に関する費用	出産・子育てするための費用（あなたにとっての孫の出産・子育て費用）	住宅購入の費用	その他	経済的支援はしない予定	わからない・考えたことがない	
		n=	（%）									
回答者全体		(3000)	57.3	50.8	22.4	20.0	13.4	12.7	6.5	0.2	5.0	19.2
第1子の年齢	乳幼児期（0-5歳）	(1000)	54.8	56.9	22.4	22.2	11.3	16.7	7.3	0.3	2.7	22.6
	義務教育期（6-14歳）	(1000)	57.9	58.7	21.0	17.4	12.1	11.7	6.2	0.1	4.6	18.1
	高校・大学期（15-22歳）	(1000)	59.2	36.7	23.7	20.5	16.7	9.8	6.0	0.3	7.7	16.9
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期（0-5歳）	(500)	51.8	56.6	20.0	20.8	10.6	12.4	7.0	0.4	3.0	22.0
	義務教育期（6-14歳）	(500)	55.4	56.8	21.2	16.2	12.8	10.0	6.6	0.2	5.4	16.6
	高校・大学期（15-22歳）	(500)	55.2	34.8	21.0	17.6	14.8	9.4	5.6	0.0	7.0	21.6
	女性 乳幼児期（0-5歳）	(500)	57.8	57.2	24.8	23.6	12.0	21.0	7.6	0.2	2.4	23.2
	義務教育期（6-14歳）	(500)	60.4	60.6	20.8	18.6	11.4	13.4	5.8	0.0	3.8	19.6
	高校・大学期（15-22歳）	(500)	63.2	38.6	26.4	23.4	18.6	10.2	6.4	0.6	8.4	12.2
子どもの人数	1人	(1431)	56.5	53.2	23.9	21.3	13.9	14.0	7.1	0.3	4.2	20.0
	2人	(1282)	57.6	49.5	21.1	19.2	12.8	11.9	6.3	0.2	5.7	18.6
	3人以上	(287)	59.9	43.9	20.2	17.4	13.2	10.1	4.2	0.0	5.9	18.1
親の性別・年齢別	男性	(1500)	54.1	49.4	20.7	18.2	12.7	10.6	6.4	0.2	5.1	20.1
	女性	(1500)	60.5	52.1	24.0	21.9	14.0	14.9	6.6	0.3	4.9	18.3
	25-29歳	(93)	49.5	47.3	20.4	20.4	16.1	19.4	6.5	0.0	2.2	26.9
	30-34歳	(352)	52.8	52.8	21.6	22.7	13.1	18.8	6.3	0.3	3.4	25.6
	35-39歳	(517)	57.3	58.0	25.7	20.7	12.4	15.9	6.8	0.0	3.9	19.3
	40-44歳	(626)	59.3	55.4	21.6	21.2	13.4	12.5	7.3	0.2	4.3	18.5
	45-49歳	(752)	58.4	50.8	20.2	17.0	12.5	9.2	6.9	0.3	6.4	17.2
50-54歳	(660)	57.7	40.0	23.6	20.3	14.8	10.5	5.2	0.5	6.2	17.6	

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(3) 第1子に行いたいと考えている経済的支援〔Q21:複数回答〕

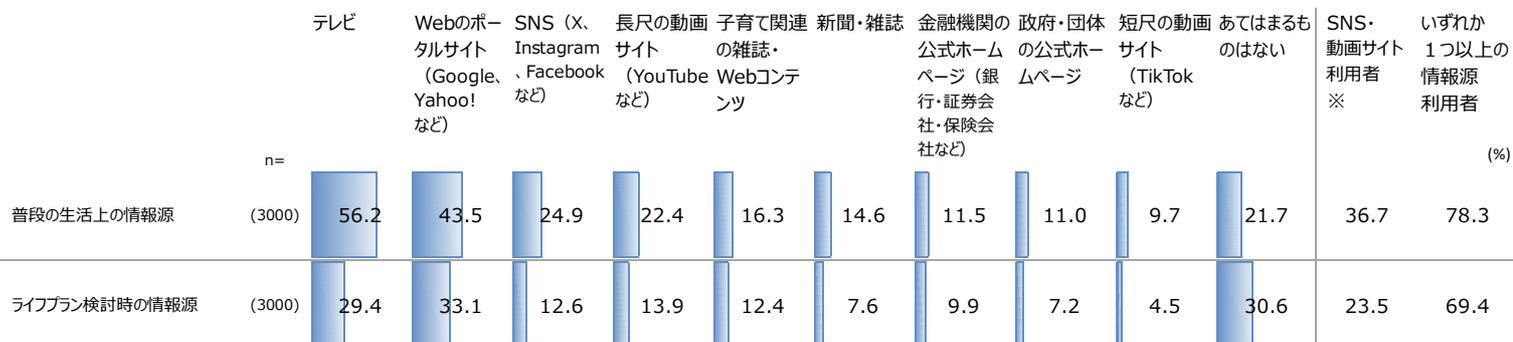
〔図 6-3-2〕

		あなたの第1子（一番上のお子さま）の・・・										
		学費（受験・進学費用含む）	学力や能力を伸ばすための費用（塾・習い事）	独立した生活のための費用（一人暮らしなど）	結婚費用	就職に関わる費用	出産・子育てするための費用（あなたにとっての孫の出産・子育て費用）	住宅購入の費用	その他	経済的支援はしない予定	わからない・考えたことがない	
		n=	(%)									
回答者全体		(3000)	57.3	50.8	22.4	20.0	13.4	12.7	6.5	0.2	5.0	19.2
働き方	夫婦ともにフルタイム	(1029)	60.2	56.9	24.1	21.6	13.6	15.2	8.4	0.1	3.9	17.5
	フルタイム+パート・アルバイト	(835)	58.6	48.5	21.6	18.6	12.5	10.2	4.9	0.1	4.8	18.9
	フルタイム+専業主婦・夫	(868)	56.6	50.5	21.9	19.8	13.8	13.1	6.9	0.5	5.5	19.8
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(552)	64.3	60.3	29.0	29.7	19.6	22.1	10.7	0.4	1.8	11.4
	なし	(2448)	55.7	48.6	20.9	17.9	12.0	10.6	5.6	0.2	5.7	21.0
投資興味度	興味がある・計	(1727)	67.2	60.9	26.8	24.8	15.9	16.1	8.7	0.3	3.8	8.8
	どちらともいえない	(449)	44.3	37.0	15.1	12.9	10.0	6.5	3.3	0.0	5.3	33.0
	興味がない・計	(824)	43.7	37.0	17.1	13.8	10.0	9.1	3.5	0.2	7.3	33.5
投資信託保有・意向状況	投資信託保有層	(882)	70.0	61.2	27.9	27.7	16.1	17.6	10.3	0.6	4.6	8.5
	投資信託非保有層・計	(2118)	52.0	46.4	20.1	16.9	12.2	10.7	4.9	0.1	5.1	23.7
	保有意向層	(119)	71.4	63.9	33.6	27.7	14.3	12.6	6.7	0.0	1.7	5.9
	保有非意向層	(1999)	50.9	45.4	19.3	16.2	12.1	10.6	4.8	0.1	5.4	24.7

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(4) 情報源〔Q22:複数回答〕

〔図 6-4-1〕



※「SNS (X、Instagram、Facebookなど)」「長尺の動画サイト (YouTubeなど)」「短尺の動画サイト (TikTokなど)」のいずれか1つ以上の回答者

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(4) 情報源 ① 普段の生活上の情報源〔Q22①:複数回答〕

〔図 6-4-2〕 普段の生活上の情報源

		n=	テレビ	Webのポータルサイト (Google、Yahoo!など)	SNS (X、Instagram、Facebookなど)	長尺の動画サイト (YouTubeなど)	子育て関連の雑誌・Webコンテンツ	新聞・雑誌	金融機関の公式ホームページ (銀行・証券会社・保険会社など)	政府・団体の公式ホームページ	短尺の動画サイト (TikTokなど)	あてはまるものはない	SNS・動画サイト利用者	いずれか1つ以上の情報源利用者 (%)
回答者全体		(3000)	56.2	43.5	24.9	22.4	16.3	14.6	11.5	11.0	9.7	21.7	36.7	78.3
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(1000)	51.6	39.0	31.8	24.4	20.4	10.5	10.9	10.6	10.3	24.0	42.5	76.0
	義務教育期 (6-14歳)	(1000)	56.2	43.9	23.6	23.9	17.0	14.1	11.1	11.7	10.6	21.2	36.6	78.8
	高校・大学期 (15-22歳)	(1000)	60.9	47.7	19.4	19.0	11.5	19.1	12.5	10.8	8.1	19.9	31.0	80.1
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	49.8	38.6	24.6	27.6	16.2	14.0	13.0	11.4	10.0	22.6	39.6	77.4
	男性 義務教育期 (6-14歳)	(500)	58.0	48.4	22.2	28.6	16.8	17.8	14.4	14.4	11.4	18.6	39.0	81.4
	男性 高校・大学期 (15-22歳)	(500)	59.2	47.0	16.4	21.8	11.0	21.4	15.0	12.2	8.4	21.4	30.2	78.6
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	53.4	39.4	39.0	21.2	24.6	7.0	8.8	9.8	10.6	25.4	45.4	74.6
	女性 義務教育期 (6-14歳)	(500)	54.4	39.4	25.0	19.2	17.2	10.4	7.8	9.0	9.8	23.8	34.2	76.2
	女性 高校・大学期 (15-22歳)	(500)	62.6	48.4	22.4	16.2	12.0	16.8	10.0	9.4	7.8	18.4	31.8	81.6
子どもの人数	1人	(1431)	56.1	43.4	26.5	24.2	16.5	13.8	12.0	11.3	10.1	22.3	38.9	77.7
	2人	(1282)	56.2	44.1	24.6	20.6	16.6	15.5	11.3	10.7	9.4	21.1	34.8	78.9
	3人以上	(287)	56.8	41.5	18.8	22.0	13.9	14.3	9.8	11.1	8.4	21.6	34.1	78.4
親の性別・年齢別	男性	(1500)	55.7	44.7	21.1	26.0	14.7	17.7	14.1	12.7	9.9	20.9	36.3	79.1
	女性	(1500)	56.8	42.4	28.8	18.9	17.9	11.4	8.9	9.4	9.4	22.5	37.1	77.5
	25-29歳	(93)	46.2	32.3	34.4	18.3	11.8	7.5	8.6	11.8	19.4	28.0	40.9	72.0
	30-34歳	(352)	51.4	35.2	38.4	26.7	17.9	7.7	10.8	8.0	12.2	26.4	47.2	73.6
	35-39歳	(517)	56.3	42.4	32.9	27.5	22.8	11.6	10.1	11.6	12.6	20.9	45.1	79.1
	40-44歳	(626)	58.1	44.4	25.7	22.8	17.6	13.4	12.0	11.2	10.5	20.0	38.7	80.0
	45-49歳	(752)	54.8	45.9	20.3	22.1	14.8	15.7	11.2	11.6	7.8	21.0	33.4	79.0
	50-54歳	(660)	60.0	47.0	14.7	16.8	11.5	21.4	13.3	11.4	5.9	21.4	25.9	78.6

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(4) 情報源 ① 普段の生活上の情報源〔Q22①:複数回答〕

〔図 6-4-3〕 普段の生活上の情報源

		テレビ	Webのポータルサイト (Google、Yahoo!など)	SNS (X、Instagram、Facebookなど)	長尺の動画サイト (YouTubeなど)	子育て関連の雑誌・Webコンテンツ	新聞・雑誌	金融機関の公式ホームページ (銀行・証券会社・保険会社など)	政府・団体の公式ホームページ	短尺の動画サイト (TikTokなど)	あてはまるものはない	SNS・動画サイト利用者	いずれか1つ以上の情報源利用者 (%)
回答者全体		n= (3000) 56.2	43.5	24.9	22.4	16.3	14.6	11.5	11.0	9.7	21.7	36.7	78.3
働き方	夫婦ともにフルタイム	(1029) 55.8	44.4	28.5	24.7	18.3	14.9	14.5	13.7	11.5	19.9	40.7	80.1
	フルタイム+パート・アルバイト	(835) 59.0	45.7	20.7	20.6	15.2	15.7	9.2	9.0	8.6	20.7	33.4	79.3
	フルタイム+専業主婦・夫	(868) 56.2	42.2	26.2	22.7	16.1	13.9	10.5	9.7	9.2	22.9	37.4	77.1
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(552) 59.2	51.1	33.7	32.2	21.9	16.3	16.1	15.0	17.8	12.1	51.1	87.9
	なし	(2448) 55.6	41.8	23.0	20.2	15.0	14.2	10.5	10.1	7.8	23.9	33.5	76.1
投資興味度	興味がある・計	(1727) 60.2	51.9	30.6	29.2	21.5	18.3	17.0	15.3	12.9	12.2	45.7	87.8
	どちらともいえない	(449) 49.4	31.8	19.4	15.4	9.6	11.4	4.7	7.1	6.0	34.3	28.1	65.7
	興味がない・計	(824) 51.7	32.3	16.1	12.0	9.1	8.5	3.8	4.1	5.0	34.7	22.5	65.3
投資信託保有意向状況	投資信託保有層	(882) 59.4	57.6	33.0	34.0	23.4	21.1	21.0	17.1	12.9	11.1	49.2	88.9
	投資信託非保有層・計	(2118) 54.9	37.7	21.6	17.6	13.4	11.9	7.6	8.5	8.3	26.1	31.5	73.9
	保有意向層	(119) 66.4	61.3	29.4	27.7	26.1	19.3	14.3	16.0	11.8	8.4	42.0	91.6
	保有非意向層	(1999) 54.2	36.3	21.1	17.0	12.6	11.4	7.2	8.1	8.1	27.2	30.9	72.8

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(4) 情報源 ②ライフプラン検討時の情報源〔Q22②:複数回答〕

〔図 6-4-4〕 ライフプラン検討時の情報源

		n=	Webのポータルサイト (Google、Yahoo!など)	テレビ	長尺の動画サイト (YouTubeなど)	SNS (X、Instagram、Facebookなど)	子育て関連の雑誌・Webコンテンツ	金融機関の公式ホームページ (銀行・証券会社・保険会社など)	新聞・雑誌	政府・団体の公式ホームページ	短尺の動画サイト (TikTokなど)	あてはまるものはない	SNS・動画サイト利用者	いずれか1つ以上の情報源利用者
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
回答者全体		(3000)	33.1	29.4	13.9	12.6	12.4	9.9	7.6	7.2	4.5	30.6	23.5	69.4
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(1000)	29.9	27.3	16.7	17.6	15.2	9.9	5.7	8.4	5.7	31.3	30.2	68.7
	義務教育期 (6-14歳)	(1000)	33.4	30.1	14.1	11.5	12.3	9.6	7.3	6.2	4.1	30.0	22.7	70.0
	高校・大学期 (15-22歳)	(1000)	36.0	30.8	10.8	8.6	9.6	10.1	9.7	6.9	3.6	30.6	17.6	69.4
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	30.2	28.8	21.2	12.8	14.0	11.8	7.4	9.2	6.4	27.4	30.2	72.6
	男性 義務教育期 (6-14歳)	(500)	36.8	31.2	18.0	11.2	11.6	10.4	8.8	6.4	5.2	24.6	26.0	75.4
	男性 高校・大学期 (15-22歳)	(500)	36.4	32.2	13.0	6.8	9.0	12.6	11.2	7.4	4.0	28.8	18.0	71.2
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	29.6	25.8	12.2	22.4	16.4	8.0	4.0	7.6	5.0	35.2	30.2	64.8
	女性 義務教育期 (6-14歳)	(500)	30.0	29.0	10.2	11.8	13.0	8.8	5.8	6.0	3.0	35.4	19.4	64.6
	女性 高校・大学期 (15-22歳)	(500)	35.6	29.4	8.6	10.4	10.2	7.6	8.2	6.4	3.2	32.4	17.2	67.6
子どもの人数	1人	(1431)	32.8	28.0	15.4	13.7	12.6	11.0	6.8	7.5	4.7	30.5	25.7	69.5
	2人	(1282)	34.3	30.3	12.2	12.1	12.8	9.0	8.7	6.9	4.2	30.1	22.1	69.9
	3人以上	(287)	28.9	32.4	13.2	9.1	9.1	8.0	6.3	7.0	4.5	33.8	18.8	66.2
親の性別・年齢別	男性	(1500)	34.5	30.7	17.4	10.3	11.5	11.6	9.1	7.7	5.2	26.9	24.7	73.1
	女性	(1500)	31.7	28.1	10.3	14.9	13.2	8.1	6.0	6.7	3.7	34.3	22.3	65.7
	25-29歳	(93)	25.8	22.6	15.1	23.7	9.7	10.8	3.2	8.6	14.0	32.3	31.2	67.7
	30-34歳	(352)	26.4	27.8	17.9	24.1	13.1	9.4	3.7	5.7	5.7	34.7	35.2	65.3
	35-39歳	(517)	30.0	28.8	17.0	16.4	15.7	9.3	5.4	8.3	5.2	30.8	29.6	69.2
	40-44歳	(626)	35.5	30.8	14.1	12.5	14.9	10.2	7.2	6.7	5.1	28.6	24.1	71.4
	45-49歳	(752)	36.4	27.9	12.8	9.0	10.4	9.4	9.3	6.8	2.9	29.4	19.7	70.6
50-54歳	(660)	34.1	32.0	10.2	5.9	9.7	10.6	10.3	7.7	3.0	31.5	15.2	68.5	

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(4) 情報源 ②ライフプラン検討時の情報源〔Q22②:複数回答〕

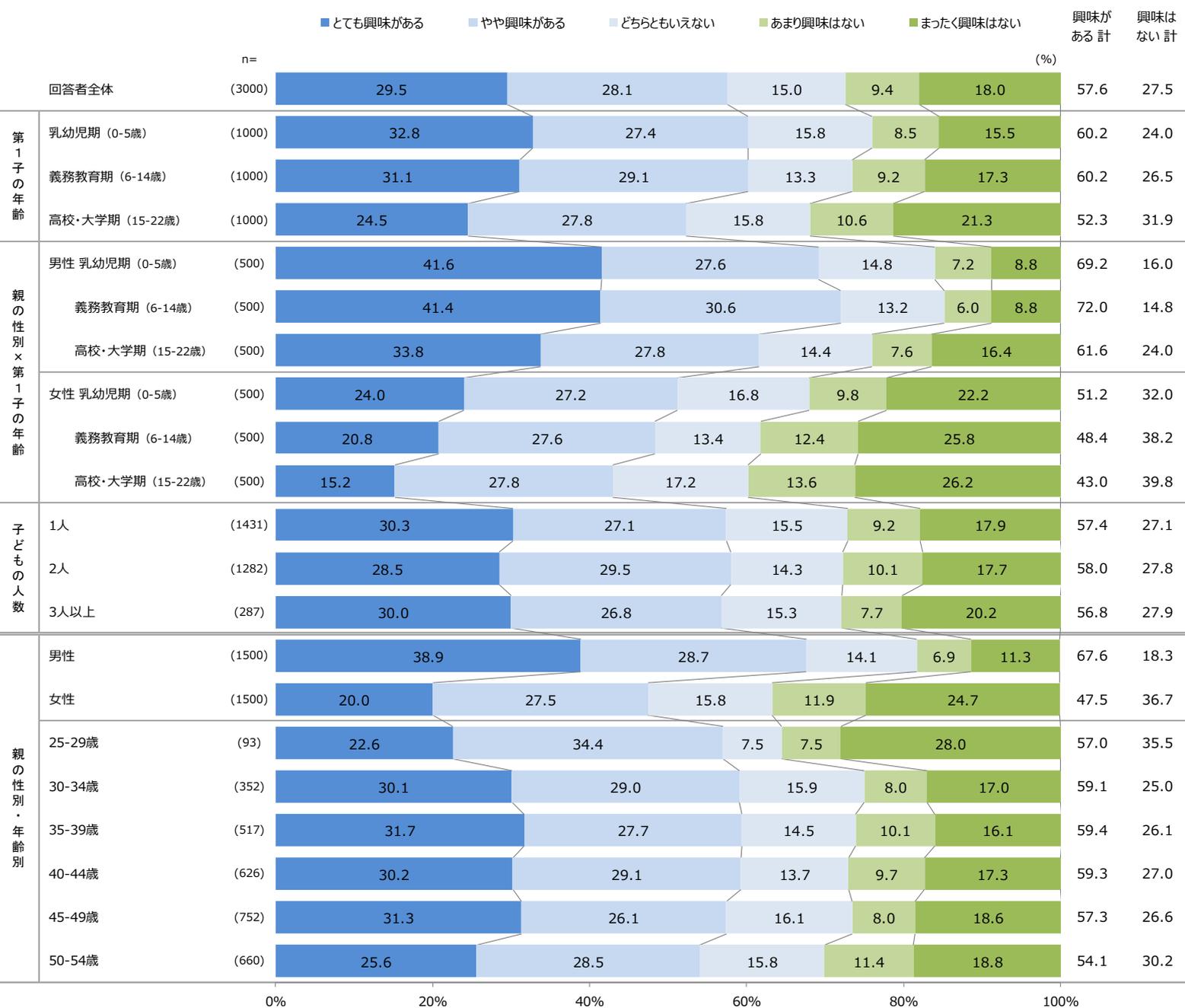
〔図 6-4-5〕 ライフプラン検討時の情報源

	n=	Webのポータルサイト (Google、Yahoo!など)	テレビ	長尺の動画サイト (YouTubeなど)	SNS (X、Instagram、Facebookなど)	子育て関連の雑誌・Webコンテンツ	金融機関の公式ホームページ (銀行・証券会社・保険会社など)	新聞・雑誌	政府・団体の公式ホームページ	短尺の動画サイト (TikTokなど)	あてはまるものはない	SNS・動画サイト利用者	いずれか1つ以上の情報源利用者 (%)	
回答者全体	(3000)	33.1	29.4	13.9	12.6	12.4	9.9	7.6	7.2	4.5	30.6	23.5	69.4	
働き方	夫婦ともにフルタイム	(1029)	34.1	30.4	16.3	16.5	15.8	12.8	8.7	9.2	5.8	25.5	28.7	74.5
	フルタイム+パート・アルバイト	(835)	35.8	30.1	11.9	10.7	10.2	7.7	7.9	4.8	3.4	30.1	20.0	69.9
	フルタイム+専業主婦・夫	(868)	31.2	28.1	13.2	10.9	11.2	8.2	6.3	6.5	4.1	34.9	22.2	65.1
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(552)	39.7	31.0	21.4	17.9	17.8	14.7	8.3	8.9	8.9	18.8	35.9	81.2
	なし	(2448)	31.6	29.0	12.2	11.4	11.2	8.8	7.4	6.8	3.5	33.3	20.7	66.7
投資興味度	興味がある・計	(1727)	40.6	31.6	19.7	16.9	15.9	13.9	9.3	9.4	6.1	18.1	31.8	81.9
	どちらともいえない	(449)	25.4	26.5	7.1	6.9	8.2	5.1	6.2	4.2	2.9	44.1	14.5	55.9
	興味がない・計	(824)	21.5	26.3	5.3	6.6	7.2	4.0	4.6	4.0	1.8	49.5	10.9	50.5
投資信託保有・意向状況	投資信託保有層	(882)	46.1	28.2	23.1	17.3	16.9	16.4	11.0	10.3	5.9	17.1	34.4	82.9
	投資信託非保有層・計	(2118)	27.7	29.9	10.0	10.6	10.5	7.1	6.1	5.9	3.9	36.3	19.0	63.7
	保有意向層	(119)	42.9	35.3	22.7	16.8	26.1	10.9	10.9	7.6	5.0	14.3	33.6	85.7
	保有非意向層	(1999)	26.8	29.6	9.3	10.2	9.6	6.9	5.9	5.8	3.8	37.6	18.1	62.4

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(5) 投資に対する興味〔Q6:単数回答〕

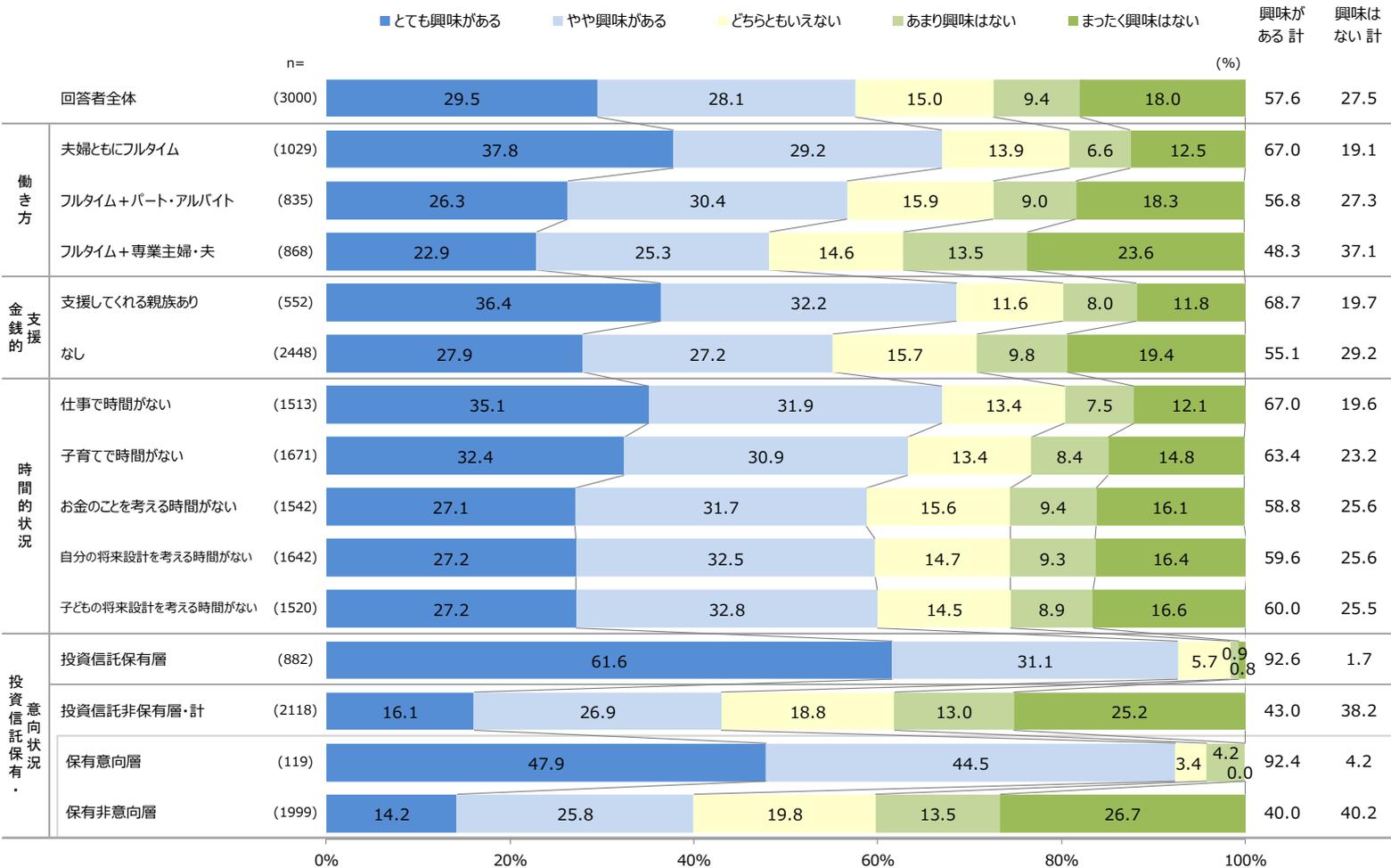
〔図 6-5-1〕



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(5) 投資に対する興味〔Q6:単数回答〕

〔図 6-5-2〕



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(6) 増やしたい金融資産〔Q23:複数回答〕

〔図 6-6-1〕

		n=	定期預金・貯金	投資信託 (ETF、JREITを含む)	国内株式	外国株式	学資保険 (共済含む)	外貨預金	死亡保険 (共済含む)	暗号資産/仮想通貨 (ビットコインなど)	学資保険・死亡保険以外の貯蓄型の保険商品 (共済含む)	個人向け国債	FX	国内債券 (個人向け国債除く)	外国債券	コモディティ商品 (金など)	先物、オプション	その他の金融商品	購入してみたいが何がいいかわからない	金融資産を増やしたいと思わない (普通預貯金のみでよい)
回答者全体		(3000)	47.1	27.0	25.9	10.3	6.3	6.1	5.5	5.3	5.0	3.4	3.0	2.5	1.7	1.7	1.4	8.7	17.4	
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(1000)	45.1	28.2	27.3	13.9	6.3	6.8	4.9	6.6	3.7	4.0	2.7	2.9	2.0	2.4	1.4	6.5	19.3	
	義務教育期 (6-14歳)	(1000)	47.8	28.0	25.8	9.8	7.3	6.2	5.6	5.2	6.2	3.9	3.5	2.8	1.8	1.6	1.2	9.3	16.5	
	高校・大学期 (15-22歳)	(1000)	48.4	24.7	24.5	7.2	5.2	5.3	6.1	4.0	5.1	2.3	2.9	1.8	1.4	1.2	1.5	10.3	16.4	
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	42.0	36.6	36.6	20.8	5.6	10.2	5.4	10.6	3.8	5.2	4.2	4.4	3.0	2.6	1.4	3.6	15.4	
	男性 義務教育期 (6-14歳)	(500)	45.4	35.0	35.4	15.6	9.2	7.6	7.0	8.0	7.2	4.6	5.4	4.6	2.8	2.6	0.8	6.6	12.6	
	男性 高校・大学期 (15-22歳)	(500)	41.2	30.6	36.2	10.2	7.0	8.0	8.0	6.4	5.0	2.4	4.2	2.8	2.4	2.0	1.8	7.0	16.4	
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	48.2	19.8	18.0	7.0	7.0	3.4	4.4	2.6	3.6	2.8	1.2	1.4	1.0	2.2	1.4	9.4	23.2	
	女性 義務教育期 (6-14歳)	(500)	50.2	21.0	16.2	4.0	5.4	4.8	4.2	2.4	5.2	3.2	1.6	1.0	0.8	0.6	1.6	12.0	20.4	
	女性 高校・大学期 (15-22歳)	(500)	55.6	18.8	12.8	4.2	3.4	2.6	4.2	1.6	5.2	2.2	1.6	0.8	0.4	0.4	1.2	13.6	16.4	
子どもの人数	1人	(1431)	48.0	27.3	27.0	11.3	5.5	5.9	5.0	5.5	4.6	3.5	2.6	2.8	1.8	2.1	1.5	7.5	16.4	
	2人	(1282)	48.0	26.9	24.4	8.6	6.2	6.7	5.7	4.9	5.3	3.3	3.2	2.3	1.5	1.1	1.1	9.7	17.9	
	3人以上	(287)	38.3	25.8	26.8	13.2	10.5	4.2	7.7	5.9	5.6	3.5	4.5	1.7	2.4	2.8	2.1	10.1	20.6	
親の性別・年齢別	男性	(1500)	42.9	34.1	36.1	15.5	7.3	8.6	6.8	8.3	5.3	4.1	4.6	3.9	2.7	2.4	1.3	5.7	14.8	
	女性	(1500)	51.3	19.9	15.7	5.1	5.3	3.6	4.3	2.2	4.7	2.7	1.5	1.1	0.7	1.1	1.4	11.7	20.0	
	25-29歳	(93)	39.8	19.4	16.1	11.8	12.9	7.5	9.7	5.4	3.2	8.6	2.2	3.2	4.3	5.4	1.1	8.6	24.7	
	30-34歳	(352)	41.2	29.8	25.3	11.9	6.3	5.1	4.5	6.8	4.8	2.8	2.6	3.4	1.1	1.7	0.6	7.4	23.9	
	35-39歳	(517)	47.8	24.0	26.9	14.3	6.2	6.8	4.3	6.4	2.7	3.5	3.1	2.5	1.4	1.7	2.1	7.4	20.1	
	40-44歳	(626)	49.8	27.3	25.2	8.9	7.0	6.4	5.6	5.1	6.2	2.6	3.2	2.2	1.4	1.4	1.1	8.0	16.8	
	45-49歳	(752)	48.5	29.8	26.2	10.2	6.4	5.9	6.3	4.7	5.2	3.7	2.9	2.3	2.0	2.1	1.6	10.0	14.2	
50-54歳	(660)	46.5	25.3	27.0	7.4	4.5	5.9	5.6	4.4	5.8	3.3	3.3	2.4	2.0	1.1	1.2	9.7	15.0		

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(6) 増やしたい金融資産〔Q23:複数回答〕

〔図 6-6-2〕

		n=	定期預金・貯金	投資信託 (ETF、JIREITを含む)	国内株式	外国株式	学資保険 (共済含む)	外貨預金	死亡保険 (共済含む)	暗号資産/仮想通貨 (ビットコインなど)	学資保険・死亡保険以外の貯蓄型の保険商品 (共済含む)	個人向け国債	FX	国内債券 (個人向け国債除く)	外国債券	コモディティ商品 (金など)	先物、オプション	その他の金融商品	購入してみたいがわからない	金融資産を増やしたいと思わない (普通預貯金のみでよい)
回答者全体		(3000)	47.1	27.0	25.9	10.3	6.3	6.1	5.5	5.3	5.0	3.4	3.0	2.5	1.7	1.7	1.4	1.4	8.7	17.4
働き方	夫婦ともにフルタイム	(1029)	47.1	32.7	32.6	16.0	8.2	9.1	6.1	6.8	5.9	4.3	2.9	3.1	2.3	2.7	1.0	1.0	6.7	14.0
	フルタイム+パート・アルバイト	(835)	46.1	24.3	23.0	8.4	7.4	4.3	6.1	5.4	5.3	3.0	2.8	2.4	1.3	1.2	1.3	1.3	10.1	18.6
	フルタイム+専業主婦・夫	(868)	49.4	23.0	21.0	5.9	4.0	4.7	4.8	2.9	3.7	2.8	3.7	1.8	1.3	1.4	1.4	1.4	10.3	18.4
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(552)	54.0	30.3	31.3	14.1	11.8	10.3	9.8	8.9	7.2	6.2	5.3	4.3	3.6	2.9	1.4	1.4	6.7	9.2
	なし	(2448)	45.5	26.2	24.6	9.4	5.0	5.1	4.6	4.5	4.5	2.8	2.5	2.1	1.3	1.5	1.3	1.3	9.2	19.2
投資興味度	興味がある・計	(1727)	49.1	44.8	41.7	17.0	7.8	9.4	7.8	8.7	6.0	5.1	5.0	4.1	2.8	2.8	2.0	2.0	5.4	4.6
	どちらともいえない	(449)	43.2	5.8	9.6	2.9	5.6	3.1	2.4	1.1	4.2	1.1	0.7	0.7	0.4	0.7	0.4	0.4	16.9	28.1
	興味がない・計	(824)	45.0	1.2	1.6	0.2	3.5	0.7	2.4	0.2	3.3	1.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.5	0.5	11.2	38.5
投資信託保有・意向状況	投資信託保有層	(882)	41.3	78.2	46.1	21.1	6.7	9.6	7.3	9.5	6.0	6.3	4.1	6.0	4.9	3.9	1.5	1.5	2.6	3.7
	投資信託非保有層・計	(2118)	49.5	5.6	17.4	5.8	6.1	4.6	4.8	3.5	4.6	2.2	2.6	1.0	0.4	0.8	1.3	1.3	11.2	23.1
	保有意向層	(119)	55.5	100.0	42.9	18.5	8.4	10.9	7.6	10.9	5.0	11.8	8.4	6.7	3.4	4.2	3.4	3.4	0.0	0.0
	保有非意向層	(1999)	49.2	0.0	15.9	5.1	6.0	4.3	4.7	3.1	4.6	1.6	2.3	0.7	0.3	0.7	1.2	1.2	11.9	24.5

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 〔Q24:複数回答／新・旧NISA利用者〕

〔図 6-7-1〕

	n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	(%)
新・旧NISA利用開始	(1302)	14.6	5.5	8.9	5.6	6.0	3.5	1.6	0.8	57.5	—	
投資額増額	(1302)	7.1	4.7	5.9	4.6	4.5	2.2	1.4	0.8	31.8	40.5	
投資額減額・中止	(1302)	4.7	4.1	3.8	2.4	1.9	1.5	0.3	0.5	14.7	68.4	
積立開始	(1302)	6.7	3.9	9.4	4.8	4.0	1.5	0.9	0.5	30.0	40.6	
取り崩しの実施	(1302)	4.8	2.8	3.4	2.2	2.1	1.2	0.8	1.3	13.8	69.4	
ポートフォリオの変更	(1302)	4.6	2.8	3.8	2.3	2.3	1.6	0.5	0.4	18.8	64.7	

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ①新・旧NISA利用開始 〔Q24①:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-2〕 新・旧NISA利用開始

		n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	(%)
回答者全体		(1302)	14.6	5.5	8.9	5.6	6.0	3.5	1.6	0.8	57.5
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(483)	24.8	9.3	12.4	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	52.4
	義務教育期 (6-14歳)	(441)	13.4	5.4	8.2	8.8	9.1	2.7	0.0	0.0	57.1
	高校・大学期 (15-22歳)	(378)	2.9	0.5	5.3	2.1	10.1	8.7	5.6	2.9	64.3
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(290)	29.3	7.6	11.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	52.1
	男性 義務教育期 (6-14歳)	(282)	15.6	7.1	8.9	7.1	9.9	3.2	0.0	0.0	55.0
	男性 高校・大学期 (15-22歳)	(228)	1.8	0.9	5.7	3.1	11.4	9.2	6.6	2.6	61.8
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(193)	18.1	11.9	14.5	7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	52.8
	女性 義務教育期 (6-14歳)	(159)	9.4	2.5	6.9	11.9	7.5	1.9	0.0	0.0	61.0
	女性 高校・大学期 (15-22歳)	(150)	4.7	0.0	4.7	0.7	8.0	8.0	4.0	3.3	68.0
子どもの人数	1人	(639)	16.9	6.9	9.9	5.5	4.2	2.3	1.3	0.2	56.5
	2人	(548)	12.4	4.7	8.2	5.5	7.5	4.0	1.8	1.3	58.6
	3人以上	(115)	12.2	0.9	7.0	7.0	8.7	7.0	2.6	2.6	57.4
親の性別・年齢別	男性	(800)	16.6	5.5	8.8	4.8	6.8	3.8	1.9	0.8	55.9
	女性	(502)	11.4	5.4	9.2	7.0	4.8	3.0	1.2	1.0	60.0
	25-29歳	(40)	35.0	22.5	5.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0
	30-34歳	(161)	23.6	9.9	15.5	6.8	0.6	0.6	0.0	0.0	50.3
	35-39歳	(229)	25.3	6.6	14.0	3.9	1.7	0.9	0.4	0.0	50.7
	40-44歳	(277)	13.0	6.1	7.2	8.7	7.6	3.2	1.4	0.0	57.0
	45-49歳	(327)	10.1	2.1	6.7	4.6	11.0	6.1	3.4	1.2	58.4
50-54歳	(268)	4.1	2.6	5.6	3.0	6.0	4.9	1.9	2.6	70.9	

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ①新・旧NISA利用開始 〔Q24①:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-3〕 新・旧NISA利用開始

	n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	(%)
回答者全体	(1302)	14.6	5.5	8.9	5.6	6.0	3.5	1.6	0.8	57.5	
働き方	夫婦ともにフルタイム	(563)	20.4	7.1	9.6	5.5	4.6	3.0	0.9	0.7	52.2
	フルタイム+パート・アルバイト	(338)	5.6	3.6	7.4	5.9	9.8	4.7	2.7	1.2	61.8
	フルタイム+専業主婦・夫	(300)	15.0	3.7	9.3	5.0	4.7	3.0	2.0	0.7	62.0
金銭的 支援	支援してくれる親族あり	(275)	21.8	10.2	11.6	6.5	7.3	5.1	1.5	0.0	44.0
	なし	(1027)	12.7	4.2	8.2	5.4	5.6	3.0	1.7	1.1	61.1
投資 興味度	興味がある・計	(1144)	14.6	5.5	9.5	5.9	6.0	3.4	1.7	0.9	56.8
	どちらともいえない	(109)	14.7	3.7	5.5	2.8	5.5	3.7	1.8	0.0	63.3
	興味がない・計	(49)	14.3	8.2	2.0	6.1	6.1	4.1	0.0	2.0	59.2
投資 信託保 有・ 意向状況	投資信託保有層	(782)	11.5	5.0	8.2	5.2	6.1	3.5	1.7	0.6	61.1
	投資信託非保有層・計	(520)	19.2	6.2	10.0	6.2	5.8	3.5	1.5	1.2	51.9
	保有意向層	(55)	18.2	3.6	12.7	5.5	3.6	5.5	0.0	0.0	52.7
	保有非意向層	(465)	19.4	6.5	9.7	6.2	6.0	3.2	1.7	1.3	51.8

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ②投資額増額 〔Q24②:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-4〕 投資額増額

		n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	(%)
回答者全体		(1302)	7.1	4.7	5.9	4.6	4.5	2.2	1.4	0.8	31.8	40.5	
第1子の年齢	乳幼児期(0-5歳)	(483)	11.2	6.8	9.5	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	30.6	40.8	
	義務教育期(6-14歳)	(441)	7.9	5.4	5.0	7.0	7.3	1.6	0.0	0.0	33.1	36.5	
	高校・大学期(15-22歳)	(378)	0.8	1.1	2.4	2.6	6.9	5.6	4.8	2.9	31.7	44.7	
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期(0-5歳)	(290)	14.1	8.6	9.7	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	33.4	34.1	
	男性 義務教育期(6-14歳)	(282)	8.2	7.4	6.7	8.2	8.2	1.4	0.0	0.0	34.8	30.1	
	男性 高校・大学期(15-22歳)	(228)	0.0	0.9	2.6	3.9	9.6	7.0	4.8	2.2	33.8	39.5	
	女性 乳幼児期(0-5歳)	(193)	6.7	4.1	9.3	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	26.4	50.8	
	女性 義務教育期(6-14歳)	(159)	7.5	1.9	1.9	5.0	5.7	1.9	0.0	0.0	30.2	47.8	
	女性 高校・大学期(15-22歳)	(150)	2.0	1.3	2.0	0.7	2.7	3.3	4.7	4.0	28.7	52.7	
子どもの人数	1人	(639)	7.7	6.3	7.2	5.2	3.0	1.3	1.1	0.3	31.0	40.2	
	2人	(548)	6.6	2.9	4.6	3.6	5.7	3.3	1.5	0.7	32.7	41.2	
	3人以上	(115)	6.1	4.3	5.2	6.1	7.0	1.7	2.6	4.3	32.2	38.3	
親の性別・年齢別	男性	(800)	8.0	6.0	6.6	5.6	5.6	2.5	1.4	0.6	34.0	34.3	
	女性	(502)	5.6	2.6	4.8	3.0	2.6	1.6	1.4	1.2	28.3	50.4	
	25-29歳	(40)	17.5	10.0	7.5	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	45.0	
	30-34歳	(161)	11.2	6.2	10.6	5.0	1.9	0.0	0.0	0.0	31.1	37.3	
	35-39歳	(229)	13.5	7.0	10.0	4.8	0.4	0.9	0.4	0.4	28.4	38.0	
	40-44歳	(277)	8.3	5.1	5.8	5.1	7.6	0.7	0.7	0.4	32.9	38.6	
	45-49歳	(327)	3.1	4.3	4.0	4.9	6.1	4.3	2.8	1.8	31.8	40.7	
50-54歳	(268)	1.1	1.1	1.9	3.0	4.9	3.7	2.2	1.1	36.9	45.5		

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ②投資額増額 〔Q24②:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-5〕 投資額増額

	n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	(%)	
回答者全体	(1302)	7.1	4.7	5.9	4.6	4.5	2.2	1.4	0.8	31.8	40.5		
働き方	夫婦ともにフルタイム	(563)	10.3	5.9	7.3	5.3	3.6	2.0	1.4	0.4	30.2	37.1	
	フルタイム+パート・アルバイト	(338)	2.7	2.1	5.3	4.1	7.1	2.4	1.8	1.2	32.8	43.2	
	フルタイム+専業主婦・夫	(300)	6.7	5.0	4.3	4.0	3.0	2.3	0.7	1.3	36.0	41.7	
金銭的 支援	支援してくれる親族あり	(275)	12.0	10.2	10.2	6.2	4.4	3.3	1.8	0.7	25.1	33.1	
	なし	(1027)	5.7	3.2	4.8	4.2	4.5	1.9	1.3	0.9	33.6	42.5	
投資 興味度	興味がある・計	(1144)	7.3	4.9	6.1	5.1	5.1	2.3	1.3	0.9	34.4	36.5	
	どちらともいえない	(109)	4.6	4.6	2.8	1.8	0.0	0.9	1.8	0.9	13.8	68.8	
	興味がない・計	(49)	6.1	0.0	8.2	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	12.2	71.4	
投資 信託保 有・ 意向 状況	投資信託保有層	(782)	5.8	4.7	6.1	5.2	5.2	2.7	1.9	1.3	40.9	30.3	
	投資信託非保有層・計	(520)	9.0	4.6	5.6	3.7	3.3	1.3	0.6	0.2	18.1	55.8	
	保有意向層	(55)	9.1	9.1	5.5	5.5	1.8	1.8	0.0	1.8	23.6	43.6	
	保有非意向層	(465)	9.0	4.1	5.6	3.4	3.4	1.3	0.6	0.0	17.4	57.2	

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ③投資額減額・中止 〔Q24③:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-6〕 投資額減額・中止

		n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	(%)
回答者全体		(1302)	4.7	4.1	3.8	2.4	1.9	1.5	0.3	0.5	14.7	68.4	
第1子の年齢	乳幼児期(0-5歳)	(483)	6.6	6.2	5.8	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	15.1	65.4	
	義務教育期(6-14歳)	(441)	6.1	4.5	3.9	4.3	2.7	0.9	0.0	0.0	15.0	66.2	
	高校・大学期(15-22歳)	(378)	0.5	0.8	1.3	0.3	3.4	4.0	1.1	1.6	14.0	74.6	
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期(0-5歳)	(290)	8.6	6.6	5.9	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	17.2	60.3	
	男性 義務教育期(6-14歳)	(282)	7.1	6.0	5.7	5.0	3.5	1.4	0.0	0.0	16.3	59.6	
	男性 高校・大学期(15-22歳)	(228)	0.0	1.3	1.3	0.0	5.3	5.3	1.8	1.3	14.9	71.5	
	女性 乳幼児期(0-5歳)	(193)	3.6	5.7	5.7	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	11.9	73.1	
	女性 義務教育期(6-14歳)	(159)	4.4	1.9	0.6	3.1	1.3	0.0	0.0	0.0	12.6	78.0	
	女性 高校・大学期(15-22歳)	(150)	1.3	0.0	1.3	0.7	0.7	2.0	0.0	2.0	12.7	79.3	
子どもの人数	1人	(639)	4.7	5.0	3.8	1.9	1.6	0.9	0.3	0.2	16.3	66.5	
	2人	(548)	4.4	3.1	3.6	2.6	1.8	1.8	0.2	0.5	13.5	70.8	
	3人以上	(115)	6.1	3.5	5.2	4.3	4.3	2.6	0.9	1.7	12.2	67.0	
親の性別・年齢別	男性	(800)	5.6	4.9	4.5	2.8	2.8	2.0	0.5	0.4	16.3	63.3	
	女性	(502)	3.2	2.8	2.8	1.8	0.6	0.6	0.0	0.6	12.4	76.5	
	25-29歳	(40)	15.0	17.5	0.0	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	52.5	
	30-34歳	(161)	6.8	7.5	8.7	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.8	58.4	
	35-39歳	(229)	8.7	3.9	5.2	2.6	0.4	0.4	0.0	0.0	12.7	67.7	
	40-44歳	(277)	4.7	4.0	4.3	2.5	1.8	1.4	0.0	0.4	15.5	69.0	
	45-49歳	(327)	2.8	3.1	2.4	2.4	3.7	2.8	0.9	0.9	13.5	70.9	
50-54歳	(268)	0.7	1.5	1.5	0.4	2.6	1.9	0.4	0.7	17.2	73.5		

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ③投資額減額・中止 〔Q24③:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-7〕 投資額減額・中止

	n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	(%)
回答者全体	(1302)	4.7	4.1	3.8	2.4	1.9	1.5	0.3	0.5	14.7	68.4	
働き方	夫婦ともにフルタイム	(563)	6.7	6.6	4.4	3.4	1.6	1.1	0.2	0.4	11.9	66.4
	フルタイム+パート・アルバイト	(338)	2.7	1.5	3.6	1.8	2.7	2.4	0.6	0.6	16.9	70.1
	フルタイム+専業主婦・夫	(300)	3.3	2.3	3.3	1.3	1.3	1.3	0.3	0.7	17.7	69.7
金銭的 支援	支援してくれる親族あり	(275)	8.0	9.8	7.6	4.0	1.5	2.2	0.4	0.4	13.8	56.0
	なし	(1027)	3.8	2.5	2.8	1.9	2.0	1.3	0.3	0.5	15.0	71.7
投資 興味度	興味がある・計	(1144)	4.8	3.9	3.9	2.5	2.1	1.6	0.3	0.5	16.1	66.5
	どちらともいえない	(109)	2.8	3.7	4.6	0.9	0.9	0.9	0.0	0.0	6.4	80.7
	興味がない・計	(49)	6.1	8.2	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	83.7
投資 信託保 有・ 意向 状況	投資信託保有層	(782)	3.6	3.8	3.5	2.6	2.2	1.4	0.3	0.8	19.2	65.1
	投資信託非保有層・計	(520)	6.3	4.4	4.4	2.1	1.5	1.5	0.4	0.0	8.1	73.3
	保有意向層	(55)	5.5	3.6	12.7	3.6	0.0	3.6	1.8	0.0	12.7	58.2
	保有非意向層	(465)	6.5	4.5	3.4	1.9	1.7	1.3	0.2	0.0	7.5	75.1

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ④積立開始 〔Q24④:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-8〕 積立開始

		n=	子ども (第1子) ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	(%)
回答者全体		(1302)	6.7	3.9	9.4	4.8	4.0	1.5	0.9	0.5	30.0	40.6	
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(483)	9.7	6.6	12.4	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	27.5	42.7	
	義務教育期 (6-14歳)	(441)	7.9	3.6	8.4	7.5	6.6	1.1	0.0	0.0	32.0	35.1	
	高校・大学期 (15-22歳)	(378)	1.3	0.8	6.9	4.0	6.1	4.0	3.2	1.6	30.7	44.4	
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(290)	11.7	6.9	11.4	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	29.3	37.9	
	男性 義務教育期 (6-14歳)	(282)	8.2	5.3	8.9	7.8	7.4	1.1	0.0	0.0	31.9	32.3	
	男性 高校・大学期 (15-22歳)	(228)	0.0	0.9	4.8	5.3	8.3	5.3	4.4	1.3	30.7	43.4	
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(193)	6.7	6.2	14.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	24.9	49.7	
	女性 義務教育期 (6-14歳)	(159)	7.5	0.6	7.5	6.9	5.0	1.3	0.0	0.0	32.1	40.3	
	女性 高校・大学期 (15-22歳)	(150)	3.3	0.7	10.0	2.0	2.7	2.0	1.3	2.0	30.7	46.0	
子どもの人数	1人	(639)	6.9	4.9	10.3	4.9	2.8	0.8	0.8	0.0	29.1	40.8	
	2人	(548)	6.6	3.1	8.9	4.0	4.6	2.4	0.9	0.5	31.6	40.1	
	3人以上	(115)	6.1	2.6	7.0	7.8	7.8	1.7	1.7	2.6	27.0	41.7	
親の性別・年齢別	男性	(800)	7.1	4.6	8.6	5.9	5.0	1.9	1.3	0.4	30.6	37.5	
	女性	(502)	6.0	2.8	10.8	3.0	2.4	1.0	0.4	0.6	28.9	45.6	
	25-29歳	(40)	7.5	25.0	5.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	17.5	42.5	
	30-34歳	(161)	11.2	6.2	15.5	5.0	1.2	0.0	0.0	0.0	28.0	37.3	
	35-39歳	(229)	12.7	3.9	14.8	3.5	3.1	0.0	0.0	0.0	27.5	36.7	
	40-44歳	(277)	7.9	3.2	7.9	5.8	4.0	0.7	0.7	0.0	31.8	40.1	
	45-49歳	(327)	3.7	2.4	6.7	5.5	5.8	3.7	1.8	0.9	28.7	42.5	
50-54歳	(268)	1.1	1.9	6.7	4.1	4.9	2.2	1.5	1.1	34.7	44.0		

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ④積立開始 〔Q24④:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-9〕 積立開始

	n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	(%)	
回答者全体	(1302)	6.7	3.9	9.4	4.8	4.0	1.5	0.9	0.5	30.0	40.6		
働き方	夫婦ともにフルタイム	(563)	9.9	6.0	12.1	5.0	3.4	1.4	0.5	0.2	25.2	38.9	
	フルタイム+パート・アルバイト	(338)	3.6	1.8	5.6	4.4	6.2	2.1	1.5	0.9	34.3	41.1	
	フルタイム+専業主婦・夫	(300)	4.7	3.0	8.3	4.7	2.7	1.7	1.0	0.3	33.7	42.7	
金銭的 支援	支援してくれる親族あり	(275)	11.6	8.0	13.8	7.3	5.5	2.2	1.5	0.4	25.1	29.5	
	なし	(1027)	5.4	2.8	8.3	4.1	3.6	1.4	0.8	0.5	31.3	43.6	
投資 興味度	興味がある・計	(1144)	6.6	4.1	10.2	5.2	4.5	1.6	1.0	0.5	31.6	37.3	
	どちらともいえない	(109)	6.4	0.9	5.5	2.8	0.0	1.8	0.0	0.0	19.3	63.3	
	興味がない・計	(49)	10.2	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	14.3	67.3	
投資 信託保 有・ 意向 状況	投資信託保有層	(782)	5.6	4.7	9.0	4.6	5.2	1.7	1.2	0.6	39.0	31.1	
	投資信託非保有層・計	(520)	8.3	2.7	10.2	5.0	2.1	1.3	0.6	0.2	16.3	55.0	
	保有意向層	(55)	7.3	3.6	20.0	10.9	1.8	3.6	1.8	0.0	18.2	38.2	
	保有非意向層	(465)	8.4	2.6	9.0	4.3	2.2	1.1	0.4	0.2	16.1	57.0	

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ⑤取り崩しの実施 〔Q24⑤:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-10〕 取り崩しの実施

		n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	(%)
回答者全体		(1302)	4.8	2.8	3.4	2.2	2.1	1.2	0.8	1.3	13.8	69.4	
第1子の年齢	乳幼児期(0-5歳)	(483)	6.8	3.9	4.8	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.5	68.3	
	義務教育期(6-14歳)	(441)	6.1	3.4	3.2	3.4	3.6	0.9	0.0	0.0	12.5	69.6	
	高校・大学期(15-22歳)	(378)	0.5	0.8	1.9	0.5	2.9	2.9	2.6	4.5	14.6	70.6	
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期(0-5歳)	(290)	9.0	4.8	5.2	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	16.9	61.7	
	男性 義務教育期(6-14歳)	(282)	6.7	5.0	4.6	5.0	3.5	1.4	0.0	0.0	13.8	63.1	
	男性 高校・大学期(15-22歳)	(228)	0.0	0.9	2.2	0.9	4.8	3.5	3.5	4.4	15.4	67.5	
	女性 乳幼児期(0-5歳)	(193)	3.6	2.6	4.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.9	78.2	
	女性 義務教育期(6-14歳)	(159)	5.0	0.6	0.6	0.6	3.8	0.0	0.0	0.0	10.1	81.1	
	女性 高校・大学期(15-22歳)	(150)	1.3	0.7	1.3	0.0	0.0	2.0	1.3	4.7	13.3	75.3	
子どもの人数	1人	(639)	5.0	2.8	4.1	2.2	1.3	0.6	0.5	0.5	14.4	69.8	
	2人	(548)	4.4	2.7	2.4	2.0	1.8	1.8	1.1	1.6	13.1	70.4	
	3人以上	(115)	5.2	3.5	4.3	2.6	7.8	0.9	0.9	4.3	13.9	62.6	
親の性別・年齢別	男性	(800)	5.6	3.8	4.1	3.1	2.6	1.5	1.0	1.3	15.4	63.9	
	女性	(502)	3.4	1.4	2.2	0.6	1.2	0.6	0.4	1.4	11.4	78.3	
	25-29歳	(40)	15.0	15.0	5.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	57.5	
	30-34歳	(161)	6.2	5.0	5.0	4.3	1.9	0.0	0.0	0.0	18.6	60.2	
	35-39歳	(229)	8.3	3.5	5.7	2.2	0.4	0.9	0.0	0.0	12.7	68.6	
	40-44歳	(277)	5.4	1.8	3.6	2.2	1.8	0.7	0.0	0.7	14.1	71.8	
	45-49歳	(327)	3.1	2.4	2.1	1.8	3.4	1.5	0.3	1.8	12.8	72.8	
50-54歳	(268)	0.7	0.7	1.5	1.1	2.6	2.2	3.4	3.4	14.2	70.9		

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ⑤取り崩しの実施 〔Q24⑤:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-11〕 取り崩しの実施

	n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	
回答者全体	(1302)	4.8	2.8	3.4	2.2	2.1	1.2	0.8	1.3	13.8	69.4	
働き方	夫婦ともにフルタイム	(563)	6.0	4.3	4.3	2.7	2.1	1.6	0.4	1.1	12.6	67.3
	フルタイム+パート・アルバイト	(338)	3.0	1.2	2.7	1.8	3.3	0.9	1.5	1.2	14.5	70.7
	フルタイム+専業主婦・夫	(300)	4.3	3.0	2.3	2.0	0.7	0.7	0.7	1.3	14.7	72.3
金銭的 支援	支援してくれる親族あり	(275)	8.0	7.3	8.4	5.8	2.9	2.9	0.4	1.8	12.7	53.8
	なし	(1027)	3.9	1.7	2.0	1.2	1.9	0.7	0.9	1.2	14.1	73.6
投資 興味度	興味がある・計	(1144)	4.6	2.8	3.7	2.2	2.3	1.2	0.9	1.4	14.6	68.2
	どちらともいえない	(109)	5.5	2.8	1.8	1.8	0.9	0.9	0.0	0.9	9.2	77.1
	興味がない・計	(49)	6.1	4.1	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	81.6
投資 信託保 有・ 意向 状況	投資信託保有層	(782)	3.5	2.6	3.3	1.7	2.0	1.2	1.0	1.7	16.9	67.9
	投資信託非保有層・計	(520)	6.7	3.3	3.5	2.9	2.1	1.2	0.4	0.8	9.2	71.7
	保有意向層	(55)	5.5	5.5	7.3	1.8	5.5	3.6	0.0	1.8	12.7	58.2
	保有非意向層	(465)	6.9	3.0	3.0	3.0	1.7	0.9	0.4	0.6	8.8	73.3

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ⑥ポートフォリオの変更 〔Q24⑥:複数回答／新旧NISA利用者〕

〔図 6-7-12〕 ポートフォリオの変更

		n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	(%)
回答者全体		(1302)	4.6	2.8	3.8	2.3	2.3	1.6	0.5	0.4	18.8	64.7	
第1子の年齢	乳幼児期(0-5歳)	(483)	6.8	5.0	5.2	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	65.4	
	義務教育期(6-14歳)	(441)	5.9	2.7	3.9	4.3	3.9	1.1	0.0	0.0	19.3	62.4	
	高校・大学期(15-22歳)	(378)	0.3	0.3	2.1	1.3	3.4	4.2	1.6	1.3	20.6	66.7	
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期(0-5歳)	(290)	8.6	6.6	5.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	19.7	59.3	
	男性 義務教育期(6-14歳)	(282)	6.7	4.3	5.0	5.7	5.7	1.4	0.0	0.0	22.7	53.5	
	男性 高校・大学期(15-22歳)	(228)	0.0	0.4	2.6	2.2	4.8	7.0	2.2	1.8	23.2	58.8	
	女性 乳幼児期(0-5歳)	(193)	4.1	2.6	5.2	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	74.6	
	女性 義務教育期(6-14歳)	(159)	4.4	0.0	1.9	1.9	0.6	0.6	0.0	0.0	13.2	78.0	
	女性 高校・大学期(15-22歳)	(150)	0.7	0.0	1.3	0.0	1.3	0.0	0.7	0.7	16.7	78.7	
子どもの人数	1人	(639)	4.9	3.4	4.5	2.0	1.4	1.1	0.0	0.2	18.8	64.8	
	2人	(548)	3.8	2.4	3.3	2.2	2.9	1.6	0.5	0.2	19.3	65.5	
	3人以上	(115)	7.0	1.7	2.6	4.3	4.3	4.3	2.6	2.6	16.5	60.9	
親の性別・年齢別	男性	(800)	5.5	4.0	4.4	3.1	3.4	2.5	0.6	0.5	21.8	57.1	
	女性	(502)	3.2	1.0	3.0	1.0	0.6	0.2	0.2	0.2	14.1	76.9	
	25-29歳	(40)	12.5	17.5	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	55.0	
	30-34歳	(161)	6.8	5.0	7.5	3.7	0.6	1.2	0.0	0.0	19.9	57.1	
	35-39歳	(229)	9.2	2.6	6.1	2.6	0.9	0.4	0.4	0.0	15.3	64.6	
	40-44歳	(277)	5.1	1.8	2.9	2.5	2.9	1.1	0.4	0.4	16.6	69.0	
	45-49歳	(327)	2.1	3.1	2.8	2.1	5.2	2.4	0.6	0.3	19.6	64.5	
50-54歳	(268)	0.7	0.4	1.9	1.5	0.7	2.6	0.7	1.1	23.9	66.8		

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(7) 第1子の成長に伴うNISAの利用状況の変化 ⑥ポートフォリオの変更 〔Q24⑥:複数回答／新旧NISA利用者〕

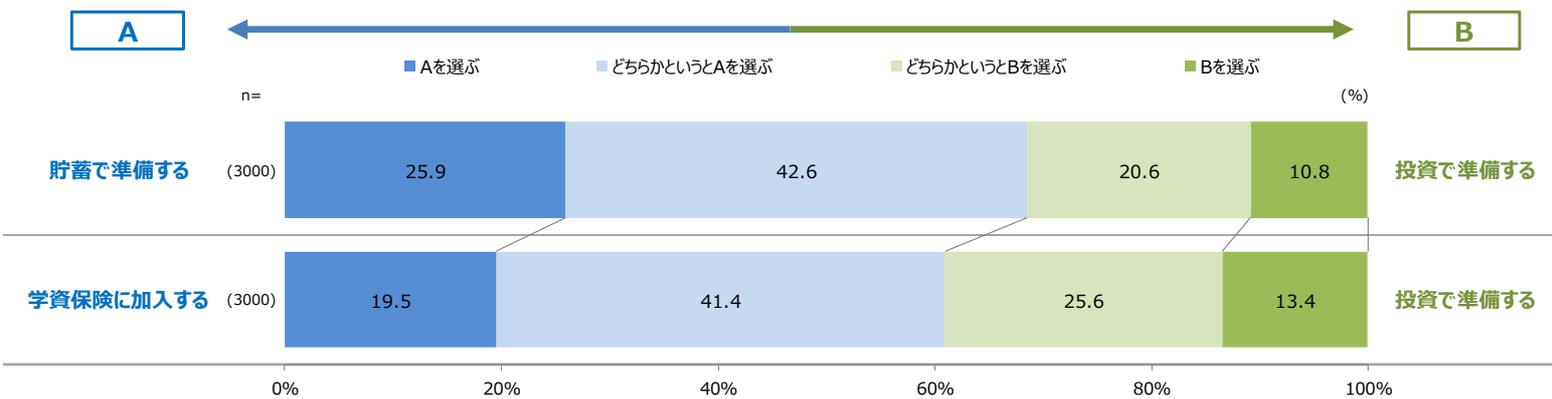
〔図 6-7-13〕 ポートフォリオの変更

	n=	子ども (第1子)が ほしいと 考えるよう になったとき	第1子の 妊娠が わかったとき	第1子が 生まれたとき	第1子が 幼稚園・ 保育園に 入ったとき	第1子が 小学生に なったとき	第1子が 中学生に なったとき	第1子が 高校生に なったとき	第1子が 大学・専門 学校など (高専、短大 含む)へ進学 したとき	第1子の 成長とは 関係なく 行った	特に行っ ていない	(%)	
回答者全体	(1302)	4.6	2.8	3.8	2.3	2.3	1.6	0.5	0.4	18.8	64.7		
働き方	夫婦ともにフルタイム	(563)	6.2	3.7	5.0	3.4	1.6	1.8	0.5	0.2	17.1	62.3	
	フルタイム+パート・アルバイト	(338)	2.7	1.2	3.3	2.4	3.6	2.1	0.6	0.3	20.1	66.3	
	フルタイム+専業主婦・夫	(300)	4.0	3.3	2.7	0.7	2.3	0.0	0.3	0.3	19.7	68.3	
金銭的 支援	支援してくれる親族あり	(275)	9.5	5.1	6.9	4.4	3.3	3.3	1.1	0.0	17.5	53.8	
	なし	(1027)	3.3	2.2	3.0	1.8	2.0	1.2	0.3	0.5	19.2	67.7	
投資 興味度	興味がある・計	(1144)	4.5	3.0	4.2	2.4	2.5	1.8	0.5	0.4	20.5	62.3	
	どちらともいえない	(109)	4.6	1.8	0.9	1.8	0.9	0.0	0.0	0.0	9.2	80.7	
	興味がない・計	(49)	6.1	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	85.7	
投資 信託保 有・ 意向 状況	投資信託保有層	(782)	3.2	2.6	3.5	2.2	2.9	2.2	0.6	0.5	25.3	59.1	
	投資信託非保有層・計	(520)	6.7	3.3	4.4	2.5	1.3	0.8	0.2	0.2	9.0	73.3	
	保有意向層	(55)	7.3	5.5	7.3	5.5	0.0	3.6	1.8	0.0	10.9	61.8	
	保有非意向層	(465)	6.7	3.0	4.1	2.2	1.5	0.4	0.0	0.2	8.8	74.6	

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(8) 子育て資金における貯蓄、学資保険、投資の重要度〔Q25:単数回答〕

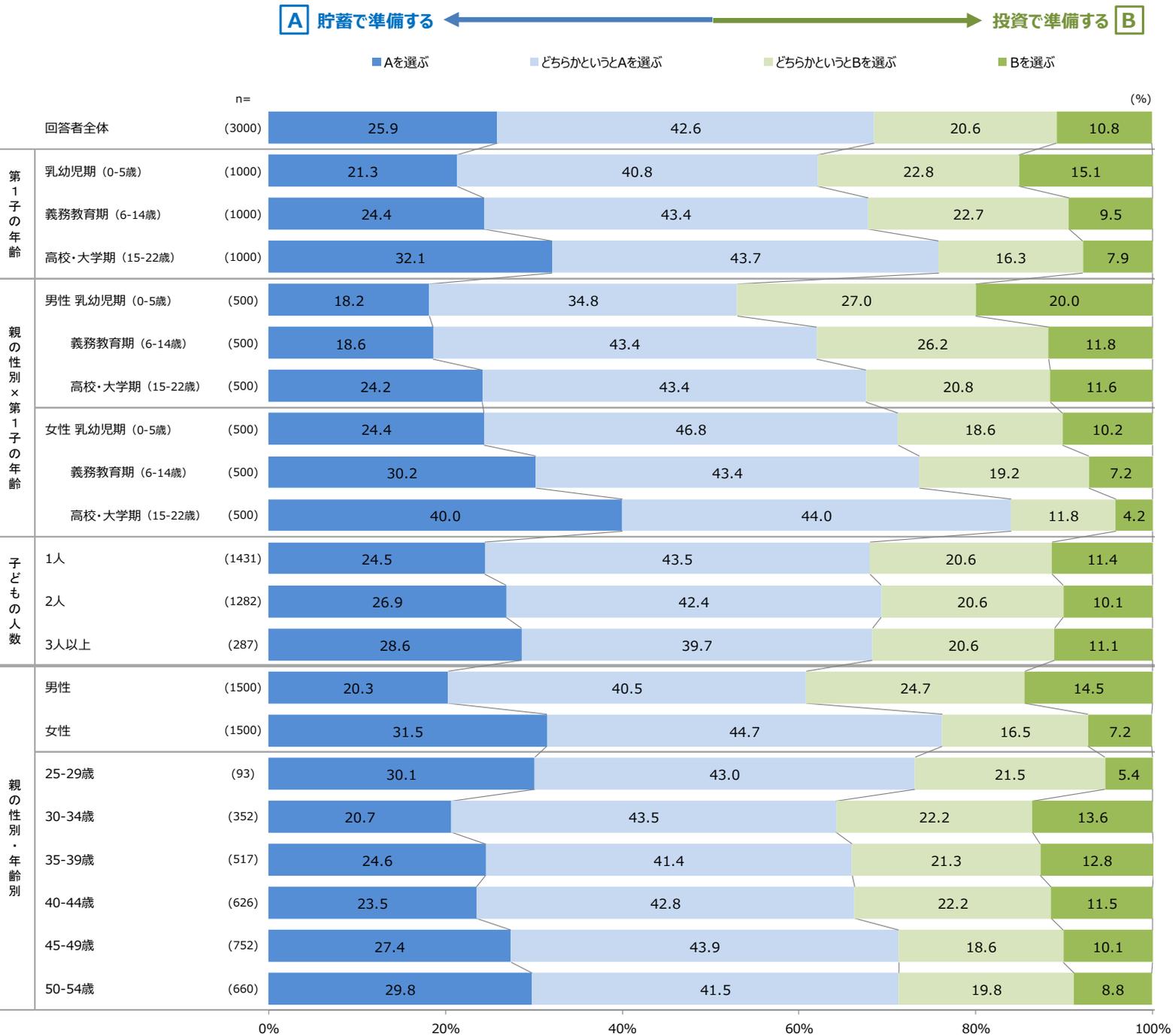
〔図 6-8-1〕



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(8) 子育て資金における貯蓄、学資保険、投資の重要度 ①貯蓄と投資 〔Q25①:単数回答〕

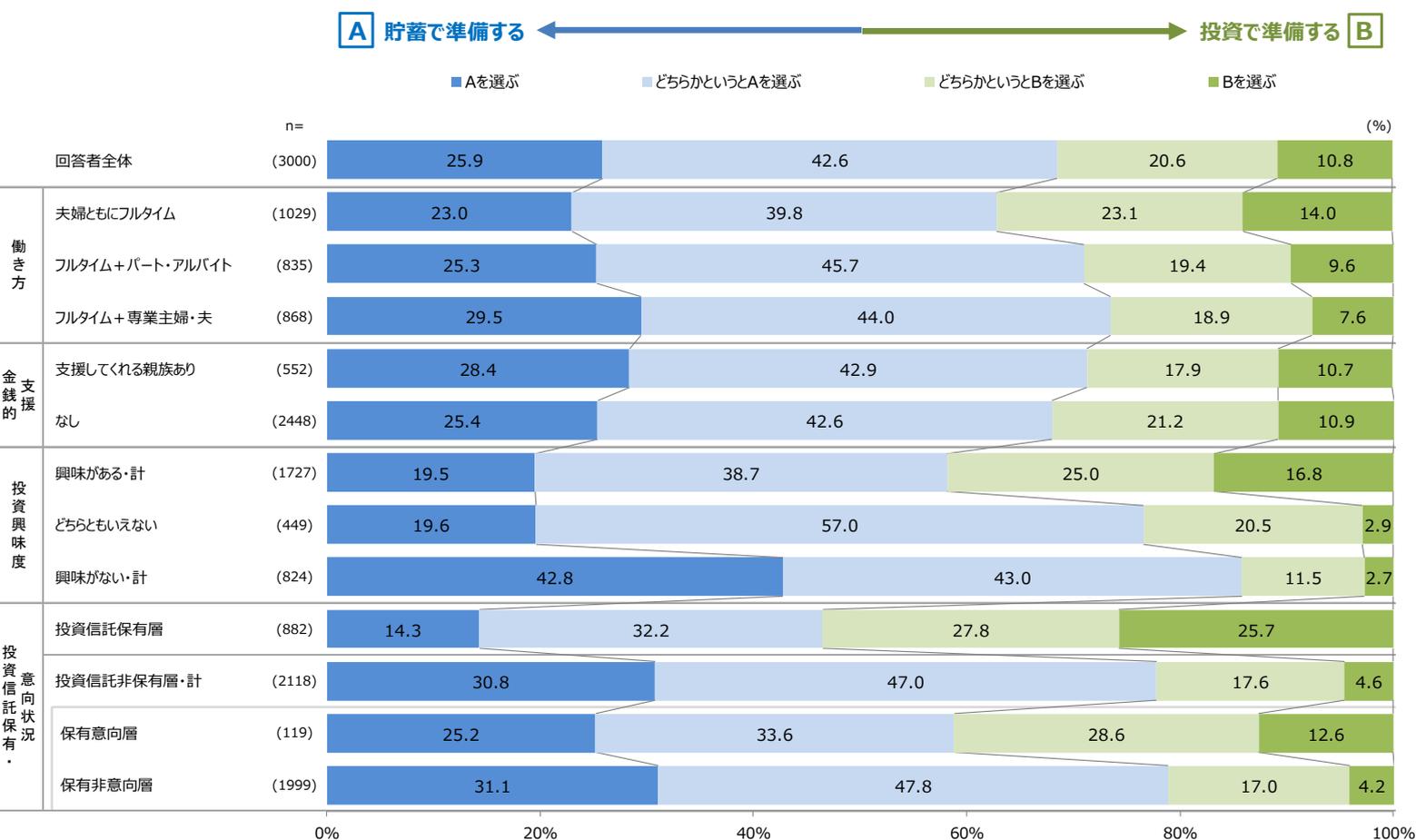
〔図 6-8-2〕 A貯蓄で準備する / B投資で準備する



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(8) 子育て資金における貯蓄、学資保険、投資の重要度 ①貯蓄と投資 〔Q25①:単数回答〕

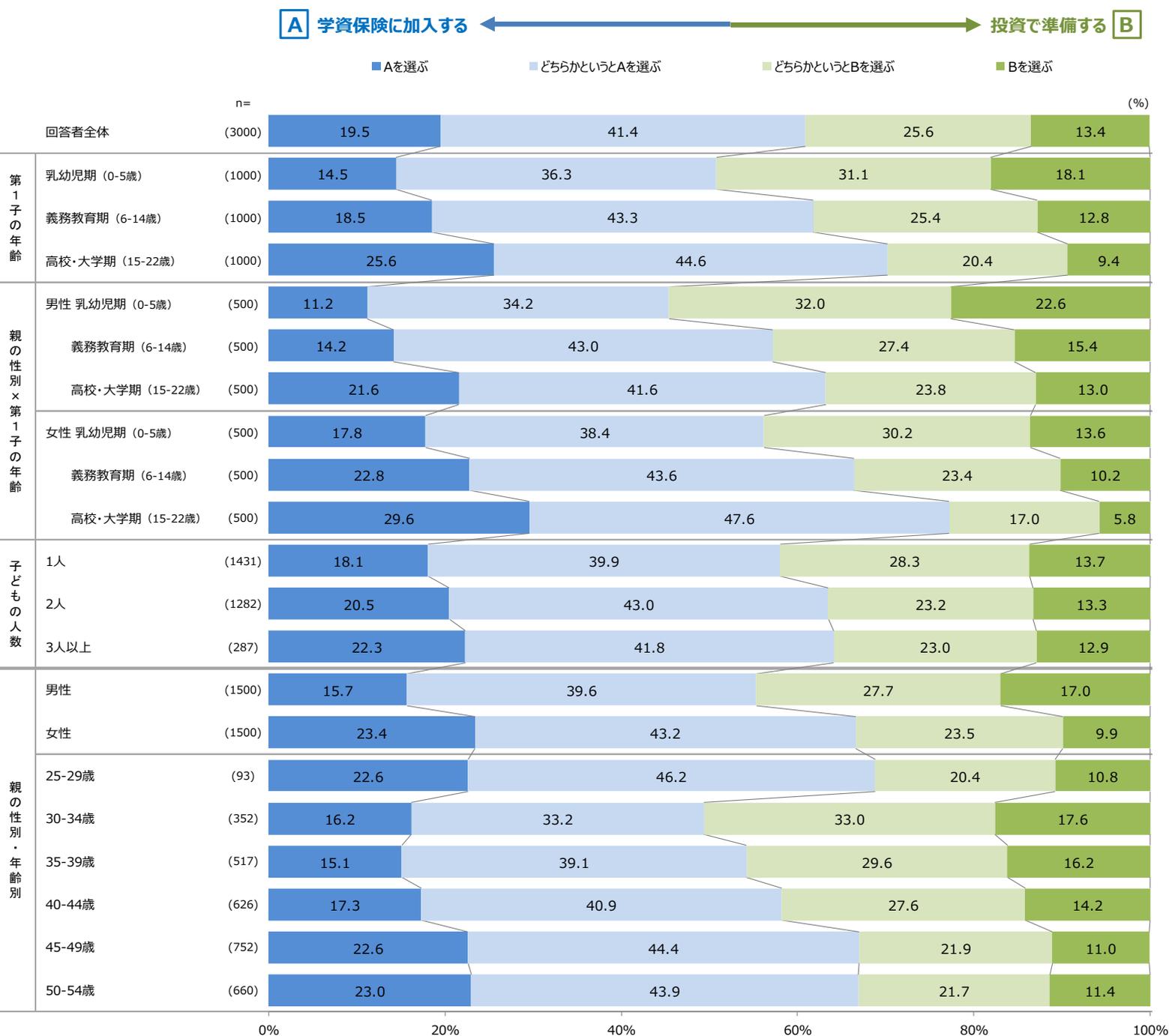
〔図 6-8-3〕 A貯蓄で準備する / B投資で準備する



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(8) 子育て資金における貯蓄、学資保険、投資の重要度 ②保険と投資 〔Q25②:単数回答〕

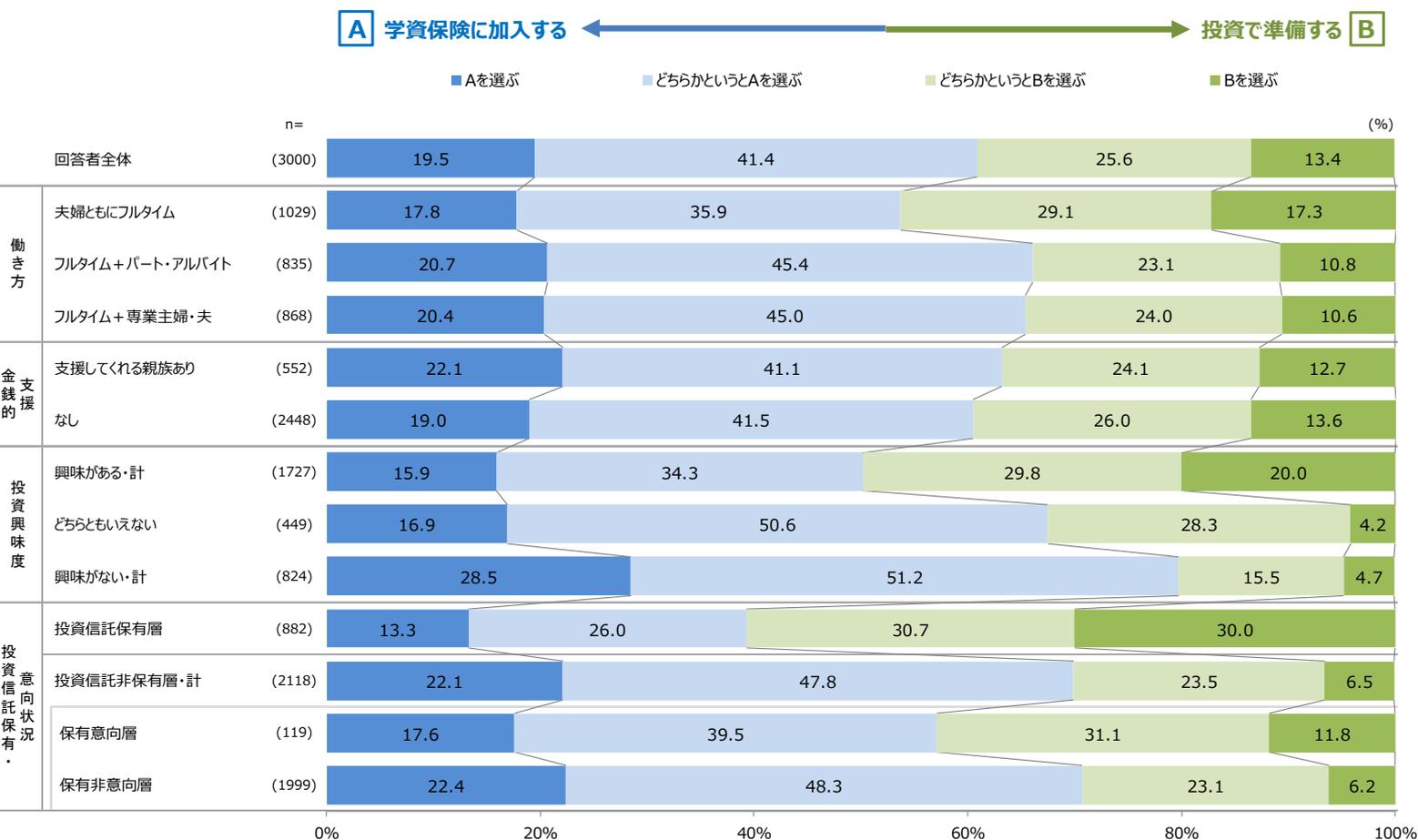
〔図 6-8-4〕 A 学資保険に加入する / B 投資で準備する



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(8) 子育て資金における貯蓄、学資保険、投資の重要度 ②保険と投資 〔Q25②:単数回答〕

〔図 6-8-5〕 A 学資保険に加入する / B 投資で準備する



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(9) 金融リテラシーの状況〔Q26:複数回答〕

〔図 6-9-1〕

預貯金は元本が保証されるが、金利が低いいため資産がほとんど増えない
 学資保険は貯蓄型の保険商品である
 投資商品は、元本保証がない
 預金先の金融機関が破綻した場合、合算して元本1000万円までとその利息などまでしか保護されない
 学資保険は途中解約した場合、元本割れする可能性がある
 インフレが続くと、預貯金や貯蓄型保険では、実質的な価値が低下することになる
 1銘柄の株式を購入するより、株式を組み入れる投資信託を購入した方がリスクが軽減される
 投資でリスクを抑えるには、時間を味方につけて、少額で毎月決まった額を積み立てていく「積立投資」が良い
 この中で知っているものは1つもない

	n=	51.1	39.8	38.2	36.2	30.0	26.6	25.8	24.5	26.3	
回答者全体	(3000)	51.1	39.8	38.2	36.2	30.0	26.6	25.8	24.5	26.3	
第1子の年齢	乳幼児期 (0-5歳)	(1000)	46.2	34.6	33.3	32.2	27.7	27.5	24.9	24.0	30.8
	義務教育期 (6-14歳)	(1000)	48.2	39.2	37.9	35.0	29.8	26.5	24.6	23.1	25.7
	高校・大学期 (15-22歳)	(1000)	59.0	45.5	43.3	41.3	32.4	25.7	27.8	26.4	22.4
親の性別×第1子の年齢	男性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	48.6	35.4	39.0	41.6	29.4	34.0	29.8	26.4	24.4
	義務教育期 (6-14歳)	(500)	49.0	39.4	40.0	42.6	31.4	33.2	29.2	27.8	21.0
	高校・大学期 (15-22歳)	(500)	56.4	43.8	44.4	43.8	31.6	31.0	32.0	29.6	23.4
	女性 乳幼児期 (0-5歳)	(500)	43.8	33.8	27.6	22.8	26.0	21.0	20.0	21.6	37.2
	義務教育期 (6-14歳)	(500)	47.4	39.0	35.8	27.4	28.2	19.8	20.0	18.4	30.4
	高校・大学期 (15-22歳)	(500)	61.6	47.2	42.2	38.8	33.2	20.4	23.6	23.2	21.4
子どもの人数	1人	(1431)	49.5	37.1	38.2	36.1	28.7	28.2	25.8	24.5	27.5
	2人	(1282)	53.5	42.1	39.0	37.1	30.7	25.2	26.4	24.7	24.7
	3人以上	(287)	48.4	42.5	34.5	32.8	32.8	24.7	22.6	23.7	27.2
親の性別・年齢別	男性	(1500)	51.3	39.5	41.1	42.7	30.8	32.7	30.3	27.9	22.9
	女性	(1500)	50.9	40.0	35.2	29.7	29.1	20.4	21.2	21.1	29.7
	25-29歳	(93)	34.4	36.6	24.7	18.3	24.7	18.3	16.1	10.8	35.5
	30-34歳	(352)	40.9	31.8	28.7	23.3	23.6	22.2	19.9	20.5	37.2
	35-39歳	(517)	46.0	33.1	30.8	28.0	25.9	25.5	21.7	22.8	29.4
	40-44歳	(626)	48.9	39.5	38.0	35.6	29.7	27.5	25.2	23.5	24.6
	45-49歳	(752)	54.5	43.9	41.0	41.5	33.9	26.3	27.0	26.5	23.9
50-54歳	(660)	61.2	45.3	47.9	46.4	33.0	30.3	32.6	28.6	21.1	

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(9) 金融リテラシーの状況〔Q26:複数回答〕

〔図 6-9-2〕

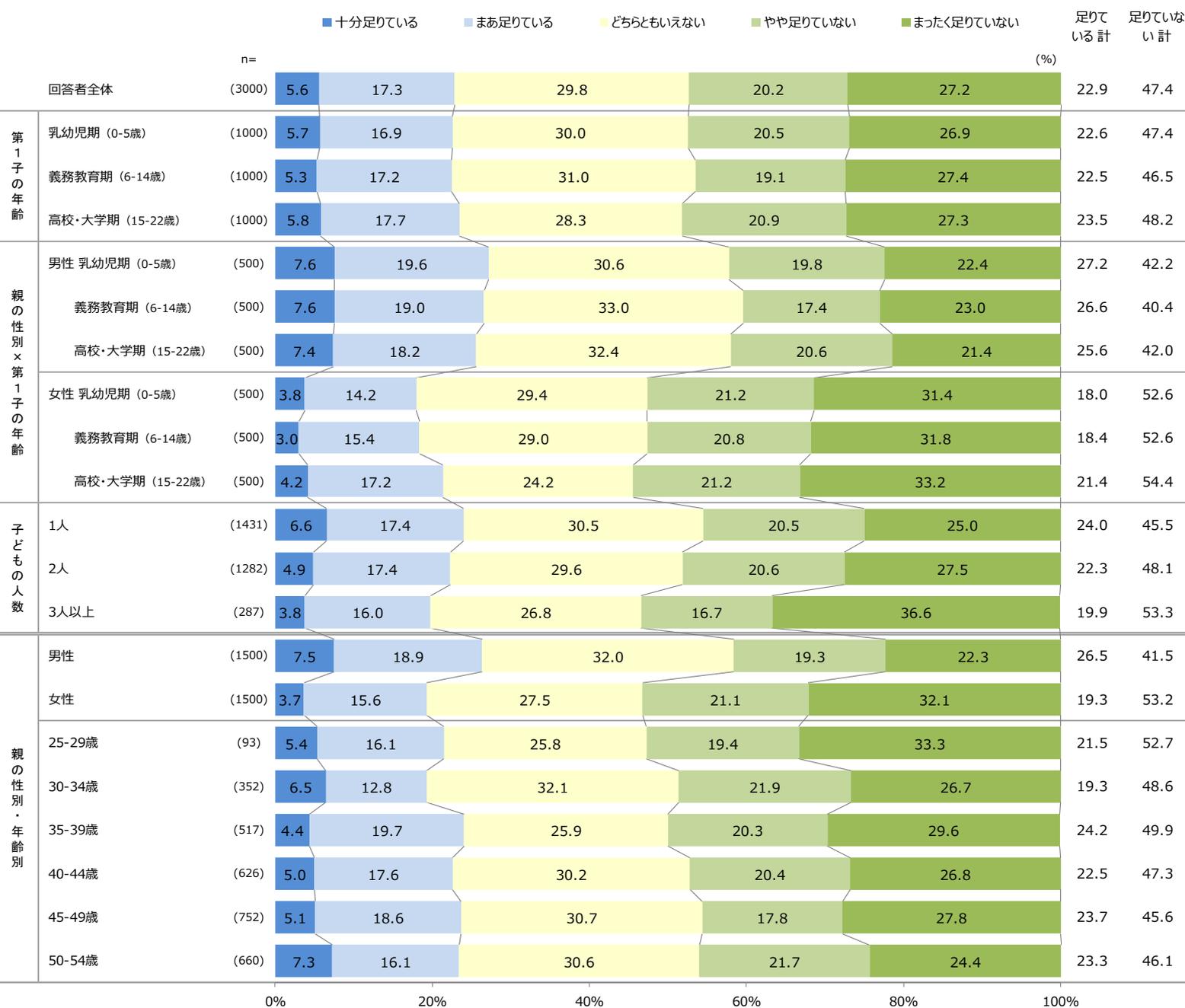
預貯金は元本が保証されるが、金利が低いので資産がほとんど増えない
 学資保険は貯蓄型の保険商品である
 投資商品は、元本保証がない
 預金先の金融機関が破綻した場合、合算して元本1000万円までとその利息などまでしか保護されない
 学資保険は途中解約した場合、元本割れする可能性がある
 インフレが続くと、預貯金や貯蓄型保険では、実質的な価値が低下することになる
 1銘柄の株式を購入するより、株式を組み入れる投資信託を購入した方がリスクが軽減される
 投資でリスクを抑えるには、時間を味方につけて、少額で毎月決まった額を積み立てていく「積立投資」が良い
 この中で知っているものは1つもない

	n=	51.1	39.8	38.2	36.2	30.0	26.6	25.8	24.5	26.3	
回答者全体	(3000)	51.1	39.8	38.2	36.2	30.0	26.6	25.8	24.5	26.3	
働き方	夫婦ともにフルタイム	(1029)	50.3	40.3	39.3	37.1	31.7	31.3	29.2	26.4	21.7
	フルタイム+パート・アルバイト	(835)	50.2	40.8	39.0	36.5	29.5	23.7	24.0	23.0	27.7
	フルタイム+専業主婦・夫	(868)	54.1	39.7	36.6	35.6	29.7	24.1	24.0	24.0	28.2
金銭的支援	支援してくれる親族あり	(552)	54.2	46.9	40.8	37.9	32.4	30.6	27.9	26.3	19.0
	なし	(2448)	50.4	38.2	37.6	35.8	29.4	25.7	25.3	24.1	27.9
投資興味度	興味がある・計	(1727)	63.8	50.7	50.7	49.0	40.5	38.1	38.3	36.9	10.2
	どちらともいえない	(449)	33.9	26.3	24.5	22.3	19.6	14.3	10.7	10.2	43.7
	興味がない・計	(824)	34.0	24.3	19.3	16.9	13.5	9.1	7.8	6.3	50.5
投資信託保有意向状況	投資信託保有層	(882)	71.0	57.5	63.3	60.2	48.8	50.7	51.9	51.6	7.6
	投資信託非保有層・計	(2118)	42.9	32.4	27.7	26.2	22.1	16.5	14.9	13.2	34.1
	保有意向層	(119)	67.2	52.9	54.6	45.4	43.7	37.8	37.8	36.1	4.2
	保有非意向層	(1999)	41.4	31.2	26.1	25.0	20.9	15.3	13.5	11.9	35.9

6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(10) 子育てにあたっての保有資産に対する充足感〔Q27:単数回答〕

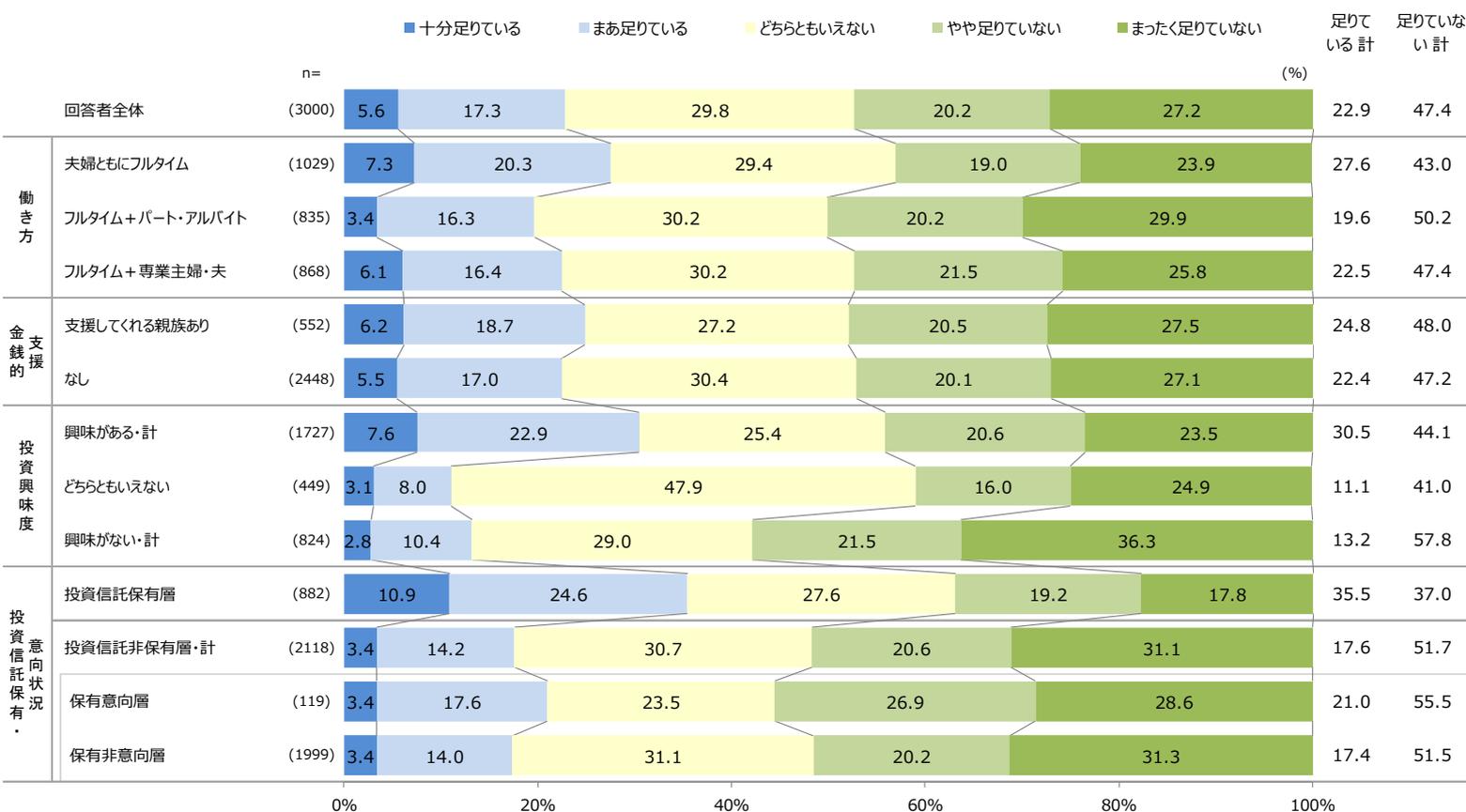
〔図 6-10-1〕



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(10) 子育てにあたっての保有資産に対する充足感〔Q27:単数回答〕

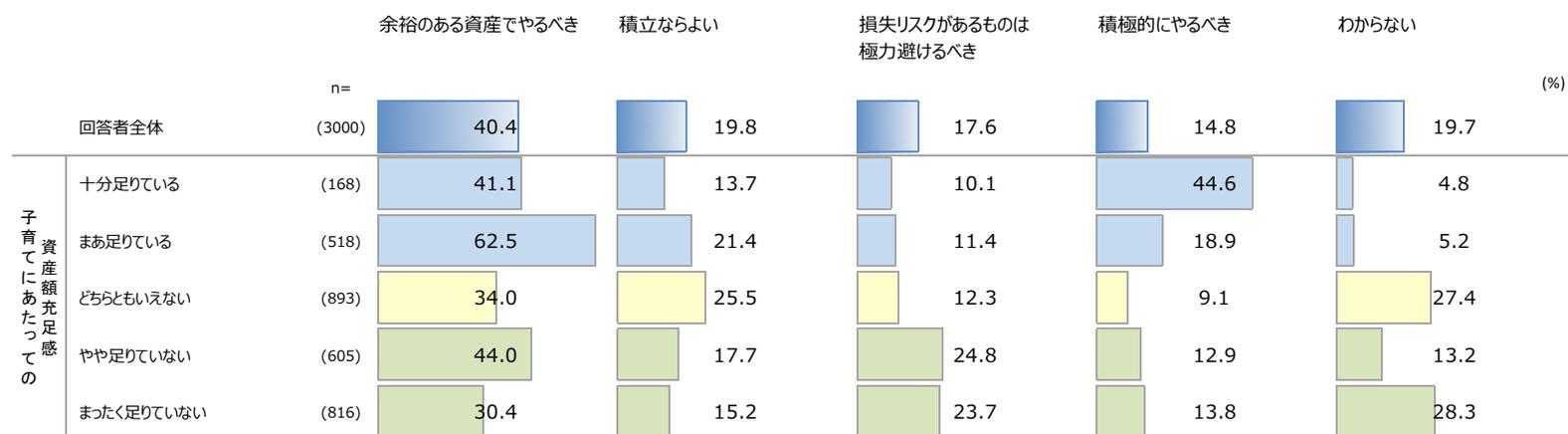
〔図 6-10-2〕



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(11) 子育て資金を投資で調達することへの意見〔Q28:複数回答〕

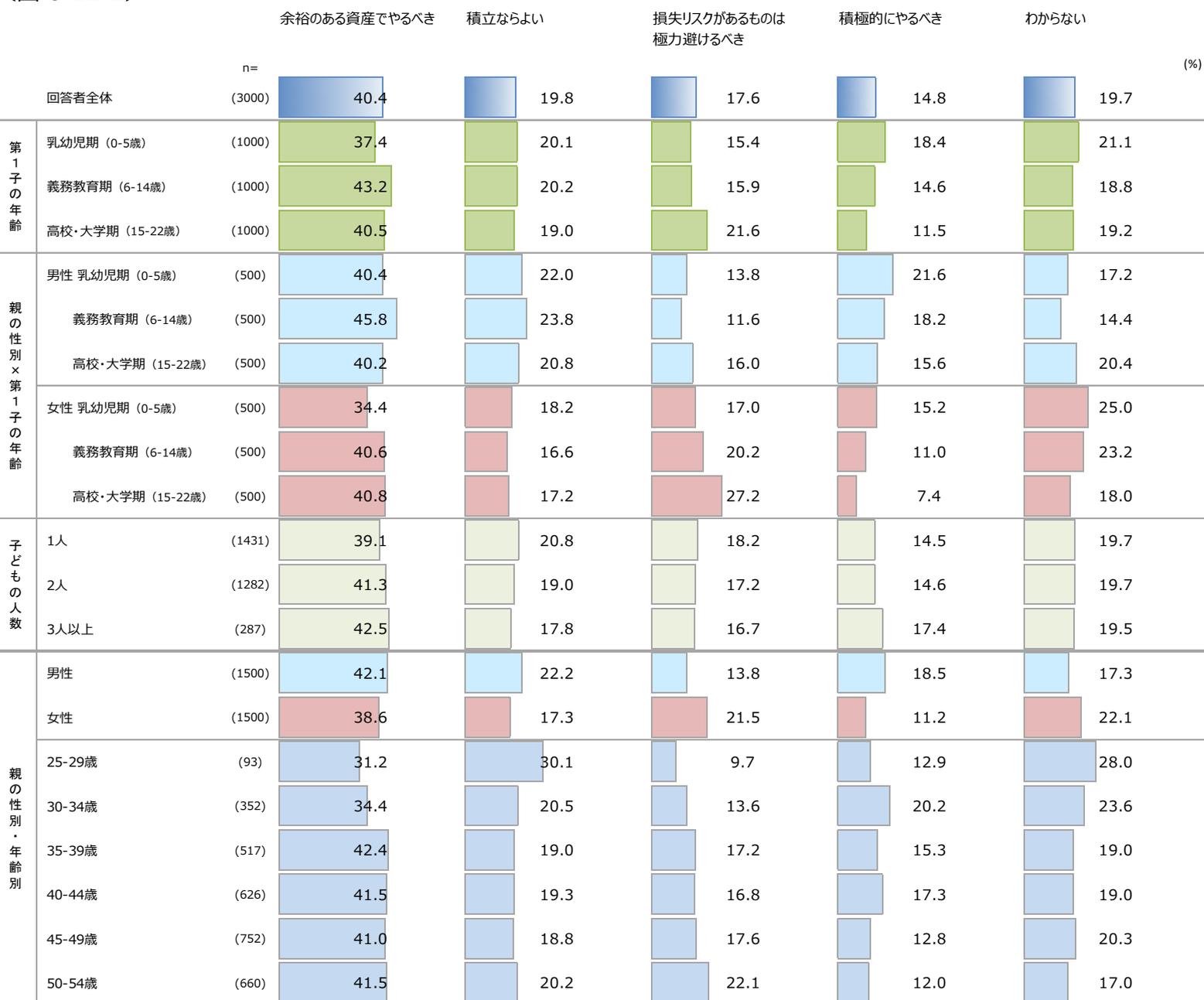
〔図 6-11-1〕 子育てにあたっての資産額の充足感×子育て資金を投資で調達することへの意見



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(11) 子育て資金を投資で調達することへの意見〔Q28:複数回答〕

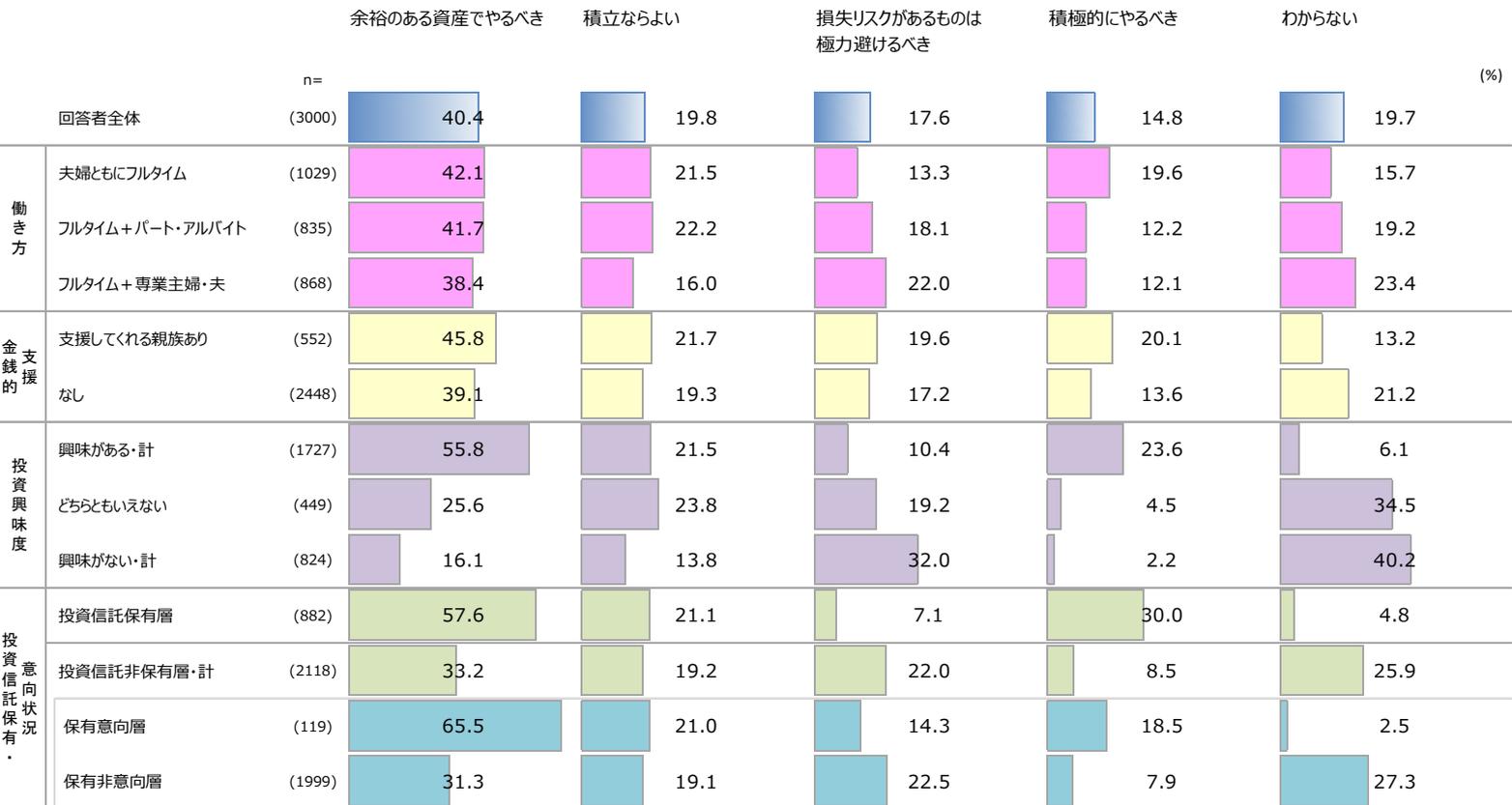
〔図 6-11-2〕



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(11) 子育て資金を投資で調達することへの意見〔Q28:複数回答〕

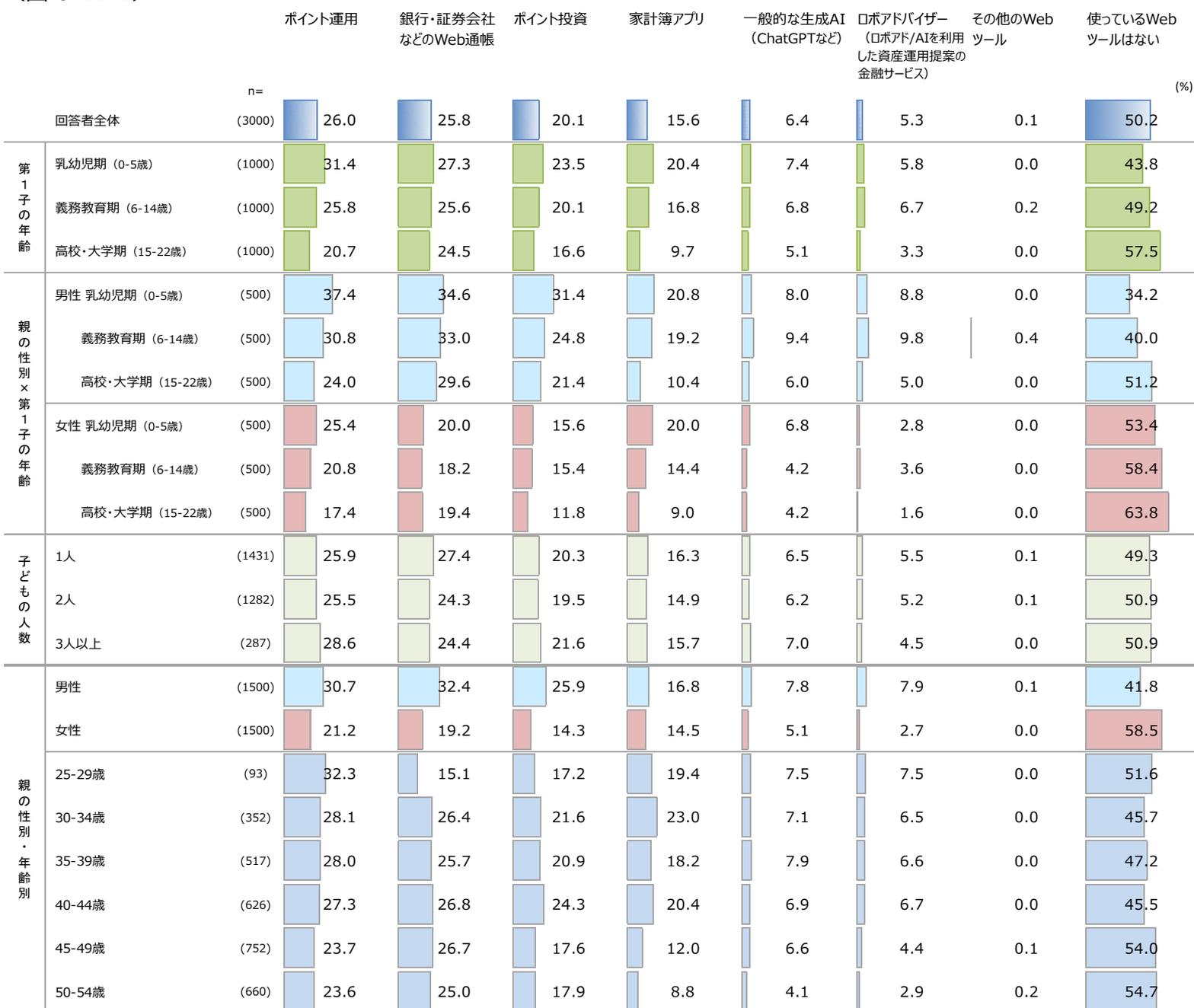
〔図 6-11-3〕



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(12) 資産形成におけるWebツールの活用状況〔Q29:複数回答〕

〔図 6-12-1〕



6. 子育て世代のライフプランと投資の状況

(12) 資産形成におけるWebツールの活用状況〔Q29:複数回答〕

〔図 6-12-2〕



<参考資料> 調査票

F1 あなたの性別をお選びください。

- 1 男性
- 2 女性
- 3 その他・答えたくない

F2 あなたの年齢をお答えください。（半角数字を入力）

1 歳

F3 あなたにあてはまるものをお選びください。

- 1 未婚
- 2 既婚
- 3 離別・死別
- 4 その他（婚約中・事実婚など）

F4 あなたのお子様の人数をお知らせください。

※同居・非同居は問いません。

※お子様のいない方は「0」を入力してください。

1 人

<F5聴取対象：子どものいる人(F4>0)>

F5 それぞれのお子様の年齢を、年齢の高い順にお知らせください。

※1歳未満は「0」を入力してください。

※6人以上お子様がいる場合は、5人目は、最年少のお子様の年齢をお答えください。

1 第1子（最も年長のお子様） 歳

2 第2子 歳

3 第3子 歳

4 第4子 歳

5 第5子（お子様が6人以上の方は最年少のお子様） 歳

<参考資料> 調査票

<F6聴取対象：長子が0～22歳の人(F5_1<23)>

F6 それぞれの**お子様の性別**を、年齢の高い順にお答えください。

※ 6人以上お子様がいる場合は、5人目は、最年少（末子）のお子様の性別をお答えください。

		1 男性	2 女性
1	第1子（最も年長のお子様）	→ ●	●
2	第2子	→ ●	●
3	第3子	→ ●	●
4	第4子	→ ●	●
5	第5子（または末子）	→ ●	●

Q1 あなたの**お住まいの都道府県**をお選びください。

選択して下さい▼

Q2 **職業**をお知らせください。

※ 複数の職業をお持ちの方は、主なものを1つお知らせください。

		1 会社員・非営利団体職員・公務員	2 派遣・契約社員	3 会社役員・経営者	4 自営業 （農林漁業含む）	5 自由業 （医師・弁護士など）	6 パート・アルバイト・フリーター （学生のアルバイトは除く）	7 専業主婦／主夫	8 無職	9 学生	10 その他の職業
1	あなたの職業	→ ●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2	配偶者/パートナー等の職業	→ ●	●	●	●	●	●	●	●	●	

<参考資料> 調査票

Q3 あなたの**世帯年収**と**個人年収**をお知らせください。（それぞれひとつずつ）

※**世帯年収**は、「自分+配偶者・パートナー等」の年間での収入でお答えください。

※**個人年収**は、「あなたご自身」の年間での収入をお知らせください。

	1 あなたの 世帯 年収	2 あなたの 個 人 年 収
	↓	↓
1 100万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 100万～300万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 300万～500万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 500万～800万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 800万～1,000万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 1,000万～1,500万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 1,500万～2,000万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8 2,000万円以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9 わからない・答えたくない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q4 あなたのご家庭に対して、**金銭的な支援（仕送りや大きな出費の支援）**をしてくれる**親族**をお知らせください。（いくつでも）

※同居・非同居は問いません

1 実父・実母

2 義父・義母

3 実の兄弟・姉妹

4 義理の兄弟・姉妹

5 その他()

6 金銭的な支援をしてくれる親族は特にいない

<参考資料> 調査票

Q5A A:あなたの世帯での1カ月あたりの平均的な支出額はどのくらいですか。

B:そのうち、子どもの保育・教育に関連する支出（保育費、学費、塾代、習い事等の教育に係る費用）はどのくらいですか。

	1 A 世帯での1カ月あたりの平均的な支出額	2 B 子どもの保育・教育に関連する支出
	↓	↓
1 10万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 10万～15万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 15万～20万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 20万～25万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 25万～30万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 30万～35万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 35万～40万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8 40万～50万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9 50万円以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10 わからない・答えたくない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

<参考資料> 調査票

Q5B あなたの世帯では1カ月あたり、子どもの将来に備える資金（預貯金・投資・保険など貯める・増やすお金）はどのくらい確保していますか。

- 1 5万円未満
- 2 5万～10万円未満
- 3 10万～15万円未満
- 4 15万～20万円未満
- 5 20万～25万円未満
- 6 25万～30万円未満
- 7 30万～35万円未満
- 8 35万～40万円未満
- 9 40万円以上
- 10 わからない・答えたくない

Q6 あなたは「投資」に興味がありますか。

- 1 とても興味がある
- 2 やや興味がある
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり興味はない
- 5 まったく興味はない

<参考資料> 調査票

Q7 あなたは、現在、次のような**金融資産**をお持ちですか。（いくつでも）

※普通預貯金以外についてお答えください。

※世帯ではなく、「あなたご自身」についてお答えください。

- 1 定期預金・貯金
- 2 外貨預金
- 3 国内株式
- 4 外国株式
- 5 投資信託（ETF、J-REITを含む）
- 6 債券（個人向け国債・社債・外国債券など）
- 7 先物、オプション、コモディティ商品（金など）
- 8 FX
- 9 暗号資産/仮想通貨（ビットコインなど）
- 10 学資保険（共済含む）
- 11 死亡保険（共済含む）
- 12 学資保険・死亡保険以外の貯蓄型の保険商品（共済含む）
- 13 その他（具体的に)
- 14 金融資産は持っていない（普通預貯金のみ）

<参考資料> 調査票

Q8 あなたは、次のような**金融関連制度**を利用していますか。(いくつでも)

※世帯ではなく、「あなたご自身」についてお答えください。

- 1 財形貯蓄制度
- 2 新NISA (成長投資枠、つみたて投資枠)
- 3 旧NISA (一般NISA、つみたてNISA、ジュニアNISA)
- 4 企業型確定拠出年金 (DC)
- 5 個人型確定拠出年金 (iDeCo、iDeCo+)
- 6 この中で利用しているものはない

<参考資料> 調査票

Q9 A あなたは**1カ月あたりいくらかの貯蓄**をしていますか。

(投資をしている方は投資金額も含めてお答えください。ポイント投資も含まれます。)

B そのうち、「**投資**」に回している**1カ月あたりのおよその金額**をお知らせください。

※世帯ではなく、「あなたご自身」についてお答えください。

※金融資産をお持ちでない方は、Aのみご回答ください。

	1 A 1カ月あたりの貯蓄	2 B そのうち、「投資」に回している1カ月あたりの金額
	↓	↓
1 0円（貯蓄または投資には回していない）	●	●
2 ～1万円未満	●	●
3 ～3万円未満	●	●
4 ～5万円未満	●	●
5 ～8万円未満	●	●
6 ～10万円未満	●	●
7 ～15万円未満	●	●
8 ～20万円未満	●	●
9 ～20万円以上	●	●
10 決まっていない（残額を貯蓄・投資している）	●	●

<参考資料> 調査票

<Q10聴取対象：金融資産保有者(Q7=1~13)>

Q10 あなたご自身の現在の**資産の状況**について、最も近いものをお知らせください。

※世帯ではなく、「あなたご自身」についてお答えください。

- 1 資産を増やしており、取り崩しはしていない
- 2 資産を増やしながら、取り崩しもしている
- 3 資産を増やすのをやめて、取り崩しをしている
- 4 資産を増やすことも、取り崩しもしていない

<参考資料> 調査票

<Q11聴取対象：金融資産保有者で取り崩している人(Q7=1~13 かつ Q10=2~3)>

Q11 A：Q7で回答した資産のうち、**取り崩しているもの**はどれですか。

B：そのうち、**最も取り崩し額が大きいもの**はどれですか。

	1 A 取り崩しているもの	2 B 最も取り崩し額が大きいもの
	↓	↓
1 定期預金・貯金	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
2 外貨預金	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
3 株式（国内・外国）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
4 投資信託（ETF、J-REITを含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
5 債券（個人向け国債・社債・外国債券など）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
6 先物、オプション、コモディティ商品（金など）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
7 FX・暗号資産/仮想通貨（ビットコインなど）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
8 保険商品	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
9 その他の金融資産【 】	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
10 わからない	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>

<参考資料> 調査票

<Q12聴取対象：最も取り崩している回答者(Q11_2B=1~9)>

Q12 Q11Bで最も取り崩し額が大きいものについて、その理由をお知らせください。(いくつでも)
Q11Bで最も取り崩しが多いと回答したもの： 「」

<あなた自身や家族全体にかかわるもの>

- 1 家族・自分の普段の生活費
- 2 住宅の購入
- 3 自家用車の購入
- 4 家電製品など比較的高額の耐久消費財
- 5 医療費
- 6 投資に回すため
- 7 投資の利益確定のため
- 8 その他の自分や家族全体に関する費用()

<子どもにかかわるもの>

- 9 子どもの生活費(衣食関連)
- 10 子どもの教育費(学校、塾、習い事、受験など)
- 11 子どもの医療費
- 12 その他の子どもに関する費用()

<あなた自身や家族・子ども以外に関する費用>

- 13 その他()
- 14 わからない

<参考資料> 調査票

<Q13聴取対象：金融資産保有者で増やしている人(Q7=1~13 かつ Q10=1~2)>>

Q13 A：Q7で回答した資産のうち、**増やしているもの**はどれですか。

B：そのうち、**最も増額幅が大きいもの**はどれですか。

	1 A 増やしているもの	2 B 最も増額幅が大きいもの
1 定期預金・貯金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
2 外貨預金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
3 株式（国内・外国）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
4 投資信託（ETF、J-REITを含む）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
5 債券（個人向け国債・社債・外国債券など）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
6 先物、オプション、コモディティ商品（金など）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
7 FX・暗号資産/仮想通貨（ビットコインなど）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
8 保険商品	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
9 その他の金融資産【 】	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>
10 わからない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>

<参考資料> 調査票

<Q14聴取対象：最も増やしている回答者(Q13_2B=1~9)>

Q14 Q13Bで最も増額幅が大きいものについて、そのお金の使い道であてはまるものをお知らせください。
(いくつでも)

Q13Bで最も増額幅が大きいと回答したもの： 「」

<あなた自身や家族全体に関するもの>

- 1 家族・自分の普段の生活費
- 2 住宅の購入
- 3 自家用車の購入
- 4 家電製品など比較的高額の耐久消費財
- 5 医療費
- 6 投資に回すため
- 7 自分や家族全体の将来のための貯蓄
- 8 その他の自分や家族全体に関する費用()

<子どもに関するもの>

- 9 子どもの生活費（衣食関連）
- 10 子どもの教育費（学校、塾、習い事、受験など）
- 11 子どもの医療費
- 12 子どもの将来のための貯蓄
- 13 その他の子どもに関する費用()

<あなた自身や家族・子ども以外に関する費用>

- 14 その他()
- 15 特に決まっていない

<参考資料> 調査票

Q15 現在、あなたの世帯では、次のような**借入れ・ローン**などがありますか。（いくつでも）

<あなた自身や家族全体に関するもの>

- 1 住宅ローン
- 2 自動車ローン
- 3 フリーローン（用途を定めないもの、カードローン含む）
- 4 消費者金融
- 5 その他の自分や家族全体に関する借入れ()

<子どもに関するもの>

- 6 教育ローン
- 7 奨学金（返還を必要とするもの）
- 8 医療費
- 9 その他の子どもに関する借入れ()

<あなた自身や家族・子ども以外に関する費用>

- 10 その他の借入れ()
- 11 わからない
- 12 借入れはまったくくない

<参考資料> 調査票

Q16 子育てに関して経済的な負担が一番大きいと感じるのはどれですか。

- 1 食費
- 2 衣服費
- 3 生活用品費
- 4 レジャー費
- 5 住居費
- 6 医療費
- 7 保育費
- 8 教育費（高校までの学費）
- 9 教育費（大学・専門学校、留学などの学費）
- 10 教育費（習い事、塾などの費用）
- 11 子どもの結婚資金
- 12 その他()
- 13 わからない・特に負担になっているものはない

<参考資料> 調査票

Q17 あなたが、子育てに関して「資金面での支援」を受けているもの・利用している制度などをお知らせください。(いくつでも)

■ 1 実親・義理の親からの資金援助（住宅購入支援、その他の生前贈与）

■ 2 会社からの助成・給付

■ 3 国・自治体からの助成・給付（全ての子育て世帯対象のもの）

■ 4 ひとり親の公的助成制度（医療費助成、所得税・住民税控除など）

■ 5 国・自治体の減税

■ 6 教育費の減免（返還不要の奨学金、大学無償化制度など）

■ 7 ローン金利の減免（【フラット35】子育てプラスなど）

■ 8 その他の支援・制度()

■ 9 支援・制度の利用はない

<参考資料> 調査票

<Q18聴取対象：配偶者がいる人(F3=2)>

Q18 あなたのご家庭で、以下のようなお金に関することについて**決定権**はどちらがお持ちですか。

		1 主に自分自身	2 主に配偶者	3 自分と配偶者で相談する	4 特に決めていない（その時の状況や内容による）
1 生活費に関する支出	→	●	●	●	●
2 大型のまとまった支出	→	●	●	●	●
3 子どもの教育に関する支出	→	●	●	●	●
4 貯蓄	→	●	●	●	●
5 投資	→	●	●	●	●
6 借入れ	→	●	●	●	●

<参考資料> 調査票

Q19 あなたは、以下のような子育てに関連する費用について、**ライフプラン（金銭面からの生活・人生設計）**を考えたことがありますか。項目ごとにお答えください。

- | 1 | 2 | 3 | 4 |
|------------------------------|--------------------|------------------------|--------------|
| いつ・何をして・いくら必要かまで具体的に考えたことがある | 大体のイメージとして考えたことはある | 気になっっているが具体的に検討したことはない | まったく考えたことはない |

1 子どもの出産に関する費用	→	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
2 子どもが増えた場合の住宅購入・リフォームに関する費用	→	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
3 子どもの学力や能力を伸ばすための費用（塾・習い事）	→	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
4 子どもの学費	→	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
5 子どもの生活費（衣食関連）	→	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
6 子どもの医療費	→	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
7 子どもとのレジャー・旅行などの費用	→	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

<参考資料> 調査票

Q21 あなたの第1子（一番上のお子さま）について伺います。

あなたは**第1子のお子さま**に、**どのような経済的支援を行いたい（行う必要がある）**と考えていますか。（いくつでも）

あなたの第1子（一番上のお子さま）の・・・

- 1 学力や能力を伸ばすための費用（塾・習い事）
- 2 学費（受験・進学費用含む）
- 3 独立した生活のための費用（一人暮らしなど）
- 4 就職に関わる費用
- 5 結婚費用
- 6 出産・子育てするための費用（あなたにとっての孫の出産・子育て費用）
- 7 住宅購入の費用
- 8 その他()
- 9 経済的支援はしない予定
- 10 わからない・考えたことがない

<参考資料> 調査票

Q22 あなたの①**普段の生活上の情報源**と②**ライフプランを検討する場合の情報源**をお知らせください。
(それぞれいくつでも)

	1 普段の生活上の情報源	2 ライフプランを検討する場合の情報源
	↓	↓
1 テレビ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 新聞・雑誌	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 Webのポータルサイト (Google、Yahoo!など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 長尺の動画サイト (YouTubeなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 短尺の動画サイト (TikTokなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 SNS (X、Instagram、Facebookなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 政府・団体の公式ホームページ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 金融機関の公式ホームページ (銀行・証券会社・保険会社など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 子育て関連の雑誌・Webコンテンツ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 あてはまるものはない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<参考資料> 調査票

Q23 今後増やしたいと思う**金融資産**をお知らせください。（いくつでも）

※普通預貯金以外についてお答えください。

※世帯ではなく、「あなたご自身」についてお答えください。

- 1 定期預金・貯金
- 2 外貨預金
- 3 国内株式
- 4 外国株式
- 5 投資信託（ETF、J-REITを含む）
- 6 個人向け国債
- 7 国内債券（個人向け国債除く）
- 8 外国債券
- 9 先物、オプション、コモディティ商品（金など）
- 10 FX
- 11 暗号資産/仮想通貨（ビットコインなど）
- 12 学資保険（共済含む）
- 13 死亡保険（共済含む）
- 14 学資保険・死亡保険以外の貯蓄型の保険商品（共済含む）
- 15 その他の金融商品
- 16 購入してみたいが何がいいかわからない
- 17 金融資産を増やしたいと思わない（普通預貯金のみでよい）

<参考資料> 調査票

<Q24聴取対象：新旧NISA利用者(Q8=2 or 3)>

Q24 あなたが第1子のお子様の成長に合わせて行った投資行動について伺います。

旧NISA、新NISAの利用開始、投資額増額、積立、取り崩し、投資方針見直し等、いつ行ったかをお知らせください。（それぞれいくつでも）

		1 子ども (第1子) がほしいと考えるようになったとき	2 第1子の妊娠が分かったとき	3 第1子が生まれたとき	4 第1子が幼稚園・保育園に入ったとき	5 第1子が小学生になったとき	6 第1子が中学生になったとき	7 第1子が高校生になったとき	8 第1子が大学・専門学校など (高専、短大含む)へ進学したとき	9 第1子の成長とは関係なく行った	10 村に行っていない
1 新・旧NISA利用開始	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-
2 投資額増額	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 投資額減額・中止	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 積立開始	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 取り崩しの実施	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 ポートフォリオの変更	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<参考資料> 調査票

Q25 子育てのための資金を準備する方法について、①、②それぞれで**AとBのどちらを選びますか。**

- ① A. 貯蓄で準備する / B. 投資で準備する
 ② A. 学資保険に加入する / B. 投資で準備する

	←	1 Aを選ぶ	2 どちらかという とAを選ぶ	3 どちらかという とBを選ぶ	4 Bを選ぶ	→
1 A. 貯蓄で準備する		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B. 投資で準備する
2 A. 学資保険に加入する		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	B. 投資で準備する

Q26 以下のような**貯蓄、保険、投資の特徴**について、あなたが**知っているもの**をお知らせください。（いくつでも）

- 1 預貯金は元本が保証されるが、金利が低いため資産がほとんど増えない
- 2 預金先の金融機関が破綻した場合、合算して元本1000万円までとその利息などまでしか保護されない
- 3 学資保険は貯蓄型の保険商品である
- 4 学資保険は途中解約した場合、元本割れする可能性がある
- 5 インフレが続くと、預貯金や貯蓄型保険では、実質的な価値が低下することになる
- 6 投資商品は、元本保証がない
- 7 1銘柄の株式を購入するより、株式を組み入れる投資信託を購入した方がリスクが軽減される
- 8 投資でリスクを抑えるには、時間を味方につけて、少額で毎月決まった額を積み立てていく「積立投資」が良い
- 9 この中で知っているものは1つもない

<参考資料> 調査票

Q27 現在の保有資産について、子育てをしていくにあたって、現在の資産額は**十分**と感じますか。

- 1 十分足りている
- 2 まあ足りている
- 3 どちらともいえない
- 4 やや足りていない
- 5 まったく足りていない

Q28 子育てのための資金を「投資で作る」ことについて、どのように思いますか。（いくつでも）

- 1 積極的にやるべき
- 2 余裕のある資産でやるべき
- 3 積立ならよい
- 4 損失リスクがあるものは極力避けるべき
- 5 わからない

Q29 あなたが**資産形成のために使っているWeb上のツール**などをお知らせください。（いくつでも）

- 1 銀行・証券会社などのWeb通帳
- 2 家計簿アプリ
- 3 ロボアドバイザー（ロボアド/AIを利用した資産運用提案の金融サービス）
- 4 ポイント運用
- 5 ポイント投資
- 6 一般的な生成AI（ChatGPTなど）
- 7 その他のWebツール()
- 8 使っているWebツールはない

<参考資料> 調査票

Q30 あなたの現在の**時間面での状況**をお知らせください。

		1 あてはまる	2 ややあてはまる	3 ややあてはまらない	4 あてはまらない	
1 A	仕事で時間がない	→	●	●	●	●
2 B	子育てで時間がない	→	●	●	●	●
3 C	お金のことを考える時間がない	→	●	●	●	●
4 D	自分の将来設計を考える時間がない	→	●	●	●	●
5 E	子どもの将来設計を考える時間がない	→	●	●	●	●